

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2007
JULY
NO.1

7



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
国際ロータリー 第2660地区
2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

ガバナー就任に際して ～私の方針～	新谷 秀一	1
ガバナープロフィール		5
岩田宙造直前ガバナーへのお礼のことば	新谷 秀一	6
RI会長メッセージ	ウィルフリッド J.ウィルキンソン	7
ウィルフリッド J.ウィルキンソン氏のプロフィール.....		9
2007～2008年度のための地区協議会報告		10
2006～2007年度春のRYLA(ライラ)報告		11
地区大会のご案内		12
地区社会奉仕活動「インドネシア学校再建プロジェクト」報告		13
2007～2008年度 第2660地区ガバナー補佐の紹介.....		14
地区運営資金/ガバナー事務所経費		16
地区活動資金		17
特別会計/地区基金/地区広報基金		18
国際ロータリー 特別月間/2007～2008年度 国際ロータリー 年間カレンダー		19
主要報告書/報告書送付先及び送金先		20
2007～2008年度 I.M.日程一覧表		21
2007～2008年度 ガバナー公式訪問日程		22
主要送金		23
第2660地区 各ロータリークラブ ホームページ・E-mailアドレス		24
文庫通信		26
2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 組織図		27
2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 ロータリークラブ一覧表		28
お知らせ/敬弔/2007～2008年度 地区幹事担当一覧表		29
月信編集委員会からのおねがい		
2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所案内		30

ガバナー就任に際して



夏空のまぶしい7月、いよいよ今月より新年度入りとなりました。

国際ロータリー第2660地区ガバナー就任にあたり、歴代ガバナーをはじめ地区内すべてのロータリアンの皆さんの、営々と築かれた地区の伝統を守り受け継ぎ、併せて時宜に適した改革にも取り組んでまいりたいと存じます。

どうぞこの1年間皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

ウィルフリッドJ.ウィルキンソンRI会長のテーマと活動方針について

★テーマ

RI会長の2007～08年度のテーマは、「ROTARY SHARES:ロータリーは分かちあいの心」です。

ロータリーとは、だれかれの区別なしに全ての人類に向けられる人類愛に他ならないのです。ロータリーは、その人類愛を表現し、分かちあう術を授けてくれるのです。と前置きして、私たちは、クラブ奉仕を通じて分かちあいますが、クラブはいわばロータリーの手となる存在です。ロータリークラブがなければ、ロータリーは存在しません。会員を表彰し、苦境にある会員に手を貸し、また、物故会員の家族にも連絡を保つことにより、クラブの充実化に努めるのです。また、クラブが常に開放的で親しみに溢れ、資格を有する人であればどんな人でも会員として迎え入れることの出来る環境づくりに徹しています。

私たちが職業奉仕を通じて愛を分かちあうのは、自らの職業を通じて、ロータリーの声となれるのです。私たちは、専門的な知識や能力、特技をも分かちあいます。そして、取引や仕事上の決定を行うときには、必ずロータ

リーの倫理観に照らすよう自らを律します。

私たちが社会奉仕を通じて愛を分かちあうのは、社会奉仕がロータリーの心臓部だからです。私たちが地元のニーズに取り組むのは、第一の責務が地元地域にあるからです。「ロータリーは、良いことをしてくれる」と言ってもらえるよう、地域社会でその存在感を高める努力を惜しみません。そして、これらの人々の中から「会員になりたい」という人が出てくることもあるでしょう。

私たちが国際奉仕を通じて愛を分かちあうのは、それぞれの国において一人ひとりがロータリーの目の役割を果たしているからです。地元地域のニーズとその援助の方法を見定めるために地元社会について知るのが、私たちの仕事です。その上で、地元だけでは賅いきれないとなれば、世界中のロータリアンから援助をもとめることができます。

私たちが青少年活動を通じて愛を分かちあうのは、青少年はロータリーだけでなく、すべての人々にとっての未来であるからです。青少年プログラムの強化に努めることにより、今日ここにいる私達がやがて席を譲る日がやって来たときに、強い責任感と倫理観を持つボランティア志向の新世代が、この会場の席を埋め尽くしてくれるはず。これらの若い人々は、私たちがはるか先に広がるロータリーの未来への懸け橋なのです。

私達は、会員増強を通じて愛を分かち合います。どんな多くの業績を挙げてみたところで、新しい会員を増やし、既存会員を維持し続けることができなければ、ロータリーは生き残れません。私たちは迎え入れた新会員を責任をもって支え、やがては自らが新会員を入会させることができるまでに、ロータリーの中で成長していけるよう見守っていく必要があります。



活動方針=強調事項

本年度も、ポイド前RI会長の強調事項である水保全、保健および飢餓救済、識字率向上を引継ぎます。数年間にわたり、ロータリーの取り組みの最前線に置かれてきたこれらの基本的なニーズを続け、きれいな水と健康、さらに読み書きの能力が授かれれば、多くの人々に自助自立の道が開かれるからです。

もう一つの強調事項であるロータリー家族も引継ぎます。それは互いを思いやり、助け合うことでロータリーが未永く、意義ある活動を続けることができるからです。

これらのニーズに取り組むときには、どうか、ロータリーの真髓が愛であり、その発露が親切心であることを思い起こしてください。そして、特に援助を受ける側の人々と接する際には、どうか親切心を示してください。おなかを空かせた人に食事を持って行けば、おなかを満たすことができ、さらに食事をとともにするなら、その人の心をも満たすことができます。

こういった理由から、2007～08年度のテーマを「ロータリーは分かちあいの心」としました。

以上が2007～08年度のRI会長のテーマと活動方針です。

★RI会長賞

会長賞は年間の活動成果として表彰されるもので、どの奉仕部門にも、クラブの各委員会がそれぞれの部門を分担され、クラブ全体として均衡のとれた成果を上げて頂くことを目的としています。

会員目標(必須)2008年3月31日までに1名の会員純増を達成する。

6つのカテゴリー

会員増強 クラブ奉仕 職業奉仕 社会奉仕 国際奉仕 青少年

6つのそれぞれのカテゴリーの項目ごとに各1つ以上達成することです。

★2007～08年度ローターアクトおよびインターアクト会長賞

ローターアクト・クラブとインターアクト・クラブは、「ロータリーは分かちあいの心」を実践する価値ある奉仕活動を遂行したことにより、表彰を受けることができます。本賞の受賞資格を得るには、ローターアクト・クラブとインターアクト・クラブは、会長賞の要項にあげられた活動の中から(分野は問わず)少なくとも4つの活動を実行しなければなりません。

★ロータリー財団について

ロータリー財団はご承知のとおり1917年アーチ・クラフツ氏が、「全世界的な規模で規善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくろう」と提案し、創設された非営利財団法人です。当然のことながら、ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーのみで、正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」となっております。国際ロータリーとは、法的に組織は違っても、その目的・使命・活動は両者共に一体のものであります。

2007～08年度のロータリー財団目標は、ロータリー財団管理委員会委員長であるピチャイ・ラタクル氏の4つの夢でもあります。

- 1.ポリオ撲滅を現実のものにすること。
- 2.毎年あなたも100ドルを
(会員一人ひとりが実施してください。)
- 3.平和および紛争解決の分野における、「国際問題研究のためのロータリーセンター」と「ロータリー平和および紛争解決研究プログラム」のプログラム
- 4.ロータリー財団学友とのつながりを取り戻すこと。

ロータリー財団のプログラムは、国際親善奨学金・平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリーセンター等の教育的プログラム。マッチング・グラント、地区補助金等の人道的補助金プログラム。

ポリオ・プラスへの財政的支援の継続。

以上がロータリー財団の設立趣旨と本年度の目標です。

★2660地区活動方針のテーマ

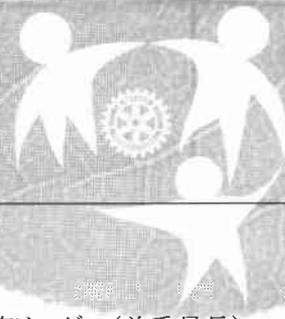
2007～08年度のテーマは『ロータリーは分かちあいの心』です。このテーマの実施にあたり、『ロータリアンは、愛と親切心を実践し、分かち合い、お互いに助け合う心』を今年度の2660地区の活動方針とします。

- ・ロータリークラブの原点を見つめ直し、本年度のテーマである「ロータリーは分かちあいの心」を理解していただくためにも、研修に重点を置きます。
- ・ロータリーのいろいろな奉仕活動を通じて、「ロータリーは分かちあいの心」を実践して多くの友人を作ってください。
- ・ロータリー家族の参画を通じて会員の友情を深めてください。

ことわざ 『小才は縁に気づかず』

「中才は縁に気づいて、縁を生かさず」

「大才は袖すりあわすだけの縁をも生かさず」



大いに人との縁を生かし、友情を深めていただきたいと思います。

★会長賞の推進

会長賞はRIの方針で説明いたしました通り、会員増強を必須条件に、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年の各部門について、それぞれの一つ以上の事業をやっていただくことが、会長賞の受賞条件となっております。各クラブの受賞に向けてのご努力をお願いいたします。

詳しくは、会長エレクト研修セミナーでお渡ししています資料をご確認ください。

★強調事項への対応

① 水保全、識字率の向上、保健および飢餓
ここ数年継続されていることであり、『継続は力なり』とも言われますとおり、引続きお願いしたいと思います。

②ロータリー家族

RIのテーマ『ロータリーは分かちあいの心』とは、ロータリー家族そのものでないかと考えます。ロータリーアンは勿論のこと、その家族とローターアクト、インターアクト、青少年交換学生、そしてロータリーの理念の推進に向けて、私たちと協同で活動して下さる方々、皆このファミリーの一員です。

会員同士の家族としての、信頼関係、親しさこそが、現会員維持に欠かせない要件で、その意味からもロータリー家族は重要な事柄だと考えています。

★DLP(地区リーダーシッププラン)の推進

当地区は、昨年9月より地区運営の一層の効率化と適正化を図るために、DLP検討委員会が新たに発足し、検討を重ねた結果、次の4点が改正されました。

2006～07年度は計画を立案し、2007～08年度について実施を導入し、2008～09年度で完成させる3ヶ年計画であります。

①地区組織の変更については

イ.地区研修リーダーと研修委員の合体により、地区研修委員会となりました。

ロ.国際奉仕委員会と世界社会奉仕委員会も国際奉仕・WCS委員会に一本化。

ハ.青少年交換委員会は従来国際奉仕部門に属しておりましたが青少年奉仕部門への所属替になりました。

②地区研修委員会

上記の通り新しい地区研修委員会が発足しております。

地区研修リーダー(兼委員長)	1名
地区研修サブリーダー(兼副委員長)	3名
地区研修委員	複数名

となっております。

リーダー及サブリーダーは、パスト・ガバナーに担当していただきます。

地区研修委員会はクラブ会長の経験をお持ちの元ガバナー補佐、或いは元地区委員の中からガバナー・エレクト、研修リーダー、サブリーダーの推薦により選出されます。

地区研修委員会の職務としては、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナーをはじめ地区協議会、その他セミナー等に於いて研修を実施していただきます。

③ガバナー補佐及びガバナー補佐エレクトの選考方法の改正と規定整備

IMグループ単位の「クラブ会長幹事会」によって、グループ単位全体の中から適任者を選考し、地区ガバナーに推薦し協議の上地区ガバナーが任命するというシステムに決定しました。

ガバナー・エレクトの選考につきましては、ガバナー補佐就任年度の1年半前までに行い、就任前年度は準備研修期間とします。

④ガバナー補佐の職務

イ.各クラブへは年4回訪問し指導すること

ロ.地区行事への出席

ハ.基本的責務

・RI会長及び地区ガバナーの年度方針を担当クラブに浸透するようにすること

・各クラブの活動目標の達成に助言し支援すること。

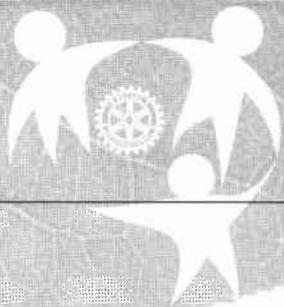
・ガバナー補佐定例会議を通じて各クラブの活動状況や問題点を報告し、ガバナーと共に問題の解決にあたる。

・将来の地区指導者となる人材を見出し、育成を奨励すること。

⑤ 地区委員の任期(3年～5年)

当地区には、地区委員の選出方法、任期基準に関して成文化された明確な規定がありませんので、今回地区委員の規定が整備されたものです。また、2006～07年度においては28のクラブで地区委員が1名も出ておられません。これは、そのクラブにおいて地区活動の動向が適切に伝わりにくいという問題があります。

また、地区リーダーシッププランの目的の一つでありま



す地区レベルで活躍できる「人材の養成」という点がありますが、当地区では地区委員の任期が一部で長期化し、委員のローテーションがスムーズに進まないため、地区委員会、委員のリフレッシュ化と新たな人材の発掘、登用が望まれています。このような観点から今回地区委員の任期と地区内、各クラブ全てから1名以上の地区委員を選出していただくことに決定しました。

地区委員の任期はRIのDLPの規定では3年となっておりますが当地区においては地区委員を経て、副委員長、委員長就任の場合は1年延長とし、副委員長を経て委員長就任の場合は更に1年延長できることとし最長5年とします。

次に地区委員の公募数の設定であります。85クラブから各クラブ必ず1名を出していただきます。更にクラブ員数100名以上のクラブについては別に3名を、70名以上100名未満のクラブは別に2名を、50名以上70名未満のクラブは別に1名を出していただきます。この公募数を設定し現在の状況では合計126名となります。この基準に従って選出をおねがいたします。

尚、他に地区委員候補者の選出方法、地区委員の指導と管理等、規定化されておりますがここでは省略させていただきます。

以上の事柄のほか詳細は、ガバナー月信2007年1月号、2月号、3月号で報告されておりますので、再度ご確認をお願いいたします。

★CLP(クラブリーダーシッププラン)の推進

2006～07年度の地区大会に於いて決議案第5条CLPを導入、推進することが決議されました。CLPの目的はみなさまご承知の通り「効果的なクラブ管理の枠組みを提供することにより、クラブレベルでロータリー強化を図ること」が目的とされています。

- ①長期的な計画を策定する
 - ②委員会構成の簡素化を図る
 - ③クラブの効率化とレベルアップを図る
- などです。

以上の事柄を踏まえ地区としてはCLPを採用されるクラブに対し積極的な支援を考えています。

●ロータリー財団

RIの方針の中で、ロータリー財団を説明いたしました。活動内容をよくご理解いただいてクラブ活動に生かしていただき、より一層の支援をお願いいたします。

当地区は1会員あたりの寄付額が136.24ドルとなって

おりまして、日本全体の平均が110.79ドルであります。(2005～06年度月次報告および年次報告より)

これは、各クラブの皆様が努力していただいた結果です。今後とも、一層の寄付支援をお願いいたします。

●ロータリー米山記念奨学会

当地区の寄付金は、全国的にも第3位と云う成績です。引続き今年度も一層のご協力をお願いいたします。

一方、米山奨学生も多くの応募生があり選考も難しい状況であります。

尚、奨学生へのカウンセラー等の支援と奨学生が初期の目標を達成できるように、委員会の皆様を中心にご支援をお願いいたします。

以上、主な事柄について説明をいたしました。

むすびにあたり、これはロータリー財団管理委員会委員長ビチャイ・ラタクル氏の講演の中でのお話ですが、「ある夜、船長が船室係の少年を甲板に呼び出し、舵を取るよう言いました。船長は北極星を指して、どこまでもその星に向かって進むよう指示しました。少年は意気揚々と舵取りを引き受けました。それから数分間は、順調に進んでいたものの、いつの間にか船の向きが変わり始めたのです。見ると北極星は船の横にあり、1時間もすると完全に船の真後ろになってしまいました。そこに現れた船長に向かって少年が叫びました。『船長、今度は他の星を選んで下さい。船は予定より早く進んで、あの星を追い越してしまいました』

意義ある奉仕の旅の針路をクラブに示してくれるのが、ロータリーの綱領であることを、今一度確認したいと思えます。どうか会員の皆さんに伝えて下さい。一人一人のロータリアンの描く、明確な針路には個人の関心や能力が反映されるでしょう。本年度の指導的立場にある皆さんは、未来に向かって「ロータリーは分かちあいの心」の実践を北極星に見立て、これを見失わずに進むなら、共にこの航海を無事に成し遂げることが出来ると私は信じます。」

最後に、私はクラブの目標の達成には、理屈よりもまず実行を第一に、その時々で全力投球を続ければ道は開けると信じます。まさに「前に道なし、あとに道あり」なのです。クラブの選んだ道を最後まで信じて失敗を恐れず、ひたむきに進んでください。

どうか、ロータリアン皆様のご活躍をお祈りいたします。



ガバナープロフィール

第2660地区 ガバナー

新谷 秀一 (しんたに ひでかず)

生年月日 1940年(昭和15年)1月14日
住所 〒665-0805 兵庫県宝塚市雲雀丘2-4-50
会社名 学校法人 二本松学院 京都建築大学校 京都伝統工芸大学校
 財団法人 京都伝統工芸産業支援センター
 京都伝統工芸館
最終学歴 大阪府立城東工業高等学校 電気通信科卒
職歴 1960年 日興証券(株) 入社
 1972年 北摂ミサワホーム(株)設立 社長就任
 (ミサワホームディーラー)
 1990年 学校法人 二本松学院 理事長就任
 京都建築大学校
 1995年 財団法人 京都伝統工芸産業支援センター 理事長就任
 (経済産業省 京都府第3セクター)
 京都伝統工芸大学校
 2003年 京都伝統工芸館開館 理事長就任

京都府知事委嘱京都伝統工芸品指定委員会委員
 近畿経済産業局長委嘱伝統的工芸品産業地方協議会委員
 京都府庁旧本館利活用検討委員会委員
 京都府伝統と文化のものづくり産業振興審議会委員

職業分類 教育・大学校
ロータリー歴 1984年 池田くれはロータリークラブ(チャーターメンバー)
 1986~1987年 青少年奉仕担当理事
 1987~1988年 緑化推進委員会委員長
 1989~1990年 社会奉仕担当理事
 1992~1993年 米山記念奨学委員会委員長
 1999~2000年 出席委員会委員長
 2000~2001年 米山記念奨学委員会委員長
 2001~2002年 会長エレクト
 2002~2003年 会長
 2004~2005年 無任所理事
 2005~2006年 第2660地区 ガバナー・ノミネー
 2006~2007年 第2660地区 ガバナー・エレクト
 2007~2008年 第2660地区 ガバナー

米山功労者(マルチプル)
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
 ポール・ハリス・ソサエティ・チャーターメンバー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 新谷 秀一

岩田先生が、ガバナーの重責を大成功裡に終えられましたことを、心よりお喜び申し上げますとともに、大変ご苦勞様でしたとねぎらい申し上げます。

ウィリアムB.ボイドRI会長のテーマである「Lead The Way:率先しよう」のテーマのもと、「ニーズを見極め、誠実な協力、ひたむきな努力」を行動指針とされ、近年、RIの地区組織の効率化が重要とのご認識の下に、DLP・CLPの推進のためにも積極的にご活躍をいただきました。DLPは、2002年に全ての地区が採用しましたが、当地区も十分に機能しているとは言いがたい状況であることから、DLP検討委員会を立ち上げ、数次に及ぶ集中的な討議の上、ガバナー月信2007年1月号より3月号に発表されました運用方針を確立されました。

また、CLPについても、2006年12月の地区大会において、大会決議第5号CLPの導入を推進することを決議され、DLP・CLPともに、本年度からの運用と推進のための道筋をつけていただきました。またこの計画は、前年度を方針決定年度とし、本年度を導入年度、次年度を定着年度の3ヶ年継続活動となりましたことも、岩田ガバナーの卓越したご識見によるものと存じております。

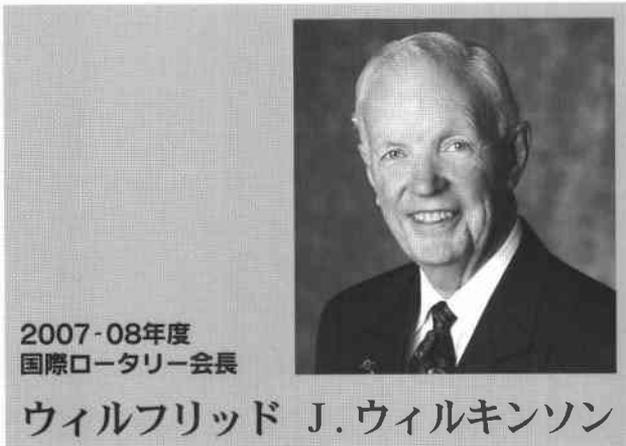


なお、折に触れガバナーとしての心構えや、地区の改善の必要性をご教示いただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

今後はパスト・ガバナーとして豊富なご経験と高い学識を生かされ、地区発展のために一層のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

ご夫妻の、今後ますますのご健勝ご多幸をお祈りいたし、お礼の言葉といたします。

RI 会長メッセージ



親愛なる朋友ロータリアンの皆さん

ロータリアンというのは、実に豊かな多様性に満ちた人々の集まりです。さまざまな国でさまざまな言語を話す私たちは、信仰も政治的見解も、ひいては哲学的な信念をも異にしています。120万人の会員の間に共通する一本の強力な糸が存在するとすれば、それは「分かち合い」という名の精神でできた糸です。ロータリアンは、広大な範囲の人道的、社会的問題に挑むプロジェクトを効果的に遂行するために、自らの時間や才能、専門知識、資金を分かち合っています。また、思いやりと熱意を分かち合い、恵まれない人々を助け、より良い世界を築こうという決意を分かち合っています。さらには、ロータリーを世界第一級の奉仕団体へと発展させた比類なき奉仕への情熱を分かち合っているのです。

この基本的とも言える寛大な精神を2007-08年度のテーマに反映したく、私は「ロータリーは分かちあいの心」というテーマを選びました。このテーマが、次年度、すべてのロータリアンにとって誇りの原点となり、また、私たちの活動の原動力となってくれることを願います。

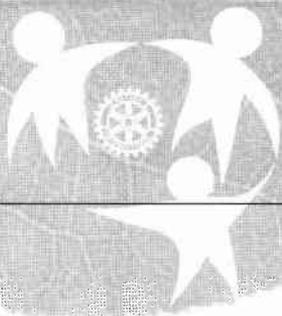
分かち合いと言うと、大勢による偉業を推進することを連想されるかもしれませんが、それは同時に一個人による行為であり、個人的な選択でもあります。私たちの一人ひとりがどれだけの時間とエネルギーをロータリーに捧げるかを決めるわけですが、その決意がやがては、各クラブが地元や海外の地域社会とどれだけ分かち合

うことができるかを決定づけるのです。ですから、私は皆さんにお願いしたいのです。どうか、これまで以上にロータリーと個人的にかかわり、奉仕プロジェクトと会員増強の両面から積極的に参加してください。

私の呼びかける個人的な関与にはロータリー家族の皆さんからの参加も含まれていますが、この「ロータリー家族」は私が継続したいと望むもう一つの強調事項です。ロータリアンとその家族だけでなく、ローターアクター、インターアクター、青少年交換学生、ロータリアンの遺族の方々、そしてロータリーの目標と理念の推進に向けて私たちと協同で活動して下さる方々も皆、このファミリーの一員です。ロータリー家族が一体となれば、私たちは奉仕と親睦の理念を世代を超えて伝えながら、ロータリーのプログラムを世界中に広めていくことができるのです。

継続性はロータリーの成功には欠かせない要素ですから、保健、識字率向上、水保全が引き続き次年度の奉仕の焦点となります。これは、多くのクラブにとっては、地元や海外の地域社会において今後もプロジェクトで成果を上げていくことを意味します。一方、新しいプロジェクトの立ち上げを考えているクラブに私がお願いしたいのは、独自の創造性を駆使して、新しいアプローチを用いていただきたいということです。例えば、水の浄化、読み書きの教育、家々への安全なエネルギー源の供給などに、いかにして新技術を用いることができるかを検討してみてください。そして、こういった画期的な解決策を、実り多いプロジェクトのアイデアを模索している他のロータリー・クラブと分かち合っていたいただきたいのです。

2007-08年度の計画を立てる際に、もう一つクラブに奨励したいのは、国連ミレニアム開発目標、中でも特にサハラ砂漠以南のアフリカ諸国の「ミレニアム・ビレッジ」プロジェクトへの参加です。これらのビレッジは、ロータリー地域社会共同隊(RCC)と同様、極貧状態にある地域社会が自助自立を目指すのを支援するボトムアップのアプローチ、つまりは下意上達の形を採っています。この重要な目標を支援するために、ロータリー地域社会共同隊を通じて私たちが学び、蓄えた自助自立推進に関する知識を分かち合おうではありませんか。



RI 会長メッセージ

2007-08年度のテーマには、二つの意味があります。一つは、ロータリーは分かちあうということ、もう一つは、私たち皆がロータリーを分かちあうということです。私がロータリアンになってから最初の30年間、ロータリーはたゆみない発展を遂げました。しかし、その間ただ一人として新会員を入会させたことのない私は、その発展に全く貢献していなかったのです。ロータリーの加盟クラブの数が減り始めたときにはじめて、自分が心から大切に思ってきた組織はもはや放っておいてはひとりでの発展し続けることはできないのだと、突然、気づきました。自分が、そしてすべてのロータリアンが、新会員を連れてくる責務を分かち合わなければならないのだと、そのとき理解したのです。そして私は初めてその責務を果たしました。

次年度、私は皆さん一人ひとりに、それぞれの役割を果たし、地元地域社会の事業や専門職務のリーダーの方々とロータリーを分かち合ってくださいようお願いすることになります。2007-08年度、理事、研修リーダー、会員組織コーディネーター、地区ガバナー、クラブ会長からなる私のリーダーシップ・チームの全ロータリアンに、少なくとも1名の新会員を入会させていただくという目標を設定しました。元RI会長にもこの目標への支援をお願いしています。これに加えて、新会員をもたらしたすべてのロータリアンを表彰する計画も準備しました。ともにロータリーの発展に対する責務を分かち合い、すべてのクラブをより充実した存続力あふれる存在にしていきたいと思います。

ダイナミックなプロジェクトのアイデアを立案したり、他の会員を行動へと駆り立てたりする献身的なロータリアンが、すべてのクラブの支柱的存在となることは明白ですが、そのような人物の数は決して多くありません。しかし、私たちが自ら進んで関与することを決意し、その重要な最初の一步を踏み出すなら、そしてただ一言、「はい」と肯定的な返答をすることができたなら、誰もがこのようなロータリアンになれると私は信じています。

はい、そのプロジェクトを率先して行います。

はい、新会員を連れてきます。

はい、クラブをさらに充実させるために、自分のアイデアと資源を分かち合います。

ひたむきに、そして積極的に活動する120万人のロータリアンをもってすれば、ポリオ撲滅の仕事を完遂し、保健、水保全、識字率向上に取り組むプロジェクトを遂行し、地球上の隅々にまで平和という大義を推し進め、「ロータリーは分かちあいの心」を明確に、しかも力強く実践できると私は信じています。

ウィルフリッド J. ウィルキンソン
2007-08年度国際ロータリー会長

ウィルフリッド J. ウィルキンソン氏のプロフィール

ウィルフリッド J. ウィルキンソン

カナダ、オンタリオ州、トレントン

2006-2007 年度 国際ロータリー会長エレクト

2005年国際大会委員会委員長

1997-2001年および2002-04年度ロータリー財団管理委員

1993-1994年度国際ロータリー副会長

1992-1994年度国際ロータリー理事

1971-72年度地区ガバナー



1958年以来公認会計士を務めているウィルフリッドJ. ウィルキンソン氏は、税務会計事務所、ウィルキンソン・アンド・カンパニーの設立者です。同氏は、オンタリオ州公認会計士評議会の会長、また、カナダ公認会計士協会およびオンタリオ州公認会計士協会の両団体の財務長を務めました。また、ケベック州公認会計士協会およびロイヤル・カナディアン・ミリタリー・インスティテュートの会員でもあります。

ウィルキンソン氏は、トレントン・メモリアル病院の募金委員会委員長、ベレビル・チェシャイアー成人身体障害者ホームの創設委員長、ローヤリスト大学の理事長、カナダ・ボーイスカウト地区評議会会長として活躍しました。会計士を退職した後は、非常勤でクインテバレエスクールの常任理事を務めました。

氏は、1962年以來のロータリアンで、所属するオンタリオ州、トレントン・ロータリー・クラブの元会長です。ロータリーでは、副会長、理事、財団管理委員、地区ガバナーを歴任しました。国際協議会で討論リーダーを務めたほか、複数のロータリー委員会の委員長と委員を務めた経験があります。

また、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会の委員として、世界的なポリオ撲滅への活動に専心してきました。ウィルキンソン氏は、ケニア、タンザニア、インドで行われた全国予防接種日に参加し、パキスタンではアフガニスタン難民の子供たちにポリオワクチンを投与しました。保健、飢餓追放および人間性尊重補助金プログラムのボランティアとしてインドに渡った経験もあります。そのほか、ウィルキンソン氏は南アフリカ、ナミビア、英国、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ合衆国とカナダの各地でロータリーの奉仕を行ってきました。シカゴで開かれた国際ロータリーの100周年年次大会をはじめとする複数の大会において委員長を務めました。

私生活においては、1953年にジョアン夫人と結婚し、4人の息子さんがいます。

地区協議会実行委員会

委員長 長嶋 貞孝

(池田くれはRC)

日時:2007年4月14日(土)10:00～15:00

場所:大阪国際会議場

国際ロータリー第2660地区2007～2008年度のための地区協議会が、ホストクラブ池田くれはRC・池田RCによって開催されました。地区85RCより次年度会長・幹事はじめ次年度クラブ委員長が「会長」「幹事・S.A.A.」「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「青少年奉仕」「国際奉仕」「ロータリー財団」「米山奨学」の各部門別協議会に研修のため参集されました。



部門別協議会に先立ち、戸田孝PGはじめ6名のPGと、8名の次年度G補佐の出席のもとで本会議を開催いたしました。新谷秀一GEの「次年度の方針」の説明の中で、「2007～2008年度のRIのテーマは『ロータリーは分かちあいの心』です。このテーマを実践するにあたりウィルキンソンRI会長エレクトの言われている『ロータリアンは、愛と親切心を実践し分かちあい、お互いに助け合う心』を2007～2008年度の2660地区の活動方針とします。」という話がありました。

続いて、刀根莊兵衛氏(敦賀RC)より「CLPの現状と課題」について講演をいただき、これからのRCのあり方を考えるよい機会となりました。

このあと会議室へ場所を移して部門別協議会に入り、活発に討論していただきました。各部門別協議会の終了とともに流れ解散となりました。

皆様のご協力ありがとうございました。



2006～2007年度 春のRYLA(ライラ)報告

地区青少年活動委員会

委員長 泉 博 朗

(大阪住吉RC)

日時:2007年5月3日(木)14:00～5月5日(土)15:00

場所:大阪府立青少年海洋センター(岬町)

本年度の春のライラが大阪北梅田RCのホストで「率先しよう!確かな未来を作るために」をテーマに実施されました。

今回はロータリアン330名のご登録、青少年81名、チームライラ10名(RYLA修了生)の参加で行われました。

基調講演は「超伝導リニア技術開発の歩みとその現状」というタイトルで、リニア開発本部山梨実験センター所長の白國紀行氏によって、日本が誇る超伝導リニア技術について行われ、多くの若者、ロータリアンからの質問にも答えていただきました。また海上保安庁より海難救助、巡視艇見学等の体験をさせていただきました。3日目にはロータリー財団国際親善奨学生としてボローニャ大学(イタリア)に留学された木村容子氏にイタリアについて卓話をさせていただきました。そして3日間好天に恵まれ、無事プログラムを終了することができました。

今回は約30名の海外からの留学生に参加していただきましたが、言葉の障害もなく、人種をこえて、屈託なく行動する彼らを見て、すべてのロータリアンが感動いたしました。近年ライラ受講生に混じって

ロータリーパパ、ママがカウンセラーとして共にライラを過ごすようになっております。ロータリアンと青少年とが同じ目線で3日間を過ごすわけです。ついつい頑張ってしまうロータリアンや「パパ、パパ」と慕われるロータリアン、我々ロータリアンにとりましても、本当に楽しい日々でした。

青少年がリーダーとなるためにまず必要なことは、腕力や知識ではありません。「強い意思」を持つことです。強い意思は自分のためにというより、皆のためにと思った時の方がより強くなります。さらに「清く正しい心」、「卑怯を戒める気持ち」が大事なのであります。これは社会性のなかで育まれるものであります。このことを「ライラ」は若者に伝えようとしているのです。今回はこの目的を十分に達成した「ライラ」であったと実感いたしております。

最後になりましたが、ホストとなっていただきました大阪北梅田RCの井上会長、鈴木実行委員長をはじめ大阪北梅田RCの皆様方、そしてチームライラの諸君本当に有難うございました。心より感謝申し上げます。



RYLAとは
Rotary
Youth
Leadership
Awards の略です。

※RYLAはRIの指定事業です。

チームライラとは

ライラ修了生のボランティアリーダーのことで、ライラを指導することでリーダーシップ研修を行っている青少年たちです。



国際ロータリー 第2660地区
2007～08年度

地区大会実行委員長 **溝口 正孝**

(池田くれはRC)

■ 地区大会日程 (予定)

【第1日目】 12月7日(金) 於:大阪国際会議場及びリーガロイヤルホテル
13時～17時 会長・幹事懇談会,記念講演
15時～17時 家族のつどい
17時～21時 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

【第2日目】 12月8日(土) 於:大阪国際会議場
12時～19時 分科会,本会議,基調講演

■ 地区大会テーマ : Rotary Shares

今年度 RI会長のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」を実現すべく、楽しいなかにも意義のある地区大会を鋭意企画中です。

1日目の会長、幹事の皆様との懇談会では、佐々淳行氏の講演を楽しんで頂きます。更にRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会では、「デュークエイセス」による楽しいディナーショーを企画しております。

家族のつどいでは桂 南光氏をお招きし、落語による楽しいひとときを用意しております。

2日目は12:00より各分科会に分かれて、それぞれ興味あるテーマや担当されるテーマに参加して頂き、その後本会議を開催する予定です。

今年の大会も皆様楽しんで頂きながらも意義のあるものにしたいと思っております。

どうか皆様のご参加をお待ちしております。

ホストクラブ:池田くれはロータリークラブ
池田ロータリークラブ

地区大会事務局開設のお知らせ

地区大会に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

大会委員長 溝口 正孝 (池田くれはRC)
大会幹事 田中 隆弥 (池田くれはRC)
事務局員 岡本 愛子

住所:〒563-0025 池田市城南1-1-1 池田商工会議所3F
TEL:072-753-5353 FAX:072-751-9080
E-mail:info@ikedakureha.jp

地区世界社会奉仕委員会

委員長 植村 宏一郎

(大阪平野RC)

2006年5月27日マグニチュード5.8、続いて7月17日にマグニチュード6の地震がジョグジャカルタを襲いました。その結果5,136名の尊い命が奪われ、建物45,289棟が倒壊するという甚大な被害を当地にもたらしました。

神崎PGは、すぐ2660地区内86クラブに義援金の協力をお願いし、4,200名のロータリアンから約400万円の募金が集められました。通例ならRI本部に送金するところですが、当地区はWCS活動が活発でインドネシアとの実績も多く、地区独自のプロジェクトとして行えないかと地区世界奉仕委員会に相談がありました。

地区WCS委員会は、インドネシアに実績のある茨木RCの協力を得て情報収集にあたり、食料・医薬品等の緊急物資支援を検討しましたが、それらについては地元RCがすでに実施していることが分かりました。そこで我々は子供たちにとって最も重要な問題である教育に着目し、中でも年少者が通う小学校の回復を最優先課題として、破壊された小学校の復興支援プロジェクトを決定しました。

ジョグジャカルタRCは、地元の市、政府、学校長、建設会社と緊密に連携を取り、瓦礫の撤去から始

まり設計、施工を開始。完成まで、子供たちはテントの仮校舎で土の上に座って授業を受けましたが、1年後の2007年4月に新校舎が竣工しました。

ラゲンサリ国立小学校再建プロジェクト

本小学校はジョグジャカルタ市内に位置し、生徒数は約500名ですが、新校舎では1,000名以上が学べるようになりました。建物は3ユニットあり、各ユニットには教室が6つ。全部で18クラブの二階建てで、ロータリールームもあります。建設資金は、RI2660地区から総額の83%にあたる34,174.51ドルを寄贈し、残りの17%は他の団体から寄贈で賄われました。

竣工後、2007年5月13日から18日まで、地区WCS委員と茨木RCの方々と、現地の完成式典に出席しました。市長やD3400スジャトミコガバナーや学校長から感謝のスピーチがあり、神崎PGが完成お祝いのメッセージを読みあげ、子供たちからもたくさんの喜びの拍手をいただきました。

このプロジェクトが成功裡に終わったのも、2660地区4,200名の暖かい支援の心と、茨木RCやジョグジャカルタRC、またこの建設にかかわった多くの人々、そして神崎PGの決断によるものです。

最後に、二度とこのような不幸な災害が起こらないことと、子供たちが健康でのびのびと成長することを、心からお祈り致します。

《ファイナル・レポートは、ガバナー事務所にあります》



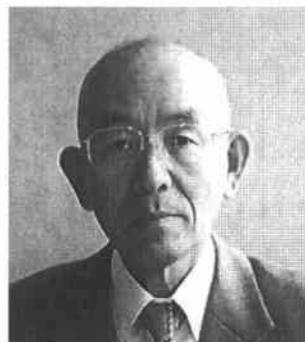
bii		TANGGAL 13/11/2006	
CARANG YOGYAKARTA		NOTA KREDIT	
ALPADA		2.027.01888,7	
SADANA HILYONO		2.027.01888,7	
Telah direvisi rekening Saudara mengenai:		Jumlah yang dibayar	
INCOMING TRANSFER DARI ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660		Rp 34.174,51	
WORLD COMMUNITY S-1-4-17-800 TAMACA			
WA, FUKUSHIMA-KU, OSAKA, JAPAN			
PPH 54 - NHU		Tanda Tangan yang Berwenang	

(敬称略)

氏名 上野 弘之(箕面中央RC)
生年月日 1941年4月5日
職業 あい統合税理士法人 代表社員
ロータリー歴 1977年 箕面RC入会
1980年 箕面中央RCへチャーターメンバーとして移籍
1998~1999年度会長
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者



氏名 芳賀 洋(吹田江坂RC)
生年月日 1930年10月8日
職業 芳賀電機株式会社 取締役会長
ロータリー歴 1990年 吹田江坂RC入会
1992~1993年度 会長



氏名 平田 大一(寝屋川RC)
生年月日 1933年4月10日
職業 平田会計事務所 所長
ロータリー歴 1972年 寝屋川RC入会
1995~1996年度 会長
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者



氏名 岡村 政嗣(大阪柏原RC)
生年月日 1942年1月28日
職業 ビッグテクノス株式会社 代表取締役社長
ロータリー歴 1983年 大阪柏原RC入会
1997~1998年度 会長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者(マルチプル)





氏名 平林 武昭(大阪西北RC)
 生年月日 1938年4月23日
 職業 日本システム技術株式会社 代表取締役社長
 ロータリー歴 1985年 大阪西北RC入会
 2005～2006年度 会長
 ポール・ハリス・フェロー
 米山功労者(マルチプル)



氏名 山本 武男(大阪東RC)
 生年月日 1944年1月11日
 職業 カネヒラ鉄鋼株式会社 代表取締役社長
 ロータリー歴 1991年 大阪東RC入会
 1996～1997年度 幹事
 2003～2004年度 副会長
 2004～2005年度 会長エレクト
 2005～2006年度 会長
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
 ベネファクター
 米山功労者(マルチプル)



氏名 松村 榮一(大阪本町RC)
 生年月日 1947年7月9日
 職業 株式会社 堀江家具製作所 代表取締役社長
 ロータリー歴 1991年 大阪本町RC チャーターメンバー
 2005～2006年度 会長
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
 ベネファクター
 米山功労者(マルチプル)



氏名 三木 優(大阪イブニングRC)
 生年月日 1935年11月17日
 職業 株式会社三木工務店 代表取締役社長
 ロータリー歴 1986年 大阪阪和RC入会(チャーターメンバー:現大阪イブニングRC)
 1990～1991年度 IM第8組 IGF実行委員長
 1992～1993年度 会長
 1999～2000年度 IM第8組 IM実行委員長
 2004～2008年度 地区青少年交換委員会(委員ROTEX担当)
 ポール・ハリス・フェロー
 米山功労者(マルチプル)





地区運営資金

		(単位:円)		
収入の部	科目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差異
	1. 地区資金	38,000,000	38,000,000	0
	2. RI助成金	2,000,000	2,000,000	0
	3. 雑収入	2,800,000	2,200,000	-600,000
	収入合計	42,800,000	42,200,000	-600,000

		(単位:円)		
支出の部	科目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差異
	A. 負担金			
	1. ガバナー会	800,000	800,000	0
	2. ロータリー文庫	1,200,000	1,200,000	0
	3. 平和奨学生支援協力金	60,000	60,000	0
	小計	2,060,000	2,060,000	0
	B. 会議費			
	1. 地区チームLTS	70,000	70,000	0
	2. 会長エレクトTS	800,000	800,000	0
	3. 地区合同委員会	1,000,000	1,000,000	0
	4. 財団セミナー	450,000	450,000	0
	5. DPGGGE会議	1,000,000	700,000	-300,000
	6. G補佐・地区幹事会	50,000	50,000	0
	7. GE国際協議会	730,000	400,000	-330,000
	8. 予備費	100,000	100,000	0
	小計	4,200,000	3,570,000	-630,000
	C. ガバナー事務所費	31,480,000	31,340,000	-140,000
	D. ガバナー月信費	5,500,000	5,500,000	0
	E. ガバナー補佐経費	300,000	460,000	160,000
	F. 直前DG記念品	100,000	100,000	0
	G. 総予備費	160,000	160,000	0
	支出合計	43,800,000	43,190,000	-610,000
	収支差額	-1,000,000	-990,000	10,000
	前年度繰越金	12,761,588	11,761,588	-1,000,000
	次年度繰越金	11,761,588	10,771,588	-990,000

ガバナー事務所経費

		(単位:円)		
	科目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差異
	1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,500,000	0
	2. 給料・手当	19,000,000	17,000,000	-2,000,000
	3. 社会・労働保険料	2,000,000	2,400,000	400,000
	4. コンピューター関係費用		1,500,000	1,500,000
		300,000	1,260,000	960,000
	5. DGGE交通会合費	600,000	300,000	-300,000
	6. 印刷費	1,400,000	1,400,000	0
	7. 交通通信費	1,500,000	1,500,000	0
	8. 文献費	100,000	100,000	0
	9. 事務用品費	800,000	600,000	-200,000
	10. 什器備品費	200,000	200,000	0
	11. 雑費	1,000,000	500,000	-500,000
	12. 予備費	80,000	80,000	0
	合計	31,480,000	31,340,000	-140,000

地区活動資金

収入の部

科目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差異
1. 地区資金	30,000,000	30,000,000	0
2. 地区広報基金振り戻し	2,718,362	—	—
収入合計	32,718,362	30,000,000	-2,718,362

(単位:円)

支出の部

科目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差異
A. 地区委員会活動費			
1. DG指名(委)	50,000	50,000	0
2. 意義ある業績賞(委)	30,000	30,000	0
3. クラブ奉仕部門			
クラブ奉仕・拡大増強(委)	400,000	600,000	200,000
情報・広報(委)	50,000	150,000	100,000
4. 職業奉仕部門			
職業奉仕(委)	100,000	200,000	100,000
5. 社会奉仕部門			
社会奉仕(委)	700,000	700,000	0
6. 青少年奉仕部門			
新世代合同委員長会議	10,000	10,000	0
青少年活動(委)	8,000,000	8,000,000	0
ローターアクト(委)	5,420,000	5,560,000	140,000
インターアクト(委)	2,280,000	2,380,000	100,000
青少年交換(委)	8,215,000	8,215,000	0
7. 国際奉仕部門			
国際奉仕・WCS(委)	100,000	480,000	-33,000
	413,000		
8. ロータリー財団部門			
ロータリー財団部門(委)	100,000	100,000	0
財団情報・増進(委)	50,000	100,000	50,000
財団奨学金・学友(委)	1,200,000	1,200,000	0
研究グループ交換(委)	2,000,000	510,000	-1,490,000
財団法人道的補助金(委)	100,000	100,000	0
9. 米山奨学部門			
米山奨学(委)	430,000	430,000	0
10. RI規定審議会派遣積立金	850,000	400,000	-450,000
11. 予備費	3,300,000	1,200,000	-2,100,000
小計	33,798,000	30,415,000	-3,383,000
B. RI会長DG強調事業費	500,000	0	-500,000
C. IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	0
D. 研修委員会		200,000	200,000
支出合計	36,698,000	33,015,000	-3,683,000
収支差額	-3,979,638	-3,015,000	964,638
前年度繰越金	26,188,048	22,208,410	-3,979,638
次年度繰越金	22,208,410	19,193,410	-3,015,000

(単位:円)



特別会計

1. 地区大会資金

科 目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差 異	(単位:円)
前期繰越金	5,854,333	0	-5,854,333	
地区資金	20,000,000	20,000,000	0	
地区大会会計へ	25,854,333	20,000,000	-5,854,333	
次期繰越金	0	0	0	

2. 米山奨学生生活動費

科 目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差 異	(単位:円)
(財)米山記念奨学会より	2,700,000	2,700,000	0	
米山活動費	2,700,000	2,700,000	0	
次期繰越金	0	0	0	

3. 世界社会奉仕基金

科 目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差 異	(単位:円)
前期繰越金	480,919	480,919	0	
地区活動資金繰り入れ	0	0	0	
次期繰越金	480,919	480,919	0	

4. RI規定審議会派遣積立金

科 目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差 異	(単位:円)
前期繰越金	400,000	0	-400,000	
地区活動資金繰り入れ	850,000	400,000	-450,000	
実際派遣事業	1,250,000	0	-1,250,000	
次期繰越金	0	400,000	400,000	

地区基金

科 目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差 異	(単位:円)
前期繰越金	20,000,044	20,000,044	0	
次期繰越金	20,000,044	20,000,044	0	

地区広報基金

科 目	予算額(06/07)	予算額(07/08)	差 異	(単位:円)
前期繰越金	2,718,362	0	-2,718,362	
地区活動資金繰り入れ	2,718,362	0	-2,718,362	
次期繰越金	0	0	0	

作成日 2007年3月24日

承認日 2007年4月14日

ガバナー 新谷 秀一

地区財務委員長 北野 紀之

地区会計 森 純也

	2006年7月期初	2006年12月末
クラブ数	86クラブ	86クラブ
会員数	4,096名	4,153名

◆国際ロータリー 特別月間

月 日	行 事 名
2007年 8月	会員増強および拡大月間 (Membership and Extension Month)
9月	新世代のための月間 (New Generations Month)
10月	職業奉仕月間 (Vocational Service Month)
10月	米山月間 (Yoneyama Month)
11月	ロータリー財団月間 (Rotary Foundation Month)
11月5日を含む週	世界インターアクト週間 (World Interact Week)
12月	家族月間 (Family Month)
2008年 1月	ロータリー理解推進月間 (Rotary Awareness Month)
1月27日を含む週	追悼記念週間 (Remembrance Week)
2月	世界理解月間 (World Understanding Month)
2月23日	ロータリー創立記念日/ 世界理解と平和の日 (Rotary Anniversary /World Understanding & Peace Day)
3月	識字率向上月間 (Literacy Month)
3月13日を含む週	世界ローターアクト週間 (World Rotaract Week)
4月	ロータリー雑誌月間 (Rotary's Magazine Month)
6月	ロータリー親睦活動月間 (Rotary Fellowships Month)

◆2007～2008年度 国際ロータリー 年間カレンダー

開催日	行 事 名	会 場
2007年6月17日(日)～20日(水)	国際大会	ソルトレークシティ
7月14日(土)	合同地区委員会	大阪YMCA
8月 3日(金)～ 5日(日)	少年少女ニコニコキャンプ(ホスト:池田RC)	大阪府立青少年海洋センター
8月25日(土)	地区財団セミナー	大阪YMCA
10月 6日(土)～ 8日(月)	秋のライラ (ホスト:大阪梅田東)	大阪府立少年自然の家(貝塚)
12月 7日(金)～ 8日(土)	地区大会 (ホスト:池田くれは)	大阪国際会議場
2008年3月 8日(土)	地区チーム研修セミナー	薬業年金会館
3月22日(土)	PETS(会長エレクト研修セミナー)	薬業年金会館
4月19日(土)	地区協議会 (ホスト:大阪中央)	大阪国際会議場
5月 3日(土)～ 5日(月)	春のライラ (ホスト:大阪中之島)	大阪府立青少年海洋センター
6月15日(日)～18日(水)	2008年 国際大会	ロサンゼルス



◆主要報告書

報告事項	期 日	報 告 先
1. 半期報告	7月1日 1月1日	① 国際ロータリー日本事務局 ② (写) ガバナー ③ (写) クラブに保管
2. クラブ出席率報告	翌月14日午前中までに必着	ガバナー事務所
3. 会員数及び出席報告	毎月5日までに必着	ガバナー事務所
4. クラブ会員数および女性 会員数報告のお願い	前期 7月7日までに必着 後期 1月10日までに必着	ガバナー事務所 前期：6月30日付、7月1日付 後期：12月31日付、1月1日付
5. 物故者報告	その都度	ガバナー事務所
6. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
7. 充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
8. 効果的なロータリー・クラブと なるための活動計画の指標	2007年7月1日	所定の用紙3部に記入して、ガバナー・エレクト事務所に1部 ガバナー補佐に1部、1部はクラブに保管
9. 地区大会提出・信任状証明書	2007年10月12日	直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。 (ガバナー事務所より送付された指定用紙) (RI細則15, 050, 1)
10. 新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	① RI世界本部(英文・所定の用紙) ② ガバナー事務所
11. クラブ会長、幹事、例会場 日時、事務所等の変更届	その都度	① 国際ロータリー日本事務局 ② ガバナー事務所 ③ ロータリーの友事務所
12. RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	RI世界本部(英文の文献) 国際ロータリー日本事務局(和文の文献)
13. 次年度クラブ会長、幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員選挙後 2週間以内に	① 国際ロータリー日本事務局 ② (写) ガバナー ③ (写) ガバナー・エレクト
14. 国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4 月	国際大会出席者の代議員またはその代理者(ガバナー・エレクトなど) 用紙はRIより直接各クラブに送付される。 会員50名以上のクラブは50名毎に1名またはその端数 26名以上の場合はさらに1名を選ぶ。(RI定款第9条第3節a)
15. 寄付増進クラブ目標報告書式	2007年4月13日	ガバナー・エレクト事務所

◆報告書送付先及び送金先

国際ロータリー世界本部	Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. Tel 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281	
国際ロータリー日本事務局	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル 1階 奉仕室 Tel (03) 3903-3161 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財団室 Tel (03) 3903-3192 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経理室 Tel (03) 3903-3183 出納関係のお問い合わせ 資料室 Tel (03) 3903-3194 文献・資料の注文、お問い合わせ 各室共通 FAX (03) 3903-3781	
(財)ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 Tel (03) 3434-8681 FAX (03) 3578-8281	黒龍芝公園ビル3F (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 Tel (03) 3436-6651 FAX (03) 3436-5956	黒龍芝公園ビル4F (三井住友銀行 浜松町支店 普通 6326314)
国際ロータリー第2660地区 会計森 純也	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 Tel (06) 6264-2660 FAX (06) 6264-2661	トヤマビル東館6階 (りそな銀行 大阪営業部 普通 0046915)
ロータリー文庫	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 Tel (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506	黒龍芝公園ビル3F

2007～2008年度

I.M. 日程一覧表

組	開催年月日	ホストクラブ	所属クラブ	クラブ数	ガバナー補佐
1	2008年 4月 5日 (土)	豊中千里	池田、池田くれは、箕面、箕面中央、豊中 豊中南、豊中—大阪国際空港、豊中千里	8	上野 弘之 (箕面中央)
2	2008年 2月 9日 (土)	摂津	茨木、茨木東、茨木西、千里、千里メイプル 摂津、吹田、吹田江坂、吹田西、高槻 高槻東、高槻西	12	芳賀 洋 (吹田江坂)
3	2008年 1月19日 (土)	守ロイブニング	大東、大東中央、枚方、くずは、門真 交野、香里園、守口、守ロイブニング 寝屋川、四条畷	11	平田 大一 (寝屋川)
4	2008年 2月16日 (土)	東大阪中央	東大阪、東大阪中央、東大阪東、東大阪みどり 東大阪西、大阪柏原、八尾、八尾中央、八尾東	9	岡村 政嗣 (大阪柏原)
5	2008年 2月 2日 (土)	大阪大淀	大阪ちゃやまち、大阪中央、大阪堂島、大阪北 大阪北梅田、大阪リバーサイド、大阪西 大阪大淀、大阪西北、大阪そねざき、大阪梅田 大阪梅田東、大阪ユニバーサルシティー	13	平林 武昭 (大阪西北)
6	2008年 1月26日 (土)	大阪大手前	大阪、大阪東、大阪東淀、大阪城東 大阪中之島、大阪大手前、大阪城北、大阪天満橋 大阪鶴見、大阪淀川、新大阪	11	山本 武男 (大阪東)
7	2008年 2月23日 (土)	大阪御堂筋	大阪フレンド、大阪本町、大阪御堂筋、大阪南 大阪難波、大阪なにわ、大阪南西、大阪西南 大阪船場、大阪心斎橋、大阪うつぼ	11	松村 栄一 (大阪本町)
8	2007年10月20日 (土)	大阪阿倍野	大阪阿倍野、大阪阪南、大阪平野、大阪イブニング 大阪城南、大阪咲洲、大阪住之江、大阪住吉 大阪天王寺、大阪東南	10	三木 優 (大阪イブニング)

2007~2008年度 ガバナー公式訪問日程

● 18:00~開始 ★ 18:30~開始

日	8月	9月	日	10月	11月	12月	日	2008年 1月	2月	日
1	水		土	1 月 大阪堂島	木 大阪リバーサイド	土	1 火		金	1
2	木		日	2 火	金 摂津	日	2 水		土	2
3	金	少年少女 ニコニコキャンプ	月	3 水	土	月	3 木		日	3
4	土		火	4 木 ★千里メイプル	日	火	4 金		月	4
5	日		水	5 金	月	水	5 土		火	5
6	月		木	6 土 秋のライラ	火 ●大阪うつぼ	木	6 日		水	新大阪
7	火		金	7 日	水 大阪北	金	7 月		木	大阪東
8	水		土	8 月	木 豊中南	土	8 火		金	大阪
9	木	大阪御堂筋	日	9 火	大阪西北	金	9 水		土	
10	金		月	10 水	豊中千里	土	10 木		日	
11	土		火	11 木		日	11 金		月	
12	日		水	12 金	大阪梅田東	月	12 土		火	
13	月		木	13 土		火	13 日		水	守口
14	火		金	14 日		水	14 月		木	大阪難波
15	水		土	15 月	大阪北梅田	木	15 火		金	大阪エバーグリーン
16	木		日	16 火	千里	金	16 水		土	
17	金		月	17 水	池田・池田くれは	土	17 木		日	
18	土		火	18 木	交野	日	18 金		月	大阪西
19	日		水	19 金	大阪城南	月	19 土		火	
20	月		木	20 土		火	20 日		水	
21	火	大阪阪南	金	21 日		水	21 月		木	
22	水	大阪西南	土	22 月		木	22 火		金	大阪淀川
23	木	★大阪平野・大阪イブニング	日	23 火	大阪本町	金	23 水		土	
24	金	八尾東	月	24 水	大阪阿倍野	土	24 木		日	
25	土	地区財団セミナー	火	25 木	吹田	日	25 金		月	●吹田江坂・吹田西
26	日		水	26 金	高槻東	月	26 土		火	
27	月	大阪東淀	木	27 土		火	27 日		水	
28	火	★八尾中央	金	28 日		水	28 月		木	★守口イブニング
29	水	大阪城北	土	29 月		木	29 火		金	豊中-大阪国際空港
30	木	大阪天満橋	日	30 火		金	30 水			
31	金			31 水	大阪そねざき		31 木			

◆主要送金

送 金	期 日	送 金 先
1. 人頭分担金1人当り半年分 \$ 23.50 中途入会者の場合 比例人頭分担金として、次の半期が始まるまで1ヶ月につき \$ 23.50÷6の金額	7月1日・1月1日	三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244
2. 規定審議会のための追加人頭分担金1人当り \$ 1.00	7月1日	国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎
3. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$ 6.00	7月1日・1月1日	
4. ロータリー財団への寄付 年次寄付：各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付：ベネファクター（1,000ドル以上寄付した場合） 大口寄付：大口寄付者（累計寄付金1万ドル）	随 時	①税制上の優遇措置を希望する寄付 (20万円以上の教育的分野への寄付) 三井住友銀行 本店営業部 普通 8719834 国際ロータリー 日本事務局 日本ロータリー奨 学金委員会 所長 大島四郎 ②10万円から20万円未満の寄付 (年次寄付のみ) 三菱東京UFJ銀行 赤羽駅 前支店 普通 1568210 特定非営利活動法人ロータ リー日本財団 理事長 岩井敏 ③その他の寄付 (税制上の優遇措置を受けない恒久基金・ 10万円未満の年次寄付など) 三菱東京UFJ銀行 本店 普通 1528228 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎 三井住友銀行 本店営業部 普通 0968049 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎
5. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金 1人当り ¥ 22,000 (前期 ¥ 13,500 後期 ¥ 8,500) 中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで入会した会員に対し ¥ 9,250 1月2日より4月1日まで入会した会員に対し ¥ 4,250	7月1日・1月1日 10月1日・4月1日	第2660地区会計
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日・1月1日	ロータリー米山記念奨学会
7. 「ロータリーの友」購読料 半期分 ¥ 1,260 (消費税含む) (但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より月割1部 ¥ 210) * 請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、確認してから振込のこと。	7月1日・1月1日	ロータリーの友事務所

No.	クラブ名	ホームページ	E-mail
1	大東	www.daito-rc.org/	office@daito-rc.org
2	大東中央	www9.ocn.ne.jp/~dc-rc/	dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
3	東大阪	www16.ocn.ne.jp/~horotary/	rcmail@lime.ocn.ne.jp
4	東大阪中央	—	hrcrc@at.wakwak.com
5	東大阪東	www.higashiosaka-eastrc.jp/	higashiohrc@air.ocn.ne.jp
6	東大阪みどり	www8.ocn.ne.jp/~midorirc/	midori.1126@proof.ocn.ne.jp
7	東大阪西	www9.ocn.ne.jp/~hon-rc/	hon-rc@soleil.ocn.ne.jp
8	枚方	www.kitaosaka-cci.go.jp/rotary/	h-rc@kitaosaka-cci.go.jp
9	茨木	www.ibaraki-rc.com	jimukyoku@ibaraki-rc.com
10	茨木東	www10.ocn.ne.jp/~ierotary/	ierotary@beach.ocn.ne.jp
11	茨木西	www5.ocn.ne.jp/~ibanisi/	ibanisi@theia.ocn.ne.jp
12	池田	www12.plala.or.jp/ikeda-rc	ikeda-rc@amber.plala.or.jp
13	池田くれは	www.ikedakureha.jp	jimukyoku@ikedakureha.ne.jp
14	門真	—	r-kadoma@amber.plala.or.jp
15	交野	www9.ocn.ne.jp/~katanorc/	katanorc@oak.ocn.ne.jp
16	香里園	—	korien-rc@aria.ocn.ne.jp
17	くずは	www.k.cat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/	kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
18	箕面	www7.ocn.ne.jp/~mino-orc/	mino-orc@abeam.ocn.ne.jp
19	箕面中央	www5.ocn.ne.jp/~minoh-c/	mc-rc@citrus.ocn.ne.jp
20	守口	www.moriguchi-rc.jp	info@moriguchi-rc.jp
21	守口イブニング	—	m-evening@msj.biglobe.ne.jp
22	寝屋川	www.neyagawa-rc.gr.jp	jimukyoku@neyagawa-rc.gr.jp
23	大阪	www.osaka-rc.org	secretariat@osaka-rc.org
24	大阪阿倍野	—	oasaka-abeno@nifty.com
25	大阪ちゃやまち	—	chayamachi-rc@fork.ocn.ne.jp
26	大阪中央	www.osaka-central-rc.org/	osaka-central-rc@nifty.com
27	大阪堂島	moriss.net/dojimarc	dojimarc@violin.ocn.ne.jp
28	大阪フレンド	—	osakafriend-rc@soleil.ocn.ne.jp
29	大阪阪南	www1.biz.biglobe.ne.jp/~hannanrc/	osaka_hn_rc_1969@msj.biglobe.ne.jp
30	大阪東	—	osaestrc@silver.ocn.ne.jp
31	大阪東淀	—	east-yodo_rc@happy.odn.ne.jp
32	大阪平野	www.geocities.jp/hiranorc06/	hiranorc@lily.ocn.ne.jp
33	大阪本町	www.hommachi-rc.jp	hommachi-rc@ares.eonet.ne.jp
34	大阪イブニング	www5.ocn.ne.jp/~evening/	evening@theia.ocn.ne.jp
35	大阪城南	www.osaka-johnan-rc.org/	johnan25@crocus.ocn.ne.jp
36	大阪城東	www.osaka-jrc.org	jrc@almond.ocn.ne.jp
37	大阪柏原	www4.ocn.ne.jp/~okrotary/	okrc@pearl.ocn.ne.jp
38	大阪北	www1.neweb.ne.jp/wb/osaka-n-rc/	info@osaka-north-rc.org
39	大阪北梅田	www.kita-umeda2660rc.org/	info@kita-umeda2660rc.org
40	大阪御堂筋	www.midosujirc.com	info@midosujirc.com
41	大阪南	www15.ocn.ne.jp/~o-south	osaka-south@alpha.ocn.ne.jp
42	大阪中之島	—	nakanoshima@ace.odn.ne.jp
43	大阪難波	—	osaka-namba@poem.ocn.ne.jp
44	大阪なにわ	www11.ocn.ne.jp/~naniwarc/	naniwarc@theia.ocn.ne.jp
45	大阪南西	—	nanseirc@poppy.ocn.ne.jp



No.	クラブ名	ホームページ	E-mail
46	大阪西	www.osaka-westrc.org	osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
47	大阪大手前	—	otemaerc@gaea.ocn.ne.jp
48	大阪大淀	osaka-oyodo-rc.com/	oyodo-rc@h7.dion.ne.jp
49	大阪リバーサイド	www3.ocn.ne.jp/~osriver/	osrvsdrclily.ocn.ne.jp
50	大阪咲洲	www18.ocn.ne.jp/sakishim/	sakishima-rc@extra.ocn.ne.jp
51	大阪西北	www3.ocn.ne.jp/~osknwrc/	osk1nwrc@pearl.ocn.ne.jp
52	大阪西南	—	seinanrc@pearl.ocn.ne.jp
53	大阪船場	www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/	semba@cocoa.ocn.ne.jp
54	大阪心斎橋	—	s-rotary@galaxy.ocn.ne.jp
55	大阪城北	www.osaka-shirokita-rc.jp/	shirokita@s5.dion.ne.jp
56	大阪そねざき	—	sonezaki@alpha.ocn.ne.jp
57	大阪住之江	www.suminoerotary.org	osaka@suminoerotary.org
58	大阪住吉	www.osaka-sumiyoshi-rc.com/	info@osaka-sumiyoshi-rc.com
59	大阪天満橋	www10.plala.or.jp/temma-rc/	temma-rc@lapis.plala.or.jp
60	大阪天王寺	www.tennoji-rc.gr.jp	trcosaka@sage.ocn.ne.jp
61	大阪東南	—	tounanrc@chive.ocn.ne.jp
62	大阪鶴見	www31.ocn.ne.jp/~osaka_tsurumi_rc/	rcosatrm@cf.mbn.or.jp
63	大阪梅田	—	umeda-rc@ace.ocn.ne.jp
64	大阪梅田東	—	umeda-e@kisweb.ne.jp
65	大阪うつぼ	www.osa-utsuborc.com/	office@osa-utsuborc.com
66	大阪淀川	www.osaka-yodogawa-rc.jp/	yodog-rc@orion.ocn.ne.jp
67	大阪ユニバーサルシティ	—	ucrc@nifty.com
68	千里	—	senri-rc@giga.ocn.ne.jp
69	千里メイプル	—	maplerc@lime.ocn.ne.jp
70	摂津	www.settsu-rc.gr.jp	info@settsu-rc.gr.jp
71	四条畷	—	shijyonawaterc@gamma.ocn.ne.jp
72	新大阪	www.shin-osakarc.com/	shin-osaka.rc@m6.dion.ne.jp
73	吹田	www.suitarotary.marche.ne.jp	suitarotary@sutv.zaq.ne.jp
74	吹田江坂	—	esaka-rc@lake.ocn.ne.jp
75	吹田西	www.suita-west-rc.com	snrc1@infoseek.jp
76	高槻	—	takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp
77	高槻東	—	takatsukieast@yahoo.co.jp
78	高槻西	rc-takatuki-west.main.jp/	aef02524@nifty.com
79	豊中	www.rctoyonaka.org	jtrc2660@sun-net.or.jp
80	豊中南	www.kaigisho.com/tsrc/	tsrc@mail.infomart.or.jp
81	豊中-大阪国際空港	www.ae-osaka.co.jp/kuhkohrc/index.htm	t-airport@dance.ocn.ne.jp
82	豊中千里	www.orthosystems.co.jp/toyonakasenri-rc/	toyonaka_senri@ybb.ne.jp
83	八尾	www.yaorc.com/	info@yaorc.com
84	八尾中央	—	yaocentrc@iris.eonet.ne.jp
85	八尾東	—	yaohigashi@japan.email.ne.jp

RI世界本部ホームページ www.rotary.org/

ロータリー・ジャパン・ウェブホームページ (日本語によるロータリーの公式ウェブサイト)

www.rotary.or.jp/

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。
本ロータリー文庫には常々方ならぬご協力、
ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。
今更申し上げるまでもなく、[ロータリー文庫]
は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして
1970年に設立され、37年の歴史を誇る全日
本ロータリアンの資料室です。

ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴
覚資料など、約1万9千点が収集・分類・整備
され、皆様のご利用に備えております。
ロータリーの研究や諸活動のため、ぜひご利用
くださるようお願いいたしております。

利用方法

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や書信によるお問合わせも承ります。
お問合わせは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

文庫資料をご希望の場合は

- ・発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。
- ・絶版のものは実費(1枚20円+送料)でコピーサービスを致します。
一部PDFで閲覧できます。
- ・重複資料はご希望により無料進呈致します。
- ・ビデオテープは有料でダビングを致します。

貸出し

- ・視聴覚資料(スライド・フィルム)は予約制(申し込み用紙有)で貸し出し
致します。

登録資料の紹介

- ・「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、
ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申し込みください。
- ・「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になる
ような資料の紹介を致しております。
- ・「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

ご寄贈

- ・個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を
問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様
のお役に立てさせて頂きます。

お知らせ

大阪城ロータリークラブは、2007年6月30日をもって国際ロータリーを脱会することになり、その旨を国際ロータリーに通知いたしました。

最新のロータリーレートはRIウェブサイト上でご確認下さい。

<http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/index.html>

ホームページアドレス変更

高槻西RC <http://rc-takatuki-west.main.jp/>

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

松本 秀樹君 (大阪北梅田RC)

平成19年5月31日逝去(享年60歳)

チャーターメンバー

幹事、理事

職業奉仕委員長、SAA

プログラム委員長、会員増強委員長

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

田中 義信君 (茨木RC)

平成19年6月2日逝去(享年71歳)

会長、副会長、理事

国際奉仕委員長、職業奉仕委員長

SAA委員長、クラブ奉仕委員長

米山功労者

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

2007～2008年度

地区幹事担当一覧表

会 員 名	役職・担当
森 茂寛 (池田くれはRC)	代表幹事
新田 耕平 (池田くれはRC)	副代表幹事
長岡 啓基 (池田くれはRC)	ガバナー月信
中堂 武賢 (池田くれはRC)	ガバナー月信
池田 吉清 (池田くれはRC)	ガバナー月信
表 寛治 (池田くれはRC)	総 務
岡本 厚 (池田くれはRC)	総 務
松室 利幸 (池田くれはRC)	総 務
田中 隆弥 (池田くれはRC)	総 務
森 純也 (池田RC)	地区会計
川崎 壽 (大阪中央RC)	次期代表幹事



月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○登校は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています

月信編集委員会	
・ガバナー	新谷 秀一
・地区代表幹事	森 茂寛
・地区副代表幹事	新田 耕平
・担当地区幹事	長岡 啓基
・担当地区幹事	中堂 武賢
・担当地区幹事	池田 吉清
・事務局長	今井 貢二

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所案内】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	藤本 緑

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪府中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏季 2007年8月13日(月)～8月16日(木)
年末年始 2007年12月29日(土)～2008年1月4日(金)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ





ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

6F, Toyama Bldg East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 Fax:81-6-6264-2661 Email:gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2007
AUGUST
NO.2

8



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第2660地区

2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

会員増強および拡大月間について	新谷 秀一	1
会員増強とCLP	川上 善司	2
ライラワークショップ クラブ青少年活動正副委員長会議	泉 博朗	3
ローターアクト年次大会	高橋 敏朗	4
国際大会に参加して	田中喜佐雄	5
ガバナー補佐便り		6
財団学友セミナーに参加して	溝畑 正信・寺西 悦子	8
GSETトルコ研修派遣チーム帰国報告	田中 潤治	10
各クラブ創立日・認証日一覧表		11
2007～2008年度国際ロータリー第2660地区《組織図》		12
文庫通信		13
お知らせ／敬弔		14
ガバナー事務所案内		15

会員増強および拡大月間について

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一



暑中お見舞い申し上げます。

8月はR Iが定める会員増強および拡大月間です。国際協議会においてもウィルフリッドJ. ウィルキンソンR I会長は講演の中で会員増強について「どんなに多くの業績を数え挙げてみたところで、新しい会員を増やし、既存会員を維持し続けることができなければ、ロータリーは生き残れません。私たちは、迎え入れた新会員を責任を持って支え、やがては自らが新会員を入会させることができるまでに、ロータリーの中で成長していけるよう見守っていく必要があります。」と強調されました。従って、本年度も会員増強は会長賞の必須要件となりました。さて、当2660地区の会員数の状況を見ますと、2006～07年度の4月度で年度スタート時点4096人の会員数が4183人で期間中の増加は87人です。その内訳は新入会員260人に対して退会者173人です。新入会員260人はロータリーをとりまく厳しい環境の中では、会員皆様方のご努力の賜物

であると思います。反面、退会者173人が減少できないものかと強く感じます(クラブによっては転勤者が多く、退会・入会の両建になっている場合もあるかもしれません)。ロータリーの友平成16年8月号に『新会員募集の一方で』というレポートに、課題は退会防止。大切なのは、新会員へ教育と有意義な奉仕活動への参加、そして、一人ひとりの心配りというのがあります。今一度、この月間の機会にみなさんのクラブでも議論していただくことも重要ではないかと思えます。

また、ロータリーが、あらゆる有益な職業のその代表をもって構成され、職業倫理の向上を図る運動であることから、職業分類を見直し、新しいビジネスも取り入れ、社会に適合した新会員の入会を推進することも重要であると思います。そして常にクラブをいかに魅力あるものにしていただくかが、会員増強に資することだと思えます。

地区クラブ奉仕・拡大増強委員会

委員長

川上 善司

(大阪平野RC)



8月は「会員増強・拡大月間」であります。会員増強の重要性、具体的な目標、退会防止等、各クラブに於いて意識を高めていただく期間であります。

ロータリーの最大の資産は個々のロータリアンであり、その源となるのは会員増強です。現在ロータリーが直面する最大の課題の一つは会員増強にあります。過去10年余、ロータリーは既存のクラブにおける会員減少を体験してきました。

これらの要因の背景には社会の急激な変化があります。少子高齢化の時代、高度IT化時代、経済的低成長時代、価値観の多様化、世界的なグローバル・スタンダードの時代の到来などです。各クラブはこの時代の変化に対応すると共に、地域のニーズに応じたクラブの在り方を求めていかなければ、会員増強も退会防止も望むことは出来ません。

世界のロータリーでは、東欧やその他の地域における拡大活動の結果、会員数は増加に転じつつあります。2660地区もはじめて会員数で純増になるようです。それは

僅かな数に過ぎません。しかしそれはロータリーの将来に対する警鐘の役割を果たすものです。

今世紀を通じてロータリーが繁栄するためには、会費を納入するだけの会員ではなく、必要としているのは、ロータリーの奉仕活動を通じて、地元地域社会や世界社会に鋭意奉仕できるロータリアンであります。会員増強は単なる会員数増加という数の問題ではなく、クラブ会員の質の向上と組織強化、活性化の為の活力維持が期待できます。

当地区では、昨年の地区大会に於いてCLPの導入が決議されました。各クラブからの依頼でCLPの卓話やフォーラムへ参加致しましたが、訪問クラブでは、積極的に導入を考えられCLP委員会等を創設され、検討段階に入っております。今期は多くのクラブが導入に向かっての対応をされる事と考えられますが、地区研修委員会と共にクラブ奉仕・拡大増強委員会が窓口として、より具体的なクラブの運営が出来るよう、各クラブの意向を尊重しながら地区委員会との整合性などを図ってまいります。

「師に学ぶ」を学ぶ 学の実化(じつげ)講座

関西大学・RI第2660地区連携ライラワークショップクラブ青少年奉仕正副委員長会議

青少年活動委員会

前委員長 泉 博 朗

(大阪住吉RC)

日時:2007年5月26日(土)13:00~16:00

場所:関西大学 千里学舎 新学生会館

登録者数:79名 出席者数:64名 関西大学在校生(3,4年生)72名

井上PGのご挨拶をいただき、各クラブの本年度の活動報告を、アンケートを基にして実施し、5月に実施されました「春のライラ」閉講式の参加者、ロータリーパパ(カウンセラー)の発表のビデオを観賞いたしました。

次に関西大学、伴教授によりご講演(共感し響きあう「からだ」と東洋的技法について)をいただき、劉先生より太極拳の実演および一部を体験させていただきました。

続きまして「心身の動きとリーダーシップについて」伴教授、劉先生、井上PGによりディスカッションがなされました。

そして本日の主題であります「学の実化(実現化)」としてロータリアンと学生が2名対2名のテーブルに分かれ「生き方の姿勢と青年のリーダーシップ」をテーマとして話し合いがなされました。最初は戸惑いながらもロータリアンのリードにより次第に心を開いていく若者たちの姿を見てみると、実にほほえましい限りでありました。こんなに素直で無垢な若者達がいきなり厳しい実社会に出ることに大きな問題を感じたのは私ひとりではなかったと思います。そういう意味で今回の催しは大変有意義であったと思います。また、学生達にロータリーに対し好印象を与えたと思います。しかし登録者数に対し実際の参加者が少なかったことは、期待して待っ

てくれていた若い人達に対し誠に恥ずかしいことでありました。

実施後のアンケート結果(抜粋)

＜学生＞

違う価値観を知る事が出来た。

正規の授業にとりいれていいと思う。

グループ討議は面白かった。日常では絶対かかわれない様な人達との話はやっぱり楽しかった。

将来に悩む3,4回生にはとてもよい会だと思えます。

ぜひ次回も参加したいです。

このような授業があればぜひ参加させていただきたいです。

ロータリアンの皆さんとの交流を通じて新しい視点を得ることができたように思います。非常に貴重な体験だと思えます。ありがとうございました。

＜ロータリアン＞

学生との対話は自分自身を見つめ直す機会にもなるので有効と思えます。

企業人にとっても学生が何を考えているか知る良い企画と思えます。

学生が社会人と話したりすることは大変重要だと思う。

もう少し学生達と話をしたいです。



地区ローターアクト

前委員長 **高橋 敏朗**

(守口RC)

日時:2007年5月20日(日)9:00~17:00

場所:不死王閣

今年は4年ぶりに年次大会の前夜祭が5月19日(土)PM6:00より池田の不死王閣で行われました。参加者はロータリアン33名、ローターアクト81名、他地区ローターアクト9名、OB・OG9名、計132名でした。この前夜祭は大会前のお祭りで皆さんと交流のため情報交換したり劇をしたりバーベキューを食べながら楽しく過ごしました。PM8時過ぎまで盛り上がっていました。我々は明日の本大会のために休む事にしました。

いよいよ本大会が同じ場所で5月20日(日)AM9:00受付開始で始まりました。前夜祭とは打って変わって少し張りつめたなか大広間で岩田G、新谷GE、大森PG始めロータリアン95名、ローターアクト209名、他地区ローターアクト29名、OB・OG27名、その他家族の計400名余りが集まり、森代表の点鐘で第一部が始まりました。そして第2部へと進みPM5時頃に終わりました。その後二次会が

ありPM8時過ぎ迄行われました。本当に今回も素晴らしい年次大会でした。ホストの池田RACの皆さん、森代表はじめ地区役員の皆さん、そして提唱クラブのロータリアンの皆さん、本当にご苦労様でした。

この年次大会と言いますのはロータリーの地区大会とほぼ同じで、大きく違いますのは第二部です。第一部ではこの一年間の行ってきた事の報告、そして各RAクラブもテーマごとに報告し、これらの中で地区が年度初めに表彰基準を作り、その基準に沿って表彰していきます。第二部では卒業式(ローターアクトは30歳でクラブを退会する)、今年度RA地区委員の退任式、次年度RA委員紹介、次年度地区RAC役委員紹介、次年度実行委員長挨拶等が行われます。今回もこの年次大会の卒業式は多くの感動がありました。ロータリアンの皆さん、機会がありましたら是非ご参加下さい。



国際大会に参加して

池田くれはロータリークラブ

会長 田中 喜佐雄

国際大会に参加してまいりました。

当日6月17日は、まず日本人ロータリアンの朝食会に出席。500人位の朝食会場で、朝早くから参集したロータリアンがそれぞれに、そして和やかに相集う中から旧知のロータリアンを見つけては、挨拶と握手を交わし、すばらしい朝食会でありました。

午後は、6時30分からの本会議に出席するために、世界中のロータリアンがコンベンションホールに続々と集まり、会場がロータリアンのために所狭しと埋め尽くされました。

朝食会に全世界のロータリアンが参加し、本会議にはもっと多くのロータリアンが参加されました。

本会議場で自国のロータリークラブを紹介された時には大声をあげて、自国をアピールし、それは参加した人数が多くても、少なくとも誇らしげでありました。

日本のロータリアンはどうであったか。私は、RI第2660地区だけでなく、日本のロータリアンにおそれながらひとこと申し上げたい。

あれだけ賑やかであった朝食会なのに、本会議ではあっちこちで、小さな声で「オー」。

戦後の負の気持ちが残っているのか、それとも日本のロータリアンの良さなのか、考えさせられる国際大会でありました。





第1組 上野 弘之 (箕面中央RC)

肩の力を抜いて、次の三点のお手伝いをさせていただきます。

- (1)新谷秀一ガバナーの分身の一人として、8RCとのパイプ役になる。
- (2)CLPを推進する為に、会長・幹事会における定期的な情報交換の機会を作る。
- (3)クラブ協議会に適宜参加して、IM等の公式行事の開催に資する。
どうか1年間宜しくお願い申し上げます。



第2組 芳賀 洋 (吹田江坂RC)

大役を仰せつかり、今もって戸惑いもある現況です。

第2組のクラブを順次訪問させて頂いていますが、その折、皆様のご親切な対応に感謝しています。ガバナー補佐の仕事は色々ありますが、まずはクラブ側に立って、そのクラブのご意見を拝聴し、これをガバナーに正しくお伝えすることが、第一の役目と心得ている次第です。

どうぞよろしくご指導賜りますようお願い申し上げます。



第3組 平田 大一 (寝屋川RC)

この度、所属の寝屋川ロータリークラブより推挙され、新谷ガバナーより第3組のガバナー補佐を委嘱されました平田大一でございます。ガバナー補佐の役目はRI会長、地区ガバナーの方針を各ロータリークラブへと伝えるとともに各クラブが効果的なクラブになるためのお手伝いをすることだと考えております。3組内11クラブの会長、幹事さんとお会いしましたが、各クラブとも積極的に会員増強をまた地域社会に密着した奉仕活動を考えておられますので、その実現の為に私のエネルギーと時間を分かち合いたいと考えております。この1年間ともに頑張りましょう。皆様のご支援ご協力をお願い致します。



第4組 岡村 政嗣 (大阪柏原RC)

人格豊かな新谷ガバナーの下、「縁」をキーワードに任務を全う致します。私は今年度ガバナー補佐の任務を

- 1)各クラブのCLP導入(検討)へのお手伝い
 - 2)各クラブの特徴を把握して、参考にすべき面を広く伝播させる
 - 3)各クラブが抱える問題点を地区と協力して解決に向け努力する
- の3点を中心であると心得、活動してゆく所存です。特にCLPにつきましては、その趣旨を完全に理解して頂くと共に、少なくとも導入への検討と結論を導き出して頂くべく注力いたします。会員の皆様のご協力とご援助をお願い申し上げます。

ガバナー補佐便り



第5組 平林 武昭 (大阪西北RC)

私はRCに入会して20年余になります。ホームクラブ皆出席を目標に頑張ってきました。従って他クラブ訪問はほとんどしたことがなく、このたびのガバナー補佐拝命にいささか面食らっております。急ごしらえで前任の市川ガバナー補佐に引率され、他クラブ訪問を始めましたが、13クラブ中7クラブしか引継ぎできませんでした。しかし訪問させて頂いたクラブすべてが個性的で活気に溢れている姿を目の当たりにして、取り越し苦労することなく美点凝視で各クラブに良いところを紹介して参考にして頂き、私自身は楽しませていただこうと思います。新しくできたガバナー補佐ノミニー〔矢野巖氏(大淀RC)〕制度は事前準備・継続性の意味で大変良い制度です。二人三脚でやっつけようと思いますので宜しくお願いします。



第6組 山本 武男 (大阪東RC)

新谷ガバナーの補佐として、そして第6組各クラブのアシスト役としてお役に立てばと願っています。

そのために、地区と各クラブ、あるいは各クラブ間のコミュニケーションに力を注ぎたいと考えています。

本年度はCLPプランが大きなテーマです。それぞれのクラブで独自の取り組みをしていただければ幸いです。

ご支援宜しくお願いいたします。



第7組 松村 榮一 (大阪本町RC)

前任の橋本憲之ガバナー補佐のRCに関する知識の深さと熱心な奉仕の姿勢に学びつつ、CLPを通じて各クラブの活性化を推し進めるべく努力して参りたいと存じます。

全般的に会員が減少しているなか、各会員が自分のクラブに帰属していることに誇りが持て、クラブ活動に満足感を持てる、そこから、はじめて会員増強につながるのではないかと思います。クラブ活動の充実に、第7組の皆さんと力を合わせて取り組んで参りたいと存じますので、宜しくお願い申し上げます。



第8組 三木 優 (大阪イブニングRC)

小山隆三ガバナー補佐から引き継ぎを受け2007~2008年度第2660地区IM8組のガバナー補佐を担当させていただきます。私達のRCが共にRIのテーマ、地区方針、強調事項を念頭に各クラブの特性と自主性を尊重しつつ、クラブ間の交流や地区との意思疎通を密にし、多くの効果的な情報を共有財産としてのロータリーライフを心掛けたいと思います。去る5月26日新旧の会長幹事の皆様と一堂に会し、ロータリー新年度に向けて始動しました。

2006~2007年度 地区財団奨学金・学友委員会

委員長 溝畑 正信

(東大阪東RC)

ソルトレイク・シティーで開催された第98回国際ロータリー年次大会に出席致しました。6月16日(土)開催のロータリー財団学友同窓会セミナーおよびロータリー財団学友同窓会レセプションの状況を中心にお伝えしたいと思います。また、今大会で初めて開催された世界平和シンポジウムについては、当地区の世界平和フェロー寺西悦子さんに報告していただきます。

セミナーおよびレセプションのプログラムは、財団学友の功績に焦点を当て、2006~2007年度の全世界学友人道奉仕賞の表彰も行われました。

セミナーでは、まずルイス・V・ジアイ財団管理委員長が財団学友の重要性について述べ、次にアシュレイ・E・ヨークさん(財団学友、GSEメンバーとして、岩手・日本に派遣され、また財団奨学生としてシンガポール国立大学に留学)が、財団プログラムの影響について話し、エド・フタRI事務総長も財団学友はロータリーの将来にとって重要と述べました。

レセプションでは、2006~2007年度全世界学友人道奉仕賞にはPhilip Lader大使(第7770地区推薦)の受賞が報告され、彼の受

諾講演がありました。

フィリップ・レーダー大使は、1967~1968年度アメリカ・フロリダ州セント・ピーターズバーグ・ロータリークラブからの推薦により、国際親善奨学生としてオックスフォード大学で歴史を学び、1997-2001年にかけて、英国のアメリカ大使として、北アイルランドの和平プロセスに重要な貢献をしました。米国大統領の首席補佐官代理なども務め、南カロリーナやオーストラリアの大学長も務めていました。赤十字、デューク大学公共政策研究所、銀行、教育機関、児童団体等の理事で、国家安全保障のビジネス幹部の代表も務めています。さらに、14の大学やカレッジより名誉博士号を授けられています。

また、レセプションには世界平和シンポジウムに参加した世界平和フェローも参加し、友情と親睦を温めました。

2008年ロサンゼルスRI国際大会では、財団学友世界同盟の初回会合が行われます。各地区は、代表として財団の元奨学生1名ならびにGSEチームメンバー1名を学友世界同盟の会合に送るよう奨励されています。



ルイス・V・ジアイ財団管理委員長(2006~2007)と溝畑委員長



フィリップ・レーダー 全世界学友人道奉仕賞受賞者(2006~2007)

寺西 悦子

(2005～2007年度 世界平和フェロー)

第98回ロータリー国際大会に先駆けて、2007年6月14日～16日の3日間、ロータリー財団世界平和シンポジウムの記念すべき第1回がアメリカ、ソルトレイク・シティで開催されました。第1期生から5期生まで、7つのセンター（現在は6センター）からの卒業生、現役生合わせて数百名が参加しました。私もオーストラリア・クイーンズランド大学の第4期フェローとして3日間参加してきました。平和シンポジウムの内容は、各大学のロータリーセンター、ロータリー財団からの発表、平和フェロー卒業生がパネラーとして、さまざまな分野、地域のセッションに分かれて、平和、紛争予防、紛争解決、平和構築などについてのプレゼンテーションが行われ、意見交換をしました。昼食や夕食の席でも、議論は尽きることなく、

多くのロータリアンとも交流し、多くのネットワークを築くことができました。同じ大学の先輩に会うだけではなく、他のセンターで同じ志を共にする世界中からの仲間との交流、ネットワークの強化、情報交換を行うことができたことは、とても有意義でありました。この平和シンポジウムにおいて、平和のビジョンを各フェローが広めていくこと、それぞれが自信をもって発言していくこと、そして、平和への道のりは難しくとも、可能であるということを確認することができました。現在、4期生まで232名の平和フェローが誕生し、それぞれが、世界各地で平和に貢献しています。私もその一人として、平和へ貢献していこうという自覚を新たにしました。



世界平和フェロー(右から2人目寺西)

研究グループ交換委員会

委員長 田中 潤治

(大阪西北RC)

6月5日、国際ロータリー2660地区 岩田宙造Gの参加を得て、トルコより帰国しましたGSEチームの帰国報告と歓迎会が盛会に又大変楽しく開催されました。

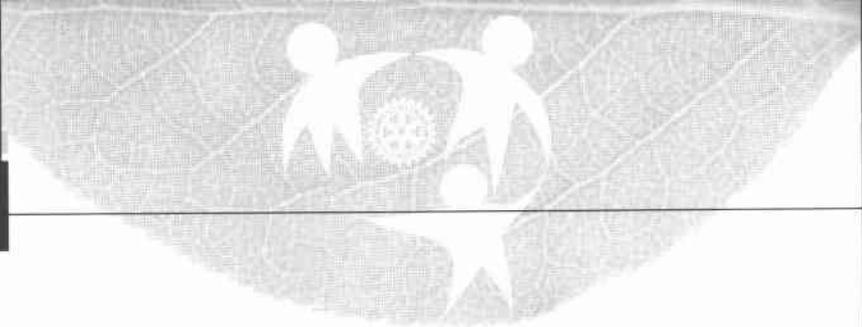
チームメンバー4人と田中団長がトルコで研修した各人の成果と実際の体験が如何に自分の将来に役立つかについて楽しく話をしました。そしてトルコにおける数々のイベントに参加して生まれたトルコの人達との友情は決して忘れることは出来ないもので、彼らのホスピタリティーは想像を遥かに超えたものでした。またトルコ人の日本びいきには感動を覚えたとの報告を行い、トルコの現況とトルコの将来にも言及しました。参加されました岩田Gを始め各クラブのGSEの委員及びアルム二会の代表の皆さん（総計40名）と親しく懇談し、GSEのプログラムが与える国際理解への影響が如何に大きいかについての体験談を、団員一人一人がそれぞれの立場で話し、好評でした。

メンバー一行は、5月7日19時55分トルコのサムソン市に到着、空港での多数のロータリアンの大歓迎を受け、目を白黒させているうちに、プログラムが始まりました。

土曜日も日曜日もなくプログラムが組まれていて休む間もない毎日でしたが、ホストファミリーは毎日行動を共にしてくれました。消費税18%、ガソリン代1リッター200円もする国でも国民は希望に燃えているようです。失業者はいないし、国民の生活レベルは高いです。夏になると家族は涼しい海辺か高原のセカンドハウスに移動し、2ヶ月間はそこで暮らします。だから家には冷房機がありませんでした。

ロータリアンはかなりのエリート集団かと思ったら、地域の中小企業の社長さん達が多く、夜には酒を飲んで、仕事のことやら、将来のことについて語り、疲れたら踊りだします。彼らとの付き合いは本当に楽しく、また親しみやすい人達です。大学教授の給料が日本円で10万円から20万円くらいです。でも優雅に暮らしています。日本の2倍もある国で7千万人もいるのに鉄道がありません。移動は全てバスか自動車と飛行機です。日本では考えられないことが沢山あります。卓話にお呼び下さい。トルコについてのご質問にお答えします。





「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関連の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、

電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。



先輩のロータリー観



- | | | | | |
|---------------------|--------|------------|------|-----|
| ◎「戦前の日本ロータリー」 | 直木 太一郎 | 関西ロータリー研究会 | 1972 | 25p |
| ◎「温故知新-ロータリーの今昔-」 | 遠藤 健三 | D.263 | 1987 | 7p |
| ◎「佐々木孝三郎遺稿集(別刷)」 | 佐々木統一郎 | | 1972 | 27p |
| ◎「常に心に四つのテストを」 | 富久力松 他 | 大阪R.C. | 1983 | 35p |
| ◎「職業奉仕の研究」 | 前原 勝樹 | | 1980 | 18p |
| ◎「職業奉仕の勘どころ」 | 秦 孝治郎 | D.366 | 1971 | 93p |
| ◎「網領の中の「奉仕」についての研究」 | 山下 静雄 | | 1979 | 3p |
| ◎「火種はみんな持っている(抄)」 | 松本 兼二郎 | 八幡西R.C. | 1969 | 31p |

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]



ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号 黒龍芝公園ビル3F
TEL:03(3433)6456 FAX:03(3459)7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
開館:午前10時~午後5時 休館:土・日・祝日



お知らせ

事務所移転

茨木西RC	〒567-0033 茨木市松ヶ本町2-35 大阪北摂タバコ会館 別館 (電話、FAX、Eメールは変更ありません)
大阪本町RC	〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-10-32 ブルーム心斎橋601号室 TEL:06-6777-3468 FAX:06-6777-3471 e-mail: hommachi-rc@tuba.ocn.ne.jp

ホームページ開設

大阪西南RC	http://osaka-southwest-rc.org/
大阪そねざきRC	http://www.osaka-sonezaki-rc.jp

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

鄭 則之君 (大阪難波RC)

平成19年6月17日逝去(享年68歳)

会長、幹事、理事

国際奉仕委員長、クラブ奉仕委員長

職業奉仕委員長、雑誌委員長

米山奨学会委員長

米山功労者

ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

堺 常一君 (高槻東RC)

平成19年6月17日(享年82歳)

理事

社会奉仕委員長、世界社会奉仕委員長

職業分類委員長、会計、ロータリー財団

SAA

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○登校は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています

○ 月信編集委員会 ○

・ガバナー	新谷 秀一
・地区代表幹事	森 茂寛
・地区副代表幹事	新田 耕平
・担当地区幹事	長岡 啓基
・担当地区幹事	中堂 武賢
・担当地区幹事	池田 吉清
・事務局長	今井 貢二

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	藤本 緑

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏季 2007年8月13日(月)～8月16日(木)
年末年始 2007年12月29日(土)～2008年1月4日(金)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。

所在地・電話・ファックス

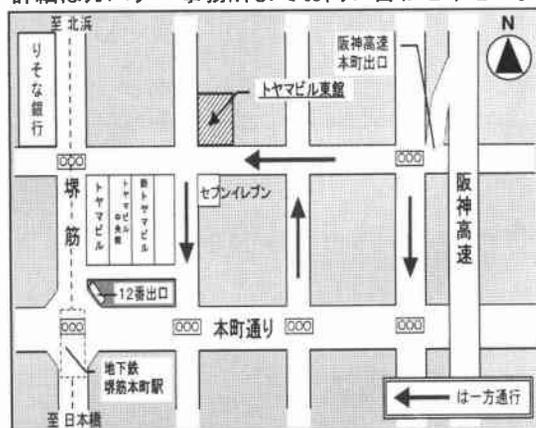
〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ



ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

6F, Toyama Bldg East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 Fax:81-6-6264-2661 Email:gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2007
SEPTEMBER
NO.3

9



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
国際ロータリー第2660地区
2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

「新世代のための月間」に因んで	新谷 秀一	1
新世代のための月間によせて	井上 暎夫	2
意義ある業績賞について	岩田 宙造	3
2007～2008年度ガバナー補佐エレクト委嘱のお知らせ	新谷 秀一	4
2007～2008年度ロータリー財団国際親善奨学生いよいよ出発	溝畑 正信	5
2007～2008年合同地区委員会報告	中堂 武賢	6
2007～2008年度地区協議会決算報告書		7
国際ロータリーからのお知らせ		8
国際ロータリー日本事務局		9
ロータリー財団		10
2007年7月度 会員数・出席報告		11
文庫通信		12
お知らせ／敬弔		13
ガバナー事務所案内		15

「新世代のための月間」に因んで

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一

残暑お見舞い申し上げます。

9月は「新世代のための月間」です。ウィルフリッドJ. ウィルキンソンRI会長のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」の講演の中で「私たちが青少年活動を通じて愛を分かちあうのは、青少年はロータリーだけでなくすべての人々にとっての未来であるからです。青少年プログラムの強化に努めることにより、今日ここにいる私たちがやがて席を譲る日がやってきたときに、強い責任感と倫理観を持つボランティア志向の新世代が、この席を埋め尽くしてくれるはずです。これらの若い人々は、私たちのほるか先に広がるロータリーの未来への架け橋なのです。」と話されています。今も、ロータリーは青少年のためのプログラムがいろいろな角度から数多く準備されています。IAC、RAC、RYLA、国際青少年交換、R財団の教育的プログラム（国際親善奨学金・GSE・財団学友等）、R米山記念奨学会などがあります。当2660地区もこれらプログ

ラムごとに、すべてに各委員会が設置され地区委員会として活動しています。また、各委員会委員長とこれを統括する議長とで新世代合同委員長会議も置かれ、情報の交換や共有によってお互いに協力しあう体制が作られています。地区内にはIAC6クラブとRAC21クラブ（スポンサークラブ24）がありますが、去る5月、当地区のRAの年次大会に出席し各クラブとも若者らしい発想のもとにユニークな活動が展開をされており、将来のロータリアンとして大いに期待したいと思います。国際青少年交換、国際親善奨学金、GSE、財団学友、R米山奨学会などによる世界の新世代との交流が盛んになり、国際親善と相互理解を深めることも重要です。新世代への活動はロータリーの最も重要な将来への投資です。各クラブともR財団などの有効活用によるクラブ活性化策としてご一考いただく機会になればと思います。

新世代合同委員長会議 議長

バストガバナー

井上 暎夫

(千里RC)



国際ロータリー（R I）は30歳までの若い人すべてを新世代と呼び、より良き未来を確実にするため、将来のための準備をさせることを、各ロータリアンの責務としております。このためのプログラムが、インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換であります。R Iがこれらのプログラムに取り組んで久しく、その経験者がその後、RCとどのように関わるようになっていくかに、無関心ではられません。

このような状況の下で近藤G('97~98)によって本会議が設置されましたことをご承知の処であります。4代目にして漸く今年度その成果を形にすることができそうところとなりました。

2007年の規定審議会では「最近のローターアクターの入会金の支払いを免除する件」「財団学友が正会員となることを認める件」「会員資格条件の規定を改定する件（奉仕等地域社会のリーダー）」の制定案が採決され、かつての新世代をロータリーの仲間とする流れが、ルール上でも示される事となりました。地区内の皆様の温かいご理解を頂

けますようお願い致します。

さて、前年度末のことでしたが、地区の青少年活動委員会が関西大学と連携して学生とともに学内でRYLAのワークショップを開催いたしました。RYLAといえば、当地区では米国型といわれる野外活動方式を中心に行ってききましたが、始まった当初の手法であるセミナー方式が行われたことは大変意義深いことです。関大との縁は2005年、日本で初めて行われた全日本RYLAを当地区で開催した時に生まれました。当日は地区ローターアクト委員長も出席し、連携と継続が大切な新世代活動となりました。

歴代の新世代に関わる委員会委員長をはじめとする委員各位の努力によって、順調に進められていることに、改めて感謝申し上げます。

意義ある業績賞について

意義ある業績賞委員会委員長

直前ガバナー

岩田 宙造

(大阪南RC)



ロータリークラブの有意義で卓越したロータリー活動に対して、R Iから「意義ある業績賞」が贈呈されます。そのために、各地区ガバナーは受賞クラブを選び、R Iに選定を証明する手続きをとることになっています。地区レベルの競争であるため、またその中から有意義なクラブ・プロジェクトを見極めるため、Gが地区選考委員会を選出し、発表することが奨励されるとあります。本年度の第2660地区における選定の基準及び手続は次の通りです。

◇選定の基準

受賞資格を有するのはクラブのプロジェクトのみであること、また推薦できるのは1地区につき1クラブのみです。既に「意義ある業績賞」を受賞したことのあるプロジェクトは重ねて業績の認証を受けることは出来ません。

「R I 意義のある業績賞」に推薦するプロジェクトを選定する前に、次の選定基準を満たしているかどうか確認して下さい。

- ・プロジェクトは地元地域社会の深刻な問題やニーズに取り組むものである。(いかに意義あるものであっても、国際奉仕プロジェクトは本賞の受賞資格はありません)
- ・プロジェクトは単なる金銭的な奉仕でなく、

クラブ会員の大半または全員が直接参加するようなものでなければならない。

- ・プロジェクトはクラブの規模、及び利用可能な資源に釣り合ったものでなければならない。
- ・プロジェクトは地域社会におけるロータリーのイメージを向上させるものでなければならない。
- ・プロジェクトは他のロータリークラブの模範となりうるものである。
- ・プロジェクトは当該年度に始められたものである必要はないが、現に実施中、もしくはその表彰の行われるロータリー一年度に終わられるものでなければならない。

◇選定手続

地区ガバナーは8月1日迄に地区選考委員会を選任し、この選考委員会が表彰プロジェクトの申請書を受理することを告知する。地区ガバナーは、その月信で選定基準(前記)と共に申請書を委員会が受理する締切日(12月21日)を公示する。推薦書式は地区ガバナーから入手出来る。

地区選考委員会は2月1日迄に会議を開き、5プロジェクト迄を限度として受賞候補を選び、これを3月1日迄に地区ガバナーに提出する。

選考委員会が選んだ受賞候補プロジェクトの中から、地区ガバナーは地区選考委員会と協議のうえ1プロジェクトを選定する。

当地区の本年度の「意義ある業績賞」の提出締切日は2007年12月21日(金)とします。

なお、地区ガバナーは選定した通知が2008年3月15日迄に届くようR I会長に提出することとします。R Iから正式の認定状が送付されてくると、例年通りガバナーは地区大会でこの認定状を受賞クラブに贈呈して表彰することとします。



国際ロータリー第2660地区ガバナー

新谷 秀一

2007～2008年度ガバナー補佐エレクト委嘱のお知らせ

当地区ガバナー補佐制度の新方針に基づき、この度2007～2008年度のガバナー補佐エレクト(2008～2009年度ガバナー補佐)として下記8名の方に委嘱することになりましたのでお知らせ申し上げます。

記

- 第1組 松本 龍一 (豊中千里RC)
- 第2組 川西 靖裕 (摂津RC)
- 第3組 樋上 重夫 (守口イブニングRC)
- 第4組 渡辺 斌 (東大阪中央RC)
- 第5組 矢野 巖 (大阪大淀RC)
- 第6組 佐々木 宏 (大阪大手前RC)
- 第7組 岩津 陽介 (大阪御堂筋RC)
- 第8組 岡本 健治 (大阪東南RC)

以上

ガバナー補佐の呼称についてのお知らせ

2007年8月2日に開催されました地区DLP検討委員会でガバナー補佐の呼称に関して下記の点が決定されましたのでお知らせ申し上げます。

- 当年度ガバナー補佐 : 「ガバナー補佐」
- 次年度ガバナー補佐 : 「ガバナー補佐エレクト」
- 次々年度ガバナー補佐 : 「ガバナー補佐ノミニー」

尚、今後「ガバナー補佐ノミニー」は、「ガバナー補佐エレクト」就任6ヶ月前に選出されることになっております。

以上

地区財団奨学金・学友委員会

2006～2007年度
委員長 溝畑 正信

(東大阪東RC)

2008～2009年度 奨学生候補者決定

2007年6月30日(土)、2007～2008年度ロータリー財団国際親善奨学生のための第3回オリエンテーションが大阪YMCAで開催されました。

委員長の開会の挨拶・出席者紹介に次いで、新谷秀一GEが挨拶され、奨学生に選ばれたことに対するお祝いと激励、帰国後の責務を話されました。

佐藤俊一財団委員長から講話として、国際親善と日本文化のタイトルで話され、留学する奨学生に大変参考になるものでした。次いで、ソルトレイク・シティでの国際大会の世界平和シンポジウムに出席し、一時帰国中の世界平和フェローの寺西悦子さんが、世界平和フェローシップについて話をされ、委員長の贈る言葉のあと、奨学生が「奨学生それぞれの専門分野から見た大阪」のタイトルで、文学、食文化、街と文化、演劇についてまとめました。

さらに、奨学生の現況報告、顧問ロータリアンより奨学生へコメント、新谷GEより奨学生へ名刺、徽章、お土産のバッジを渡し、梅崎道夫副委員長が、ロータリーファミリーとして一生係わりを持って欲しい、健康に留意して目的を果たして下さいと挨拶

を閉会しました。

引き続いてのPSC主催歓送会では、奨学生、顧問ロータリアン、地区委員、PSC会員と懇親がはかられ、2005～06年度奨学生の北山夕華さん、平和フェローの寺西さんの体験談もあり、また活発な質問で盛り上がりました。

2007～08年度財団国際親善奨学生

大西 裕子 (箕 面)
土井 悠子 (箕面中央)
渡辺貴規子 (千 里)
亀田 真澄 (大阪本町)
杉浦 清文 (豊 中)
橋本 周子 (大 阪 南)
山口真理子 (豊 中 南)

2008～09年度財団国際親善奨学生候補者

渡辺 英彦 (大阪堂島)
服部 敬弘 (豊 中)
柳楽 有里 (大阪住吉)
辻井 萌子 (守 口)
山本 大地 (吹 田)
倉内菜穂子 (豊中一大阪国際空港)
()内は推薦RC



新谷GEより奨学生へ名刺、徽章、土産の贈呈



寺西悦子 世界平和フェローによる講演

地区幹事

中堂 武賢

(池田くれはRC)

2007年7月14日(土)大阪YWCA会館2階ホールにおいて、台風4号・九州接近の外出しづらい中、PG、GE、GN、地区研修委員、ガバナー補佐、各委員会委員長、委員の皆様には、悪天候の最中のご出席を賜りまして誠にありがとうございました。

午後1時、新谷ガバナーの点鐘により、開会。地区の会計について、北野財務委員長よりの内容説明。横山GEよりDLP新方針について、スクリーンによる説明。続きまして、研修リーダー戸田パスト・ガバナーより、地区委員へのお願いとして、地区の役割、地区委員会の指針、チームワークなどについて分かりやすくお話をいただきました。

その後、地区幹事からのお願い・報告があり、12月7日(金)・8日(土)に開催される

RI2660地区の最大重要イベント、地区大会について、池田くれはRCの溝口実行委員長より、現在の進捗状況とご出席・ご支援のお願いがありました。

森代表幹事より事務連絡があり、そのまま質疑応答に移りました。午後2時50分ぐらいから、珈琲ブレイクとして20分ほどの休憩、珈琲のカップを持ちながらの意見交換があちこちで見受けられ、午後3時15分より、各委員会の計画発表があり、熱のある計画が発表されました。

その後、質疑応答があり、その中、RIからのホットニュースなども発表され、関心深い会議となり、4時40分閉会の点鐘で終了。ご協力ありがとうございました。



2007～2008年度地区協議会決算報告書

国際ロータリー第2660地区 2007～2008年度のための地区協議会
収支決算書

《収入の部》

科目	05/06実績	06/07実績	07/08決算	コメント
RC登録料	11,180,000	11,180,000	11,050,000	
	(130,000X86RC)	(130,000X86RC)	(130,000X85RC)	
		28,000	15,000	オブザーバーとして参加のため
		(7,000X4池田くれば)	(5000x3 門真、大阪フレンド、大阪中央)	
受け取り利息	4		79	
収入合計	11,180,004	11,208,000	11,065,079	

《支出の部》

科目	05/06実績	06/07実績	07/08決算	コメント
会場費				
室料	1,299,060	1,528,090	2,086,560	国際会議場:メインホール、部門別会議
設営費	892,280		508,830	//:本会議他施設使用料 音響・映像設備・PC
	871,069		787,720	//:各委員会別録音他音響設備
		70,350	330,750	//:録音技術要員
昼食費	3,748,899	2,384,035	1,967,191	ロイヤルH:弁当・ペットボトル他
設営費		2,106,265	735,000	看板等設営費
計	6,811,308	6,088,740	6,416,051	
講演費				
	110,000	300,000	50,000	講演料
		50,000	10,000	交通費
		17,500		宿泊費 ロイヤルホテル
計	110,000	367,500	60,000	
会合費				
	86,625	151,294	157,558	実行委員会・事前打合せ会議
計	86,625	151,294	157,558	
印刷費				
	301,018	296,100	785,616	案内文・プログラム
		231,000		出席証明付名札
計	301,018	527,100	785,616	
通信費				
	21,590	16,440	35,887	郵送料
計	21,590	16,440	35,887	
記録費				
	558,587	1,245,300		編集・印刷・送料(事務局まで)
		220,500	1,210,650	テープおこし料、編集費、カメラマン
計	558,587	1,465,800	1,210,650	
雑費				
	60,684	192,666	197,163	コピー代等
計	60,684	192,666	197,163	
予備費	0	0	0	
支出合計	7,949,812	8,809,540	8,862,925	
剰余金	3,230,192	2,398,460	2,202,154	

クラブの会長と幹事のための情報資料

クラブ・地区支援担当(日本事務局奉仕室)職員がロータリーの窓口であることをご存知でしょうか。当担当職員は、ロータリーに関するご質問にお答えし、クラブ選挙、定款規定、クラブ運営、RI理事会の方針といった内容について助言を提供いたします。これからの1年間、クラブを指導し、支援していくにあたり、以下の重要なウェブ資料(リンク)が役立ちます。

- ・ クラブ・地区支援担当職員の名前と連絡先をご確認ください(検索結果は英語)。また、日本事務局内の各部署の職務内容および担当者の連絡先情報も併せてご参照ください。
- ・ クラブ会長およびクラブ幹事用の役立つ資料のリストを印刷する。
- ・ 「会員アクセスページ」を利用して、オンラインでクラブの会員記録の変更、ロータリー財団の各種報告書の参照、クラブの人頭分担金の支払い、次期クラブ役員 of 報告を行なうことができます。
- ・ 視聴覚資料、ソフトウェア、書式、用紙類などクラブ用の出版物を調べる。
- ・ クラブ会長のための月間チェックリストは、RIとロータリー財団の各種締切り期日をはじめ、クラブや地区の運営や行事に関する事項が月ごとに記載された、クラブ会長とクラブ会長エレクトのための年間予定表です。
- ・ クラブ・リーダーシップ・プランは、実際のロータリー・クラブのベストプラクティス(最善の実践方法)に基づく長期計画の手段です。
- ・ 最新の「ロータリー章典」の邦訳版をダウンロードすることができます。

RI日本事務局職員一同、皆さまのお手伝いをし、クラブの奉仕活動を支援させていただけることを楽しみにしております。RIからの援助が必要な場合は、いつでも、当奉仕室あるいは下記担当部署までお気軽にご連絡ください。

国際ロータリー日本事務局
奉仕室長 大木 光男

〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階
奉仕室: 電話 03-3903-3161 経理室: 電話 03-3903-3183
財団室: 電話 03-3903-3192 資料室: 電話 03-3903-3194
ファックス番号は各室共通: 03-3903-3781

郵便宛先:

〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階

業務時間:

月～金 9:00～17:00

事務局長

大島 四郎

奉仕室 電話:03-3903-3161 ファクシミリ:03-3903-3781

室長:	大木 光男	Mitsuo.Oki@rotary.org
	臼杵 大輔	Daisuke.Usuki@rotary.org
	長野 衣里	Eri.Nagano@rotary.org

- ・ 新クラブの加盟(ロータリー・クラブ、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊)
- ・ クラブの名称・所在地域の変更の申請
- ・ 会員アクセスページに関する問い合わせ
- ・ クラブ創立記念の認証(例、50周年、75周年)
- ・ ロータリー奉仕50周年を達成したロータリアンの表彰状(要請により作成)
- ・ 手続きおよび定款規定についての地区ガバナー、クラブおよびロータリアンに対する助言
- ・ 世界本部との連絡にあたり地区ガバナー、クラブおよびロータリアンを支援
- ・ クラブの最近の記録および史料記録を維持

財団室 電話:03-3903-3192 ファクシミリ:03-3903-3781

室長:	片岡 暎子	Teruko.Kataoka@rotary.org
	清水 優季	Yuki.Shimizu@rotary.org
	山本 律子	Ritsuko.Yamamoto@rotary.org
	長渕 孝久	Takahisa.Nagabuchi@rotary.org

- ・ 寄付の認証
- ・ 各種申請書(奨学金、マッチング・グラント、個人向け補助金など)の受理
- ・ 税制上の優遇措置の手続
- ・ 地区補助金の申込、最終報告の受理
- ・ 財団プログラムの説明
- ・ 財団資料(セミナー・ハンドブック)の作成

経理室 電話:03-3903-3183 ファクシミリ:03-3903-3781

室長:	斎藤 愛子	Aiko.Saito@rotary.org
	藤野 公三子	Kumiko.Fujino@rotary.org

- ・ 国際ロータリーに対する人頭分担金の徴収とその他の支払い
- ・ クラブおよび地区からの次の事項に関する問い合わせについての回答
半期報告書
クラブ送金および未払い金
加盟終結処分の後で支払いが行われたことによる復帰
- ・ ロータリー財団寄付の領収書の発行

資料室 電話:03-3903-3194 ファクシミリ:03-3903-3781

コーディネーター:	森 智洋	Tomohiro.Mori@rotary.org
	縄田 怜	Satoru.Nawata@rotary.org

- ・ 国際ロータリーの文献、ビデオのご注文ならびに問い合わせ



ロータリー財団
ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2007)

大東 将啓	枚方	RC	7/27
新庄 幸一	枚方	RC	7/27
谷岡 好雄	枚方	RC	7/27
吉岡 明彦	枚方	RC	7/27
吉井 宏	大阪中之島	RC	7/27
米川 和作	大阪天王寺	RC	7/27

ロータリー財団
ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2007)

川口 淳三	2回目	東大阪東	RC	7/13
井上 家昌	3回目	東大阪東	RC	7/27
服部 修	2回目	枚方	RC	7/27
野田 征夫	3回目	茨木	RC	7/13
辻川 功一	6回目	大阪中央	RC	7/1
塚田 康策	6回目	大阪平野	RC	7/13
杵田 宣彌	1回目	大阪中之島	RC	7/27
木村 勝彦	1回目	大阪大淀	RC	7/13

ロータリー財団
ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2007)

西田 隆昭	箕面中央	RC	7/7
水野 明人	大阪	RC	7/7

2007年7月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	7月 月末会 員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	7月 月末会 員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性										累計	累計							全員
I M 第1組	池田	39	42	2	3	0	3	4	71.52	65.08	I M 第5組	大阪北	151	154	0	5	2	3	4	86.32	71.15	
	池田くれは	44	43	1	0	1	-1	4	84.48	77.03		大阪北梅田	43	43	2	0	0	0	4	80.81	73.84	
	箕面	33	33	0	0	0	0	3	93.33	84.00		大阪西	93	95	0	2	0	2	4	86.93	76.49	
	箕面中央	32	32	0	0	0	0	4	82.03	71.09		大阪大淀	48	47	0	0	1	-1	4	83.33	73.48	
	豊中	46	46	2	0	0	0	4	89.73	80.54		大阪リバーサイト	31	31	3	0	0	0	4	89.65	77.54	
	豊中南	40	41	1	1	0	1	4	88.81	82.89		大阪西北	62	62	0	0	0	0	4	94.30	84.11	
	豊中-大阪国際空港	21	21	0	0	0	0	5	76.25	63.75		大阪そねざき	59	59	32	0	0	0	4	91.38	73.71	
	豊中千里	40	40	4	0	0	0	4	87.90	80.30		大阪梅田	47	46	0	0	1	-1	5	87.03	78.92	
	小計	295	298	10	4	1	3		84.26	75.59		大阪梅田東	32	32	0	0	0	0	4	95.30	77.34	
													大阪ユニバーサルシティ	22	23	2	1	0	1	4	87.65	77.78
											小計	697	705	47	12	4	8		87.36	75.20		
I M 第2組	茨木	26	27	2	1	0	1	4	83.66	76.19	I M 第6組	大阪	254	255	0	2	1	1	4	73.60	59.47	
	茨木東	48	48	2	0	0	0	4	86.59	76.48		大阪東	117	118	0	1	0	1	4	96.56	72.50	
	茨木西	32	32	6	0	0	0	4	100.00	84.80		大阪東淀	42	41	8	0	1	-1	4	70.27	66.90	
	千里	48	48	0	0	0	0	4	90.67	73.96		大阪城東	45	45	4	0	0	0	5	100.00	100.00	
	千里メイプル	28	29	3	1	0	1	4	85.71	80.36		大阪中之島	37	37	0	0	0	0	4	97.85	87.85	
	摂津	36	37	0	1	0	1	4	93.75	85.93		大阪大手前	42	42	0	0	0	0	4	76.39	72.92	
	吹田	68	68	5	0	0	0	4	95.92	89.80		大阪城北	65	65	1	0	0	0	4	83.89	81.67	
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	5	92.73	78.18		大阪天満橋	74	74	0	1	1	0	4	79.63	73.15	
	吹田西	50	51	0	1	0	1	4	100.00	92.19		大阪鶴見	39	39	1	0	0	0	5	83.87	80.00	
	高槻	48	48	2	0	0	0	4	91.32	85.47		大阪淀川	37	37	2	0	0	0	4	100.00	76.00	
	高槻東	43	43	0	0	0	0	4	100.00	92.58		新大阪	45	42	0	0	3	-3	4	83.52	75.00	
	高槻西	29	29	0	0	0	0	4	82.40	81.50		小計	797	795	16	4	6	-2		85.96	76.86	
	小計	498	502	23	4	0	4		91.90	83.12												
I M 第3組	大東	50	54	0	4	0	4	5	86.94	82.94	I M 第7組	大阪フレンド	22	23	8	1	0	1	4	71.43	64.29	
	大東中央	32	32	9	0	0	0	4	72.58	68.54		大阪本町	30	30	1	1	1	0	4	75.68	63.50	
	枚方	41	43	0	2	0	2	4	91.78	87.68		大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	4	89.58	72.92	
	門真	29	32	2	3	0	3	4	93.51	79.99		大阪南	129	132	0	3	0	3	4	82.76	72.29	
	交野	29	29	1	0	0	0	4	93.87	88.80		大阪難波	46	46	0	0	0	0	4	99.38	78.26	
	香里園	21	21	0	0	0	0	4	100.00	83.32		大阪なにわ	34	37	1	3	0	3	4	89.16	84.16	
	くずは	53	54	0	1	0	1	4	83.70	81.97		大阪南西	28	28	6	0	0	0	4	83.33	65.65	
	守口	51	51	4	0	0	0	4	83.54	73.17		大阪西南	95	97	14	2	0	2	4	100.00	78.64	
	守ロイブニング	26	26	5	0	0	0	4	73.36	66.90		大阪船場	47	47	0	0	0	0	4	97.00	89.00	
	寝屋川	40	41	3	1	0	1	4	89.38	80.00		大阪心斎橋	37	38	0	1	0	1	4	92.19	82.04	
	四条畷	15	16	0	1	0	1	4	92.58	80.86		大阪うつぼ	46	47	8	1	0	1	5	90.00	78.82	
	小計	387	399	24	12	0	12		87.39	79.47		小計	550	562	38	13	1	12		88.23	75.42	
I M 第4組	東大阪	76	76	0	2	2	0	4	84.72	71.52	I M 第8組	大阪阿倍野	21	21	3	0	0	0	4	96.88	84.38	
	東大阪中央	43	43	0	0	0	0	4	86.67	79.17		大阪阪南	45	44	2	0	1	-1	5	94.20	78.95	
	東大阪東	74	74	2	2	2	0	4	93.34	82.38		大阪平野	37	38	5	1	0	1	4	98.80	82.35	
	東大阪みどり	31	31	1	0	0	0	4	75.81	64.52		大阪イブニング	23	24	6	1	0	1	4	81.25	68.75	
	東大阪西	50	50	0	0	0	0	4	95.14	71.49		大阪城南	62	63	0	1	0	1	4	100.00	89.18	
	大阪柏原	36	36	3	0	0	0	5	91.37	88.79		大阪咲洲	22	22	1	0	0	0	4	88.64	79.55	
	八尾	83	84	0	1	0	1	4	96.83	73.17		大阪住之江	25	24	0	0	1	-1	4	96.67	80.59	
	八尾中央	26	26	2	0	0	0	5	81.48	78.40		大阪住吉	39	40	2	1	0	1	4	93.75	82.82	
	八尾東	30	30	3	0	0	0	4	69.00	66.00		大阪天王寺	25	25	0	0	0	0	4	92.10	77.62	
	小計	449	450	11	5	4	1		86.04	75.05		大阪東南	56	57	0	1	0	1	5	92.98	79.29	
I M 第5組	大阪ちゃやまち	15	15	0	0	0	0	4	81.67	66.67	小計	355	358	19	5	2	3		93.53	80.35		
	大阪中央	57	60	7	3	0	3	4	95.90	73.79												
	大阪堂島	37	38	1	1	0	1	4	75.46	72.83												
合計	クラブ数	7月期初 会員数	月末 会員	女性 会員	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減		平均 出席率	平均 出席率		85	4028	4069	188	59	18	41		88.1	77.6	

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関連の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版

先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。



ロータリーの課題



◎「パネルディスカッションクラブ活性化」	上 條 優 雄 (コーディネーター)	D.2790地区大会	2007	9p
◎「ロータリーと私」	佐 原 元	D.2800地区大会	2007	8p
◎「時間に愛を込め、仕事に愛を込めることを」	深 川 純 一	D.2580地区大会	2006	10p
◎「社会奉仕について」	野 崎 元 治	D.2740地区協議会	2006	11p
◎「CLPの一考察」	成 川 守 彦	D.2640月信	2007	10p
◎「CLP研修委員会の報告」	三 木 靖	D.2730月信	2007	2p
◎「参考!!CLPアンケート」		D.2830月信	2007	2p
◎「危機管理委員会設置の目的、経緯・内容」	落 合 雅 雄	D.2550月信	2007	5p
◎「危機管理委員会設置の目的、経緯及び内容等について」	本 山 新 三	D.2680月信	2007	4p
		[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]		
◎「ロータリーとは?ロータリアンであることの意義」	成 川 守 彦	宇都宮北R.C.	2007	40p
				[申込先:ロータリー文庫]

お知らせ

例会場 TEL変更

大阪城北RC	TEL:06-6356-1111
--------	------------------

ホームページ開設

高槻RC	http://www.takatsuki-rc.org/
------	---

事務所住所一部訂正

茨木西RC	〒567-0033 茨木市松ヶ本町2-35 北摂タバコ会館1階
-------	---------------------------------

ビジターフィー変更

八尾東RC	9月1日より 3,000円
-------	---------------

メールアドレス変更

枚方RC	office@hirakata-rc.jp
------	-----------------------

最新のロータリーレートはRIウェブサイト上でご確認下さい。

http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/index.html

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

那須 史朗君(池田くれはRC)

平成19年6月24日逝去(享年82歳)

会長、幹事、理事
ローターアクト委員長、SAA委員長
プログラム委員長、国際奉仕委員長
クラブ奉仕委員長、職業奉仕委員長
ロータリー財団委員長、ロータリー情報委員長

米山功労者

光岡 史富君(千里メイプルRC)

平成19年7月26日逝去(享年69歳)

チャーターメンバー
会長、副会長、理事
社会奉仕委員長、会員増強委員長
クラブ奉仕委員長、職業分類委員長
米山奨学委員長

米山功労者(マルチプル)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

金澤 敬之介君(東大阪東RC)

平成19年7月15日逝去(享年73歳)

副会長、会長ノミニー
会員増強委員長、職業分類委員長
職業奉仕委員長、SAA委員長

米山功労者(マルチプル)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

泉 吉次郎君(大阪城南RC)

平成19年8月11日逝去(享年75歳)

副会長
職業奉仕委員長、クラブ奉仕委員長

米山功労者(マルチプル)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



地区大会・開催のごあいさつ



ホストクラブ
池田くればロータリークラブ
会長 田中喜佐雄

コ・ホストクラブ
池田ロータリークラブ
会長 北野 紀之

ガバナー 大会実行委員長
新谷 秀一 溝口 正孝

ロータリアン並びにご家族の皆様には益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

さて、本年度地区大会は、W・J・ウィルキンソンRI会長が提唱されたテーマ「ロータリーは分かちあう心」を基本に、地区大会テーマ「家族とともに分かちあう心」として、ロータリー家族の皆様にもご参加いただけるプログラムを、現在鋭意準備を進めております。

大会1日目の会長幹事懇談会では、研究会を中心に、記念講演では佐々淳行氏に「国際化時代の危機管理」についてのお話を伺います。

2日目の分科会では奉仕活動に役立ち、ロータリー家族の皆様にも喜んでいただける講演をご用意いたしております。お誘合わせのうえ多数ご参加ください。

特別講演では、不良債権処理や郵政民営化などで手腕を発揮され5年5ヶ月もの間、国務の中心で重責を勤められた竹中平蔵氏に「構造改革とこれからの日本経済」のお話を伺いたいと思います。

歓迎晩餐会では、RI会長代理ご夫妻とともに、デュークエイセスの歯切れのよい大人の歌声を堪能していただきたいと思っております。

年に一度のロータリアンの集いをより楽しく、また有意義な大会になるように準備を進めてまいりますので、どうぞ多数のご参加を心よりお待ち申し上げます。

2007年8月吉日

大会実行委員長 溝口 正孝
池田くればロータリークラブ

<2007-2008年度 国際ロータリー広報補助金>

国際ロータリーは、ロータリーに対する認識と理解を深める活動を支援しています。広報補助金は、地域社会でロータリーを推進し、ロータリーの公共イメージをアップするための活動に使用することができます。

- ・ 申請は地区から行い、1地区につき1件です。
- ・ 申請できる補助金は最高6,000米ドルまでです。
- ・ 詳細はガバナー事務所(担当:藤本)までお問合せ下さい。
- ・ 申請されるRCIは、2007年9月14日(金)までにガバナー事務所(情報・広報委員会が担当)へお知らせ下さい。

<新会員推薦会員へ感謝状>

本年度から、新会員を推薦した会員に対して、感謝状と記念品をお贈りすることになりました。会員増強にご協力お願いいたします。詳細はガバナー事務所(担当:藤本)までお問合せ下さい。

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○登校は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています

○ 月信編集委員会

・ガバナー	新谷 秀一
・地区代表幹事	森 茂寛
・地区副代表幹事	新田 耕平
・担当地区幹事	長岡 啓基
・担当地区幹事	中堂 武賢
・担当地区幹事	池田 吉清
・事務局長	今井 貢二

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	藤本 緑

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日
年末年始 2007年12月29日(土)～2008年1月4日(金)

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ



ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー 第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp
6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 Fax:81-6-6264-2661 Email:gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2007
OCTOBER
NO.4

10



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
国際ロータリー第2660地区
2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

職業奉仕月間、米山月間によせて	新谷 秀一	1
職業奉仕月間によせて	村木 茂	2
米山月間によせて	岡田 義昭	3
2010-2011年度 ガバナー・ノミネー候補者について	新谷 秀一・岩田 宙造	4
RIの唯一の最優先事項はポリオの撲滅	井上 暎夫	5
少年少女ニコニコキャンプ報告	西上 博幸	6
2007～2008年度 第1回 国際奉仕・WCS委員長会議報告	宮里 唯子	7
2007年規定審議会決定の説明会報告	川上 善司	8
2007～2008年度 第1回 クラブ社会奉仕委員長会議	宮田 明	10
米山奨学委員長およびカウンセラー研修会報告	磯田 郁子	11
地区大会ごあんない		12
地区米山奨学委員会より 米山功労者／米山功労クラブ		13
ロータリー財団ポール・ハリス・フェロー／ベネファクター		14
2007年7月度会員数・出席報告(修正版)		15
2007年8月度会員数・出席報告		16
文庫通信		17
お知らせ／敬弔		18
ガバナー事務所案内		19

職業奉仕月間、米山月間によせて

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一



今月は職業奉仕月間であり、また米山月間でもあります。

本稿を書いている最中にも、またしても食品業界を舞台に残念な偽装が発覚し、新聞の紙面を賑わしています。北海道での限定販売などマーケティング戦略に優れた有名菓子会社の社長のモラルが問われる事件であります。

職業奉仕に関連してロータリー綱領は、「事業および専門職務の道徳的水準を高めること、あらゆる有用な業務は尊重すべきであるであるという認識を深めること、そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること」の一節があります。まさしく綱領のとおり自分の事業において道徳水準を高め、社会に貢献することこそが職業奉仕であります。「三方よし」とは江戸時代中期より近江商人の活動理念を表す代表的な言葉で「売り手よし、買い手よし、世間よし」の精神として知られています。これらは共に符合する思想であり、時代を問わず普遍の真理であると思います。

自己の職業と関わる全ての人と、互いに人間関係を尊重することが職業の繁栄につながることを自覚し、相互に感謝と信頼の心がかよいあうような心がけるべきだと思います。

次に米山記念奨学会についてですが、米山奨学事業は日本最初のロータリークラブの創立に貢献した米山梅吉氏の功績を記念して1952年に東京ロータリークラブが構想を立てられた事業が、

日本全クラブの共同事業に発展し、1967年文部省(文部科学省)の許可を得て財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。米山奨学事業は日本のロータリアンが作り育てた国際奉仕プログラムです。財団法人化以前の1958年以来半世紀にわたって、日本の大学・大学院で学ぶ外国人留学生を支援し、その数は13,902人(2007年4月現在)となりました。奨学金原資であるロータリアンの寄付金も飛躍的に増加し、年間800~1,000人を支援し民間第1位の規模を維持しています。また特筆すべきは、奨学生の採用基準が学業・人物両面の「優秀性」に主眼が置かれた結果、奨学生の85%が修士・博士課程となっています。13,000人を超える米山学友のうち博士号取得者は3,000人に近くなりますが奨学期間終了後はその多くが散逸し、ロータリーとは「音信不通」となってしまう現状は惜しむべき状況であり、これら学友のネットワーク化が重要な課題であります。そして、人口減少に向かう日本では、外国人労働者受け入れの議論が進む中、米山奨学生のように優秀性の高い人材を就職支援することも、学友のネットワーク化の強化とともに彼らの能力を社会に還元することに貢献できるのでないかという議論が進められつつあります。

(07年5月 米山奨学生・学友の就職支援に関する調査結果レポートより)

当地区としてもこれらの問題に取り組み、大いに議論すべき課題と考えています。

地区職業奉仕委員会

委員長 村 木 茂

(新大阪RC)

10月は、職業奉仕月間です。皆様方のクラブで職業奉仕について多いに議論し、そして、実践していただきたく思います。

職業、仕事というそれ自体、本質的に、社会に奉仕するというものであります。社会にとり、無益、有害なものは職業として成り立ちません。従いまして、個々のロータリアンは自らの職業に対し、まずは自信を持っていただかねばなりません。でもそれだけでは不十分です。昨今、コンプライアンスつまり法令遵守ということが言われておりますが、ロータリアンの行動基準は、単なる法令ではなく、もっと高いところにある職業倫理、商業道德であります。「職業を通じて社会に奉仕する」だけでは、ダメなのです。「職業の道德的水準を高めて社会に奉仕する」ことが必要です。現在、企業、あるいは職業人の不祥事が多発しております。ロータリークラブが設立された当時のシカゴの状況に近づいております。

今こそ職業奉仕の意義の再確認が必要です。「職業の道德水準を高める。」「職業倫理」「商業道德」等の理解の仕方、表現の仕方は人により様々です。

どうか、この点について皆様方のクラブにおいて多いに議論していただき、そして、議論を通じて、

これこそが社会によって、又、我々の職業にとって最も有益であること、そして、我々ロータリアンに誇りと心の安らぎを提供してくれるものであることを再確認していただきたいと思っております。

地区委員会はここ数年来、各クラブに対し、「出前授業」の実践をお願いしております。多彩な職業人の集まりである我々が、直接小学校に出向き、「出前授業」を通じて、子供達に対して、世の中には様々な職業があること、そのどれもが、素晴らしく、有益なものであることを理解させるとともに、職業を通じて社会に奉仕することの意義等をお話していただくことによって、将来のロータリアンを育てていきたいと考えております。どうぞ宜しくお願いします。

又、地区委員会は、皆様方全員に職業に関しての小冊子2冊を配布する予定であります。御参考にしていただけたらと思っております。

米山月間によせて



地区米山奨学委員会

委員長

岡田 義昭

(大阪淀川RC)

半世紀前に始まった米山記念奨学会活動は、いまや世界106ヵ国、13,000人以上の留学生を支援してきた大事業になりました。本年度、当地区では11大学と1高等専門学校の留学生41名を世話して頂いています。

この地区割当人数は地区の寄付額によってほぼ決まります。当地区では各クラブのご尽力により最近3年間38~39名(高専校生は2名で1名分および現地採用奨学生1名追加)が割当られ、全国第4~5位の人数です。

毎年1月に、新規奨学生をお世話頂けるかどうかのアンケート調査をします。この受入れ希望RC数が本年度は43、前年度から継続してお世話しているRC数が11でした。この数は年々増加していますので、米山奨学生への関心が高まってきた証拠であり、大変喜ばしいことだと思っています。

また最近の傾向として北東アジアの奨学生を拒否するクラブが減少し、女性留学生を希望するクラブが増えました。地区委員会は、RCのご希望を第一に考えて世話クラブを決定しています。前年度多額の寄付をし、奨学生引受けの希望を提出していながら、

本年度お世話できなかった14RCに対しましては、来年度優先的に配慮させて頂く予定ですので、宜しくお願ひします。

地区委員会は3年前から学友会の支援を得て、奨学期間を終了した学友を追跡調査しています。「あんなに世話したのに、何にも言ってこない」これは施しの思想です。学友たちがその後どんな人生を送っているのか、それをこちらからアプローチして確かめるのはカウンセラーの役割ではないでしょうか？委員会としては皆様方の熱意に頼るしかありませんので、新しく連絡をとれる学友が判明しましたら、G事務所にご連絡下さるようお願ひします。

お世話した成果が、20年後、30年後に確認できるという奉仕活動、それが正に米山奨学金制度だと思っています。

どうか今後ともご寄付と長期間学友たちとの接触を宜しくお願ひ申し上げます。

国際ロータリー第2660地区
各ロータリークラブ会長様

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 新谷 秀一

地区ガバナー指名委員会

委員長 岩田 宙造

2010-2011年度 ガバナー・ノミネー候補者推薦書提出の要請

R I 細則13.010の規定及び地区ガバナー指名委員会の規定により地区内の各クラブで2010-2011年度ガバナー・ノミネー候補者がおられましたら、10月31日までにガバナー指名委員会委員長（地区ガバナー事務所）宛に必着するよう提案して下さい。

なお、地区ガバナー・ノミネーの資格条件については、国際ロータリー細則第15条15.070、15.070.1~15.070.6の条件を満たす者であることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナー・ノミネー候補者の選択を行うにあたっては、その選択の範囲は地区内クラブによって提案された指名に限定されるものではない、ということをご了承下さい。

国際ロータリー細則 第13条 13.020.4(参照)

ポリオ・プラス・パートナー・グループ

無任所 井上 暎夫
コーディネーター

決議07-68

ロータリーのポリオ・プラス・プログラムの最終目標は、国や地元または国際的な組織や団体と協力、相談しながら、野生ポリオ・ウイルスの世界的な撲滅の証明を受けることである。

よって2007年の規定審議会は、国際ロータリーが以下を行うことを決議する。

・野生ポリオ・ウイルスの世界的撲滅の証明という目標が、当組織の最優先事項であることを確認し、承認する。

・野生ポリオ・ウイルスの撲滅が証明されるまでは、組織全体の他のプロジェクトを一切採択しないことを確認する。

(以下略)

ポリオの撲滅が、2002年までにWHOの6地域のうち、3地域で3種類のすべての野生型ポリオ・ウイルスについて証明され、ポリオ撲滅の実現が可能であることが改めて確認されました。

2006年、野生型ポリオ・ウイルスが存在するのはアフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタンの4カ国の小地域に抑えられました。

ポリオとの戦いは終わったという認識は間違いです。

いまこそ、ポリオ撲滅を完了させるため、

ロータリーが一丸となって立ち向かおうとする決意が、2007年の規定審議会の上記の決議であります。

ロータリーは1985年にこのプログラムを開始しましたが、以来20年以上を経過し、今日に至っております。

最終段階にきて、幾多の艱難が立ちをはかっております。

しかし、ポリオの撲滅はすべてのロータリアンの悲願であります。

ロータリーの真価を問われる本年に、地区内のロータリー・クラブ並びにロータリアンの皆様、特に2003年7月以降にメンバーとなりました皆様、私どもの目標達成に温かいご支援をお願い致します。

皆様のたゆまぬご支援があれば、私たちは、身をもって固い決意を示し、世界中の子供のために「ポリオのない世界」という最終目標を実現することができるでしょう。

(RI資料より)

地区青少年活動委員会

委員長 西上 博幸

(吹田江坂RC)

日時:2007年8月3日(金)~8月5日(日)

場所:大阪府立青少年海洋センター

ホストクラブ:池田RC

2007年8月3日(金)~5日(日)大阪府立青少年海洋センター(岬町)にて池田RCのホストにより、新谷秀一Gのご挨拶を頂き少年少女ニコニコキャンプが開催されました。

「キラキラ太陽 キラキラ海 ニコニコ笑顔で楽しもう!!」とのテーマで小学生高学年(4, 5, 6年生)70名(男子39名、女子31名)、ローターアクター20名の参加で2泊3日の短いながら楽しく素晴らしいキャンプが実施されました。ロータリアンには329名のご登録をいただきました。

初日は、台風5号接近の影響を受け、全員不安を抱いておりましたが、明石実行委員長とセンタースタッフの適切な判断のもと、開会をすることができました。そして、みんなでカレーを作り、また、早朝より海岸で記念の貝殻を探し、グループ単位でいかだを作り海へ漕ぎ出しました。夜は楽しいキャンプファイヤー、みんなで考えた出し物、本当に

楽しいキャンプでした。

このニコニコキャンプの大きな目的のひとつに、ローターアクトのリーダーシップの養成があります。リーダーとなって実際に実践研修を積んでくれました。

閉講式では、ほとんどの児童たちが「家に帰りたくない、次のニコニコキャンプにまた来る」というなか、横山守雄GEのご挨拶で閉会いたしました。

最後になりましたが、3日間子供たちのお世話をしてくれました池田RACはじめ参加RACの皆様、北野会長、明石実行委員長はじめ池田RCの皆様方のご尽力により、このような素晴らしく楽しいニコニコキャンプを実施することができましたことを心から感謝申し上げます。有難うございました。



2007～2008年度 第1回 国際奉仕・WCS委員長会議 報告

地区国際奉仕・WCS委員会

委員長

宮里 唯子

(茨木西RC)

日 時:2007年7月21日(土)9:30～11:30

場 所:薬業年金会館

出席者:新谷秀一ガバナー

地区財団法人道的補助委員会 辻川功一副委員長

地区国際奉仕・WCS委員会 宮里唯子委員長および委員

地区内クラブ2007～2008年度 国際奉仕・WCS委員長

会議は定刻に、新谷Gの挨拶で始まりました。今年度から国際奉仕とWCSが統合され、これまでの成果を踏まえてより充実した活動を期待する、というお話の後、いつでも聞ける・いつでも教えられる態勢作りを目指す姿勢を示されました。

その後、宮里委員長から、国際奉仕とWCSの定義・意義についての基本的な解説があり、マッチンググラントやDDFの取得についての言及がありました。2660地区はWCS活動が大きな成果をあげている地区だけに、中間報告や最終報告、各クラブと地区委員会との連携が重要になってくることを改めて強調しました。

次に、地区財団法人道的補助金委員会の辻川副委員長が『より良い世界を築く人道的プログラム』のビデオを使って活動の成果を紹介し、貧困に直面する国が自立できる産業を育成するためロータリアンはどんな役割を果たし得るのかを解説しました。

今回の活動報告は、まず始めに大阪咲洲RCの荒石委員長からフィリピンにおけるメディカル・デンタルミッションのお話をいただきました。将来悪化しそうな歯を予防の

ために抜くというのは日本では考えられないことですが、次に歯医者にかかれるのはいつになるか判らない地域では必要なことでしょう。あわせて、歯ブラシの無料配布や歯磨きの指導なども行ったとの報告でした。また、内科・小児科検診も行い、ビタミン剤の投与など行ったとのことです。いずれも現地の医療スタッフとの共同作業でした。

二つ目の発表はタイ・パヤオ県の水プロジェクトで、八尾中央RCの吉馴氏からの報告でした。劣悪な飲料水を飲む子供たちを目の当たりにし、浄化装置の必要性を痛感しました。また、子供たちに現実の問題として降りかかる人身売買を阻止し、教育を継続するための環境づくりを早急に進めなければならないことが、映像を通じて理解できました。これは現在進行中のプログラムで、一つでも多くのクラブに協力してもらい、一人でも多くの子供たちを救えるきっかけにしたい発表でした。

最後に基金収支報告の後、新谷Gからの講評をいただき、会議を終えました。

当日、ご多忙の中、出席いただいた皆様に御礼を申し上げます。



地区クラブ奉仕・拡大増強委員会

委員長 川上 善司

(大阪平野RC)

日時:2007年8月4日(土)10:00~12:00

場所:ヴィアーレ大阪

出席者:新谷秀一G、井上暎夫規定審議会地区代表議員PG

横山守雄GE、大谷透GN、若林紀男PG、地区研修委員7名

ガバナー補佐6名、地区幹事2名、地区情報・広報委員会、

地区クラブ奉仕・拡大増強委員会、クラブ会長、増強委員長

3年に一度のRI規定審議会は、米国イリノイ州エバンストンのRI世界本部で2007年4月27日閉会されました。当地区より代表議員として井上 暎夫PGがご出席されました。

審議会では計337件の立法案が審議され、57件の制定案と、38件の決議案が採択されました。各クラブへは7月初旬に、国際ロータリー2007年規定審議会、決定報告書の冊子を送付しております。

内容をご覧のことと存じますが、各クラブは内容検討の上、採決制定案、又は採決決議案のいずれに対しても反対表明が出来、8月27日までにエバンストンのRI本部に意思表示する必要があります。この時期に合わせて説明会を開催いたしました。

森 茂寛地区代表幹事の司会のもと、新谷Gの挨拶と井上PGから臨場感溢れる審議会の模様や審議の報告をお聞きいたしました。四大奉仕をクラブ標準定款に記載する提案など、日本の理事が押して、RI理事会提案の決議案が採択され、今後のロータリーを考える上でロータリーアンとして、積極的に立法案の提出など意思表示することが大切であると感じました。

出席の皆様との活発な質疑応答の後、横山GEよりDLP、CLPの規定に関する所感等を伺いました。各クラブ会長、規定委員長の方々は標準クラブ定款の周知を図って頂き、今後のクラブ運営に活かして頂きたいと存じます。



2007年規定審議会決定の説明会報告

クラブ運営にかかる改正

項 目	改 正 点	改 正 前
例会の取止め	一般に認められた祝日を追加	法定休日
会員身分	出席率50%未満で終結	60%
出席記録	理事会承認の欠席は算入	算入せず
同上	出席免除会員の出席算入	同上
4大奉仕	クラブ定款に記載	記載なし
名称所在地変更	事前にガバナーに相談	相談なし
入会金	入会前2年以内のRAC免除	なし
エレクトの任期	会長就任の前年の7月1日	後任者選挙後
会長任期の伸長	PETS、地区協に出席の後任者選出まで	欠席の時会長に就任できない
会員	地域社会のリーダー*	規定なし
同上	財団学友*	規定なし
身分終結の正当な根拠	4つのテストも	6条1節のみ
人頭分担金の増額	半期ごとに50セント	現在の継続
地区負担金の承認	PETSを追加	地区大会、地区協
同上	新会員は月割額	半期毎
職業分類	社会奉仕の種類を追加	規定なし
同上	財団学友は制限外	5名それ以上…
身分終結の出席率	G補佐は免除	例会総数の30%
同上の職業分類	新会員加入でも制限が越えなければ可	同一職業分類での入会不可
会員身分	終結手続き中、身分一次保留を認める	規定なし
ロータリアン間の意見の対立の調停規定	新設	規定なし
来訪ロータリアンの制限	以前正当な理由で終結したクラブを除く	制限なし

より分かりやすく簡潔に表現したいため、単語を公式訳文と異なっているものを使っているものがあります。今回採択された制定案は上記のほか地区、RIに関するものがあります。クラブに送付されております決定報告書をご参照ください。

地区社会奉仕委員会

副委員長 宮田 明

(くずはRC)

日時:2007年8月4日(土)13:30~16:00

場所:ヴィアール大阪

出席者:新谷ガバナー、横山ガバナー・エレクト、横井財団人道的補助金委員長、
江上地区社会奉仕委員長他委員、地区内RC社会奉仕委員長(74名)
西村大阪府健康福祉部薬務課薬物乱用防止対策総括主査他2名
織田大阪府赤十字血液センター献血部長他5名

当日は、暑い日にもかかわらず、多くの各クラブ社会奉仕委員長の皆様に参加していただきました。

会議開始は、新谷ガバナーよりご挨拶を頂き、その後、江上委員長の挨拶があり、地区社会奉仕委員会の本年度の方針が発表されました。引き続き、横井財団人道的補助金委員長より、地区補助金について詳細に説明がありました。質疑応答には、地区補助金申請の方法や申請内容について、多くの熱心な質問があり、各クラブ委員長の皆様方の地区補助金についての関心度が非常に高い事を伺える内容でありました。

横山ガバナー・エレクトより、会議の総括のコメントを頂き、第1部を終了しました。

休憩を挟んで、第2部は、①織田大阪府赤十字血液センター献血部長より、ビデオ放映

を含め、献血の現状について熱心に講演を頂き、各ロータリークラブでの献血の協力を依頼されました。続いて、②西村大阪府健康福祉部薬務課薬物乱用防止対策総括主査より、薬物乱用防止について、現状と薬物乱用撲滅への活動協力と支援を熱く講演して頂きました。

長時間の会議でありましたが、クラブ委員長の皆様には熱心に聴講して頂き、有意義な会議であったと感じました、又、各クラブの本年度社会奉仕活動計画のアンケートに基づいたまとめを配付しましたので、今後の活動の参考にして頂きたいと考えております。

当日、ご多忙の中、出席いただいた皆様に御礼を申し上げます。



地区米山奨学委員会

委員 磯田 郁子

(大阪東淀RC)

日時:2007年8月4日(土)14:00~15:30

場所:大阪薬業年金会館

出席者:新谷G、大谷GN、近藤PG(地区担当理事)、池田地区幹事、岡田委員長

池田副委員長、笠原、青木、村橋、北川、稲邑、石山、磯田各委員

各クラブ米山委員長、カウンセラー90名

2007年度「米山奨学委員会 米山奨学委員長およびカウンセラー研修会」が上記のように開催されました。はじめに大谷GNが挨拶で、米山奨学委員会の意義についてお話になり、この歴史ある日本ロータリー独自の米山制度のすばらしさを改めて認識しました。

その後、近藤PGより「米山奨学会—今後の展望—」というお話があり、今年度から導入された現地(ベトナム)採用などの内容を伺いました。

引き続き、岡田委員長がパワーポイントを用いて「カウンセラーの心得」を説明し、各グループに分かれてのディスカッションへと移りました。6つのグループに分かれてのディスカッションでは、それぞれ

- A. 奨学生の世話で困ったこと、良かったこと。
- B. 奨学生の割り当てに関して地区委員会への要望は。
- C. 奨学期間終了後、学友とどう

付き合うのか。 D. 米山奨学会、地区委員会への希望。 E. どうすれば寄付金が増えるのか。 F. 奨学生を世話することに何か問題があるか。というテーマに沿って話し合って頂きました。各テーブル、時間が足りなくなるほど熱心な話し合いが行われました。その後、各テーブルリーダーからまとめの発表があり、奨学生が帰国してから連絡が取れなくなってしまったのでその後の消息を知りたい、奨学生を1度もお世話したことがないのでよくわからない、米山奨学制度意義をもっと会員に伝えるにはどうしたらいいかなどの意見が出されました。最後に村橋委員からのグループ討論のまとめ、新谷Gからの講評が行われました。「米山」を考える有意義な研修会になりました。

今後とも2660地区ロータリアンの皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。





地区大会プログラム

ホストクラブ: 池田くれはロータリークラブ
コ・ホストクラブ: 池田ロータリークラブ
地区大会テーマ 家族とともに分かちあう心

地区大会実行委員会

地区大会・第1日目

地区大会・第2日目

12月7日(金) 国際会議場 3F イベントホール

12月8日(土) 国際会議場 各会議室 10F

13:00 登録・受付

会長・幹事懇談会

13:30 開会・点鐘・式典
RI会長代理挨拶
研究会
大会決議案・採決

記念講演 15:30~ 16:30
元 内閣安全保障室長
佐々 淳行
さっさ あつゆき
「国際化時代の危機管理」



17:00 閉会

家族のつどい

ダイヤモンドルーム

15:00 登録・受付

リーガロイヤル ホテル 2F

15:30



落語&
トーク

17:15 登録・受付

光琳の間

RI会長代理ご夫妻 歓迎晩餐会

18:00 開宴

リーガロイヤルホテル 3F



デュークエイセス

20:30 閉宴

登録料

- 2日間有効
- 大会《全員登録》
会員1名 4,000円
ご家族関係者 1名 5,000円
 - RI会長代理ご夫妻 歓迎晩餐会
参加費が別途必要です。 1名 20,000円

11:30 登録・受付

分科会

12:00 開会



第1分科会

新会員セミナー

ロータリークラブ入会
3年未満の会員対象

戸田 孝
とだ たかし

第2分科会

ご家族の方も、どうぞ。

「青少年のために地域社会が出来ること」



弁護士 橋下 徹
はしもと とおる

第3分科会

ご家族の方も、どうぞ。

「食から考えるアンチエイジング」
～輝く美肌のために～ 抗加齢



准教授 小林 裕美
こばやし ひろみ

13:10 閉会

本会議

メインホール

国際会議場 5F

13:30 式典

ガバナー挨拶・地区現況報告
RI会長代理挨拶・RI現況報告

15:00

特別講演 15:00~ 16:00



慶應義塾大学教授/前総務大臣

竹中 平蔵
たけなか へいぞう

「構造改革と
これからの
日本経済」

委員会報告

17:00 大会決議案上程 採択 表彰
参加クラブ紹介 RI会長代理講評

17:30 閉会

ご家族のご出席を お待ちいたしております

地区米山奨学委員会より

2007年 7月末	全国寄付金合計額	219,581,072円 (前年度比 6.59%減)
"	第2660地区寄付金合計額	11,690,250円 (前年度比 6.97%減)
2007年 7月末	全国寄付金合計トップ10	
	1. 第2760地区	15,442,750円
	2. 第2750地区	15,416,960円
	3. 第2770地区	13,279,000円
	4. 第2660地区	11,690,250円
	5. 第2650地区	10,944,950円
	6. 第2590地区	9,954,720円
	7. 第2710地区	9,056,850円
	8. 第2580地区	8,852,750円
	9. 第2690地区	8,785,110円
	10. 第2700地区	8,042,030円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2007年7月)

氏名	回数(回目)	クラブ名
水尾 祥一	2	枚方RC
澤村 繁	1	枚方RC
山中 脩自	1	枚方RC
西邨 智雄	1	香里園RC
島田 喜代司	16	大阪平野RC
安達 昌弘	1	大阪中之島RC
泉 紀世史	2	大阪中之島RC
岩本 潤三	5	大阪大淀RC
岡本 政和	4	大阪大淀RC
新酒 武	14	大阪城北RC
原野 圭司	11	大阪住吉RC
岡田 義昭	52	大阪淀川RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2007年7月)

クラブ名	回数(回目)
枚方RC	20
大阪大淀RC	30
大阪天王寺RC	17
大阪淀川RC	28



ロータリー財団
ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2007)

原 田 正 弘	大阪なにわRC	8/10
新 子 茂 生	大阪なにわRC	8/31

ロータリー財団
ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2007)

加里本 清 治	1回目	大阪ユニバーサルシティRC	8/3
絵 川 長 昭	1回目	大阪なにわRC	8/31
平 林 武 昭	1回目	大阪西北RC	8/31
中 谷 庄 八	1回目	大阪西北RC	8/31
石 崎 克 弘	1回目	吹田西RC	8/24

ロータリー財団
ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2007)

大 島 栄 子	守口イブニングRC	8/10
谷 村 満智子	大阪平野RC	8/10
北 政十郎	大阪西北RC	8/31

2007年7月度 会員数・出席報告

(修正版)

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	7 月末会 員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	7 月末会 員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性										累計	累計						
I M 第1組	池田	39	42	2	3	0	3	4	71.52	65.08	I M 第5組	大阪北	151	154	0	5	2	3	4	86.32	71.15
	池田くれは	44	43	1	0	1	-1	4	84.48	77.03		大阪北梅田	44	44	2	0	0	0	4	80.81	73.84
	箕面	33	33	0	0	0	0	3	93.33	84.00		大阪西	93	95	0	2	0	2	4	86.93	76.49
	箕面中央	32	32	0	0	0	0	4	82.03	71.09		大阪大淀	48	47	0	0	1	-1	4	83.33	73.48
	豊中	46	46	2	0	0	0	5	89.73	80.54		大阪リハ-サイト*	31	31	3	0	0	0	4	89.65	77.54
	豊中南	40	41	1	1	0	1	4	88.81	82.89		大阪西北	62	62	0	0	0	0	4	94.30	84.11
	豊中-大阪国際空港	21	21	0	0	0	0	4	76.25	63.75		大阪そねざき	59	59	32	0	0	0	4	91.38	73.71
	豊中千里	40	40	4	0	0	0	4	87.90	80.30		大阪梅田	47	46	0	0	1	-1	5	87.03	78.92
	小計	295	298	10	4	1	3		84.26	75.59		大阪梅田東	32	32	0	0	0	0	4	95.30	77.34
													大阪ユニバーサリティ	22	23	2	1	0	1	4	87.65
I M 第2組	茨木	26	27	2	1	0	1	4	83.66	76.19	小計	698	706	47	12	4	8		87.36	75.20	
	茨木東	48	48	2	0	0	0	4	86.59	76.48	I M 第6組	大阪	254	255	0	2	1	1	4	73.60	59.47
	茨木西	32	32	6	0	0	0	4	100.00	84.80		大阪東	117	118	0	1	0	1	4	96.56	72.50
	千里	48	48	0	0	0	0	4	90.67	73.96		大阪東淀	42	41	8	0	1	-1	4	70.27	66.90
	千里メイプル	28	28	3	1	1	0	4	85.71	80.36		大阪城東	45	45	4	0	0	0	4	100.00	100.00
	摂津	36	37	0	1	0	1	4	93.75	85.93		大阪中之島	37	37	0	0	0	0	4	97.85	87.85
	吹田	68	68	5	0	0	0	4	95.92	89.80		大阪大手前	42	42	0	0	0	0	4	76.39	72.92
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	5	92.73	78.18		大阪城北	65	65	1	0	0	0	4	83.89	81.67
	吹田西	50	51	0	1	0	1	4	100.00	92.19		大阪天満橋	74	74	0	1	1	0	4	79.63	73.15
	高槻	48	48	2	0	0	0	4	91.32	85.47		大阪鶴見	39	39	1	0	0	0	5	83.87	80.00
高槻東	43	43	0	0	0	0	4	100.00	92.58	大阪淀川		37	37	2	0	0	0	4	100.00	76.00	
高槻西	29	29	0	0	0	0	4	82.40	81.50	新大阪	45	42	0	0	3	-3	4	83.52	75.00		
小計	498	501	23	4	1	3		91.90	83.12	小計	797	795	16	4	6	-2		85.96	76.86		
I M 第3組	大東	50	54	0	4	0	4	5	86.94	82.94	I M 第7組	大阪フレンド	22	23	9	1	0	1	4	71.43	64.29
	大東中央	32	32	9	0	0	0	4	72.58	68.54		大阪本町	30	30	1	1	1	0	4	75.68	63.50
	枚方	41	43	0	2	0	2	4	91.78	87.68		大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	4	89.58	72.92
	門真	29	32	2	3	0	3	4	93.51	79.99		大阪南	129	132	0	3	0	3	4	82.76	72.29
	交野	29	29	1	0	0	0	4	93.87	88.80		大阪難波	46	46	0	0	0	0	4	99.38	78.26
	香里園	21	21	0	0	0	0	4	100.00	83.32		大阪なにわ	34	37	1	3	0	3	4	89.16	84.16
	くずは	53	54	0	1	0	1	4	83.70	81.97		大阪南西	28	28	6	0	0	0	4	83.33	65.65
	守口	51	51	4	0	0	0	4	83.54	73.17		大阪西南	95	97	14	2	0	2	4	100.00	78.64
	守口イブニング	26	26	5	0	0	0	4	73.36	66.90		大阪船場	47	47	0	0	0	0	4	97.00	89.00
	寝屋川	40	41	3	1	0	1	4	89.38	80.00		大阪心齋橋	37	38	0	1	0	1	4	92.19	82.04
四条畷	15	16	0	1	0	1	4	92.58	80.86	大阪うつぼ	46	47	8	1	0	1	5	90.00	78.82		
小計	387	399	24	12	0	12		87.39	79.47	小計	550	562	39	13	1	12		88.23	75.42		
I M 第4組	東大阪	76	76	0	2	2	0	4	84.72	71.52	I M 第8組	大阪阿倍野	21	21	3	0	0	0	4	96.88	84.38
	東大阪中央	43	43	0	0	0	0	4	86.67	79.17		大阪阪南	45	45	2	0	0	0	5	94.20	78.95
	東大阪東	74	74	2	2	2	0	4	93.34	82.38		大阪平野	37	38	5	1	0	1	4	98.80	82.35
	東大阪みどり	31	31	1	0	0	0	4	75.81	64.52		大阪イブニング	23	24	6	1	0	1	4	81.25	68.75
	東大阪西	50	50	0	0	0	0	4	95.14	71.49		大阪城南	62	63	0	1	0	1	4	100.00	89.18
	大阪柏原	36	36	3	0	0	0	5	91.37	88.79		大阪咲洲	22	22	1	0	0	0	4	88.64	79.55
	八尾	83	84	0	1	0	1	4	96.83	73.17		大阪住之江	25	24	0	0	1	-1	4	96.67	80.59
	八尾中央	26	26	2	0	0	0	5	81.48	78.40		大阪住吉	39	40	2	1	0	1	4	93.75	82.82
	八尾東	30	30	3	0	0	0	4	69.00	66.00		大阪天王寺	25	25	0	0	0	0	4	92.10	77.62
	小計	449	450	11	5	4	1		86.04	75.05		大阪東南	56	57	0	1	0	1	5	92.98	79.29
I M 第5組	大阪ちゃやまち	15	15	0	0	0	0	4	81.67	66.67	小計	355	359	19	5	1	4		93.53	80.35	
	大阪中央	57	60	7	3	0	3	4	95.90	73.79	クラブ数		7月期初 会員数	7月期初 会員数	女性 会員数	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	平均 出席率	平均 出席率	
	大阪堂島	37	38	1	1	0	1	4	75.46	72.83	85	4029	4070	189	59	18	41		88.1	77.6	

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	8月 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会		ホームクラブ		I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	8月 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会		ホームクラブ	
			全員	女性				累計	累計	数	出席率				出席率	全員				女性	累計	累計	数
I M 第1組	池田	39	41	2	3	0	2	4	72.44	66.68	I M 第5組	大阪北	151	158	0	11	4	7	4	86.39	73.69		
	池田くれは	44	43	1	0	1	-1	3	87.43	79.38		大阪北梅田	44	44	2	0	0	0	3	82.58	73.48		
	箕面	33	33	0	0	0	0	4	93.94	81.82		大阪西	93	94	0	2	1	1	3	85.18	75.61		
	箕面中央	32	32	0	0	0	0	4	80.21	66.67		大阪大淀	48	48	0	1	1	0	4	81.25	73.30		
	豊中	46	46	2	0	0	0	3	99.26	85.84		大阪リバーサイド	31	32	3	1	0	1	4	85.74	76.57		
	豊中南	40	41	1	2	0	1	4	84.39	76.39		大阪西北	62	62	0	0	0	0	3	94.30	78.04		
	豊中-大阪国際空港	21	21	0	0	0	0	3	70.00	61.67		大阪そねざき	59	60	33	1	0	1	4	91.53	72.46		
	豊中千里	40	41	4	1	0	1	4	93.90	93.20		大阪梅田	47	46	0	0	1	-1	3	84.44	75.28		
	小計	295	298	10	6	1	3	85.20	76.46	大阪梅田東		32	33	0	1	0	1	3	91.88	73.87			
I M 第2組	茨木	26	27	2	1	0	1	4	84.52	73.81	大阪ユニバーサルティー	22	23	2	1	0	1	4	83.33	73.81			
	茨木東	48	48	2	0	0	0	4	84.52	70.45	小計	698	713	48	23	8	15	86.85	73.68				
	茨木西	32	32	6	0	0	0	4	100.00	89.09	大阪	254	259	0	9	4	5	4	73.91	57.20			
	千里	48	49	0	1	0	1	3	91.16	69.39	大阪東	117	118	0	2	1	1	3	98.00	78.33			
	千里メイプル	28	28	3	1	1	0	4	90.18	83.93	大阪東淀	42	41	8	0	1	-1	3	79.08	69.44			
	摂津	36	37	0	1	0	1	4	95.59	83.71	大阪城東	45	46	4	1	0	1	4	86.49	78.84			
	吹田	68	67	5	0	0	-1	4	90.16	86.82	大阪中之島	37	37	0	0	0	0	4	92.13	86.42			
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	3	93.33	79.93	大阪大手前	42	43	0	1	0	1	4	84.03	73.57			
	吹田西	50	50	0	1	0	0	3	100.00	81.03	大阪城北	65	66	1	1	0	1	4	80.28	79.47			
I M 第3組	高槻	48	49	3	1	0	1	4	96.32	88.54	大阪天満橋	74	74	0	1	1	0	4	85.07	79.32			
	高槻東	43	43	0	0	0	0	4	100.00	93.58	大阪鶴見	39	40	1	1	0	1	3	87.19	84.46			
	高槻西	29	29	0	0	0	0	4	82.40	81.50	大阪淀川	37	37	2	0	0	0	4	100.00	84.62			
	小計	498	501	24	6	1	3	92.35	81.82	新大阪	45	43	0	1	3	-2	4	79.89	77.30				
	大東	50	54	0	4	0	4	3	89.51	83.93	小計	797	804	16	17	10	7	86.01	77.18				
	大東中央	32	33	9	1	0	1	4	83.43	82.62	大阪フレンド	22	22	9	1	1	0	4	80.24	69.17			
	枚方	41	45	0	4	0	4	3	94.02	89.75	大阪本町	30	30	1	0	0	0	3	80.94	76.21			
	門真	29	32	2	3	0	3	4	98.39	85.49	大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	4	88.89	75.69			
	交野	29	29	1	0	0	0	4	78.57	75.00	大阪南	129	132	0	3	0	3	3	81.38	65.70			
I M 第4組	香里園	21	21	0	0	0	0	4	100.00	89.80	大阪難波	46	46	0	0	0	0	4	94.66	70.11			
	くずは	53	54	0	1	0	1	4	84.54	74.55	大阪なにわ	34	37	1	3	0	3	4	87.66	81.48			
	守口	51	51	4	0	0	0	4	82.35	68.90	大阪南西	28	28	6	0	0	0	4	86.82	78.83			
	守口イブニング	26	26	5	0	0	0	4	73.08	70.19	大阪西南	95	100	14	5	0	5	4	100.00	76.75			
	寝屋川	40	41	3	1	0	1	4	91.25	79.38	大阪船場	47	46	0	0	1	-1	3	97.00	84.00			
	四条畷	15	16	0	1	0	1	4	81.25	66.67	大阪心斎橋	37	40	0	3	0	3	4	92.94	84.58			
	小計	387	402	24	15	0	15	86.94	78.75	大阪うつぼ	46	47	8	1	0	1	2	90.10	80.69				
	東大阪	76	77	0	3	2	1	4	76.82	65.91	小計	550	565	39	17	2	15	89.15	76.66				
	東大阪中央	43	43	0	0	0	0	3	81.12	70.77	大阪阿倍野	21	21	3	0	0	0	4	98.68	76.48			
東大阪東	74	75	3	3	2	1	4	82.93	75.14	大阪阪南	45	44	2	0	1	-1	3	93.94	75.76				
東大阪みどり	31	31	1	0	0	0	4	71.77	63.71	大阪平野	37	38	5	1	0	1	4	98.65	83.92				
東大阪西	50	50	0	0	0	0	3	95.00	67.50	大阪イブニング	23	23	6	1	1	0	4	91.30	77.17				
大阪柏原	36	36	3	0	0	0	3	85.18	84.25	大阪城南	62	64	0	4	2	2	4	100.00	89.67				
八尾	83	84	0	1	0	1	4	95.71	73.38	大阪咲洲	22	24	1	2	0	2	4	86.56	60.80				
八尾中央	26	26	2	0	0	0	3	76.20	75.64	大阪住之江	25	24	0	0	1	-1	3	100.00	84.15				
八尾東	30	30	3	0	0	0	4	64.90	63.00	大阪住吉	39	40	2	1	0	1	5	91.23	75.00				
小計	449	452	12	7	4	3	81.07	71.03	大阪天王寺	25	25	0	0	0	0	4	88.65	77.66					
I M 第5組	大阪ちゃやまち	15	15	0	0	0	0	3	91.11	68.89	大阪東南	56	57	0	1	0	1	3	96.49	66.92			
	大阪中央	57	60	7	4	0	3	4	95.25	75.33	小計	355	360	19	10	5	5	94.55	76.75				
	大阪堂島	37	38	1	1	0	1	3	76.05	67.54	合計	85	4029	4095	192	101	35	66	87.8	76.5			



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関連の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出

版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部書籍はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。



先輩のロータリー観(2)



◎「サービス思想の意味するもの」	塚本 義隆	大阪R.C.	1972	66p
◎「フォアウェイ・テストは前進する」		大阪R.C.	1972	42p
◎「小話「フォアウェイ・テスト」」	塚本 義隆	大阪R.C.	1973	21p
◎「フォアウェイ・テストの日本語訳は正しいか」	塚本 義隆	D.366	1974	20p
◎「浪費ひどすぎる《こうして物を大切に》」	塚本 義隆	D.366	1975	49p
◎「むつかしくはないヴォケーショナル・サービス」	塚本 義隆	大阪R.C.	1976	30p
◎「ロータリー定礎の3人」	塚本 義隆	大阪R.C.・D266.	1979	42p
◎「ロータリアンのお題目」	塚本 義隆	大阪R.C.	1979	29p

〔上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)〕

著書のご案内

第2700地区 廣畑富雄パスト・ガバナーが「ロータリーの心と原点:基本に返ろう Back to Basics」という本をお書きになりました。ロータリーの運営に参考になると思います。

購入はFAXで右記に直接お申し込み下さい。

「ロータリーの心と原点:基本に返ろう Back to Basics」

(株)エム・ケイ・スペース

FAX:092-737-9557 電話:092-737-9551

定価:1,000円と送料

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号 黒龍芝公園ビル3F

TEL:03(3433)6456 FAX:03(3459)7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>

開館:午前10時~午後5時 休館:土・日・祝日



お知らせ

RI会長ノミニー決定

イギリス・スコットランド、Grangemouth Central
ロータリークラブのJohn Kenny氏が、国際ロータリー(RI)会長指名委員会で、2009～10年度RI
会長ノミニーに選出されました。Kenny氏は、対抗
候補者が出ない限り、12月1日をもって正式にRI
会長ノミニーに指名されます。

Kenny氏は、1970年にロータリークラブに入会。
グレート・ブリテンおよびアイルランド内国際ロータリー
(RIBI)の会長、ガバナー、RI理事(1995～1997年
度)、財団管理委員などを歴任しています。

新潟県中越沖地震災害義援金に対する御礼

新潟県中越沖地震で被害を受けられた方々への
義援金を募集いたしましたところ、各クラブから多額
の義援金がよせられました。また、海外の姉妹クラブ
からも義援金が送られてきました。義援金の総額は
4,229,320円となりました。皆様の義援金はガバ
ナー会が取りまとめ、国際ロータリー第2560地区
ガバナー事務所に送金されます。

皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 新谷 秀一

大阪フレンドRC

今年度から入会金が10万円から5万円に変更

ガバナー・エレクト業務開始のご案内

ガバナー・エレクト

横山 守雄 (大阪中央RC)

次期地区代表幹事

川埜 壽 (大阪中央RC)

10月1日よりガバナー・エレクト
業務をスタート致しました。

●所在地

〒541-0052

大阪府中央区安土町1-5-11

トヤマビル東館6F

TEL : 06-6264-2660

FAX : 06-6264-2661

E-mail : elect@ri2660.gr.jp

●執務時間

月曜～金曜 9:30～17:00

※土・日・祝日は休ませて頂きます。

●事務局員

大西 麻容

お詫びと訂正

月信9月号に誤りがありましたので、お詫びして
訂正いたします。

10ページ

ポール・ハリス・フェロー

(誤) 吉井 宏 → (正) 吉井 寛

敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

今井 久夫君 (大阪北RC)

平成19年8月16日逝去(享年69歳)

畑崎 利明君 (千里RC)

平成19年9月6日逝去(享年58歳)

米山功労者

ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています

月信編集委員会

・ガバナー	新谷 秀一
・地区代表幹事	森 茂寛
・地区副代表幹事	新田 耕平
・担当地区幹事	中堂 武賢
・担当地区幹事	池田 吉清
・事務局長	今井 貢二

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	藤本 緑
	大西 麻容

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日
年末年始 2007年12月29日(土)～2008年1月4日(金)

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ



ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

6F, Toyama Bldg East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 Fax:81-6-6264-2661 Email:gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2007
NOVEMBER
NO.5

11



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第2660地区

2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

ロータリー財団月間・世界インターアクト週間によせて	新谷 秀一	1
財団月間におもうこと	佐藤 俊一	3
インターアクト週間によせて「香港研修旅行を振り返って」	田中 啓之	4
青少年奉仕「危機管理委員会」設置のお知らせ	新谷 秀一	5
クラブ職業奉仕委員長会議報告	村木 茂	6
地区ロータリー財団セミナー報告	佐藤 俊一	7
2006～2007年度 国際奉仕・青少年交換委員長会議報告	徳岡昭七郎	8
2007～2008年度 会員増強セミナー報告	川上 善司	9
国際親善奨学生オリエンテーション	簡 仁一	10
会員数30名未満クラブ、会長さんとの対話会	井上 暎夫	11
文庫通信		12
地区米山奨学委員会より 米山功労者／米山功労クラブ		13
ロータリー財団ポール・ハリス・フェロー／ベネファクター		14
2007年9月度会員数・出席報告		15
お知らせ／敬弔		16
ガバナー事務所案内		17

ロータリー財団月間・世界インターアクト週間によせて

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一

今月はロータリー財団月間と11月5日を含む1週間が世界インターアクト週間です。はじめに、ロータリー財団について記述いたします。

1917年にRI会長となったアーチ・C・クラフはその年の国際大会で「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野で、より良きことをするために基金をつくろう」と提唱しました。この呼びかけに対して、カンザスシティロータリークラブが、その翌年に開催されたカンザスシティの国際大会の余剰金26ドル50セントを寄付したというのが、ロータリー財団の出発だといわれています。この基金は1928年に「ロータリー財団」と名づけられ、1931年に信託組織に、その後1983年に非営利財団法人となりました。

「ロータリー財団の使命は、地区レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ

世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」と決定されました。その使命のためには奉仕活動の充実と資金面の援助が重要であります。

この目的のために、1. 年次寄付、2. 恒久基金、3. 奨学金、4. 学友、5. 世界平和フェローシップおよび解決のための研究、6. 研究グループ交換(GSE)、7. 補助金、8. ポリオプラスの小委員会を設けることが推奨されておりますが、当地区は、財団情報・増強委員会、財団奨学金・学友委員会、研究グループ交換委員会、財団人道的補助金委員会と、4委員会の委員長でロータリー財団委員会を構成し1～8までの事業に取り組んでいます。

ロータリー財団のことは、今一つ解りにくいというご意見もありますが、本年度のロータリー財団委員会は、目標の一つに「ロータリー情報の共有化」を掲げ、地区ホームページ等を通じクラブの全会員にまでロータリー

財団情報が届き、活用していただくことを願っています。どうぞロータリー財団月間の機会に一層のご理解を深めていただきご支援をお願いします。

つぎに、世界インターアクト週間についてですが、インターアクトクラブ(IAC)は1962年国際ロータリー理事会によりインターアクトプログラムが宣言され、同年11月アメリカ・フロリダ州メルボルンRCの提唱により、メルボルン高校IACが世界最初のIACとして誕生しました。日本では1963年6月に宮城県仙台育英学園高校IACが仙台東RCの提唱により誕生したのが最初ようです。当2660地区は1968年7月に大阪RCの提唱で大阪東高校IACが誕生しました。現在地区内に6校のIACと提唱クラブ6クラブがありIACの生徒数は100名、顧問の先生20名、提唱クラブの委員36名、地区委員7名合計163名が活動しています。活動内容は海外研修、年次大会、機関紙発行、地域周辺の清掃、障害者施設慰問、被災地区支援募金等々活発な活動が行われています。

これらのことを通じて、IACの大きな目標である若い人たちが世界中の若者たちと更に大きな理解と善意を作り出していく機会を提供することにあります。

当地区のIAC委員会も、本年度の方針として、RI会長のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」を意識しながら地域社会への奉仕と国際理解を深める活動を推進するという方針を立てています。どうぞ一層のご理解とご支援をお願いします。

財団月間におもうちょう

地区ロータリー財団委員会

委員長 佐藤 俊一

(大阪鶴見RC)



ポールハリスがロータリークラブを創設したとき、現在のような国際的組織になるようなことを想像していたでしょうか？彼の念頭には異業種の会員との親睦と情報交換そして職業倫理の確立がまずあったとおもわれます。その後、社会奉仕とその延長線上にある国際奉仕へと進化をとげるのは、ロータリークラブが国際ロータリーと呼ばれるようになるロータリーの歴史の必然性であったでしょう。

我々が毎週の例会に集まるのは創始者の原点を継承しているとおもわれます。一方、日常のロータリー活動とは一番遠く離れたその対極にあるのが財団のプログラムであり、そのことが、財団は分かりにくいとか馴染みがないといった評価がなされる原因のひとつであるかもしれません。

多分、財団の活動に感銘して、ロータリークラブに入会した人はまれであります。私自身の経験からしても、入会当初はいわゆるまま、財団に年次寄付を払っていた程度の認識でありました。その後、GSEのチームのホームステイをひきうけたり、財団奨学生のお世話に関わるようになってはじめて財団の内容が見えはじめました。最近では所属クラブがベトナムでのWCS活動に補助金を受け

たことにより、クラブ内でも財団のプログラムが身近になった傾向があります。

人道的プログラムであるポリオ撲滅に関しては、ポリオという意味はわかってほとんどの日本人はポリオの患者を見たこともなく、それは遠い国での問題であるようにみえます。実はこのプログラムは日本人ロータリアンが提唱して、世界に広まったプロジェクトであり、かつて125カ国の罹患国が今や4カ国を残すのみとなり、終結まであと一歩という状況であります。

財団がその目的とする「人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援する」という壮大な理想を実現するためには、ポリオの例のように、見も知らない土地の恵まれない他人におもいを馳せる想像力と善意を持たなければなりません。そのような人の集まりがロータリアンであり、ロータリークラブであると信じています。同時に人道的支援だけでなく、教育や環境整備を通じての財団プログラムも重要であり、その目的のための財政的支援もまた必要であります。

地区インターアクト委員会

委員長 田中 啓之

(大東RC)

8/8～11にかけて当地区IACと顧問、RCあわせて38名が、D3450地区香港のIACを訪問し、国際交流を体験しました。

新しい香港国際空港は広くて設備も整っており、狭かった旧空港とは格段の差がありました。空港から香港市内に向かうと、バイパス道路が入り組んでおり、目的地へ行くにはよほど道路網を熟知しないと走れないと思いました。

また想像以上に多くの高層マンションがひしめき合っており、生活の拠点になっているのはすごかったです。家賃は3～15万円でほとんどの家庭は共働き。子供はホームヘルパーを3～5万円で雇って家事や英語教育など、任せているそうです。

2日目に現地IAたちと一緒に、小雨の降る香港ディズニーランドを回りました。規模は東京の1/4くらいだそうです。見て、触って、体験するには適当なスケールと思います。生徒たちはグループに分かれて、それぞれ催しに参加したり、昼食を一緒にするなど結構楽しみながら、現地IAたちとコミュニケーションをとっているのが良かったです。

3日目は大変でした。午前中はMA KO PUN スクールを訪問し、校内体育館でドッチボールに似た球技を現地IAたちと楽しみました。また、学内食堂で昼食を一緒にする頃は生徒たちの会話はずみ、完全に打ち溶け合っていました。

午後は身障者施設を一緒に訪問する予定でしたが、これからが大変。台風6号が近づいて台風レベルが3から8に変わり、学校や施設はいっせいにクローズされて、訪問でき

なくなりました。また、交流の本番とも言うべき夕食会もクローズされました。やむを得ず行き先変更とか、代替りのレストラン探しなど、ヴィヴィアンさんとグレースさんには大変お世話になりました。おかげさまで狭くてもおいしい広東料理をいただきました。

でも予定していたD3450地区ガバナーはじめ各ロータリーのメンバーや、IACの生徒たちと夕食を一緒にできなかったのは少し残念でした。

香港では、台風など強い風雨が吹くのは、遠くから偉い人が幸せを運んでくるのだ、との言い伝えがあるそうです。何でも良いように解釈して生きてきた香港の人らしいと思いました。また林立するマンション群と頻繁に行きかう大型コンテナ船を見ながら、自由交易の拠点として躍動する香港の姿も見えました。

これからの日本も世界と交流する機会がもっと増えてくると思われます。生徒たちの屈託のない対話を見ながら笑顔を絶やさない姿を頼もしく思いました。



青少年奉仕「危機管理委員会」設置のお知らせ

国際ロータリー第2660地区ガバナー

新谷 秀一

国際ロータリーは青少年交換プログラムに参加する青少年を守るため各地区に対して「危機管理委員会」の設置を本年度より義務付けました。

本件については当地区諮問委員会及びDLP検討委員会で審議の結果、下記の通り設置することになりました。

1. 当地区としては青少年交換活動のみならず、その他の青少年奉仕活動に参加する全ての青少年を守ることを目的として、「危機管理委員会」を設けることにしました。
2. 当地区の「危機管理委員会」は青少年奉仕部門内に設置し、名称は「新世代合同委員長会議・危機管理委員会」とします。
3. 2007～08年度の当委員会構成メンバーは下記の通りとします。

委員長：井上 暎夫（千里）	〈パスト・ガバナー〉
副委員長：横山 守雄（大阪中央）	〈ガバナー・エレクト〉
副委員長：芳賀 洋（吹田江坂）	〈ガバナー補佐〉
委員：西上 博幸（吹田江坂）	
委員：湯木 尚治（大阪）	
委員：田中 啓之（大東）	
委員：徳岡昭七郎（大阪天満橋）	
委員：簡 仁一（茨木）	
委員：田中 潤治（大阪西北）	
委員：岡田 義昭（大阪淀川）	
委員：瀬戸孝太郎（大阪東）	
委員：菅沼 清高	〈元警察庁官房長〉
委員：岩本 洋子（大阪そねざき）	
4. 当委員会の職責は、青少年に対する各種の虐待や災害から守るため、青少年活動参加者に対する研修を実施すること、及び災害発生時に当地区として適切に対処することを主な職務とします。
5. 本委員会は2007～08年度より活動を開始いたします。

以上

地区職業奉仕委員会

委員長 村木 茂

(新大阪RC)

日時:2007年8月25日(土) 10:00~12:00

場所:薬業年金会館

8月25日(土)の職業奉仕委員長会議は、新谷G、大谷GNの御出席を頂き、著名な登山家、冒険家である辰野勇氏と戸田孝PGのお二人にご講演頂きました。

子供たちと接する機会の多い辰野氏からは、地区委員会が各クラブにお願いしている「出前授業」に関し、1時間にわたって、氏の経験に基づいた多くの有意義なアドバイスを頂きました。「出前授業」の内容、やり方等は各人さまざまですが、氏の言う「子供たちは真剣に聞いている。こちらも真剣に対応しなければならない。」という点は「出前授業」を行う者全員が等しく肝に銘じなければならないところです。

又、戸田孝PGからは、ロータリー並びに職業奉仕の理念、根幹について約45分間にわた

ってお話をしていただきました。氏のお話の中の「職業奉仕とは単なる職業を通じての奉仕ではならず、職業倫理、商業道德に基づいた職業を通じての奉仕でなければならない。そうすることによって企業の永続の発展が可能となるとともに、自らの心の安らぎをもたらす。」とのくだりの部分は、ロータリー全員が今一度、再確認すべきところのように思われます。

本会議は、上記お二人のご講演を中心に行われ、予定の2時間を若干オーバーして終了しました。

土曜日の早朝にもかかわらず、御出席頂いた全ての皆様に改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



地区ロータリー財団セミナー報告

地区ロータリー財団委員会

委員長 佐藤 俊一

(大阪鶴見RC)

去る8月25日大阪YMCAにて各クラブ会長、幹事、財団委員長を対象として当地区主催のロータリー財団セミナーが開催された。

森茂寛地区代表幹事の司会進行のもと、最初に新谷秀一Gより財団への協力と参加者への謝辞があった後、宮田宏章ロータリー財団部門顧問より財団の概要説明があった。

地区ロータリー財団委員会委員長より今年度の財団委員会の強調事項として、1.「財団情報の共有化」2.「財団学友の活性化」をあげた。近年充実しつつある2660地区のホームページを紹介し、財団に関する情報はすべてこのホームページで紹介され、誰でもがその資料を閲覧し、入手できる事の説明があった。またクラブ財団委員長の役割についても述べ、CLP導入に際しての財団委員会の重要性についても言及があった。

財団情報・増進委員会北村譲委員長より、ロータリー財団の歴史、組織、財団のプログラム、財団への寄付の種類、当地区年次寄付の実績について資料をもとに説明があった。

財団人道的補助金委員会横井憲二委員長よ

り、人道的補助金についての詳細かつ具体的内容の紹介があった。ついでポリオの撲滅に関する現状および世界的活動における国際ロータリーの役割についての話があった。

ロータリー財団奨学金・学友委員会簡仁一委員長より2名の帰国国際親善奨学生を紹介があり、一人はガーナに留学した澤恵子さん、そしてインドに留学した豊山亜希さんより現地で経験した興味深い報告があり、出席者に感銘をあたえた。

財団研究グループ交換委員会(GSE)の田中潤治委員長よりトルコアンカラ地区訪問の帰朝報告があり、つづいて4人のチームメンバー(櫛原佳代子、牧香代子、小林隆一、生田英輔)よりそれぞれ興味深い報告があった。

終わりに新谷秀一G、横山守雄GEより講評があつて閉会した。

以上、多くの財団学友から普段体験できない話を聞くことができ、予定時間をオーバーしてしまつたが有意義なセミナーでありました。



地区青少年交換委員会

委員長 徳岡 昭七郎

(大阪天満橋RC)

日時:2007年8月25日(土) 15:00~17:00

場所:フェイスゲストハウス 月華殿

出席者:徳岡 昭七郎 地区青少年交換委員会委員長、地区青少年交換委員
地区内RC国際奉仕・青少年交換委員長

たくさんの関係者の方々のご参加を頂き、青少年交換委員長会議を開催出来たことに感謝しております。各RC国際奉仕・青少年交換委員長30数名が出席されました。

現況と今後の方向の説明の後、今年度もまた、青少年交換プログラムで1年間の交換を満了した帰国学生の会である、ROTEX(ローテックス:ROTary EXchange students)を招き、議事進行もお願いし、プログラムを通じた生の経験、帰国後の生活の様子を皆様の前で話してもらいました。高校生から社会人までのROTEXが参加してくれた為、各クラブ青少年交換委員長の方々の質疑も多岐に亘り、交換プログラムへの強い関心が伺えました。地区プログラムの中でも、その成果が最も目の当たりにできるプログラムであるからこそ、皆様の熱心な意見を多く聞くことが出来ました。中でも、24時間365日の対応を如何にすべきとか、このプログラム体験後の学生の現在、未来はどう変わるのか等、もっと多くの情報提供を望んでおられることが認識できました。今会議における大きな収穫です。認識度向上の新たな活動に努めていきたいと思ひます。

16時半過ぎに、帰国学生及び来日学生が集合し、全委員長の前で自己紹介とコメントを伝えて、17時からは大谷GNにも参会頂き、歓迎会を行ないました。今年度は7名の帰国学生と、13名の来日学生を迎えました。帰国学生に関しては1年という短期間で表情が一変したことを誰しも実感させられました。毎年のこととはいえ、彼らの言語力、自信、積極的な行動力、目の輝きに現れる成長具合を見るのは大変嬉しいことでした。また、来日学生は未だ日が浅く、言語力には無理がありますが、日本の生活に溶け込もう、どのような経験機会が自分達を待っているのか、という期待に溢れた顔でスピーチを行ないました。

会議・懇親会を通じ、プログラム参加の一年での学生の目を見張る個人的成長と新しい国際感覚振りを皆様に充分にご覧頂き、プログラムの素晴らしさを実感していただきたいと思います。今後、更なるご理解・ご協力および普及率向上に努めたいと思ひます。



2007～2008年度 会員増強セミナー報告

地区クラブ奉仕・拡大増強委員会

委員長 川上 善司

(大阪平野RC)

日時：2007年9月1日(土) 13:00～16:30
場所：天満研修センター

現在ロータリーが直面する最大の課題の一つは会員増強にあります。過去10年余、ロータリーは既存のクラブにおける会員減少を体験してきました。今年度、会員増強セミナーは「真の会員増強を目指して」をテーマにした講演と、バズセッションによる意見交換を行い、各クラブに於いて、会員増強の重要性、具体的な目標、退会防止などセミナーを通じて、より意識を高めて頂くため開催されました。

新谷秀一G、横山守雄GE、大谷 透GN、岩田宙造PG、RI組織地域コーディネーター服部芳樹様、RI組織ゾーンコーディネーター井上暎夫PG、地区研修委員、GA、GAE、地区代表幹事、地区内85クラブの会長、幹事、クラブ奉仕委員会の方々、200名からの出席をいただきました。

新谷Gより、会員増強の問題は地域におけるRCのブランドをいかに高め、どれだけ高い評価が得られるか、ロータリーの4大奉仕部門をはじめ、各部門の奉仕の現状を理解し、

賛同して頂けるかが重要であることを強調されました。

RI会員組織地域コーディネーター服部芳樹様より「増強の唯一の途はクラブ強化、クラブ強化は新会員教育から」の基調講演を伺いました。

1. 会員維持、強化の出発点は新会員教育から
2. ロータリーの理念とクラブ組織や運営について
3. なぜ入会3年未満の退会者が多いのか

これらの問題を重点に、パワーポイントで分かりやすくお話をして頂きました。

「増強はクラブの強化から、クラブの強化はあなたの手で、それは新会員教育から始まる、誰もが初めから立派なロータリーアンではない。新会員はあなたにロータリーを学び、そしてあなたはロータリーで学ぶ。」と講演を締めくくられました。

第2部は、IM毎に分かれガバナー補佐にコーディネーターを依頼して、バズセッションで意見交換をおこないました。



地区ロータリー財団奨学金・学友委員会

委員長 簡 仁一

(茨木RC)

日時:2007年9月8日(土)14:30~17:45

場所:薬業年金会館

出席者:新谷秀一ガバナー・佐藤俊一地区ロータリー財団委員長

地区財団奨学金・学友委員会

2008~09年度国際親善奨学生候補者(6名)及び顧問ロータリアン

2007~08年度受入国際親善奨学生・文化研修生の顧問ロータリアン

PSC(奨学生のOB)会員(6名)

委員長の開会の挨拶・出席者紹介に続いて、新谷ガバナーより奨学生に選ばれた6名の候補者にお祝いの言葉を贈り、激励されました。

奨学生候補者並びに顧問ロータリアンが自己紹介をおこなった後、委員長から「ロータリー財団及び国際親善奨学金プログラム」について、栢本副委員長から「国際親善奨学生の責務と顧問ロータリアンの責務」について話しました。

その後、新谷ガバナーから国際親善奨学生の認定書の贈呈と、顧問ロータリアンへの委嘱状が手渡されました。

休憩を挟んで、今年度予定されている2名の国際親善奨学生、4名の文化研修生の受入顧問ロータリアンの皆様に、佐藤地区ロータリー財団委員長が「受入顧問ロータリアンへ責務と注意事項」について話され、新谷ガバ

ナーに「ロータリーとは」のテーマで奨学生候補者に対し、講話をして頂きました。

続いて、山下委員より学友会についての話、PSC牧尾会長と会員の皆様からのアドバイスがあり、質疑応答の後、無事、閉会致しました。

その後、PSC主催の歓迎会が開催され、8月に帰国したばかりの3名の奨学生から帰国報告がありました。

国際親善奨学生はご存じのように、6月に選考され、1年間のオリエンテーションを終了して、来年の8月に出発します。その後1年間ないし2年間の留学をされて帰国します。その間、顧問ロータリアンの皆様には大変なお世話をして頂きますがよろしく願い致します。



会員数30名未満クラブ、会長さんとの対話会

開催日：2007年9月15日（土）

場 所：ガバナー事務所

出席者：地区側 新谷G

地区研修委員会第1グループ（井上PG、橋本委員、岩本委員）

クラブ：該当18クラブ中15クラブ

バスト・ガバナー 井上 暎夫

（千里RC）

会員数が少なくても、十分クラブ活動が行えているクラブや、かつての会員数が半減し運営に苦慮しておられるクラブ等様々ある事が分かりました。特に創立時から現在まであまり変動がないクラブにおいては当初から悩みも少ないようですが、会員数を減らしたクラブは財政面や役員選出にご苦労があるようです。それらのクラブは当面30名を目標に増強に努めたいとのことでした。

当地区は従来のテリトリーの中に2～5クラブが存在する過密な特色を持っております。このため増強についてはクラブ間の競合の問題があることが話題となりました。

クラブの多様性が話題となる昨今、例会運営、会費、特色ある活動など多くの面でクラブが独自性を目指す必要があるのではないかと感じました。

また、他地区で実現したクラブの合併の話題を提供し、その可能性などについてお話を頂きました。

地区としては可能性がある場合は仲人的な役割が必要ではないかと思えます。

当日ご協力いただきましたアンケート結果を、多い順に並べました。

①会員数減少により最も困っていることは

- 1 財政的困窮
- 2 役員選出
- 3 委員会活動
- 4 地区との関係

②財政難解消策で考えていること
（会員増強なしとしたら）

- 1 例会費の削減
- 2 活動費の削減
- 3 事務局費の削減
- 4 会費の値上げ

③会員増強があまりできない理由と考えられるもの

- 1 ロータリーの魅力
- 2 一般的な経済状況
- 3 クラブ間の競合
- 4 会費等負担額

④会員退会理由として考えられるもの
（転勤、健康問題を除き）

- 1 費用と得られるもののバランス
- 2 出席が出来ない
- 3 ロータリーが理解できない
- 4 新入会員のケアが不十分

⑤解消策の一つとしてクラブの合併を

- | | |
|------------|-----|
| 1 考えたことがある | 40% |
| 2 考えたことがない | 40% |
| 3 考えてみたい | 7% |
| 4 不可能と思う | 7% |

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関連の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版

先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。



米山月間にあたって



- | | | | | |
|---|-------|-----------|---------|-----|
| ◎「ロータリー・クラブ」 | 米山 梅吉 | | 1929 | 20p |
| ◎「国際ロータリーの組織に就て」 | 米山 梅吉 | | 1931 | 8p |
| ◎「看雲録」より「八十五年前の日本・明治初期の海外留學生と男爵團琢磨」 | 米山 梅吉 | | 1938・10 | 10p |
| ◎「提督ペルリ」より「人と偽り」 | 米山 梅吉 | | 1923 | 5p |
| ◎「ポールハリスと父米山梅吉」 | 米山 桂山 | 東京世田谷R.C. | 1977 | 6p |
| ◎「ロータリーと父 米山梅吉」 | 米山 桂山 | 東京南R.C. | 1972 | 8p |
| ◎「米山梅吉伝」 | 長井 盛至 | 米山記念館 | 1975 | 6p |
| ◎「米山梅吉と雑誌『穎才新誌』『太陽』」
(米山梅吉記念館館報Vol.9) | 井口 賢明 | | 2007 | 2p |
| ◎「米山梅吉と「新隠居論」掲載誌『実業之日本』」
(米山梅吉記念館館報Vol.10) | 井口 賢明 | | 2007 | 5p |

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

地区米山奨学委員会より

2007年 8月末	全国寄付金合計額	306,258,443円 (前年度比 3.30%減)
"	第2660地区寄付金合計額	15,398,750円 (前年度比 0.10%増)
2007年 8月末	全国寄付金合計トップ10	
	1. 第2770地区	20,933,500円
	2. 第2760地区	19,952,850円
	3. 第2750地区	17,882,710円
	4. 第2590地区	17,427,720円
	5. 第2650地区	16,250,950円
	6. 第2660地区	15,398,750円
	7. 第2580地区	14,885,750円
	8. 第2710地区	12,142,350円
	9. 第2610地区	11,430,000円
	10. 第2690地区	10,543,610円

米 山 功 労 者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2007年8月)

氏 名	回数(回目)	クラブ名
巽 多津子	5	池田くれはRC
樋上 重夫	1	守口イブニングRC
福田 治夫	1	守口イブニングRC
中道 茂	1	守口イブニングRC
辻 久美子	3	大阪阿倍野RC
渡邊 純一	3	大阪阿倍野RC
藤井 進次	8	大阪西北RC
中谷 庄八	6	大阪西北RC
砂川 秀雄	1	大阪西北RC
杉本 侃	2	大阪西北RC
上田 宏二	4	大阪西北RC

米 山 功 労 ク ラ ブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2007年8月)

クラブ名	回数(回目)
大 阪RC	82



ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2007)

鈴木昭一	東大阪西RC	9/7
柿野雅一	大阪平野RC	9/14
井上修一	大阪鶴見RC	9/7
谷康平	大阪鶴見RC	9/7
岡俊紀	大阪城東RC	9/21
世良醸治	大阪城東RC	9/21
藤村輝之	大阪難波RC	9/14
伴井敬司	大阪難波RC	9/14

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2007)

前田進輔	1回目	東大阪西RC	9/7
曾田勇作	1回目	東大阪西RC	9/7
中西英二	1回目	東大阪西RC	9/7
林成志	1回目	大阪鶴見RC	9/7

ロータリー財団

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2007)

酒井泰男	大阪阿倍野RC	9/28
小松功	大阪城東RC	9/21

2007年9月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	9 月 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	9 月 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性										累計	累計						
I M 第1組	池田	39	40	2	3	2	1	4	70.52	60.61	I M 第5組	大阪北	151	158	0	12	5	7	4	86.21	69.85
	池田くれは	44	42	1	0	2	-2	2	90.18	83.49		大阪北梅田	44	44	2	0	0	0	2	87.50	78.41
	箕面	33	34	0	1	0	1	4	93.39	82.35		大阪西	93	93	0	1	1	0	2	85.50	76.17
	箕面中央	32	32	0	0	0	0	4	82.03	70.31		大阪大淀	48	49	0	3	2	1	4	80.00	72.97
	豊中	46	45	1	0	1	-1	4	95.29	81.19		大阪リハ-サイト	31	32	3	1	0	1	4	81.07	68.46
	豊中南	40	43	1	4	1	3	4	83.86	74.28		大阪西北	62	63	0	1	0	1	3	93.64	76.98
	豊中-大阪国際空港	21	20	0	0	1	-1	4	80.00	73.00		大阪そねざき	59	59	33	1	1	0	4	93.45	68.22
	豊中千里	40	41	4	1	0	1	4	94.70	89.40		大阪梅田	47	47	0	1	1	0	4	87.16	79.87
	小計	295	297	9	9	7	2		86.25	76.83		大阪梅田東	32	33	0	1	0	1	5	84.86	71.34
													大阪エコー-サティ	22	23	2	1	0	1	4	82.14
I M 第2組	茨木	26	27	2	1	0	1	4	88.08	75.91	小計	698	714	48	27	11	16		85.95	73.47	
	茨木東	48	48	2	0	0	0	4	86.97	70.10	I M 第6組	大阪	254	262	0	12	4	8	4	71.15	54.77
	茨木西	32	34	6	2	0	2	4	100.00	82.66		大阪東	117	122	0	6	1	5	4	97.06	77.29
	千里	48	48	0	1	1	0	4	89.68	82.41		大阪東淀	42	41	8	0	1	-1	2	84.13	77.35
	千里メイプル	28	28	3	1	1	0	4	93.75	86.61		大阪城東	45	46	4	1	0	1	4	84.86	76.50
	摂津	36	37	0	1	0	1	4	95.59	83.71		大阪中之島	37	37	0	0	0	0	4	92.13	84.95
	吹田	68	67	5	0	1	-1	4	95.59	88.33		大阪大手前	42	43	0	1	0	1	4	81.24	72.51
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	4	93.97	83.25		大阪城北	65	66	1	1	0	1	4	85.39	82.19
	吹田西	50	50	0	1	1	0	2	100.00	91.44		大阪天満橋	74	74	0	1	1	0	4	81.03	73.34
	高槻	48	49	3	1	0	1	4	87.53	78.98		大阪鶴見	39	40	1	1	0	1	3	85.61	78.87
高槻東	43	43	0	0	0	0	4	100.00	94.38	大阪淀川		37	38	2	1	0	1	4	100.00	79.64	
高槻西	29	29	0	0	0	0	4	82.40	81.50	新大阪	45	43	0	1	3	-2	4	79.65	72.09		
小計	498	502	24	8	4	4		92.80	83.27	小計	797	812	16	25	10	15		85.66	75.41		
I M 第3組	大東	50	54	0	4	0	4	4	91.11	86.91	I M 第7組	大阪フレンド	22	22	8	1	1	0	4	78.41	66.61
	大東中央	32	33	9	1	0	1	4	72.59	67.37		大阪本町	30	30	1	1	1	0	3	80.94	76.21
	枚方	41	45	0	4	0	4	4	86.54	82.69		大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	4	87.50	76.38
	門真	29	32	2	4	1	3	4	97.58	81.15		大阪南	129	135	0	6	0	6	4	84.43	69.47
	交野	29	29	1	0	0	0	4	70.53	70.53		大阪難波	46	46	0	0	0	0	4	95.04	76.09
	香里園	21	21	0	0	0	0	4	100.00	84.69		大阪なにわ	34	37	1	3	0	3	4	88.13	81.10
	くずは	53	54	0	1	0	1	4	92.89	80.84		大阪南西	28	28	6	0	0	0	4	87.38	77.57
	守口	51	51	4	0	0	0	4	73.53	60.78		大阪西南	95	99	14	5	1	4	4	100.00	81.54
	守口イブニング	26	26	5	0	0	0	4	74.04	60.58		大阪船場	47	46	0	0	1	-1	3	98.00	73.00
	寝屋川	40	41	3	1	0	1	4	90.39	80.92		大阪心斎橋	37	40	0	3	0	3	4	93.53	80.13
四條畷	15	16	0	1	0	1	4	92.15	73.35	大阪うつぼ	46	47	8	1	0	1	4	91.53	77.62		
小計	387	402	24	16	1	15		85.58	75.44	小計	550	567	38	21	4	17		89.54	75.97		
I M 第4組	東大阪	76	77	0	3	2	1	4	90.79	75.66	I M 第8組	大阪阿倍野	21	21	3	0	0	0	4	98.68	76.48
	東大阪中央	43	43	0	0	0	0	2	79.31	63.79		大阪阪南	45	44	2	0	1	-1	4	95.45	76.14
	東大阪東	74	75	3	3	2	1	3	82.28	73.91		大阪平野	37	38	5	1	0	1	4	100.00	79.05
	東大阪みどり	31	31	1	0	0	0	4	73.39	58.06		大阪イブニング	23	23	6	1	1	0	4	81.52	73.91
	東大阪西	50	50	0	0	0	0	2	95.00	62.50		大阪城南	62	65	0	5	2	3	4	100.00	87.26
	大阪柏原	36	38	3	2	0	2	4	83.33	81.86		大阪咲洲	22	24	1	2	0	2	4	93.52	77.40
	八尾	83	84	0	1	0	1	4	96.30	72.56		大阪住之江	25	25	1	1	1	0	2	100.00	85.42
	八尾中央	26	26	2	0	0	0	4	80.77	77.89		大阪住吉	39	40	2	1	0	1	4	82.58	73.30
	八尾東	30	30	3	0	0	0	4	75.10	59.80		大阪天王寺	25	25	0	0	0	0	4	91.91	82.39
	小計	449	454	12	9	4	5		84.03	69.56		大阪東南	56	57	0	1	0	1	4	97.37	73.19
I M 第5組	大阪ちゃやまち	15	15	0	0	0	0	2	86.67	76.67	小計	355	362	20	12	5	7		94.10	78.45	
	大阪中央	57	60	7	4	1	3	4	95.42	73.93	クラブ数	7月期初 会員数	月末 会員数	女性 会員数	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	平均 出席率	平均 出席率		
	大阪堂島	37	38	1	1	0	1	2	73.68	68.42	85	4029	4110	191	127	46	81	88.0	76.1		



お知らせ

ホームページアドレス変更

高槻西RC	http://rc-takatuki-west.main.jp/
-------	---

ホームページアドレス変更

箕面RC	http://www.mino-orc.com
------	---

事務局移転 ※電話番号、FAX番号、E-mailに変更はありません。

大阪フレンドRC	10月24日より 〒542-0086大阪府中央区西心斎橋1-5-12 心斎橋アーバンライフ907号室
----------	--

例会場・事務局移転 ※例会開催時間、電話番号、FAX番号、E-mailに変更はありません。

大阪柏原RC	12月3日より 〒582-0007大阪府柏原市上市1-2-2 アゼリア 事務局5階 例会場6階
--------	---

お詫びと訂正

月信7月号に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

28ページ

香里園ロータリークラブ幹事名

(誤) 石田 和孝 → (正) 城野 栄次

敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

高野 隆君 (大阪東淀RC)

平成19年10月4日逝去(享年59歳)

国際奉仕委員長、社会奉仕委員長
ロータリー財団委員長、会員増強委員長

米山功労者

津江 孝夫君 (大阪南RC)

平成19年10月15日逝去(享年81歳)

会長、副会長、幹事
地区代表幹事、地区幹事
地区ローターアクト委員長
地区規定・情報委員長
他地区委員・クラブ委員長を歴任

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています

月信編集委員会

・ガバナー	新谷 秀一
・地区代表幹事	森 茂寛
・地区副代表幹事	新田 耕平
・担当地区幹事	中堂 武賢
・担当地区幹事	池田 吉清
・事務局長	今井 貢二

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	藤本 緑
	大西 麻容

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日
年末年始 2007年12月29日(土)～2008年1月4日(金)

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ



ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

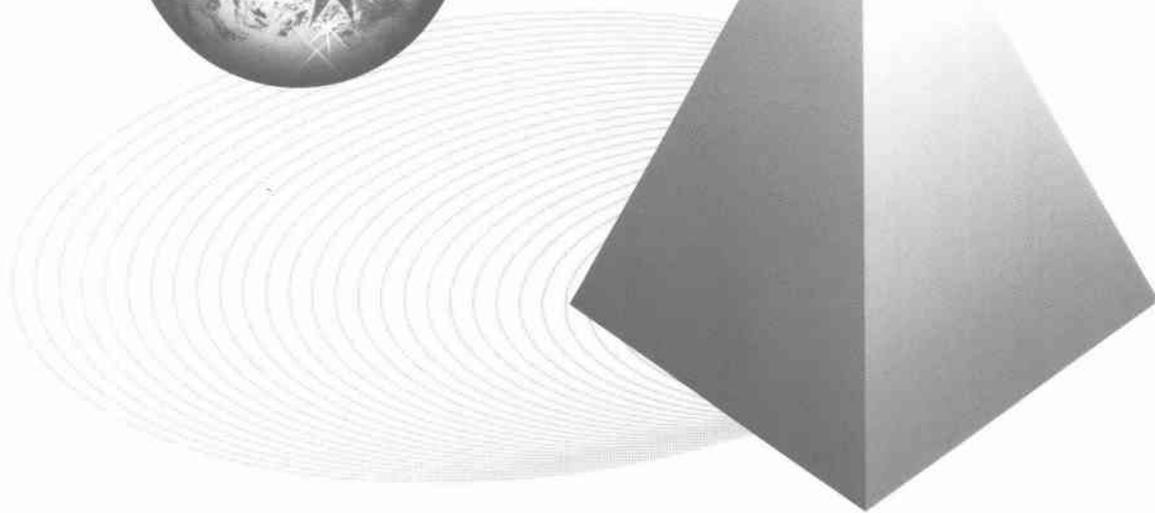
6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone: 81-6-6264-2660 Fax: 81-6-6264-2661 Email: gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2007
DECEMBER
NO.6

12



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第2660地区

2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

家族月間について	新谷 秀一	1
家族月間によせて	田中喜佐雄	2
クラブ情報・広報委員長会議の報告	植村 博明	3
社会奉仕委員会 血液センター見学研修会	江上 清夫	4
第1回クラブ青少年奉仕正副委員長会議報告 秋のライラ報告	西上 博幸	5
第2660地区ガバナー杯 野球大会開幕!!	安達 昌弘	6
「米山奨学生レクリエーション」開催の報告	池田 文治	7
文庫通信		8
地区米山奨学委員会より 米山功労者/米山功労クラブ		9
ロータリー財団ポール・ハリス・フェロー/ベネファクター		10
2007年10月度会員数・出席報告		11
お知らせ/敬弔		12
ガバナー事務所案内		13

家族月間について

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一

12月は家族月間です。ウィルフリッド J. ウィルキンソン R I 会長は、「ロータリー家族」は私が継続したいと望む強調事項です。ロータリアンとその家族だけでなく、ローターアクター、インターアクター、青少年交換学生、ロータリアン遺族の方々、そしてロータリーの目標と理念の推進に向けて私たちと協同で活動して下さる方々も皆、このファミリーの一員です。ロータリー家族が一体となれば、私たちは奉仕と親睦の理念を世代を超えて伝えながら、ロータリーのプログラムを世界中に広めていくことができるのです。それは、互いを思いやり助けあうことで、ロータリーが未永く存続し、意義ある活動を続けることができるからです、と話されています。

「ロータリー家族月間」は、R I 会長の言われる「ロータリー家族」すべての人たちに、家族としての意識と連帯感を深めていくことの大切さを理解する月間だと思い

ます。そして一層の連携が強まれば、将来ロータリアンとしての活躍や、青少年交換・財団学友・米山奨学生等々の人たちによる国際親善など、ロータリーにとって大きな力となることでしょう。

12月は、年忘れ家族会例会など、お互いの親睦を深める行事が多い時でもあります。こうした機会にロータリアンやご家族の中に参加していただき、親睦と絆を深める、楽しい例会になればと願っております。

12月7日より開催されます第2660地区・地区大会は、家族の方々のご参加をテーマの一つとして考え、その具体策として、大会第1日の午後より「家族のつどい」を大会第1日の行事と同時併行して行い、家族の皆様へ、ロータリーをお楽しみいただける企画といたしました。どうぞ、ご参加をお待ちいたしております。



会長 田中 喜佐雄

(池田くれはRC)

2003～04年度のR I会長 ジョナサンB・マジリアベ氏が12月を家族月間と決められ、会員の配偶者・子供・親族・知人にもロータリーの奉仕活動や集会に出来るだけ参加する機会を設けるようにと言われておられることはご存じの通りであります。

私どもの池田くれはロータリークラブは、毎年、11月は会員が住職をされている久安寺で、池田市内のお年寄り、ボーイスカウト・ガールスカウトの参加で、地元への貢献の一環として家族ふれあい広場を長年おこなっております。

また、12月は会員が経営されている不死王閣で、ロータリアンとご家族が集まり、クリスマスでは無いですが、移動例会「クリスマス家族会」として、楽しいひとときを過ごしております。

毎回、その時の会長がサンタクロースのイデタチで、お子さん、お孫さんにかついだ大きな袋からクリスマスプレゼントを付けヒゲの間のニコニコ顔でプレゼント。アトラクションやビンゴの景品に、参加者は歓声、ドキドキの連続です。

最後には、会員はもちろん、ご家族の皆さんもいっしょに、ロータリーソング「手に手つないで」を声高らかに歌うのが、慣例となっております。

しかしながら、今年度は私どものクラブより新谷ガバナー、地区幹事、委員を輩出しており、また、地区大会を12月7日・8日に開催するべく実行委員会の皆さんが、2年も前から準備をし、この頃は日夜、駆け回っておられます。当クラブといたしましては、当初よりR I会長の「ロータリーは分かち合いの心」を基本に、新谷ガバナーが提唱している地区大会テーマ「家族とともに分かち合う心として、家族も地区大会に積極的に参加しよう」に賛同し、会員数40余名のクラブであります。家族とともに全員が参加いたします。

まず、7日15時30分からリーガロイヤルホテルのダイヤモンドルーム2Fで行われる「家族のつどい」に始まり、R I会長代理ご夫妻の歓迎晩餐会、デュークエイセスのショーに家族ともども参加し、8日の分科会と本会議にも参加し、地区大会とはどのようなものかを家族の皆さんにもわかっていただける良い機会と考え、また会員家族同士の親睦もより深めることが出来ると考えております。

クラブ情報・広報委員長会議の報告

地区情報・広報委員会

委員 植村 博明

(大阪東RC)

日時:2007年9月15日(土) 13:00~15:30

場所:薬業年金会館 601号室

『ロータリーをもっと知ってもらおう』をテーマにメディア各社の代表者を招き、広報セミナーが実施されました。言いつ放し、聞きつ放しのセミナーはやめようということで、講師を囲んで10人位ずつのグループが6つのテーブルに分かれて、自由にロータリーのあり方やマスコミ各社とのつきあい方などについて、語り合おうというユニークな試みでした。

講師役で参加していただいたのは、朝日新聞の安永拓史広報部次長、産経新聞の廣瀬千秋編集局次長兼経済部長、日本経済新聞の瀬良順一地方部長、毎日新聞の若菜英晴社会部長、読売新聞の小林一則広報宣伝部長、NHKの秦秀人広報部長の皆さん。

『ロータリーは世の中に役立つ良いことをたくさんやっている』『新聞記事にとりあげてもらうには、どこに連絡したらいいの?』『あまりにささやかなことなのだが、それでも記事になりますか』といったざっくばらんな話

がたくさん出ました。メディア側の講師からは『皆さんがメディアのことをどうとらえているのか、理解できて、我々のほうがためになりました』『マスコミを敬遠しないで、もっと上手に活用してください』といった感想もありました。

新谷秀一Gは、あいさつの中で『こういう形式でセミナーを開くのはおそらく初めて。RCはもっとこれからは広報・宣伝活動に力を入れて、社会での認知度を上げないといけないと日ごろから思っていました。RCは一種のブランドです。長い歴史をかけて築いてきたブランドは高品質であり、値打ちがあります。それを社会にわかってもらうように努力しましょう』と力説しておられました。瀬戸孝太郎地区情報・広報委員長は、『RCを一段と開かれた組織に致しましょう。今回のセミナーをきっかけにメディアの方々と縁ができました。縁を大切にしましょう』と締めくくりました。



日時:2007年9月29日(土) 13:30~15:30

場所:大阪赤十字血液センター研修室

出席者:地区社会奉仕委員長 他委員

地区内RC社会奉仕委員長(60名)

織田大阪府赤十字血液センター献血部長 他7名

地区社会奉仕委員会

委員長 江上 清夫

(豊中千里RC)

本年度の社会奉仕委員会では、重要な取組として、献血の推進を行っております。そこで、各RCの会員皆様に献血していただいた血液の供給過程を見学して頂き、献血に対する認識を高めるための研修会を開催致しました。

当日は、大阪府赤十字血液センター、織田献血部長より、献血の現状をスライドで説明して頂き、献血に対する理解と協力をお願いしたいとの講話がありました。

休憩後、血液センター内の取組を知るため、血液センターの見学を行い、検査、製剤、採血、そして供給という工程を、三班に分かれ、見学を行いました。

人間の生命を維持するために欠くことのできない血液は、まだ人工的に造ることができません。又、血液は生きた細胞で、長い期間にわたって保存することもできません。輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えず私たちの献血が必要であることを、痛切に感じた次第であります。

最後に、小川献血副部長より、今後とも献血の推進をお願いしたいと挨拶があり、閉会しました。

当日、ご多忙の中、ご出席いただいた皆様に心より御礼を申し上げます。



第1回クラブ青少年奉仕正副委員長会議報告 秋のライラ報告

Governor's
Monthly Letter

2007
December
No. 6

12

地区青少年活動委員会

委員長 **西上 博幸**

(吹田江坂RC)

〈第1回クラブ青少年奉仕正副委員長会議報告〉

日 時:2007年10月6日(土) 11:00~12:00

場 所:新阪急ホテル

出席者:新谷G、横山GE、ガバナー補佐(3名)、
ローターアクト委員長(1名)、青少年活動
委員会(11名)、各クラブ正副委員長(81名)

各クラブの本年度活動に対するアンケートの報告および少年少女ニコニコキャンプ、秋・春のライラのホストをされたクラブの体験談・実施されたことでクラブがどのようになったかなど、また青少年奉仕のあり方について多数の意見交換をいたしました。

閉会后、秋のライラ開講式に参加いただき、秋のライラの基調講演(梨田昌孝様)を拝聴しました。

〈秋のライラ報告〉

日 時:2007年10月6日(土)~8日(月)

場 所:大阪府立少年自然の家

ホストクラブ:大阪梅田東ロータリークラブ

出席者:初級参加者(69名)、上級参加者(5名)、
登録ロータリアン(396名)

テーマ:「美しい未来のために」

(~共に汗を流す喜びを~)

今回は、大阪梅田東RCに実施していただきました。元近鉄バッファローズ監督で現在NHK野球解説者の梨田昌孝様のご講演を拝聴し、貝塚市にある大阪府立少年自然の家にて、大阪府青少年活動財団のご協力を得てリーダーシップ研修を行いました。最終日には、チームライラの市橋與宜様の「国際ライラに参加して」(~リーダーシップについて~)の卓話を聴き青少年にリーダーシップの意義を伝えました。

上級ライラでは、標高200m~460mの標高差260mある自然の中でストレートハイクやセルフディスカバリーを実施し、厳しいながら充実した実習を行いました。この上級ライラは世界に類がなく2660地区特有のもので、上級ライラ修了生が「チームライラ」となって、実際にライラの企画運営をしています。1度のライラ研修に終わることなく、長期的に青少年のリーダーの育成を図っています。また、国際ライラにも派遣しています。初級を受講したライラリアンを上級にご推薦お願いいたします。

このライラはこれまでも、多くの若者たちに感動を与えてまいりました。特に今回は最終の発表の中で「共に、コミュニケーション、チームワーク、リーダーシップ」という言葉をたくさん聞くことが出来ました。このように充実したライラ(RYLA)を実施しています。多くの参加者をご推薦願います。



第2660地区ガバナー杯 野球大会開幕!!

大阪中之島RC野球同好会

監督 **安達 昌弘**

(大阪中之島RC)

10月7日(日)秋晴れの三重県伊賀市ミキハ
ウススタジアムにおきまして、最高のコンディ
ションの中で本年度の第19回ガバナー杯野
球大会がスタートしました。

遠方にもかかわりませず、新谷Gが、ホス
トクラブである我々よりも早く現地に到着さ
れ、すでに始球式の為にキャッチボールを始
められておられたのには恐縮至極でありまし
た。

午前9時開始の第1試合に先立ち、開会式
を行い、新谷Gにはひと言ご挨拶をいただき、
引き続きGによる始球式。早くからの練習の
成果があり、Gの投じたボールはまっすぐホー
ムベースの上に!! 新谷G、本当にありがと
うございました。

本年度のガバナー杯争奪野球大会は、チー
ム数が増え、11チームを2つのゾーンに分け
たリーグ戦により、11月末には優勝チームが
決まる予定で進行しています。2ヶ月間のロ
ングランの大会ですが、関係者全員怪我なく、
過激な戦いの中にも親睦の気持ちを忘れず
に、よい大会となる様、ホストクラブとして精
一杯バックアップしていきたいと決意しており
ます。

以下、今大会への参加チームです。健闘を
お祈りします。

八尾東RC・大阪住吉RC・八尾RC・大阪
中之島RC・吹田RC・大阪うつぼRC・
大阪大手前RC・箕面RC・寝屋川RC・
吹田西RC・大阪平野RC 以上11クラブ。



「米山奨学生レクリエーション」開催の報告

日 時:2007年10月14日(日)

場 所:宝塚大劇場

出席者:近藤PG(米山記念奨学会常務理事)、

三木G補佐(IM8組)、岡田委員長、池田副委員長、

笠原、村橋、磯田、石山各委員、ロータリアン及び家族(46名)、

奨学生及び家族(39名)、学友会及び家族(10名)〈参加者総数106名〉

2660地区米山奨学委員会

副委員長 池田 文治

(大東中央RC)

2007年度「米山奨学生レクリエーション」が上記日程にて開催されましたので報告いたします。この「レクリエーション」は米山奨学生に日本の文化を紹介する事と奨学生同士の親睦を深めクラブのロータリアンやその家族と、より一層コミュニケーションを深めて頂く事を目的として毎年開催されています。

今年の宝塚歌劇の演目は第一部「アデュー・マルセイユ」、第二部がグランドレビュー「ラブ・シンフォニー」の2部構成です。いずれも「花組」の公演で、特に今回は花組の男役、春野寿美礼さんの引退公演という事もありとても盛況でした。

華やかな公演も2時過ぎに終演となり、私たちロータリアンと米山奨学生は、大劇場3Fのエスプリホールへ移動し懇親会を行いました。まず始めに米山奨学会の常務理事になられた近藤雅臣PGが挨拶され、米山奨学生を世話しておられるロータリアンに感謝と労いを述べられ、奨学生には励ましの言葉を贈られました。続いて、地区米山奨学委員会岡田義昭委員長が、歴史ある「宝塚劇場」の紹介を含めて挨拶しました。

次は奨学生の皆さんに自己紹介を兼ねて宝塚の感想を発表して頂きました。大阪東淀RCの奨学生 陶さんとロータリアンの中田さんから一組ずつ32組全員が順に壇上に上がります。「歌劇」についての感想は殆どの人が「素晴らしかった」「感動した」「こんなラブストーリーにあこがれます」等々、みんな心から感激してくれたようです。例会や日常生活についての報告は、「一緒にプロ野球を見に

行きました」とか「歌舞伎を一緒に見ました」など世話クラブのロータリアンと共にいろいろな所へ連れて行って貰っているようです。例会参加は月に一度ですが複数の奨学生が「卓話」も経験していました。なかには、クラブの「ダンス同好会」に入って一緒にダンスを楽しんでいると発表してくれた人もいます。話の中で何人かの奨学生はカウンセラーやクラブのロータリアンを日本のお父さんお母さんと呼んでくれるなど、とても素晴らしいコミュニケーションがとれていると感じられます。奨学生の発表の途中で三木G補佐の乾杯で開宴となり食事が始まりました。そして全ての奨学生が話し終わると、学友会の林会長から学友会の案内とスタッフの紹介があり、最後に私の挨拶でレクリエーションの日程が終了しました。

午前10時に登録が開始され、ロータリアンと奨学生がそろって受付にやって来る時に、毎年必ず何組かの人は待ち合わせに遅れたり、中には今日になって日にちを間違えていたとか、もっとコミュニケーションをとってほしいと感じる事もありますが、懇親会で親子のようなロータリアンと米山奨学生を見ると充実感で一杯になります。この奨学生たちが何十年か後には国際社会で素晴らしい活躍をしてくれると信じて、報告を終わらせて頂きます。





「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関連の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版

先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演から

- | | | | |
|--------------------------|-----------------|------|-----|
| ◎「二人三脚で乗り越えた介護の日々」 | 小山 明子 (D.2670) | 2006 | 19p |
| ◎「世界の山々をめざして～世界自然遺産との共生」 | 田部井 淳子 (D.2830) | 2006 | 5p |
| ◎「21世紀のゴールドラッシュと日本」 | 野口 悠紀雄 (D.2710) | 2006 | 17p |
| ◎「豊かなくるま社会を目指して」 | 渡辺 捷昭 (D.2760) | 2006 | 11p |
| ◎「環境の世紀 日本の世紀」 | 小池 百合子 (D.2740) | 2007 | 6p |
| ◎「どうする地球環境問題」 | 北野 大 (D.2740) | 2007 | 6p |
| ◎「社会変動を視野に入れた教育」 | 能勢 隆之 (D.2690) | 2007 | 20p |
| ◎「世界を旅して～活着している地球～」 | 星野 知子 (D.2560) | 2006 | 4p |
| ◎「国際社会におけるこれからの日本」 | 麻生 太郎 (D.2580) | 2007 | 7p |

〔上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)〕

地区米山奨学委員会より

2007年 9月末	全国寄付金合計額	365,122,778円 (前年度比 4.55%減)
"	第2660地区寄付金合計額	17,936,750円 (前年度比 4.72%増)
2007年 9月末	全国寄付金合計トップ10	
	1. 第2770地区	27,240,500円
	2. 第2760地区	23,912,775円
	3. 第2590地区	23,714,220円
	4. 第2650地区	20,995,050円
	5. 第2750地区	20,264,710円
	6. 第2580地区	18,917,250円
	7. 第2660地区	17,936,750円
	8. 第2710地区	14,423,350円
	9. 第2610地区	13,032,000円
	10. 第2690地区	12,618,270円

米 山 功 労 者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2007年9月)

氏 名	回数(回目)	クラブ名
三好 洋二	1	池田くれはRC
小野 徹弥	1	大阪東RC
吉永 深	1	大阪東RC
市川 雅邦	3	大阪西RC
小寺 隆弘	1	大阪西RC
米田 猛	3	大阪西RC
西村 真一郎	1	大阪西RC
上野 義治	3	大阪西RC

米 山 功 労 ク ラ ブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2007年9月)

クラブ名	回数(回目)
大阪東RC	67
大阪西RC	49



ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2007)

長谷川	孝	大阪南RC	10/12
中川	和雄	大阪南RC	10/12
榊原	秀樹	大阪南RC	10/12
塩山	高之	大阪南RC	10/12

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2007)

荒木	彰	一 3回目	大阪東南RC	10/12
伊藤	武定	2回目	大阪東南RC	10/12
西谷	伸介	2回目	大阪東南RC	10/12
大山	文雄	3回目	大阪東南RC	10/12
田中	研一	5回目	大阪東南RC	10/12
田中	義矩	3回目	大阪東南RC	10/12
山口	雅民	3回目	大阪東南RC	10/12
岡倉	三郎	7回目	大阪城南RC	10/12
中村	幸盛	3回目	大阪リバーサイドRC	10/12
須永	哲生	3回目	大阪リバーサイドRC	10/12
富	道雄	2回目	大阪リバーサイドRC	10/12
平岡	英信	3回目	大阪南RC	10/12
國分	紀一	4回目	大阪南RC	10/12
小八木	規之	1回目	大阪南RC	10/12
錦織	達郎	1回目	大阪南RC	10/12
信垣	昭	1回目	大阪南RC	10/12
田中	三男	1回目	大阪南RC	10/12

ロータリー財団

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2007)

紙谷	正行	吹田RC	10/19
----	----	------	-------

2007年10月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	10月 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	10月 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性										累計	累計						
I M 第1組	池田	39	40	2	3	2	1	5	72.11	64.91	I M 第5組	大阪北	151	160	0	14	5	9	5	84.00	69.97
	池田くれは	44	43	1	1	2	-1	4	81.04	79.14		大阪北梅田	44	45	3	1	0	1	4	83.89	69.44
	箕面	33	35	1	2	0	2	4	92.14	89.14		大阪西	93	93	0	2	2	0	4	86.50	76.87
	箕面中央	32	33	0	1	0	1	4	75.76	61.36		大阪大淀	48	49	0	3	2	1	4	80.87	72.68
	豊中	46	45	1	0	1	-1	5	94.68	85.21		大阪リバーサイド	31	32	3	1	0	1	3	86.67	66.34
	豊中南	40	43	1	4	1	3	4	87.03	77.61		大阪西北	62	62	0	1	1	0	5	93.33	80.47
	豊中-大阪国際空港	21	21	0	1	1	0	4	71.25	66.25		大阪そねざき	59	59	33	2	2	0	4	93.45	68.22
	豊中千里	40	41	4	1	0	1	4	90.10	81.80		大阪梅田	47	47	0	1	1	0	4	88.69	82.74
	小計	295	301	10	13	7	6		83.01	75.68		大阪梅田東	32	33	0	1	0	1	4	90.14	60.75
													大阪ユニバーサルシティ	22	22	2	1	1	0	4	79.76
I M 第2組	茨木	26	27	2	1	0	1	4	88.00	81.75	小計	698	717	49	34	15	19		87.26	72.27	
	茨木東	48	48	2	0	0	0	4	91.00	67.42	I M 第6組	大阪	254	266	0	16	4	12	4	70.44	52.93
	茨木西	32	34	6	2	0	2	4	100.00	83.83		大阪東	117	123	0	7	1	6	4	96.15	75.94
	千里	48	48	0	1	1	0	4	89.58	80.14		大阪東淀	42	39	8	0	3	-3	4	78.58	65.44
	千里メイプル	28	28	3	1	1	0	4	92.86	83.04		大阪城東	45	46	4	1	0	1	4	89.68	78.16
	摂津	36	37	0	1	0	1	4	94.85	78.67		大阪中之島	37	37	0	0	0	0	4	87.15	79.05
	吹田	68	67	5	0	1	-1	4	96.70	87.60		大阪大手前	42	43	0	1	0	1	4	84.21	72.52
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	5	94.92	86.84		大阪城北	65	67	1	2	0	2	4	78.64	77.44
	吹田西	50	49	0	1	2	-1	4	100.00	91.00		大阪天満橋	74	75	0	2	1	1	4	84.20	78.06
	高槻	48	50	3	2	0	2	4	85.45	81.35		大阪鶴見	39	40	1	1	0	1	5	84.46	75.60
高槻東	43	43	0	0	0	0	4	96.30	92.75	大阪淀川		37	40	2	3	0	3	4	97.50	76.24	
高槻西	29	29	0	0	0	0	4	82.40	81.50	新大阪	45	42	0	1	4	-3	4	83.93	74.34		
小計	498	502	24	9	5	4		92.67	82.99	小計	797	818	16	34	13	21		84.99	73.25		
I M 第3組	大東	50	54	0	4	0	4	4	81.77	73.79	I M 第7組	大阪フレンド	22	22	8	1	1	0	5	74.54	63.64
	大東中央	32	33	9	1	0	1	5	77.13	72.19		大阪本町	30	30	1	1	1	0	4	84.62	63.20
	枚方	41	44	0	4	1	3	4	92.15	83.70		大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	4	88.89	71.53
	門真	29	32	2	4	1	3	4	95.97	80.64		大阪南	129	136	0	8	1	7	4	83.01	69.33
	交野	29	29	1	0	0	0	4	80.36	75.00		大阪難波	46	46	0	0	0	0	4	96.94	72.83
	香里園	21	21	0	0	0	0	5	95.90	83.53		大阪なにわ	34	39	1	5	0	5	3	85.19	82.61
	くずは	53	54	0	1	0	1	5	87.91	74.04		大阪南西	28	28	6	0	0	0	4	86.60	79.66
	守口	51	50	4	0	1	-1	4	79.00	70.65		大阪西南	95	99	14	5	1	4	5	100.00	82.04
	守ロイブニング	26	26	5	0	0	0	4	74.04	65.39		大阪船場	47	47	0	1	1	0	4	99.00	86.00
	寝屋川	40	41	3	1	0	1	4	92.36	71.10		大阪心齋橋	37	40	0	3	0	3	4	94.87	79.12
四条畷	15	16	0	1	0	1	5	88.46	68.59	大阪うつぼ	46	48	8	2	0	2	5	93.63	80.26		
小計	387	400	24	16	3	13		85.91	74.42	小計	550	572	38	27	5	22		89.75	75.47		
I M 第4組	東大阪	76	77	0	3	2	1	4	86.71	75.18	I M 第8組	大阪阿倍野	21	22	3	1	0	1	5	95.79	83.21
	東大阪中央	43	43	0	1	1	0	4	76.56	71.10		大阪阪南	45	46	2	2	1	1	4	95.63	78.14
	東大阪東	74	75	3	3	2	1	4	78.28	63.81		大阪平野	37	38	5	1	0	1	4	99.33	85.66
	東大阪みどり	31	31	1	0	0	0	4	72.58	62.10		大阪イブニング	23	24	6	2	1	1	4	85.14	67.12
	東大阪西	50	50	0	0	0	0	4	95.42	58.17		大阪城南	62	66	0	6	2	4	4	99.15	87.93
	大阪柏原	36	38	3	2	0	2	4	82.00	78.48		大阪咲洲	22	24	1	2	0	2	5	93.08	69.06
	八尾	83	84	0	1	0	1	4	92.45	72.06		大阪住之江	25	26	2	2	1	1	3	100.00	82.65
	八尾中央	26	26	2	0	0	0	5	85.38	78.46		大阪住吉	39	40	2	1	0	1	4	89.40	75.76
	八尾東	30	30	3	0	0	0	4	70.50	68.30		大阪天王寺	25	26	0	1	0	1	4	90.59	79.37
	小計	449	454	12	10	5	5		82.21	69.74		大阪東南	56	57	0	1	0	1	4	92.59	73.63
I M 第5組	大阪ちゃやまち	15	15	0	0	0	0	4	86.67	70.00	小計	355	369	21	19	5	14		94.07	78.25	
	大阪中央	57	62	7	6	1	5	4	91.53	72.67	クラブ数	7月期初 会員数	月末 会員数	女性 会員数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減		平均 出席率	平均 出席率	
	大阪堂島	37	38	1	1	0	1	3	88.89	87.50	85	4029	4133	194	162	58	104		87.5	75.3	



お知らせ

ローターアクト委員会委員長交代(2007年11月9日)

(旧) 湯木 尚治 → (新) 辻本 一義

新クラブ設立

大阪ネクストロータリー・クラブ	創立年月日 2007年10月13日 認証日 2007年11月7日
-----------------	-------------------------------------

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

原口 隆夫君 (東大阪中央RC)

平成19年10月21日逝去(享年62歳)

本年度会長、幹事、理事

社会奉仕委員長、職業奉仕委員長

国際奉仕委員長、米山記念奨学会委員長

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

深田 英雄君 (大阪西南RC)

平成19年11月7日逝去(享年82歳)

会場監督、雑誌委員会委員長

社会奉仕担当理事、プログラム委員会委員長

教育問題特別委員会委員長

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

- | | |
|----------|-------|
| ・ガバナー | 新谷 秀一 |
| ・地区代表幹事 | 森 茂寛 |
| ・地区副代表幹事 | 新田 耕平 |
| ・担当地区幹事 | 中堂 武賢 |
| ・担当地区幹事 | 池田 吉清 |
| ・事務局長 | 今井 貢二 |

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	藤本 緑
	大西 麻容

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日
年未年始 2007年12月29日(土)～2008年1月4日(金)

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ



ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー 第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

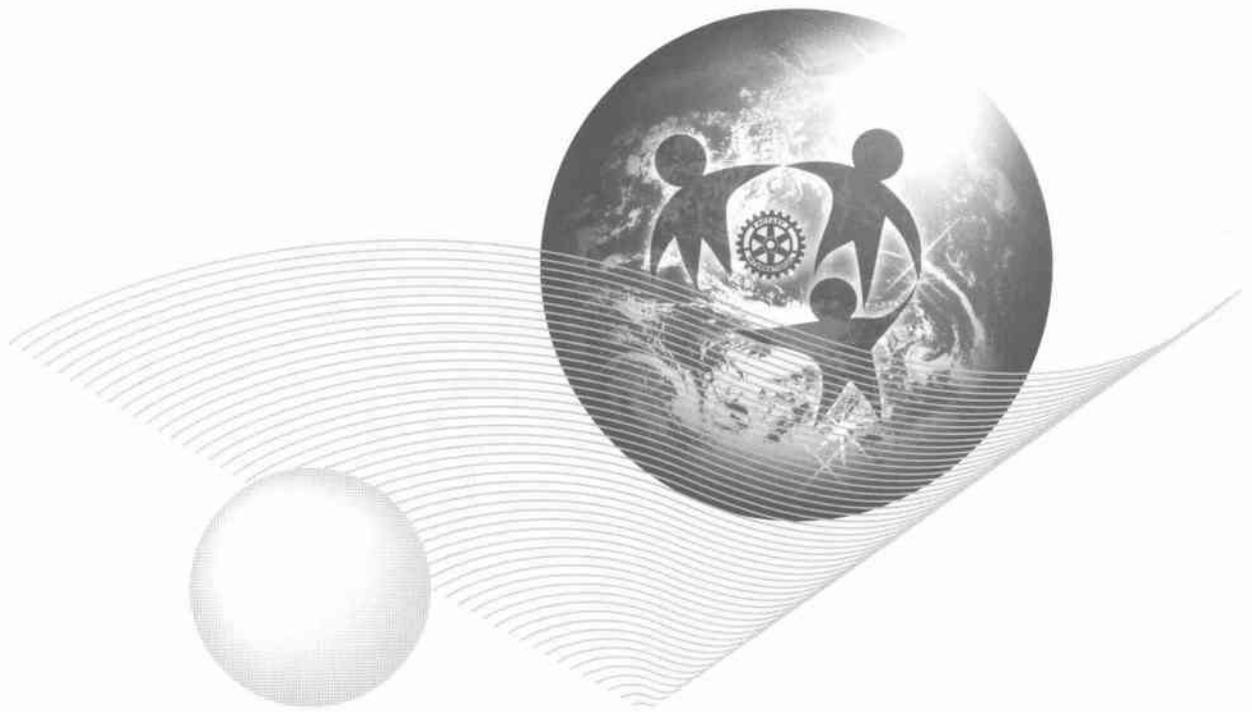
6F, Toyama Bldg East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 Fax:81-6-6264-2661 Email:gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2008
JANUARY
NO.7

1



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
国際ロータリー第2660地区
2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

ロータリー推進月間によせて	新谷 秀一	1
ロータリー推進月間に思う	吉川 謹司	2
追悼記念週間によせて	菅生 浩三	3
大阪ネクストロータリークラブ設立	牧尾 晴喜	4
2007～2008年度 I.M.第8組報告	亀井 龍彦	5
2007～2008年度 クラブロータリー財団委員長会議報告	北村 讓	6
インターアクトクラブ年次大会	田中 啓之	8
「里親クラブ」の喜び		9
文庫通信		10
地区米山奨学委員より/米山功労者/米山功労クラブ/米山功労法人		11
2007年11月度会員数・出席報告		12
お知らせ/敬弔		13
ガバナー事務所案内		14

ロータリー理解推進月間によせて



新年明けましておめでとうございます。
皆様お健やかに新年をお迎えのこととお慶
び申し上げます。どうぞ本年もよろしくお
願い申し上げます。

今月はロータリー理解推進月間であります。
会員にロータリーの知識と理解を一層深め
てもらうための月間で、また、地域の人々
にもロータリーについて理解していただ
こうというの大きな目的です。

ロータリーを真に理解していただくために、
ロータリーの本質ともいべき精神について、
ガバナー月信2007年1月号に『ロータリー
理解推進月間にあたって』と、地区研修委
員会リーダー・戸田パスト・ガバナーがお書
きになった趣意を再確認し、ロータリアンの
精神的な根幹としてご理解いただければと
思う次第です。以下は文中からの抜粋です。

「ロータリーが100年にわたり繁栄してき
たのは、親睦、友情、世の中にお役に立つ
ことを実行し、誠実、寛容の精神、他人を
尊重する原則を守ってきたからです。これ

からもロータリーは社会のニーズに対応す
る力量が存在する限り発展し続けるのです。
常に口にして奉仕の理想は『人の身になっ
て考え、人のお役に立とうとする心』で、
古来より人間社会に存在する最高の倫理観
であり、ロータリーの綱領の本文の『有益
な事業の基礎に奉仕の理想をしっかり定着
させ、力強く育て上げること』は事業の基
本なのです。決議23-34の第1に、『ロータリー
は、利己と利他の調和を目的とする人生哲
学である』と、人間の志すべき道を示して
います。『もし、ロータリーのお陰で、人生と
か人間に対して温かい見方ができるようにな
ったとしたら、そして、もしも全てに対して
広い心を持ち、他人の長所を認め、人生の
喜びと美しさを自分にも他人にも施す人と
付き合うことができるならば、ロータリー
に期待している全てを我々に与えてくれた
事になる。』ロータリーの素晴らしさを知る
には、ロータリーを理解することである。」



パスト・ガバナー 吉川 謹司

(東大阪東RC)

新しい年を迎え、ロータリアンの皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

ロータリーを語るときしばしば引用されるのが、1923年のセントルイス大会で34番目に採択された決議23-34です。ロータリーの本質と奉仕活動のあり方を理解するための指針として、第一に「ロータリーは人生哲学である」ことを宣言し、その哲学は「利己と利他の調和を目的とし、最も多く奉仕する者が最も多く報いられる」旨の説明がなされています。私は地区WCS委員会の副委員長をしていた折、委員会活動で1996年4月に故古田敬三PGとともにインドを訪れましたが、その際、マザー・テレサにお会いする光栄を得ました。「愛の奉仕者」と呼ばれた彼女は、1948年にカルカッタのスラム街で単身、貧しい人々を支援する活動をはじめ、その宗派を超えた奉仕活動によって多くの人々を救い、ノーベル平和賞を受賞されました。彼女は1997年9月に87歳で亡くなりましたが、彼女が1950年に創立した「神の愛の宣教者会」には、1997年時点で約4,000人の修道女が集ま

り、世界123カ国610箇所で行うまでに成長していました。マザー・テレサは行動の人でしたが、同時に多くの含蓄ある言葉で人々の胸を打っています。その中に「親切で慎み深くありなさい。あなたに出会った人が誰でも、前よりも、もっと気持ちよく、明るくなって帰れるようになさい」と言う言葉があります。これは、奉仕の中身も大切であるが、人との出会いによって、その心に希望をもたらす努力をなさい、との教です。

私たちロータリアンは、毎年度RIのテーマのもと様々な奉仕活動に取り組んでいますが、ときにそれらの活動に対して理屈だけの理解にとどまり、利己と利他の葛藤に悩むことがあります。そうしたことを感じれば感じるほど、毎週の例会を初めとした各種の会合に参加されることをお勧めします。そこには必ずや多彩な出会いがあるはずです。知己が増え、学びあい、友情を深めることで、奉仕活動に参加することが楽しくなります。その瞬間こそ、理屈を越えて希望を共有できる貴重な体験なのです。

追悼記念週間によせて

パスト・ガバナー 菅生 浩三
(大阪北RC)

毎年1月27日（ロータリーの創始者ポール・ハリスが逝去された日）を含む1週間が、「追悼記念週間」であります。

トルコのコナックRCの提案に基づき、1988年10月のRI理事会は、各RCが物故会員の冥福を祈り、生前のロータリーに対する貢献を記念する公式の週間として、この1週間を「追悼記念週間」“Rotary Commemoration Week”に指定しました。

この週間を迎えて各RCの会員が自分のクラブの物故会員のありし日を想起し、その活動や貢献について認識を深め、クラブの充実や発展の資とするよう努めることは、大変意義深いことでもあります。

もちろん、人間愛を血肉としてロータリーに生命を与えたポール・ハリス、その人間愛をサービスの理念という基本原理のソフトに構築したアーサー・シェルドン、ロータリーに確固とした組織と運営の基礎のハードを与えたチェスリー・ペリー、ロータリーの活動にロータリー財団という強力な財政の基盤を用意したアーチ・クランフなど、ロータリーの今日を築き上げた偉大な先輩ロータリアンを追悼してその実績を記念することは、極めて有意義であります。

しかしながら、ロータリーの核心は、各

RCにあります。その各RCの物故された先輩会員には、色々な方がおられたことでしょう。人様のことをしっかりと考えておられた方、ご自分の仕事を立派に遂行された方、地域や他国の人々のために素晴らしい活動の成果を残された方、クラブの管理面で活躍された方、クラブで指導力を発揮された方、ロータリーの理論に強かった方、実行力に優れていた方、情操の深かった方、着想のすばらしかった方、趣味に恵まれていた方、友人の面倒見のよかった方、弁舌の立った方、お付き合いが豊かであった方、物静かに周囲を見つめておられた方など、多くの個性豊かな立派な方がおられたことと思います。

これらの方々は、物故されたとは言え、永く将来に向けて各RCの宝であり、含み資産であります。現在の会員がそのような物故された先輩を思い出し、その事蹟の反芻に努めることは、知らず知らずのうちに、クラブの人間関係や活動に深みと広がりを与えることとなりましょう。このような意味で、どうか各RCにおかれましては、この週間を迎え、クラブの物故会員を想起してその冥福を祈り、ありし日の実績を記念することに努めていただきたいと存じます。

大阪ネクストRC会長 牧尾 晴喜

【クラブの概況】

1. 名 称	大阪ネクストロータリークラブ(第2660地区)
2. (仮)例会場	国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所会議室 〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階
3. (仮)事務所	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 大阪ネクストロータリークラブ事務局 TEL:06-6771-3829 (里井 久輝) FAX: 同 上 Mail:hsatoy@aol.com ウェブサイト:www.osaka-next.com
4. 例 会 日	第1、第3金曜日 12:30~13:30 第2、第4土曜日 15:00~16:00 ただし、月初め1日が土曜日の時は 第3、第5土曜日 ※食事はセルフサービスとなっておりますので、各自のお食事(お弁当等)をお持ちいただきますよう よろしく願いいたします。
5. 所在地域	大阪市およびその周辺地域
6. 沿 革	創立記念日 2007年10月13日 スポンサー・クラブ 千里ロータリークラブおよび東大阪東ロータリークラブ ガバナー 新谷 秀一(池田くれはRC) 特別代表 近藤 雅臣(千里RC) 特別代表補佐 吉川 謹司(東大阪東RC)、井上 暎夫(千里RC)
7. 認 証 日	2007年11月7日
8. ビジターフィー	1,000円
9. チャーター伝達式	未 定
10. I M 4 組	



I.M. 第8組実行委員長 亀井 龍彦

(大阪阿倍野RC)

本年度のIM第8組は10月20日(土)、大阪弁護士会館に新谷Gはじめ地区役員の方々、開催準備段階からお世話になった三木8組G補佐、そして第8組の多数のロータリアンのご出席をたまわり、楽しく開催することができました。

テーマは年度始めから実行委員会で思考を続け、二転三転の結果、2年後に実施される「裁判員制度」を取り上げました。裁判員制度は、選挙権のある国民から一部裁判員になることができない人を除いて、抽選で選ばれた裁判員6名が3名の裁判官と一緒に、地方裁判所の刑事裁判に9名で参加して、有罪・無罪を評決し有罪の場合は刑罰を決める制度です。タイムリーなテーマではあるがこれをロータリアンとどう結び付けるか。喧々囂々の結果、タイトルは「裁判員制度」四つのテスト活かそうロータリアン—に決定。

さて、これをどう扱えばロータリアンに集まっていただけるか?あれこれ考えを集約の結果、自作自演でドラマ「模擬・刑事裁判法廷」を演じようじゃないか。というこ

とになり、当クラブの辻川圭乃弁護士に台本・演出をお願いし、会員が役者を演ずることになりました。刑事事件の内容は「不倫関係のはての放火事件」です。例会の合間にリハーサルを重ねましたが何分にも時間が足りず、ドラマの中で表現不十分のところは観劇の皆さんの賢明な頭脳でご推量ご判断くださいますようお願いしたいのです、とお願いの口上を申し上げて上演しました。

参加ロータリアンは裁判員の立場で観劇いただいた後、19グループで各々評議して評決発表という順序ですが、四つのテストに則り結論を出していただくのが、当日の勉強ポイントでございます。申し遅れましたが各グループのリーダーとして8組の弁護士会員13名と有識ロータリアン1名と大阪弁護士会から応援弁護士5名の19名がお1人ずつ各グループにお入りいただき、評議・評決・評決発表をお願いしました。

新谷Gに自前のドラマ思考を褒めていただき、最後の懇親会には約百名ご参加いただいたなど、深く感謝しております。ご参加くださった皆さん本当にありがとうございました。



8組10RC	会員数	IM登録者数	本日出席数
大阪 阪南	44	19	9
大阪 平野	38	25	20
大阪 イブニング	24	24	9
大阪 城南	64	19	18
大阪 咲洲	24	24	7
大阪 住之江	24	25	13
大阪 住吉	40	16	13
大阪 天王寺	25	25	13
大阪 東南	57	34	29
大阪 阿倍野	22	22	18
合計	362	233	149
ガバナーほか地区役員			5
大阪弁護士会の応援弁護士			5
参加者合計			159

地区財団情報・増進委員会

委員長 **北村 讓**

(大阪中之島RC)

日時:2007年10月27日(土) 13:00~16:10

場所:大阪国際交流センター 2階 大会議室さくら

出席者:宮田PG、横山GE、大谷GNIはじめ各組G補佐、各組G補佐エレクト、
地区代表幹事、地区幹事、地区ロータリー財団委員長、
地区財団各委員長並びに副委員長、地区財団情報・増進委員会委員、
各クラブロータリー財団委員長

新谷Gが、他地区の地区大会出席の為、宮田PGの点鐘により13:30開会致しました。その後、出席地区役員紹介と資料の確認を地区財団情報・増進委員長の北村が行いました。

まず初めに、宮田PGよりロータリー財団発足の経緯をお話頂き、本日の会議を通じて11月のロータリー財団月間で、各クラブにおいて「ロータリー財団の理解をより深めて頂き、財団へ支援をお願いしたい」旨の挨拶がありました。

佐藤ロータリー財団委員長より趣旨説明として、テーブルミーティングのテーマの説明がされ、ロータリー財団月間で財団に対する情報を多くの会員に提供して頂き、出来るだけ全会員に寄付をして貰える様に、活動をお願いしたいと挨拶がありました。

次に、財団情報・増進委員長の北村がロータリーカードの5,000枚突破のお礼と、1万枚目指して頂きたい事、大口寄付者とポール・ハリス・ソサエティの有会員資格になって頂きたいとお願いを致しました。

横井財団人道的補助金委員長から、各クラ

ブに人道的補助金を積極的に利用して頂きたい旨の依頼があり、その申請方法と報告の仕方が、具体的に説明され、分からない時は、いつでも聞いてください、と話されました。

田中研究グループ交換委員長からは、今年GSEでトルコに行かれた話しを簡単にされ、2009年3月から4月に1770地区のフランスへ派遣されるGSEメンバー募集の案内と参加者推薦の依頼の説明がありました。

テーブルミーティングを始める前の最後として、簡 財団奨学金・学友委員長から、韓国、台湾、オーストリア、ロシアからの4人の文化研修生の紹介があり、その後、それぞれが、2~3分の挨拶をしました。10月来日したばかりなのに、日本語が上手なのは、参加者の皆さんは、驚かれた事と思います。

14:40~15:35までIM1組から8組まで8テーブルに分かれ、テーマ「あなたのクラブの財団月間における活動計画について」を討議致しました。そして、テーブルミーティング終了後、各組G補佐に発表して頂きました。



＜ミーティングの発表要旨＞

- * 地区のR財団委員会に11月例会時の卓話の講師を依頼している。各委員長、元国際親善奨学生等の方に。
- * 委員長が、自分で卓話をする。啓蒙資料を作成して寄付を推進する。
- * 事業を受けた方に卓話をお願いする。
- * 過去に実行されたプログラムをもっと知ってもらおう事で、寄付が増強されるのでは。
- * 財団活動資金の活用システムの理解不足が、各クラブにある。
- * 米山奨学金よりR財団の会計の方が、透明性が低い様に思う。
- * R財団は、理解をし難い。日本流にアレンジできないか。
- * RAに対して、地区補助金プログラムを考えてはどうか。
- * 多くのクラブが、過去に行った事業、現在進行中の活動資金申請プログラムの紹介。他に多くのご意見、発表が有りました。
- * 特に年次寄付については、
 - ・年会費をお願いの時、同時に請求している。
 - ・ニコニコ式で集める。
 - ・ラッキーカードの収益金を、R財団と米山奨学金に振り分けている。
 - ・企業に創立記念時お願いしている。
 - ・ベネファクターを現在推進中で、数年は、年次寄付は、低水準である。
 - ・新入会員に説明依頼している。
 - ・毎月積み立てしている。
 - ・自主性に任せている。
 - ・ポール・ハリス・フェローのエンブレムは、不要ではないか。
 - ・毎年100ドル表現を変更してはどうか。
 - ・会長、R財団委員長になると、寄付をするのが役目と思っている。
 - ・他多数ありました。

最後に横山GEに閉会のご挨拶を頂き、16:10に閉会の点鐘で予定通りに終了致しました。





地区インターアクト委員会

委員長 田中 啓之

(大東RC)

2007～2008年度RI第2660地区インターアクトクラブ年次大会が11月4日、四天王寺高校で開催されました。当日は横山GE,井上地区青少年奉仕部門顧問PG、6校のIACと提唱RCなど合計140名が参加しました。たまたま当日は若者たちの“ダメゼッタイ”麻薬覚せい剤乱用防止大阪大会と行事が重なり、8名の生徒たちが途中で別会場に移動して参加しました。

本会場では主に次の内容の活動報告と講演、および映画鑑賞が行われました。

1) 新入生歓迎会では能勢町の山奥で共同炊飯をしたり、相手を信じて行うゲームなどを通して初めて逢う人達が、話し合い打ち解けあう様子が報告されました。

2) 8月8日の海外研修では、香港のIACを38名のメンバーが訪問し、体育館でドッジボールをしたり、食堂でテーブルを一緒にするなどして、生徒たちはしっかりした交流をしておりました。

3) 8月24日には逆に香港からHOTUNGスクールのIAたち15名が来日し、我々は各校で手分けして受け入れの対応を行いました。金光八尾高校では、浴衣姿の茶華道部の生徒によるお茶や生け花の体験をし、みんな足の痺れを我慢して、興味深々で日本情緒を味わってお

りました。翌日は炎天下でしたが、大阪城見学と周辺の清掃を行い、タバコの吸殻などたくさん回収しました。続いて四天王寺へ移動し案内の僧侶より親切でなが～い説明を受ける頃は、さすがにみんなグロッキーでした。ご苦労様でした。夕食会は元気を取り戻した若者たちがプレゼントの交換や会話に夢中でした。きらきらした目つきも印象的でした。

4) ここまで活動報告のあと異色のOL映画監督脚本家の安田真奈さんの体験講演と、映画“幸福のスイッチ”を観賞しました。小さな電気店の頑固親父に反発していた娘が、父親の思いと家族の絆に気づき成長していく物語で、主人公の心が次第に心豊かになっていく様子に共感する生徒も多かったと思います。

ご挨拶やご講評でも若者たちへの期待と励ましの言葉がございました。どうぞ今後ともインターアクトクラブへのご支援をよろしくお願い申し上げます。

このように有意義な年次大会を企画運営いただきました四天王寺高校中学校の皆様、大阪阪南RCの皆様、大変お世話様でした。感謝申し上げます。



吹田西ロータリークラブ

阪神大震災によりご両親を失った被災遺児に対して、RI2660地区が一致して「里親クラブ」活動を始めてから12年が経過しようとしています。当時、中学2年生だった名城直樹君の神戸市東灘区の自宅は全壊してしまい、弟の祐次君と2人だけが生き残ったのです。

吹田西RCはRI2660地区・阪神大震災長期援助委員会の呼びかけに応じ、「里親クラブ」として、持続性があり金銭のみでなく心の交流も加味した援助を行なってきました。（ちなみに、弟の祐次君は守口RCが里親クラブです。）

悲しみを糧に努力を重ね成長する名城直樹君に、毎月の援助のほか高校入学・卒業・そして就職と、私たち吹田西RCは親代わりとして期待し心配もしながら見守ってき

ました。就職は地元で家屋を建設する会社で、私たちの心は痛みまた勇気づけられもしました。

そんな彼から、うれしい便りが届きました。「私たち結婚しました。二人で力を合わせてがんばります。これからもよろしくお願いたします。」さらに、平成19年9月5日、「Happy New Baby」赤ちゃんが生まれました。そんなうれしい便りが届いたのです。

あの、おどおどしていた中学生の遺児がいまやお父さんになって立派に家庭を築き社会で活躍しているのです。なんとうれしいことでしょう。ロータリークラブの奉仕活動は多彩ですが、私たち自身も喜びを実感できた「里親クラブ」活動に心から感謝しております。

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫 2006～2007年度会計報告

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	62,317	雇用保険料預り金	8,833
普通預金	3,911,755	社会保険料預り金	243,754
定期預金	7,000,000	負 債 合 計	252,587
仮 払 金	418,800	正 味 財 産	
現預金合計	11,392,872	次期繰越剰余金	11,140,285
合 計	11,392,872	合 計	11,392,872

(収支計算書)

収 入		支 出	
会費収入	29,653,050	委員会費	1,841,298
雑収入	448,205	業 務 費	2,747,769
		貸貸管理費	9,426,989
		人 件 費	16,207,628
		予 備 費	0
当 期 合 計	30,101,255	当 期 合 計	30,223,684
前期繰越収支差額	11,262,714	当期収支差額	△ 122,429
収 入 合 計	41,363,969	次期繰越収支差額	11,140,285

地区米山奨学委員会より

2007年 10月末 全国寄付金合計額 531,935,148円 (前年度比 3.33%減)
 " 第2660地区寄付金合計額 30,009,780円 (前年度比 2.58%減)

2007年 10月末 全国寄付合計トップ10

- | | | | |
|------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 第2770地区 | 41,006,500円 | 6. 第2760地区 | 29,819,475円 |
| 2. 第2650地区 | 34,810,025円 | 7. 第2580地区 | 28,768,250円 |
| 3. 第2590地区 | 31,724,860円 | 8. 第2690地区 | 18,307,976円 |
| 4. 第2750地区 | 30,902,710円 | 9. 第2640地区 | 18,009,000円 |
| 5. 第2660地区 | 30,009,780円 | 10. 第2610地区 | 16,772,600円 |

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2007年10月)

氏名	回目	クラブ名	氏名	回目	クラブ名
須崎 洋一	5	東大阪東RC	池田喜八郎	2	大阪北RC
川上 卓男	2	東大阪西RC	池田 道夫	2	大阪北RC
東野 卓雄	1	茨木東RC	石田 豊司	4	大阪北RC
貝本 年正	2	茨木東RC	松本 進也	3	大阪北RC
中村 忍星	1	茨木東RC	丸山 雅祥	3	大阪北RC
城谷 忍	2	茨木東RC	大堅 敢	1	大阪北RC
田中喜佐雄	2	池田くれはRC	岡田 徹	1	大阪北RC
猪奥 年紀	3	交野RC	高林 伸行	1	大阪北RC
張 重田	1	交野RC	田中 成人	2	大阪北RC
山口 尚志	1	くすはRC	宇賀 良太	2	大阪北RC
石橋 高夫	1	守口RC	山澤 俱和平	1	大阪北RC
羽間 平安	7	大阪RC	山浦 莊潤	2	大阪北RC
伊藤 勲	1	大阪RC	山本 潤	2	大阪北RC
壁 憲一	1	大阪RC	山川 善一郎	3	大阪北RC
小橋 三三	1	大阪RC	吉川 健之	1	大阪北RC
神足 泰弘	1	大阪RC	吉田 邦男	2	大阪北RC
小谷 年司	4	大阪RC	岩崎 利晴	1	大阪御堂筋RC
丹羽 晃	1	大阪RC	高原 政巳	2	大阪御堂筋RC
岡本 修	1	大阪RC	脇 隆	1	大阪御堂筋RC
四方 修	3	大阪RC	樋口 學	6	大阪南RC
八木 頼夫	6	大阪RC	石本 恵一	4	大阪南RC
近藤 勲	3	大阪南RC	中尾 量保	1	大阪南RC
山本研二郎	3	大阪南RC	小河原 三郎	1	大阪南RC
光信 昌明	4	大阪南RC	奥村 安正	2	大阪南RC
永田 藤三郎	1	大阪南RC	塩山 高之一	1	大阪南RC
岡倉 一郎	6	大阪南RC	高木 慶一	4	大阪南RC
櫻井 秀時	1	大阪南RC	吉川 晃司	1	大阪南RC
遠田 義昭	12	大阪南RC	吉村 健	3	大阪西RC
林 芳繁	5	大阪柏原RC	藤本 博	1	大阪リバーサイドRC
石崎 昭	4	大阪柏原RC	井上 隆晴	4	大阪リバーサイドRC
榊原 正峰	3	大阪柏原RC	松井 素子	1	大阪リバーサイドRC
田中 義男	5	大阪柏原RC	伊藤 浩一	2	大阪船場RC
寺田 信正	5	大阪柏原RC	片岡 清夫	2	大阪船場RC
山本 光勇	6	大阪柏原RC	小島 常男	1	大阪船場RC
古野 清賢	4	大阪北RC	徳永 孝哉	3	大阪船場RC
浜田 晋	2	大阪北RC	和田 威郎	1	大阪淀川RC
兵頭 正信	1	大阪北RC	山口 誠	7	高槻RC
			大島 修	1	豊中千里RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2007年10月)

クラブ名	回数(回目)	クラブ名	回数(回目)
東大阪東	35	大阪北	63
東大阪西	23	大阪南	71
茨木	20	大阪船場	16
大阪	83	高槻	19
大阪柏原	28		

米山功労法人

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2007年10月)

会社名	回数(回目)	クラブ名
ファスナーテック貿易(株)	1	東大阪東RC
中西鉄工(株)	1	東大阪東RC

お知らせ

メールアドレス変更

門真RC	office-kadoma@silk.plala.or.jp
------	--------------------------------

幹事変更 (2007年12月1日より)

大阪RC	(旧)塩野 秀作 → (新)樋口 信治
------	---------------------

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

榊原 秀樹君 (大阪南RC)

平成19年11月29日逝去(享年73歳)

理事

社会奉仕委員長、出席委員長

雑誌(文献)・広報委員長、環境保全委員長

米山功労者



月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	新谷 秀一
・地区代表幹事	森 茂寛
・地区副代表幹事	新田 耕平
・担当地区幹事	中堂 武賢
・担当地区幹事	池田 吉清
・事務局長	今井 貢二

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	大西 麻容

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日
年末年始 2007年12月29日(土)～2008年1月4日(金)

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

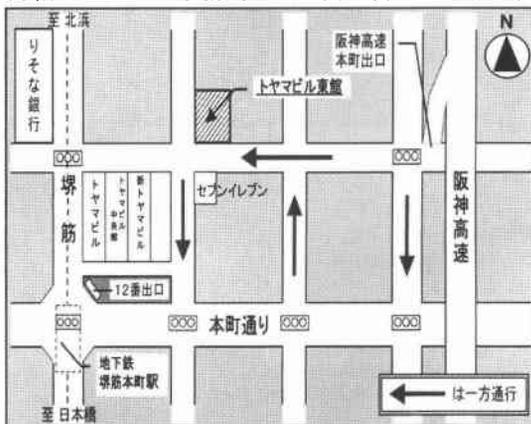
ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

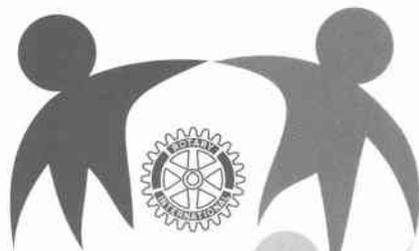
gov@ri2660.gr.jp

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ





ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー 第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

6F, Toyama Bldg East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 Fax:81-6-6264-2661 Email:gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2008
FEBRUARY
NO.8

2



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
国際ロータリー 第2660地区
2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

世界理解月間によせて	新谷 秀一	1
ガバナー・エレクト研修セミナー(GETS)に参加して	横山 守雄	2
ロータリー財団地域セミナー出席報告	佐藤 俊一	3
大阪府知事並びに日本赤十字社より受賞報告	江上 清夫	4
大阪ロータリークラブの家族会	小谷 年司	5
2007~08年度地区大会 大会テーマ「家族とともに分かちあう心」で、皆様のご協力に感謝 ..	溝口 正孝	6
文庫通信		7
地区米山奨学委員より/米山功労者/米山功労クラブ/米山功労法人		8
ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー/ベネファクター		9
2007年12月度会員数・出席報告		10
お知らせ/敬弔		11
ガバナー事務所案内		12

世界理解月間によせて

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一



2月は世界理解月間です。この月間中、クラブは、世界平和のために国際理解と親善を強調するプログラムと活動を実施し、世界社会奉仕を中心としたプログラムを行なうよう要請されています。また、「2月23日は、最初のロータリークラブ会合が開かれた記念日であり、世界理解と平和の日として遵守されている。各クラブは、この日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければならない」としています。(ロータリー章典42.040.1)

国際奉仕のロータリーの基本方針は、「ロータリーの国際奉仕の目指していることは、奉仕の第4部門に表現されている。すなわち『奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する』ことにある。ロータリーの奉仕の理想は、個人の自由、思想と言論と集会の自由、信仰の自由、迫害と侵略からの開放、欠乏と恐怖からの開放を享受できるところにおいてのみ表現できるものである。自由、正義、真実、宣誓の神聖、人権尊重は、ロータリーの原則に本来備わっているものであり、また、国

際平和と秩序の維持および人類の発展に不可欠なものである」と規定されています。(ロータリー章典8.050.1)

個々のロータリアンの責務については、「個々のロータリアンは、奉仕の第4部門に込められている理想の実現に寄与すべきである。各ロータリアンは、広い見識に基づく世論をつくりだすよう助力すべきである」と規定されています。(ロータリー章典8.050.3) 以上のことに鑑みて、具体的には、われわれは、ロータリーの原点である草の根の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進していくことが重要であります。そのためのプログラムとして、ロータリーは世界社会奉仕(WCS)のほか、ロータリー財団による国際親善奨学金・研究グループ交換(GSE)等々の教育的プログラムと人道的補助金プログラムとして、マッチング グラント・地区補助金・3H等々、また、ポリオ・プラスなど数々のプログラムが実行されています。

この世界理解月間にあたり、当地区各クラブが一層のご理解とご活動をいただくことをお願いします。

ガバナー・エレクト 横山 守雄

(大阪中央RC)

GETSはガバナー・エレクトの出席が義務付けられており、この一連の研修セミナーを全て終了しなければガバナーの資格が得られないということになっております。第一回目は、9月16-17日、東京グランド・プリンスホテルに国内34地区のGE夫妻が結集して開催されました。

研修内容はDGの責務、目標設定、コミュニケーション、会員増強、R財団、DLP/CLP等、ロータリーの全般的な活動項目について、RIによって指名された研修リーダーのもとで、GE間のグループ討論形式で行われました。

二日間の研修会は項目別に幾つかのセッションに分かれ、早朝より夕方まで長時間に亘るマラソン講義ですが、各地区GE間の討論が結構盛り上がり、時間の経過をあまり感じさせないものでした。配偶者に対しては別途にロータリーに関する基礎的研修プログラムが準備されておりました。

第二回目は11月20-23日、東京のホテル・グランパシフィック・メリディアンにてR財団地域セミナー、ロータリー研究会と並行して開催されました。W.Wilkinson RI会長、R.Scott R財団管理委員長、理事の基調講演

や、テーマ毎の討論会に参加するという形で行われました。

今回の研究会で特に印象に残ったことは財団学友を中心に4年前に結成された「かながわ湘南RC」の若い会員が海外留学の経験と語学力を生かし、RI会長やR財団管理委員長のアシスタントとして活躍されていたことです。

当地区でも同様なメンバーを擁する「大阪ネクストRC」が10月に創立されたばかりです。今後の新クラブの発展と会員の国際舞台での活躍がこれから大変楽しみです。

第三回目のGE研修会は1月13日-20日に米国カリフォルニア州サンディアゴ市で開催される国際協議会ということになります。GETSがホップ・ステップ・ジャンプという三段階の研修セミナーで構成されているのは、国際ロータリーが長年培ってきた一つの知恵かと思えます。

最後の研修は一週間という長丁場であり、しかも世界中の532地区ガバナー・エレクト夫妻が一同に会するという大きな国際会議でもありますので、世界各地のGEと交流出来ることを今から楽しみにしております。



(写真提供 ロータリーの友事務所)

ロータリー財団地域セミナー出席報告

地区ロータリー財団委員会 委員長 佐藤 俊一

(大阪鶴見RC)

日 時:2007年11月20日(火) 10:00~17:00

場 所:ホテルパシフィック東京

今年度のR財団地域セミナーがウィルフリッド・ウィルキンソンRI会長、財団からロバート・スコット管理委員長とエリック・シュメリング寄付増進部長を迎えて、ロータリアン約270名が集まり開催されました。

当地区から新谷G、地区財団関係の佐藤俊一、簡仁一、北村譲各委員長、津和章雅、辻川功一各副委員長、渡邊源治豊中大阪国際空港RC会長(メジャードナー)が参加しました。

RI会長は挨拶のなかで、「R財団と言うたびに『私のR財団』と心の中で言って下さい。プログラムの実行は容易ではありませんが、素晴らしい成果を語って下さい」と話され、続いて渡辺好政RI理事が、「RIとR財団の関係」で「R財団はRIと言う世界的な企業で、その企業の営業部門を担当している」と喩えられ、「あなたのR財団、

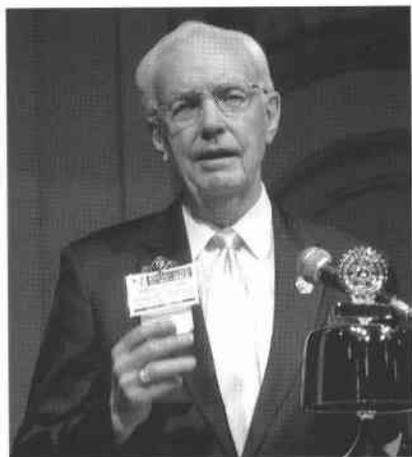
私のR財団と言って下さい」と、お二人共財団への親近感を言われたことが印象に残りました。

田中作次財団管理委員やシュメリング寄付増進部長の「R財団の現況、財政」説明では、年次寄付が昨年度1億ドルを越え、今年は1億2000万ドルが目標、また昨年度の投資収益は1億600万ドル、正味財産が7億3800万ドルになるそうです。

その他スコット管理委員長の「ポリオの現状」や各コーディネーターから「R・センター」「R財団学友」「R・カード」の説明もありました。

質疑応答で「資金の投資先に軍需産業がないかどうか、そのような企業に投資をしないように」と質問要望がありました。

なお「R財団地域セミナーハンドブック」最新版(2007年11月20日)が発行されています。



(写真提供 ロータリーの友事務所)



(写真提供 ロータリーの友事務所)

地区社会奉仕委員会 委員長 江上 清夫

(豊中千里RC)

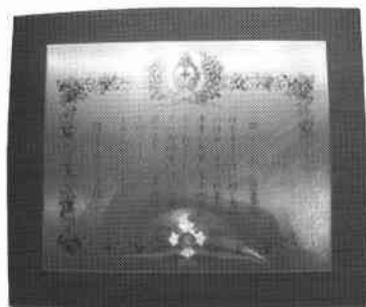


日本赤十字社より受賞 日 時:2007年11月15日(木)13:00~16:00
場 所:ホテルニューオータニ大阪

2007年11月15日(木)ホテルニューオータニ大阪において、日本赤十字社より「有功賞」を受賞致しました。

これは、当2660地区におきまして、献血推進活動にRC会員皆様が、格段のご協力を賜りましたことに対して授与されました。RCとしては、初めての栄誉であります。

現在、大阪府においても、少子高齢化の進展などにより、若年層の献血離れが進行し、十分な献血量の確保が難しくなっております。今後、献血提供者が不足し、危機感をもつ厳しい状況にあることを鑑み、RC会員皆様の献血推進活動への格別のご協力をお願いし、ご報告申し上げます。



受賞盾

大阪府知事より受賞 日 時:2007年11月21日(水)11:00~11:30
場 所:大阪府知事公館

2007年11月21日(水)大阪府知事公館において、大阪府が提唱している「ダメ・ゼッタイ」薬物乱用防止運動に当2660地区が協力・推進してきたことに対して、大阪府薬物乱用防止功労者知事感謝状が授与されました。山登副知事より、現在深刻な問題となっている薬物使用の実態とその現状において、若い人の薬物使用が少しは減りつつあると思われていますが、低年齢化する薬物使用の問題の危機感を訴えておられ、RCとして何が出来るか真剣に取り組むことを痛切に感じた次第であります。

また、本年度は、同時に守口RC、大東中央RC、大阪淀川RCに対して「大阪府知事感謝状」が授与されました。



感謝状



知事公館にて記念写真

大阪ロータリークラブの家族会

会長 小谷 年司

(大阪RC)

主婦に子供達が待ち望む得意料理があるとするならば、それに相当するのが会員達の楽しみにする家族会です。

戦前からそうであった様で、伝統になっています。例年創立記念日11月17日に近い例会日金曜の夜に設定されています。今年は85周年を祝い、姉妹クラブのソウルRC7名、メルボルンRCから2名の客人を迎え、11月16日に催されました。

85周年といっても、例年の家族会と変わりなく、ロイヤル・ホテル1Fの画廊で一週間にわたって開かれている会員の美術・工芸作品展を見にボツボツ人が集まり、並べられた高い水準の素人離れした作品に驚き、別室での会員の裏千家宗匠の振る舞い茶やら、バーで待ち合わせ、宴会に案内されます。この華やかな席の時間が、家族の人々の間の挨拶にあてられます。

今年は、大阪RCのグリーンクラブの合唱を聴き、かつて感心して帰ったソウルRCが皆

さん全員女性会員の歌うロータリー、ソウル・コーラスRCの面々23名をゲストに遠路はるばる連れてこられました。

期せずして日韓歌合戦となり、余興の歌手も在日韓国人のソプラノで、美しい日韓の旋律が繰り広げられました。外国人の人々と心から祝祭を楽しむのが一番手っ取り早い国際交流です。

大阪RCの家族会はほとんど手作り企画です。企画の原則は、長い形式的な挨拶は省く、出席表彰のような儀式は、出来るだけ短く、しかも印象的に、進行は仲間同士の馴れ合いを避け、ユーモアのある品格を保つことです。終幕は抽選会。沢山の豪華な景品も殆ど会員の寄贈です。当たった人々は素直に大喜びして、後でニコニコ箱へ寄付してください。ちなみに参加者は約250名、場所はロイヤルホテルのいつもの例会場山楽の間でした。



地区大会実行委員会 大会委員長 溝口 正孝

(池田くれはRC)

日時:2007年12月7日(金)~8日(土)

場所:リーガロイヤルホテル大阪、大阪国際会議場

第2660地区新谷ガバナー主宰の本年度地区大会では、RI会長代理大韓民国第3610地区PG趙在焮ご夫妻、地区内外のPGをお迎えし、多くの会員ご家族のご協力により、無事成功裏に開催できましたことはホストクラブとして誠に名誉なことと、厚く感謝を申し上げます。

新谷Gの方針で全員登録をして頂くことになり、参加者が多い事が成功裏のバロメーターと考え、池田RC・池田くれはRC両クラブ総力を上げ、PR表敬訪問や会長幹事会には次年度にも出席願う等啓蒙に努めていただきました。

お陰で会長幹事会は546座席が満席となり、晩餐会では総参加者424人の最高記録で、狭い席ながらわいわい歓談して、打ち解けた雰囲気楽しんでいただきました。

デュークエイセスのディナーショーで懐かしく青春時代を堪能して頂き、会長代理を大歓迎でき、嬉しく思います。

会長幹事会ではCLP報告会が行われ、これからのロータリー活動にとっていかに大切

なことを発表され、新会員セミナーではロータリーの真髓をお話し頂き、意義深く拝聴いただきました。

講演会では佐々淳行氏に「国際化時代の危機管理」について、竹中平蔵氏に「構造改革とこれからの日本経済」についてそれぞれお話をいただき、今後の国家観を考える上での参考となる興味深い内容で、会員のご期待に応えられたことと思います。

落語で大笑いの楽しい家族会は初めての試みでした。ゲストの橋下徹弁護士が翌日に知事候補出馬表明をする等、話題の多いタイムリー且、盛大な地区大会であった事、第2660地区4100余名の皆様からお寄せ頂いたご厚情に心より厚く感謝を申し上げます。

最後になりましたが、池田くれはRCを導いて頂き、大会推進にご指導ご鞭撻を賜りましたPGの皆様、コ・ホストクラブとして親身にご支援を頂いた池田RC、激励のお手紙やお力添えを下さった友人、親愛なる皆様方に「家族とともに分かちあう心」で、ありがとうございました。





「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関連の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版

先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。



ロータリー情報資料



- ◎「クラブ奉仕を考える」 田中 毅 (D.2580IM) 2007 11p
- ◎「子どもの心を豊かに～ロータリーがいま、できること(座談会)」
松本 壽通他 (D.2700月信) 2007 8p
- ◎「韓日から世界の次世代へ」 今井 鎮雄
(第8回ROTARY韓日親善會議報告書) 2007 5p
- ◎「ロータリーの核にあるもの」 深川 純一 (D.2610地区大会) 2007 18p
- ◎「ロータリーにおけるリーダーシップ」 深川 純一 (D.2680月信) 2007 19p
- ◎「我等のロータリー…時空を超えて」 関場 慶博 (D.2530地区大会) 2007 10p
- ◎「より長くロータリーライフを楽しむ仕組みづくりを」
西村 栄時 (D.2730月信) 2007 2p
- ◎「より良きロータリーとより良きロータリアン」
渡辺 好政 (D.2620地区大会) 2007 7p
〔上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)〕
- ◎「国際ロータリー会長100の名言集」 R. I. 2007 56p
〔上記申込先:ロータリー文庫(コピー)〕



地区米山奨学委員会より

2007年 11月末 全国寄付金合計額	685,415,077円 (前年度比 0.02%増)		
” 第2660地区寄付金合計額	42,297,780円 (前年度比 1.11%増)		
2007年 11月末 全国寄付合計トップ10			
1. 第2770地区	47,543,000円	6. 第2760地区	38,459,321円
2. 第2650地区	47,089,221円	7. 第2580地区	35,285,250円
3. 第2750地区	44,711,310円	8. 第2820地区	24,491,500円
4. 第2660地区	42,297,780円	9. 第2640地区	24,177,000円
5. 第2590地区	40,896,057円	10. 第2780地区	23,038,500円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2007年11月)

氏名	回目	クラブ名	氏名	回目	クラブ名	氏名	回目	クラブ名
瀨谷 和也	1	東大阪RC	真銅 孝三	4	大阪RC	山下 光政	2	吹田RC
小菅 要	4	東大阪RC	塩谷 章	1	大阪RC	淀井 満福	3	吹田RC
国宗 範彰	2	東大阪RC	立野 純三	5	大阪RC	吉岡 諄二	6	吹田RC
三宅 辰一	7	東大阪RC	土井 洋三	1	大阪RC	栢本 淑子	4	吹田江坂RC
村岡 修	1	東大阪RC	山本 良一	2	大阪RC	金馬 隆仁	1	吹田江坂RC
向井 伸太	8	東大阪RC	北川 勝治	7	大阪東RC	西村 義博	4	吹田江坂RC
中谷 裕和	1	東大阪RC	小中 義博	4	大阪東RC	庄瀬 寛	2	吹田江坂RC
西村 光洋	2	東大阪RC	西村 貞一	6	大阪東RC	杉本 全司	3	吹田江坂RC
清水 浩一	2	東大阪RC	大橋 孝夫	1	大阪東RC	飛田 昭男	4	吹田江坂RC
高林 茂	2	東大阪RC	太田 重彦	3	大阪東RC	新井 清	6	吹田西RC
樽本 文男	3	東大阪RC	筒井 茂治	1	大阪東RC	右松 強	2	吹田西RC
竹中 照次	6	東大阪RC	西森 喜一	4	大阪難波RC	小川 勉	6	吹田西RC
柳田 雅範	1	東大阪RC	山田 誠一	4	大阪難波RC	福盛 康友	2	豊中RC
山下 勝弘	5	東大阪RC	上能喜久治	2	大阪西RC	馬場 一雄	9	豊中RC
吉村 光央	2	東大阪RC	三木 一之	2	大阪城北RC	佐川 正治	1	豊中RC
原口 隆夫	4	東大阪中央RC	長谷川正幸	2	大阪梅田東RC	関谷 洋子	1	豊中RC
宮崎 康治	4	東大阪中央RC	杉野 浩次	4	大阪梅田東RC	山西 洋一	1	豊中RC
西村 典三	4	東大阪中央RC	山村 幸久	1	大阪梅田東RC	天羽 康雄	1	豊中南RC
大畑 斉	4	東大阪中央RC	佐藤 直博	1	大阪フレンドRC	國貞 眞司	3	豊中南RC
瀧田 浩彦	4	東大阪中央RC	山本 富造	2	大阪フレンドRC	水野 茂	1	豊中南RC
森 専雅	1	茨木東RC	疋田誠治郎	2	摂津RC	森田 治男	6	豊中南RC
若林 三雄	3	茨木東RC	西田 文夫	1	摂津RC	山中 久男	3	豊中南RC
三好 洋二	2	池田くれはRC	疋田 陽造	1	吹田RC	山本 榮	3	豊中南RC
駕田 毅	3	くずはRC	本田 壽子	4	吹田RC	栗田 正憲	1	豊中千里RC
神田 隆司	1	守口RC	川上 浩邦	8	吹田RC	西川 訓史	1	八尾中央RC
古田 武	1	大阪RC	北野 龍二	3	吹田RC	大橋 生佳	2	八尾中央RC
石原 福造	1	大阪RC	木村雄次郎	7	吹田RC	楠瀬 允教	2	八尾東RC
嘉納 秀一	2	大阪RC	中井 健	5	吹田RC	松本 智幸	6	八尾東RC
大坪 清	1	大阪RC	大橋 弘一	4	吹田RC	森田 時男	5	八尾東RC
領木新一郎	4	大阪RC	大山 武司	5	吹田RC	大橋 秀造	2	八尾東RC
笹倉 敏彦	1	大阪RC	柴田 仁	5	吹田RC	奥田 長二	3	八尾東RC
島田 清隆	2	大阪RC	高津 昇	2	吹田RC	筒井 重之	3	八尾東RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2007年11月)

クラブ名	回数(回目)	クラブ名	回数(回目)
東大阪	49	吹田江坂	20
茨木東	17	吹田西	28
大阪	85	豊中	23
大阪東	68	豊中南	33
大阪平野	23	豊中千里	7
摂津	18	八尾中央	24
吹田	47		

米山功労法人

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2007年11月)

会社名	回数(回目)	クラブ名
小島金属工業(株)	1	東大阪RC

ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2007)

岡藤 龍正	大阪なにわ RC	11/9	田中 一成	大阪西 RC	11/22
大津 彌平	高槻西 RC	11/9	上田 茂久	大阪西 RC	11/22
佐藤 文三	大阪 RC	11/16	瀧谷 和也	大阪 RC	11/30
土田 修	大阪 RC	11/16	柳田 雅範	大阪 RC	11/30
神足 泰弘	大阪 RC	11/16	西村 光洋	大阪 RC	11/30
中村 壽孝	大阪西 RC	11/16	吉村 光央	大阪 RC	11/30
西岡 信雄	大阪 RC	11/22	国宗 範彰	大阪 RC	11/30
岡本 修	大阪 RC	11/22	加茂 次也	大阪 RC	11/30
小浦 芳生	大阪 RC	11/22	市川 宏	大阪 RC	11/30
小林 芳之	大阪 RC	11/22	松山 辰男	豊中 RC	11/30
小島 常男	大阪船場 RC	11/22	魚本慶一郎	大阪北 RC	11/30
村上 高兒	大阪住之江 RC	11/22	田中 真人	大阪北 RC	11/30
小島 康秀	大阪住之江 RC	11/22	田中 茂人	大阪北 RC	11/30
木戸 敏	大阪御堂筋 RC	11/22	大堅 敬	大阪北 RC	11/30
小倉 康秀	大阪御堂筋 RC	11/22	吉川 健之	大阪北 RC	11/30
山村 幸久	大阪梅田東 RC	11/22	岡田 徹	大阪北 RC	11/30

ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2007)

黒田 章裕	1回目	大阪 RC	11/2	土井 孝夫	1回目	大阪東 RC	11/30
高津 嘉夫	1回目	高槻西 RC	11/9	和泉 豊	2回目	大阪東 RC	11/30
羽間 平安	7回目	大阪 RC	11/16	枇榔 五郎	1回目	豊中 RC	11/30
伊藤 勲	1回目	大阪 RC	11/16	澤木 政光	2回目	豊中 RC	11/30
吉本 仁三	2回目	大阪 RC	11/16	村司 辰朗	1回目	豊中 RC	11/30
船木 恒雄	2回目	大阪梅田東 RC	11/16	清水 英明	1回目	大阪北 RC	11/30
清水 美溥	1回目	大阪西 RC	11/16	田渕 宏政	1回目	大阪北 RC	11/30
山田 一郎	2回目	大阪 RC	11/22	吉矢 生人	1回目	大阪北 RC	11/30
立野 純三	4回目	大阪 RC	11/22	栢田 圭児	2回目	大阪北 RC	11/30
石川 正	1回目	大阪 RC	11/22	山本 雅昭	1回目	大阪北 RC	11/30
川島 康生	1回目	大阪 RC	11/22	小林林之助	2回目	大阪北 RC	11/30
宮後 浩	3回目	大阪住之江 RC	11/22	島田誠次郎	1回目	大阪北 RC	11/30
安部 潤一	1回目	大阪御堂筋 RC	11/22	真野清以志	1回目	大阪北 RC	11/30
坂田 哲男	1回目	大阪御堂筋 RC	11/22	高月 璋介	1回目	大阪北 RC	11/30
市田 晃	1回目	大阪西 RC	11/22	浜田 晋	1回目	大阪北 RC	11/30
立岡 寛次	3回目	大阪東 RC	11/30	石田 豊司	2回目	大阪北 RC	11/30
山本 哲三	1回目	大阪東 RC	11/30	新巻 恭士	2回目	大阪北 RC	11/30
北埜 登	1回目	大阪東 RC	11/30	山下 嘉治	1回目	大阪北 RC	11/30
領木新一郎	2回目	大阪 RC	11/30	平川 恵一	4回目	大阪北 RC	11/30
三木 優	3回目	大阪イブニング RC	11/30				

ロータリー財団 ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2007)

小林 泉	交野 RC	11/16	小崎 正雄	大阪東 RC	11/30
岩井 孝明	大阪西 RC	11/16	竹中 照次	大阪東 RC	11/30
小島 常男	大阪船場 RC	11/22	太田 重彦	大阪東 RC	11/30
小山 章松	大阪船場 RC	11/22	武田 佳次	大阪北 RC	11/30
高階 貞男	大阪船場 RC	11/22	福盛 康友	豊中 RC	11/30

I M組	クラブ名	7月期初 会員数	10月 月末会 員数		入会者 数	退会者 数	例会 増減	例会 数	出席率	ホーム クラブ 出席率	I M組	クラブ名	7月期初 会員数	10月 月末会 員数		入会者 数	退会者 数	例会 増減	例会 数	出席率	ホーム クラブ 出席率						
			全員	女性										累計	累計							全員	女性	累計	累計		
I M第1組	池田	39	40	2	3	2	1	3	72.13	69.03	I M第5組	大阪北	151	162	0	19	8	11	4	81.71	67.38						
	池田くれは	44	42	1	1	3	-2	2	88.18	80.92		大阪北梅田	44	45	3	1	0	1	3	80.74	67.41						
	箕面	33	35	1	3	1	2	4	91.43	86.43		大阪西	93	89	0	3	7	-4	3	86.92	74.61						
	箕面中央	32	32	0	1	1	0	3	72.73	65.15		大阪大淀	48	47	0	3	4	-1	3	86.86	82.48						
	豊中	46	45	1	1	2	-1	3	92.91	87.45		大阪リバーサイド	31	32	3	2	1	1	3	87.79	72.78						
	豊中南	40	44	1	5	1	4	3	93.86	86.05		大阪西北	62	61	0	1	2	-1	3	95.23	86.50						
	豊中-大阪国際空港	21	21	0	1	1	0	3	80.00	78.33		大阪そねざき	59	58	33	4	5	-1	3	93.51	80.71						
	豊中千里	40	41	4	1	0	1	4	96.20	81.50		大阪梅田	47	47	0	1	1	0	4	93.22	79.72						
	小計	295	300	10	16	11	5		85.93	79.36		大阪梅田東	32	33	0	1	0	1	3	90.90	70.70						
													大阪エバーグリーン	22	22	2	2	2	0	3	80.30	74.24					
I M第2組	茨木	26	27	2	1	0	1	3	88.00	80.34	小計	698	713	49	46	31	15		87.13	75.70							
	茨木東	48	47	2	0	1	-1	3	89.35	77.16	大阪	254	261	0	18	11	7	3	70.56	57.70							
	茨木西	32	33	6	2	1	1	3	100.00	88.17	大阪東	117	118	0	7	6	1	3	95.22	78.99							
	千里	48	48	0	2	2	0	4	88.27	78.22	大阪東淀	42	39	8	0	3	-3	3	87.72	70.77							
	千里メイプル	28	29	3	2	1	1	3	94.25	86.21	大阪城東	45	46	4	1	0	1	3	91.62	82.41							
	摂津	36	38	0	2	0	2	3	93.16	75.62	大阪中之島	37	38	0	2	1	1	3	83.78	76.57							
	吹田	68	66	5	0	2	-2	4	95.53	88.09	大阪大手前	42	43	0	1	0	1	3	74.91	68.99							
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	3	93.18	82.16	大阪城北	65	67	1	2	0	2	3	87.62	86.02							
	吹田西	50	49	0	1	2	-1	3	100.00	92.03	大阪天満橋	74	74	0	3	3	0	3	94.45	83.33							
	高槻	48	49	3	2	1	1	3	86.02	78.38	大阪鶴見	39	40	1	1	0	1	3	88.91	82.47							
I M第3組	高槻東	43	43	0	0	0	0	3	98.80	93.43	大阪淀川	37	40	2	3	0	3	3	97.50	78.20							
	高槻西	29	29	0	0	0	0	3	82.40	81.50	新大阪	45	42	0	2	5	-3	4	78.47	69.19							
	小計	498	500	24	12	10	2		92.41	83.44	小計	797	808	16	40	29	11		86.43	75.88							
	大東	50	52	0	4	2	2	4	87.05	83.33	大阪フレンド	22	21	7	1	2	-1	3	78.57	75.47							
	大東中央	32	33	9	1	0	1	3	78.34	75.99	大阪本町	30	30	1	1	1	0	4	80.51	73.43							
	枚方	41	44	0	4	1	3	4	95.30	90.61	大阪御堂筋	36	36	0	1	1	0	3	94.44	87.04							
	門真	29	32	2	4	1	3	3	96.87	93.55	大阪南	129	132	0	8	5	3	4	77.15	67.05							
	交野	29	27	1	0	2	-2	3	70.24	70.24	大阪難波	46	49	0	3	0	3	4	95.45	72.45							
	香里園	21	21	0	0	0	0	3	91.23	77.19	大阪なにわ	34	40	1	7	1	6	4	94.21	83.29							
	くずは	53	54	0	1	0	1	3	84.77	71.33	大阪南西	28	29	6	1	0	1	4	88.89	80.27							
I M第4組	守口	51	48	4	0	3	-3	3	87.08	76.00	大阪西南	95	96	14	5	4	1	4	100.00	86.15							
	守口イブニング	26	25	5	0	1	-1	3	75.64	66.67	大阪船場	47	47	0	1	1	0	3	98.00	89.00							
	寝屋川	40	38	3	1	3	-2	3	93.87	75.48	大阪心斎橋	37	39	0	3	1	2	3	96.63	81.58							
	四条畷	15	16	0	1	0	1	3	91.67	63.89	大阪うつぼ	46	46	7	2	2	0	4	91.21	78.37							
	小計	387	390	24	16	13	3		86.55	76.75	小計	550	565	36	33	18	15		90.46	79.46							
	東大阪	76	77	0	3	2	1	4	88.66	80.27	大阪阿倍野	21	22	3	1	0	1	4	89.17	68.60							
	東大阪中央	43	48	0	6	1	5	4	85.79	77.85	大阪阪南	45	45	2	2	2	0	3	96.38	77.54							
	東大阪東	74	74	3	3	3	0	4	80.09	71.19	大阪平野	37	38	5	1	0	1	3	97.25	83.92							
	東大阪みどり	31	31	1	0	0	0	3	78.49	62.37	大阪イブニング	23	24	6	2	1	1	3	86.11	73.61							
	東大阪西	50	50	0	0	0	0	3	95.58	60.77	大阪城南	62	64	0	6	4	2	4	100.00	87.47							
大阪柏原	36	37	3	2	1	1	3	88.90	86.12	大阪咲洲	22	22	1	2	2	0	3	97.10	75.36								
I M第5組	大阪ネクスト	0	22	8	25	3	22	3	75.00	55.00	大阪住之江	25	26	2	2	1	1	3	100.00	83.76							
	八尾	83	83	0	1	1	0	4	98.43	72.62	大阪住吉	39	40	2	1	0	1	2	96.97	72.73							
	八尾中央	26	26	2	0	0	0	4	89.04	80.77	大阪天王寺	25	25	0	1	1	0	3	89.33	81.33							
	八尾東	30	29	2	1	2	-1	3	73.40	58.30	大阪東南	56	56	0	1	1	0	4	97.49	72.51							
	小計	449	477	19	41	13	28		85.34	70.53	小計	355	362	21	19	12	7		94.98	77.68							
	大阪ちゃやまち	15	15	0	0	0	0	3	95.56	77.78	クラブ数	86	4029	4115	199	223	137	86		88.7	77.4						
	大阪中央	57	64	7	8	1	7	4	86.33	79.40	7月期初 会員数																
	大阪堂島	37	38	1	1	0	1	4	73.68	70.39	月末 会員																
												女性 会員															
												入会 者数 累計															
											退会 者数 累計																
											増減																
											平均 出席率																
											平均 出席率																

お知らせ

Bangladesh義援金に対する御礼

Bangladeshでサイクロンの被害を受けられた方々を支援するため、義援金の募集をいたしましたところ、各クラブから多額の義援金を拠出していただきました。義援金の総額は2,918,971円となりました。

皆様からの義援金は「NHK海外たすけあい義援金」として日本赤十字社の口座に送金し、 Bangladeshの被災者支援に活用いたします。

皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 新谷 秀一
地区社会奉仕委員会 委員長 江上 清夫

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

森山 貞信君 (豊中RC)

平成19年12月27日逝去 (享年84歳)

会長、副会長、理事

クラブ奉仕委員長、R情報委員長

唱歌委員長

米山功労者 (マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター



月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

- | | |
|----------|-------|
| ・ガバナー | 新谷 秀一 |
| ・地区代表幹事 | 森 茂寛 |
| ・地区副代表幹事 | 新田 耕平 |
| ・担当地区幹事 | 中堂 武賢 |
| ・担当地区幹事 | 池田 吉清 |
| ・事務局長 | 今井 貢二 |

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	大西 麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

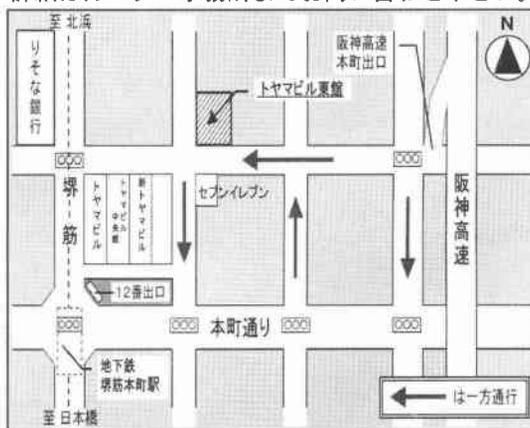
執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏 期 2008年8月12日(火)～2008年8月17日(日)
年 末 年 始 2008年12月27日(土)～2009年1月4日(日)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ



ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

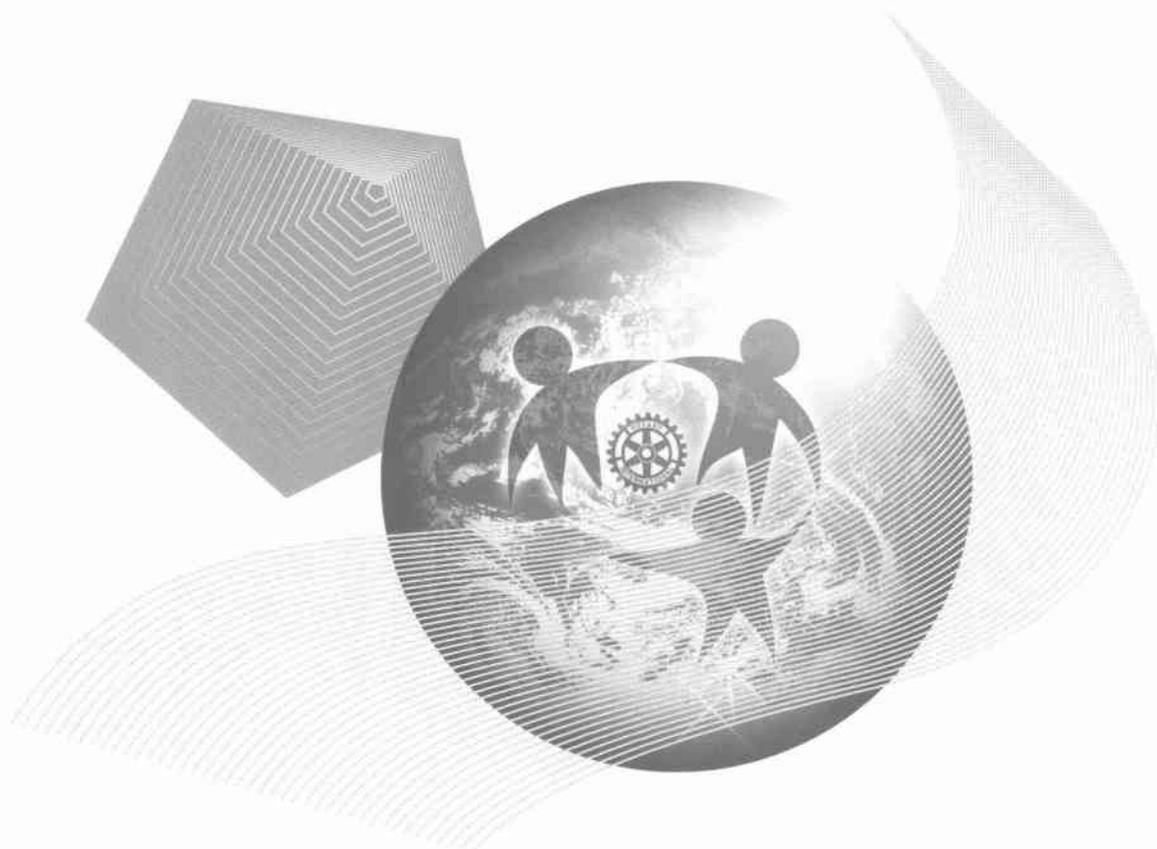
6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 Fax:81-6-6264-2661 Email:gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2008
MARCH
NO.9

3



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
国際ロータリー第2660地区
2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

識字率向上月間および世界ローターアクト週間によせて	新谷 秀一	1
ローターアクトの拡大に向けて	辻本 一義	3
地区委員会組織変更のお知らせ	新谷 秀一	4
2007～2008年度 I. M. 第3組報告	後藤 正伸	5
米山奨学生面接試験	笠原隆之助	6
バングラデシュ義援金の贈呈式	江上 清夫	7
文庫通信		8
地区米山奨学委員より/米山功労者/米山功労クラブ		9
ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー/ベネファクター		10
2008年1月度会員数・出席報告		11
お知らせ/敬弔		12
ガバナー事務所案内		13

識字率向上月間および 世界ローターアクト週間によせて

Governor's
Monthly Letter

2008
March
No. 9

3

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一



3月は識字率向上月間です。2007—08RI会長 ウィルフリッドJ. ウィルキンソン氏は、前年の強調事項である水保全、保健および飢餓救済、識字率向上、そして、ロータリー家族の4つの事項を引き継ぎ、今年度もRI会長の強調事項となりました。また、RI会長はその理由を「数年間にわたりロータリーの取り組みの最前線に置かれてきたこれらの基本的なニーズを続けていきたいと私が思うのは、きれいな水と健康と読み書きの能力が授かれば、多くの人々に自助自立の道が開かれるからです」と言われています。

RIは1997年の理事会において識字率向上月間が制定され、以来、識字率向上は歴代RI会長の強調事項として継続され、ロータリーが取り組む重要なプロジェクトとして奨励されています。

いま、世界で9億人以上の人々は読み書きのできない非識字者といわれ、15歳以上の大人の4分の1にあたり、その4分の3はアジア人であります。また、非識字者全体

の4分の3は女性といわれています。世界の人口はおよそ60億人を超え、年間1億人が増え続けています。その97%が途上国の人たちで、非識字層はますます増え続けることとなります。

このような世界の現状の中で、識字率向上は何をもたらすのか、それは貧困の改善と人口増加の抑制につながる最も有効な手段であることをRIは呼びかけているのです。

当地区においては、本年度はクラブWCSとして延べ79クラブで82のプロジェクトが実施されていますが、識字率向上のプロジェクトは28クラブによって18ヵ国に向けて実施されています。(07.12.中間まとめ)

これは、各クラブがその趣旨をよくご理解いただいている賜物と、感謝と敬意を表する次第です。引き続きよろしく願い申し上げます。

次に、世界ローターアクト週間について。

3月13日を含む1週間を世界ローターアクト週間とされています。



今年度RI会長は、青少年活動について、「青少年はロータリーだけでなくすべての人々にとっての未来であるからです。青少年のプログラムの強化に努めることにより、今日ここにいる私たちがやがて席を譲る日がやって来たときに、強い責任感と倫理観を持つボランティア志向の新世代が、この会場の席を埋め尽くしてくれるはずです。これらの若い人たちは、私たちのはるか先に広がるロータリーの未来への架け橋なのです」と述べておられます。

この強い責任感と倫理観を持つボランティア志向の新世代の最も身近な存在がローターアクトクラブであります。

ご承知のように、ローターアクトクラブは、提唱ロータリークラブの近隣地区内に居住、就職または就学している18歳から30歳までの青年によって構成され、その目的は、「青年男女が個々の能力開発にあたって役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的、あるいは社会的なニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間によりよい信頼関係を推進するための機会を提供することにある」とされています。

1968年3月に、米国ノースカロライナ州のノースシャーロットRCの提唱により、世

界最初の「ローターアクトクラブ」が結成されました。この発足に因んで特別週間が制定されています。

当地区では同じ年(1968年)7月に「大阪北ローターアクトクラブ」が設立され発足し、1969年3月に「大阪ローターアクトクラブ」と続き、以来、現在では21クラブが活動しています。これはRCの将来のための大きな資産であります。

どうぞ、この機会にRACの重要性をご理解いただき一層のご関心とご支援をお願いいたします。

ローターアクトの拡大に向けて



ローターアクト委員会 委員長 辻本 一義

(東大阪RC)

当地区のローターアクトの活動は、活発な取り組みが一部に見られ、将来の社会を背負って立つ青年男女の育成を目指して成果をあげている部分があるものの、全体的には充分ではなく、今後、活動の拡大に向けて努力を要する状態にあります。

たとえば、地区内の86クラブの内、ローターアクトを提唱し運営しているのは21クラブしかなく、地区内4分の3にも達する未提唱クラブの方々から伝わって来る意識は、無知、他人事、無関心といった寂しい内容が強く感じられます。

ところがローターアクトは、RIによって定められた組織であって当地区全体で取り組むべき課題です。提唱21クラブにあっては、労力と費用を多く費やしながら運営しておりますが、未提唱クラブにおかれては、ローターアクトを認識し、是非クラブ活動の大切な部分に位置づけて取り組んでいただくべきと強く感じております。

そのために未提唱クラブでは、直ぐに提唱が困難であっても、近隣の提唱クラブと提携し、メンバーの紹介や活動の一部に参加する

などの協力方法もあると考えますし、この点について地区委員会としても考慮し前向きに取り組むたいと考えています。

ローターアクトでは、各クラブにあっても地区にあっても、頻繁に会議をし、町の美化運動や弱者への援助その他の奉仕活動を検討し且つ実行しています。

例えば今年度の地区ローターアクトでは、毎年恒例の海外研修で約30名が台北を訪問しましたが、出発まで現地のローターアクトと頻繁に交渉し、英会話のレッスンや現地の歴史・文化を研究し、現地のロータリアンやローターアクトと大勢の孤児院の子供達に対する慰問活動を行い、国際交流と社会奉仕に大きな成果をあげました。

地区内ローターアクトのメンバーは、日々情熱をもって真剣に活動に取り組んでいますから、RCメンバーの皆様のご協力を切にお願いする次第です。



地区委員会名称変更のお知らせ

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 新谷 秀一

地区の「情報・広報委員会」は、地区DLP検討委員会および地区諮問委員会において、2008～2009年度から「広報委員会」と名称を変更することが決定されましたので、お知らせいたします。

2007～2008年度 I.M.第3組報告

Governor's
Monthly Letter
2008
March
No. 9 **3**

I.M.第3組 実行委員長 **後藤 正伸**
(守口イブニングRC)

テーマ:美しい地球を子孫に残すために ～今、ここから始めようエゴからエコへ～

ホストクラブ:守口イブニングRC

日時:2008年1月19日(土) 12:30～17:00

場所:守口文化センター(エナジーホール)

参加クラブ:大東RC、大東中央RC、寝屋川RC、香里園RC、四條畷RC、

くずはRC、枚方RC、交野RC、守口RC、門真RC、守口イブニングRC

登録者数:400名

出席者数:332名(来賓3名、ガバナーほか地区役員6名、ロータリアン281名、一般参加者42名)

基調講演:NPO法人地球友の会 理事長 宮内 淳氏

テーマ「地球人としての生き方～世界86カ国をめぐるってわかったこと～」

ブロック別発表:1.「一般家庭のリサイクル運動と行政」 発表者:田村成明会員(四條畷RC)

2.「地球の温暖化を防止する」 発表者:串田ゆか会員(寝屋川RC)

3.「アジア諸国へ緑の恩返し」 発表者:松尾安彦会員(守口RC)

エンターテインメント:1.沖縄舞踊 ゆいまーるエイサー隊

2.落語 笑福亭三喬(始末の極意)

地球を取り巻く環境は年々悪化の一途を辿っておりますが、元をただせば我々人類に起因するものが大半だと思われまます。今回のI.M.では私達が未来のことをどれだけ考えているのか、そして他方のことにどれだけ関心を持ち思いやることのできるのか、かけがえのない地球への感謝、そして労わり等々、改めてお考え頂く契機になればと願う大会でした。

平田G補佐をはじめ、第3組各クラブの会長、幹事、I.M.担当者の皆様には多大なご協力を頂き誠にありがとうございました。又、新谷Gには懇親会最後までのお付き合いを頂きました。心よりの感謝を申し上げ、第3組I.M.報告と致します。





米山奨学委員会 委員 笠原 隆之助

(茨木RC)

平成20年1月14日、成人の日、大阪市谷町の「日本語教育センター」に於きまして、平成20年～平成21年の米山奨学生面接試験が行われました。新谷ガバナー、近藤パスト・ガバナー、大谷ガバナー・ノミニーと地区委員7名で、57名の応募者を4班に分け、朝10時より面接を行いました。事前に各応募者の略歴、小論文、その他の資料に目を通して予備知識を持っていましたので、各々20分ずつの面接は順調に行われ、午後4時頃には終了しました。応募者は中国からの学生が多くて、ひとつの国に偏らないように、公平を期するのに、大変苦勞を致しました。また、応募者は優秀な生徒が多く、米山奨学会についての知識もインターネットを通してある程度理解されているようでした。

合格者の生徒達が奨学金を有効に利用して、母国の為に必死に勉学に励み、将来日本と母国の友好関係強化に役立ってもらいたいと心から願った一日でした。

終了後反省会を行いました。やはり中国からの応募者(各大学からの推薦が多い為)が多いのでひとつの国に偏らない為にはどうし

たら良いのか、いろいろな意見を出して討議しました。将来は現地採用(ロータリアンが出向いて行って優秀な生徒を採用する)を増加させるのが望ましいという意見が大勢を占めました。



地区社会奉仕委員会 委員長 江上 清夫
(豊中千里RC)

Bangladeshでサイクロンの被害を受けられた方々を支援するため、各クラブから多額の義援金を拠出していただきましたが、皆様からの義援金を2月7日(木)、「NHK海外たすけあい義援金」として、日本赤十字社大阪府支部において、泉 一男事務局長に目録贈呈を致しました。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。



地区米山奨学委員会より

2007年 12月末 全国寄付金合計額	875,747,040円 (前年度比 0.88%減)		
" 第2660地区寄付金合計額	54,096,780円 (前年度比 1.20%増)		
2007年 12月末 全国寄付合計トップ10			
1. 第2650地区	64,412,743円	6. 第2760地区	45,337,921円
2. 第2750地区	54,191,310円	7. 第2580地区	37,950,015円
3. 第2660地区	54,096,780円	8. 第2820地区	34,194,500円
4. 第2770地区	52,431,500円	9. 第2780地区	32,688,500円
5. 第2590地区	52,054,657円	10. 第2640地区	30,615,844円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2007年12月)

氏名	回目	クラブ名	氏名	回目	クラブ名	氏名	回目	クラブ名
木村 正一	4	東大阪中央 RC	石見 隆夫	1	大阪西南 RC	濱田 新	7	大阪うつぼ RC
小林 成共	2	東大阪中央 RC	笠井 文雄	5	大阪西南 RC	伊藤八重子	1	大阪うつぼ RC
笠原隆之助	2	茨 木 RC	村山 廣甫	2	大阪西南 RC	市村 孔	1	大阪うつぼ RC
橘高又八郎	6	池 田 RC	丹羽 健二	7	大阪西南 RC	岩根和加子	1	大阪うつぼ RC
木平 昌男	15	池 田 RC	斉藤 明	1	大阪西南 RC	前田 健司	1	大阪うつぼ RC
吉田 昌弘	3	池 田 RC	清水 高士	1	大阪西南 RC	生沼 寿彦	1	大阪うつぼ RC
新谷 秀一	4	池田くれは RC	網田 哲男	3	大阪西南 RC	湯尾 恵子	1	大阪うつぼ RC
三好 洋二	3	池田くれは RC	横井 英朗	5	大阪西南 RC	白山 鴻鍵	4	大阪淀川 RC
福井 重一	4	箕 面 RC	芦邊 康徳	2	大阪心斎橋 RC	陳 思乾	2	大阪淀川 RC
南川淳之祐	5	箕 面 RC	原田 繁	4	大阪心斎橋 RC	井上 暎夫	7	千 里 RC
庄司修三郎	6	箕 面 RC	石橋 優一	1	大阪心斎橋 RC	金子 薫	1	千 里 RC
多田 慶三	2	箕 面 RC	境 紀世治	1	大阪心斎橋 RC	近藤 雅臣	5	千 里 RC
瀧瀬 尚峻	12	箕 面 RC	植田 卓	4	大阪心斎橋 RC	御前 治	1	千 里 RC
丸山 功	1	大 阪 RC	山田 精三	1	大阪心斎橋 RC	坂口 健	4	千 里 RC
垂井清一郎	1	大 阪 RC	井戸 幹雄	8	大阪天満橋 RC	寺井 明納	4	千 里 RC
堀内 敏道	4	大阪堂島 RC	金田 五郎	3	大阪天満橋 RC	池田 進	2	千里メイプル RC
幸田精一郎	5	大阪堂島 RC	鯨田 充生	5	大阪天満橋 RC	近藤 一弥	1	千里メイプル RC
道上恵三郎	3	大阪堂島 RC	溝手 悟	1	大阪天満橋 RC	黒川 彰夫	3	千里メイプル RC
西野 公庸	14	大阪堂島 RC	南川 和茂	8	大阪天満橋 RC	水島 洋	3	千里メイプル RC
城ヶ辻 保	2	大阪堂島 RC	中村 健輔	3	大阪天満橋 RC	藤田 圭吾	4	高 槻 東 RC
堀 隆	6	大阪東 RC	二宮 秀造	5	大阪天満橋 RC	岩田 喜義	2	高 槻 東 RC
若林 紀男	10	大阪東 RC	奥 崇	5	大阪天満橋 RC	森山 鐵男	2	高 槻 東 RC
大江 芳次	2	大阪平野 RC	重里 國麿	4	大阪天満橋 RC	村上 元昭	3	高 槻 東 RC
首藤 隆平	3	大阪本町 RC	谷本 圭二	3	大阪天満橋 RC	中村 重利	1	高 槻 東 RC
和田 富雄	1	大阪本町 RC	内田 国雄	1	大阪天満橋 RC	原田 正義	3	八 尾 RC
川中 義裕	2	大阪城東 RC	梅本 知秀	2	大阪天満橋 RC	橋本 雄司	7	八 尾 RC
尾井 豊	2	大阪城東 RC	山田 雅浩	2	大阪天満橋 RC	平野大太郎	8	八 尾 RC
岡西 豊博	1	大阪難波 RC	山本 喬一	3	大阪天満橋 RC	保坂 雅之	1	八 尾 RC
白野 陽一	1	大阪難波 RC	発 剛士	19	大阪鶴見 RC	居相 英機	5	八 尾 RC
竹田 伸	1	大阪難波 RC	岡田 彌	5	大阪鶴見 RC	笠井 実	1	八 尾 RC
長崎 三男	2	大阪咲洲 RC	須田潤市朗	3	大阪鶴見 RC	川田 隆	1	八 尾 RC
西田 照雄	2	大阪咲洲 RC	浮舟 邦彦	6	大阪鶴見 RC	小林 成禎	2	八 尾 RC
玉城 晴季	2	大阪咲洲 RC	革嶋 恒徳	1	大阪梅田東 RC	高田 吉治	3	八 尾 RC
上田 彰	2	大阪咲洲 RC	赤坂 信義	5	大阪うつぼ RC	山本 義治	9	八 尾 RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2007年12月)

ク ラ ブ 名	回数(回目)	ク ラ ブ 名	回数(回目)
池田くれは	20	大阪鶴見	21
大阪堂島	28	大阪うつぼ	46
大阪城東	38	千 里	27
大阪南	72	千里メイプル	5
大阪咲洲	6	高 槻 東	20
大阪西南	64	八 尾	48
大阪天満橋	46		



ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2007)

細川 勝治	東大阪中央 RC	12/7	安積 覚	大阪西 RC	12/7
片山 徹	くずは RC	12/7	牧野 明次	大阪西 RC	12/7
山口 尚志	くずは RC	12/7	藤満 宣夫	千里 RC	12/21
林 恭造	大阪東 RC	12/28	神前 俊彦	千里 RC	12/21
岡村 政嗣	大阪柏原 RC	12/14	稲邑 清也	千里 RC	12/21
岩崎 泰一	大阪柏原 RC	12/14	大平 宏美	四条畷 RC	12/28
松原 貞一	大阪柏原 RC	12/14	河内 幸枝	吹田 RC	12/21
古賀 省三	大阪柏原 RC	12/14	北野 龍二	吹田 RC	12/21
榊原 春枝	大阪柏原 RC	12/14	渋谷 清明	吹田西 RC	12/14
中西 信博	大阪柏原 RC	12/14	藤本 訓子	豊中南 RC	12/28
松村 久雄	大阪柏原 RC	12/14	秦 博文	豊中南 RC	12/28
山口多恵子	大阪南西 RC	12/21	今西 敦之	八尾 RC	12/14
中丸 義昭	大阪南西 RC	12/28	干場 源太	八尾中央 RC	12/21
中村 忍	茨木東 RC	12/7	川上 卓男	東大阪西 RC	12/7
伊藤 昭彦	大阪大手前 RC	12/7	廣内 禎介	大阪堂島 RC	12/7
三木 元昭	大阪大手前 RC	12/7	中野 和子	大阪堂島 RC	12/7
小原 敏明	大阪大手前 RC	12/7	宝上 富之	大阪咲洲 RC	12/21
石橋 優一	大阪心斎橋 RC	12/14	長崎 三男	大阪咲洲 RC	12/21
松林 寛	大阪南 RC	12/28	西山 雅康	大阪咲洲 RC	12/21
増田 國次	大阪西南 RC	12/28	藪野 洋	大阪咲洲 RC	12/21
太田 敏一	大阪西南 RC	12/28	木下 吉宏	千里メイブル RC	12/28
内田 国雄	大阪天満橋 RC	12/28			

ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2007)

山本 義朗	2回目	東大阪中央 RC	12/28	柳川 義行	1回目	吹田 RC	12/21
簡 仁一	3回目	茨木 RC	12/14	宮川藤一郎	2回目	吹田西 RC	12/14
小谷 年司	1回目	大阪 RC	12/28	尾村 忠雄	2回目	吹田西 RC	12/14
北川 勝治	3回目	大阪東 RC	12/28	尾家 亮	3回目	吹田西 RC	12/14
中井 梅雄	2回目	大阪東 RC	12/28	玉城 明	1回目	吹田西 RC	12/14
中島 博司	1回目	大阪東 RC	12/28	光本 義一	3回目	豊中南 RC	12/28
山本 武男	2回目	大阪東 RC	12/28	宮内 敏光	3回目	豊中南 RC	12/28
喜多 敏明	1回目	大阪平野 RC	12/14	橋本 雄司	4回目	八尾 RC	12/14
岡部 卓雄	3回目	大阪平野 RC	12/14	小林 成禎	1回目	八尾 RC	12/14
佐伯 爲次	7回目	大阪城南 RC	12/28	村本 順三	2回目	八尾 RC	12/14
前田 葉子	2回目	大阪リバーサイド RC	12/7	高井 栄彌	3回目	八尾 RC	12/14
松尾 泰博	1回目	茨木東 RC	12/7	戸田 孝	3回目	八尾 RC	12/14
廣末 利男	1回目	大阪大手前 RC	12/7	山口 智士	1回目	八尾 RC	12/14
犬伏 将	2回目	大阪大手前 RC	12/7	泉 寛治	2回目	八尾中央 RC	12/21
松浦 貞男	1回目	大阪大手前 RC	12/7	玉井 利宏	3回目	八尾中央 RC	12/21
海堀 常夫	2回目	大阪西南 RC	12/28	福家 宏	2回目	八尾中央 RC	12/21
内藤 一馬	2回目	大阪西南 RC	12/28	柳 雄二	2回目	八尾中央 RC	12/21
丹羽 健二	3回目	大阪西南 RC	12/28	山田 正雄	3回目	八尾中央 RC	12/21
赤松 照夫	2回目	大阪天満橋 RC	12/28	吉村 清明	2回目	八尾中央 RC	12/21
石田 道夫	2回目	大阪天満橋 RC	12/28	辻川 功一	7回目	大阪中央 RC	12/11
重里 國麿	2回目	大阪天満橋 RC	12/28	谷村 佳昭	2回目	東大阪西 RC	12/7
貝塚 讓	4回目	大阪天満橋 RC	12/28	藤本真一郎	5回目	大阪堂島 RC	12/7
二宮 秀造	2回目	大阪天満橋 RC	12/28	幸田精一郎	2回目	大阪堂島 RC	12/7
大矢 平治	2回目	大阪天満橋 RC	12/28	仲庭 裕明	4回目	大阪堂島 RC	12/7
山本 喬一	1回目	大阪天満橋 RC	12/28	西川 亨	4回目	大阪堂島 RC	12/7
中山 重積	2回目	大阪うつぼ RC	12/21	西上 博幸	1回目	吹田江坂 RC	12/28
野上 俊二	2回目	大阪うつぼ RC	12/21	岡田 俊作	1回目	大阪本町 RC	12/21
木原 章夫	1回目	摂津 RC	12/21	坂中 良郎	2回目	大阪本町 RC	12/21
西本 勝	1回目	摂津 RC	12/21	池田 進	2回目	千里メイブル RC	12/28
羽間 勝昌	2回目	吹田 RC	12/21	黒川 彰夫	1回目	千里メイブル RC	12/28

ロータリー財団 ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2007)

北田 好文	大阪難波 RC	12/14	大谷 透	大阪西北 RC	12/28
池尻 誠	八尾 RC	12/14	福原 哲晃	大阪天満橋 RC	12/28
鈴木 儀雄	大阪本町 RC	12/21	白山 鴻健	大阪淀川 RC	12/28
高谷 敏雄	高槻東 RC	12/21			

2008年1月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	1 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホムクラブ 出席率	I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	1 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホムクラブ 出席率
			全員	女性										累計	累計						
I M 第1組	池田	39	40	2	3	2	1	4	65.71	58.24	I M 第5組	大阪北	151	165	0	23	9	14	4	81.29	68.84
	池田くれは	44	42	1	1	3	-2	3	82.94	76.87		大阪北梅田	44	45	3	1	0	1	3	82.96	74.81
	箕面	33	35	1	3	1	2	4	93.33	81.91		大阪西	93	91	0	5	7	-2	3	91.30	76.33
	箕面中央	32	31	0	1	2	-1	3	75.50	70.16		大阪大淀	48	47	0	3	4	-1	4	87.57	82.49
	豊中	46	45	1	1	2	-1	3	95.49	84.52		大阪リバーサイド	31	31	3	2	2	0	4	91.61	74.14
	豊中南	40	46	1	7	1	6	4	85.20	75.17		大阪西北	62	62	0	2	2	0	4	96.39	80.47
	豊中-大阪国際空港	21	21	0	1	1	0	3	75.00	68.33		大阪そねざき	59	59	33	5	5	0	4	89.96	73.18
	豊中千里	40	41	4	1	0	1	4	93.95	79.52		大阪梅田	47	47	0	1	1	0	4	90.42	83.87
	小計	295	301	10	18	12	6		83.39	74.34		大阪梅田東	32	33	0	1	0	1	3	91.91	69.69
													大阪ユニバーサルシティ	22	22	2	2	2	0	3	75.00
I M 第2組	茨木	26	27	2	1	0	1	4	82.90	74.83	小計	698	716	49	55	37	18		87.65	74.91	
	茨木東	48	47	2	0	1	-1	4	90.86	72.76	大阪	254	263	0	21	12	9	3	69.19	54.32	
	茨木西	32	33	6	2	1	1	4	100.00	86.55	大阪東	117	121	0	10	6	4	4	96.88	75.08	
	千里	48	48	0	2	2	0	4	86.46	79.70	大阪東淀	42	40	8	1	3	-2	3	88.98	70.43	
	千里メイプル	28	30	3	3	1	2	4	83.90	76.27	大阪城東	45	48	4	3	0	3	3	85.66	80.24	
	摂津	36	38	0	2	0	2	3	90.37	80.78	大阪中之島	37	38	0	2	1	1	4	88.19	81.24	
	吹田	68	66	5	0	2	-2	4	93.55	86.07	大阪大手前	42	42	0	1	1	0	3	88.57	74.17	
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	3	96.69	89.27	大阪城北	65	67	1	2	0	2	4	80.12	78.06	
	吹田西	50	49	0	1	2	-1	3	100.00	91.14	大阪天満橋	74	76	0	5	3	2	4	85.87	79.10	
	高槻	48	50	3	3	1	2	4	92.74	86.54	大阪鶴見	39	40	1	1	0	1	4	82.86	75.85	
高槻東	43	43	0	0	0	0	3	100.00	88.07	大阪淀川	37	39	2	3	1	2	3	97.40	72.10		
高槻西	29	29	0	0	0	0	4	82.40	81.50	新大阪	45	44	0	4	5	-1	4	82.95	77.28		
小計	498	502	24	14	10	4		91.66	82.79	小計	797	818	16	53	32	21		86.06	74.35		
I M 第3組	大東	50	53	0	5	2	3	4	87.52	83.73	大阪フレンド	22	22	7	2	2	0	4	68.56	67.42	
	大東中央	32	35	11	3	0	3	4	67.87	63.07	大阪本町	30	30	1	1	1	0	4	83.19	73.21	
	枚方	41	44	0	4	1	3	4	87.84	79.06	大阪御堂筋	36	36	0	1	1	0	4	90.00	77.86	
	門真	29	32	2	4	1	3	3	98.95	84.95	大阪南	129	134	0	10	5	5	4	79.56	69.54	
	交野	29	27	1	0	2	-2	4	77.89	73.08	大阪難波	46	49	0	3	0	3	4	95.55	75.00	
	香里園	21	21	0	0	0	0	4	94.74	90.79	大阪なにわ	34	40	1	7	1	6	4	92.56	83.78	
	くずは	53	54	0	1	0	1	4	91.15	82.29	大阪南西	28	29	6	1	0	1	4	86.73	77.94	
	守口	51	49	4	1	3	-2	3	83.33	75.69	大阪西南	95	95	14	5	5	0	4	100.00	87.23	
	守ロイブニング	26	25	5	0	1	-1	4	81.00	79.00	大阪船場	47	48	0	2	1	1	3	98.00	85.00	
	寝屋川	40	39	3	2	3	-1	3	91.97	81.20	大阪心斎橋	37	39	0	3	1	2	3	100.00	84.94	
四条畷	15	16	0	1	0	1	4	84.09	65.91	大阪うつぼ	46	46	7	2	2	0	4	91.36	80.78		
小計	387	395	26	21	13	8		86.03	78.07	小計	550	568	36	37	19	18		89.59	78.43		
I M 第4組	東大阪	76	77	0	3	2	1	4	85.77	78.08	大阪阿倍野	21	21	3	1	1	0	3	98.33	87.96	
	東大阪中央	43	47	0	6	2	4	3	85.67	81.61	大阪阪南	45	45	2	2	2	0	4	96.10	76.11	
	東大阪東	74	74	3	3	3	0	4	81.58	66.68	大阪平野	37	39	5	2	0	2	4	94.87	85.26	
	東大阪みどり	31	32	1	1	0	1	3	69.79	55.21	大阪イブニング	23	24	6	2	1	1	4	80.21	69.79	
	東大阪西	50	50	0	0	0	0	3	95.44	58.38	大阪城南	62	64	0	6	4	2	3	100.00	87.85	
	大阪柏原	36	38	3	3	1	2	4	87.81	87.81	大阪咲洲	22	22	1	2	2	0	4	91.83	69.70	
	大阪ネクスト	0	22	8	25	3	22	3	66.67	57.33	大阪住之江	25	26	2	2	1	1	3	100.00	75.78	
	八尾	83	83	0	1	1	0	3	98.43	68.67	大阪住吉	39	40	2	1	0	1	3	91.92	72.73	
	八尾中央	26	28	2	2	0	2	4	81.78	75.43	大阪天王寺	25	24	0	1	2	-1	3	85.60	75.62	
	八尾東	30	29	2	1	2	-1	3	76.20	74.80	大阪東南	56	56	0	1	1	0	4	94.64	78.12	
小計	449	480	19	45	14	31		82.91	70.40	小計	355	361	21	20	14	6		93.35	77.89		
I M 第5組	大阪ちゃやまち	15	15	0	0	0	0	3	95.55	68.89	合計	クラブ数	7月期初 会員数	月末 会員数	女性 会員数	入会者 数	退会者 数	増減	平均 出席率	平均 出席率	
	大阪中央	57	64	7	8	1	7	4	87.38	75.18		86	4029	4141	201	263	151	112	87.6	76.4	
	大阪堂島	37	35	1	2	4	-2	3	78.10	74.29											



お知らせ

事務所移転 (2008年2月12日より)

四条畷RC	新住所 〒575-0003 四条畷市岡山東2-1-33 平井マンション101号室
-------	--

(電話・FAXは変更なし)

ホームページ開設 (2008年3月1日より)

大阪東RC	http://www.osaka-east-rc.org
-------	---

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

田中 謙三君 (大阪天王寺RC)

平成20年1月14日逝去(享年80歳)

チャーターメンバー

会長、理事

青少年奉仕委員長、米山奨学委員長

ロータリー情報委員長、ロータリー財団委員長

職業分類委員長、会員増強委員長

会員選考委員長

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

谷東 利昭君 (池田RC)

平成20年2月1日逝去(享年46歳)

米山委員長

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	新谷 秀一
・地区代表幹事	森 茂寛
・地区副代表幹事	新田 耕平
・担当地区幹事	中堂 武賢
・担当地区幹事	池田 吉清
・事務局長	今井 貢二

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	大西 麻容

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏 期 2008年8月12日(火)～2008年8月17日(日)
年 末 年 始 2008年12月27日(土)～2009年1月4日(日)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ



ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 Fax:81-6-6264-2661 Email:gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2008
APRIL
NO.10

4



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第2660地区

2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

ロータリー雑誌月間によせて	新谷 秀一	1
「ロータリーの友」に思う	霧山 勝弘	2
地区社会奉仕委員会400ml・献血キャンペーン	江上 清夫	3
2007～2008年度 I. M. 第6組報告	小林 君夫	4
2007～2008年度 I. M. 第5組報告	矢野 巖	6
2007～2008年度 I. M. 第2組報告	中川 廣司	8
2007～2008年度 I. M. 第4組報告	百済 洋一	10
米山奨学生終了者歡送会報告	磯田 郁子	12
国際ロータリー2660地区ローターアクト		13
文庫通信		14
地区米山奨学委員より/米山功労者/米山功労クラブ		15
ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー/ベネファクター		16
2008年2月度会員数・出席報告		17
お知らせ/敬弔		18
ガバナー事務所案内		19

ロータリー雑誌月間によせて

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一

4月はロータリー雑誌月間(Magazine Month)です。世界各国30の地域雑誌と『THE ROTARIAN』の購読、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。この月間の目的は、ロータリーの雑誌(『ロータリーの友』など)に対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることです。

クラブはこの月間中に、雑誌に関するプログラムを実施しなければなりません。例えば、ロータリー・クラブ細則第8条(e)には「雑誌委員会。この委員会は、ロータリアン誌に対する読者の関心を喚起し、雑誌月間を主催し、クラブの例会プログラムにおいて毎月雑誌の簡単な紹介を手配し、新会員の教化に雑誌を利用することを奨励し、ロータリアンでない講演者に雑誌を贈呈し、図書館、病院、学校、その他の図書閲覧室のために国際奉仕並びにその他の特別購読を取り計らい、ニュース資料と写真を雑誌編集者に送り、その他あらゆる方法によって雑誌を本クラブ会員およびロータリアン以外の人々に役立てるものとする」(『手続要

覧2004年』p247)と示されています。(ロータリーの友2007、4月号、p13)

また、『ロータリーの友』は、印刷媒体として情報提供していますが、もう一方電子媒体として、本来ロータリーの友のホームページを『ロータリージャパン』(www.rotary.or.jp)と改名して運用されています。この電子媒体は規定その他なんでも変わった場合、即対応しタイムリーな情報掲載がされる特長があります。さらに、当地区でもロータリーのイメージ向上策として広報の重要性をクラブ公式訪問でお話してまいりましたが、ロータリーのホームページを通じてロータリアンに限らず広く一般の方々にロータリーを理解し共鳴していただくことも可能となります。

みなさまが、雑誌月間の意義を改めてご確認いただき『ロータリーの友』をお読みいただくことをお願いします。



ロータリーの友地区委員 霧山 勝弘

(池田くれはRC)

「ロータリーの友」は1980年に公式地域雑誌として、国際ロータリー(以下RI)の認可を受け、発行されているロータリーの地域雑誌です。地域雑誌としての「友」はロータリアンがロータリー・ライフを深めるためにも、またクラブがRIと直結しているという確認のためにも必要な媒体である、ということをもまずご理解いただきたいと思えます。

「友」誌は全国のガバナーで組織されるガバナー会が委嘱した「ロータリーの友委員会」の管理と監督下にある「ロータリーの友事務所」で、編集しています。全国34地区から、地区ガバナーに任命され、その代理者としての「ロータリーの友地区委員」は、年間5回の「ロータリーの友委員会」主催の合同会議に出席し、常にGとの連携を保ち、「友」誌に関する意思疎通をはかり、「友」誌に対する会員の関心を高め、ロータリー活動のテキストとして、有効活用の促進につとめています。更に「友」誌に関する情報をGに報告しGの意見を集約して合同会議、その他で発表することが主な任務です。

最初に取り組んだことは、多くのロータリアンに「友」誌を読んでもらう工夫として、予め「友」事務所から送られてきた「友」誌を読み、一定の基準に従って、簡単なコメントを付けて「友誌今月の推奨記事と関連事項」の紹介として、2660地区全クラブの雑誌・広報委員会委員長宛に送っています。毎月送信することによって、地区内の全クラブと接点を保ち、「友」誌の読書率向上に役立つと確信しています。

「友」地区委員の仕事を通じて再認識できたのは、ロータリー活動で、なによりも勝る資料は「友」誌であることです。今までいろいろな形で修正されたりはしてきましたが、ロータリアンに動くことのないロータリーの理想、ロータリーの思いを伝えてきた雑誌は「友」誌よりほかにはないと思えます。

「雑誌月間」に因んで、ロータリアンの皆様には、会員歴の長短にかかわらず、「ロータリーの友」をご覧ください。

地区社会奉仕委員会 400ml・献血キャンペーン開催

Governor's
Monthly Letter

2008
April
No.10

4

地区社会奉仕委員会 委員長 江上 清夫

(豊中千里RC)

大阪府では、輸血用の血液が極端に不足しており、輸血医療に支障をきたす恐れがあることを、大阪府赤十字血液センターより説明を受け、これは、社会的に大変重要なことであると、地区社会奉仕委員会で判断し、国際RC第2660地区挙げて、400ml献血キャンペーンを展開いたしました。

期間は、2月12日より4月30日までと決まっていますが、献血者5,000人でキャンペーンを終了とし、献血者には記念品として、お菓子の詰め合せ（クリームコロソ）又は、ナースキティバンダナをそれぞれプレゼントいたしました。

2月12日、午前10時に、なんば高島屋前で国際ロータリー第2660地区「400ml献血キャンペーン」のオープニングセレモニーがあり、地区社会奉仕委員長の挨拶があり、引き続き、吉田大阪府健康福祉部薬務課総括補佐、そして、織田大阪府赤十字血液センター献血部長それぞれの挨拶の後、地区社会奉仕委員長の開会宣言がありました。

今回の献血キャンペーンには、インター

アクトクラブ田中委員長に急遽ご無理を申し上げ、献血キャンペーンに、相愛高等学校より顧問先生とインターアクトクラブから五人の生徒さんが、授業の合間をみて特別に駆けつけて頂き、このキャンペーンを盛り上げていただきました。

田中インターアクトクラブ委員長はじめ、インターアクトクラブの皆様には、心から御礼申し上げます。

又、400ml献血キャンペーンオープンに先立ち、2月9日午前11時より、ラジオ大阪「むっちゃ健康」の番組に地区社会奉仕委員長が出演し、国際ロータリークラブの（第2660地区）説明と、献血キャンペーン推進運動の要領説明などを放送いたしました。

このキャンペーンに際しまして、第2660地区以外のRC、又日本赤十字社の全国支部より、大きく評価を頂き、大変光栄に思います。

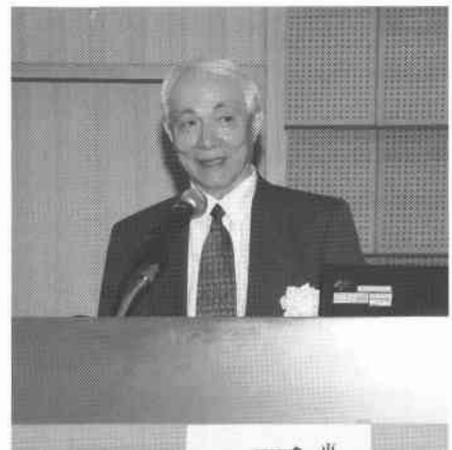
今回、開催致しました、大規模な400ml献血キャンペーンに絶大なるご支援、ご協力を賜りました、国際RC第2660地区の皆様には、心より厚く御礼申し上げます。



- ・「石油の生産量が需要量を満たせなくなる」これが石油ピーク
- ・「石油ピーク」は食料を、生活を、文明を揺るがす
- ・エネルギーも食料も自立できない脆弱な日本は、21世紀を生き残っていけるのか。
- ・私の「日本のプランB」は脱浪費、脱経済成長、日本の自然を生かす地方分散である。
日本には欧米にない伝統がある。「もったいない」である。

基調講演のあとのコーディネーターと石井先生を含む4名のパネリストによるパネルディスカッションも大変興味深い内容の討論となりました。

終了後参加者からいただいた感想アンケートによりますと、「会場設営、講演テーマ、講演内容がとても良かった」というお声が多く、ホストクラブの委員としてはとても嬉しい思いでいます。ご指導をいただきました新谷G、山本G補佐をはじめご協力をいただきました多くの皆さまに心から厚くお礼を申し上げます。





I.M.第5組実行委員長 矢野 巖

(大阪大淀RC)

2月2日(土)、リッツカールトン大阪で、新谷秀一G・地区役員7名のご臨席を賜わり、第5組13クラブ200余名の参加会員と共に、I Mが開催されました。

ホストクラブは大阪大淀RC。当I M実行委員会では、今皆さまの最大の関心事であります、急激な成長の道をたどる中国を中心に、その周辺国へ及ぶあまりにも大きい変化の潮流のなかでの、諸々の問題を考えるシンポジウムを企画しました。

メインテーマは「東アジアと日本の進路」そして「関西の役割」をサブテーマとしたパネルディスカッションが行われました。

パネリストは、大阪府布施市政から数々の大臣を歴任された、塩川正十郎(現東洋大学

総長)、そして、防衛庁・外務省・在米日本大使館を経、安全保障・防衛問題・軍備管理のスペシャリストであります森本敏(現拓殖大学海外事情研究所長)、そして紅一点、元NHK女性ニュースキャスター国際政治を専門分野とされる宮崎緑(現千葉商科大学政策情報学部教授)の3講師。読売TVメインキャスター辛坊治郎(同報道局次長・解説副委員長)のコーディネートにより、東アジアでの歴史的背景、政治政策、エネルギー事情、流通アクセスの実体、情報・環境・文化…、多岐にわたる政策プランの提案と、会員との意見交換がなされました。

隣室に用意された懇親会では、諸先生と直接懇談できた意義深い5時間が終幕しました。





RC.IMのために、万障お繰り合わせてご
参集くださった、4名の先生方、またご列席
くださった8名の地区役員そして200余名の
会員、会を盛り上げていただいた総数230名
の方々に、改めて厚く感謝申し上げます。

5組 13RC	会員数	参加登録者数	当日出席者数
大阪ちゃやまち	15	15	4
大阪中央	57	27	22
大阪堂島	38	15	12
大阪北	161	38	26
大阪北梅田	45	23	15
大阪リバーサイド	31	15	12
大阪西	93	37	22
大阪西北	62	22	9
大阪そねざき	59	21	13
大阪梅田	47	21	13
大阪梅田東	33	12	8
大阪ユニバーサルシティ	22	10	7
大阪大淀	49	43	40
合計	712	299	203
ガバナーほか地区役員			8
講師			4
参加者合計			215



2007～2008年度 I.M.第2組報告 テーマ「分かちあいの心と感謝力」

会長 中川 廣司

(摂津RC)

ホスト:摂津ロータリークラブ(会長:中川廣司)

日時:2008年2月9日(土)14:00～16:30

場所:ホテル阪急エキスポパーク「オービットホール」

参加クラブ:茨木RC、茨木東RC、茨木西RC、千里RC、千里メイプルRC、
吹田江坂RC、吹田RC、吹田西RC、高槻RC、高槻東RC、
高槻西RC、摂津RC(以上12クラブ)

登録者数:501名

出席者数:180名(来賓含む)

2008年2月9日、積雪にも関わらず第2組のインターシティミーティングに多くのロータリアンの皆様がご出席して頂き、開催する事が出来ました。新谷ガバナー始め2660地区よりご出席して頂きましたご来賓の皆様にご心からお礼申し上げます。第2組の芳賀ガバナー補佐には今回、摂津RCがホストクラブとして開催するにあたり、色々ご指導賜りました事、改めてお礼申し上げます。

オープニングでは陸上自衛隊第37普通科連隊音楽隊の皆様にご演奏して頂きました。

講演は講師に古市忠夫先生をお招きし、長時間に亘る講演、皆様、最後までご静聴頂き有難うございました。古市先生におかれましては今回のテーマ「分かちあいの心と感謝力」に沿ってのお話、誠に有難うござ

いました。古市先生は阪神淡路大震災で自分自身が罹災されたにも関わらず、我が身を省みず、一人でも多くの人を助けようと救助に走り回られ、震災後は町の復興の為に生かされているという感謝の心を肝に銘じて町づくりに奔走されました。現実には言葉に言い表せないご苦勞があったと思います。又、還暦を前にしてプロゴルファーのテストに合格されたというお話、奇跡としか思えません。正に此こそ「感謝力」以外に考える事が無いのではないのでしょうか。人と分かちあいの心、そして感謝力と自分自身の体通してお話して下さいました。今回、良かった、感動した、と此丈で終わるべく、皆様を感じ取られた気持ちを



各クラブで検討して頂き、何か実践して頂きますようお願い致します。実践して頂いて初めて今年度の第2組のインターシティミーティングが成功したと言えるのではないのでしょうか。

私ども摂津RCは会員38名の小さなクラブであります。森川実行委員長を中心として、会員全員が協力し、皆様のお世話をさせて頂きました。しかし何分不慣れな事でもあり行き届きの点、ご不満な点、多々あったと思いますがこれも感謝の心をもってお許し願いたく思います。

次年度は茨木西RCの会員の皆様が素晴らしいIMを開催して頂けると期待しています。次回のIMで皆様方とお会い出来る事を楽しみに、今年度の第2組インターシティミーティングを閉会とし、報告とさせて頂きます。本日は誠に有難うございました。



会長代理 百済 洋一

(東大阪中央RC)

I.M.実行委員長 山本 義朗

(東大阪中央RC)

日時 2008年2月16日(土)午後 1時30分

場所 シェラトン都ホテル大阪

ホスト 東大阪中央ロータリークラブ

参加クラブ 八尾RC、大阪柏原RC、八尾東RC、八尾中央RC、東大阪RC

(10クラブ) 東大阪東RC、東大阪西RC、東大阪みどりRC、大阪ネクストRC、東大阪中央RC

登録者数 476

出席者数 304(63.87%)

R.I.2660地区G新谷秀一様、第4組G.A.岡村政嗣様 御主催によるI.M.を、開催いたしました。

早くから今何が、I.M.に相応しいかの検討を幾つも重ね、結局教育問題だとし基調講演があって、その後、地域の指導者そして教育現場の先生方によるパネルディスカッション方式で、ロータリアンの心に訴えかけ、その思いを深めるには…と考え、基調講演には塩川正十郎先生そして、ディスカッションに、大阪教育大 島教授、パネラーに東大阪教育委員長・東大阪保護司会会長・東大阪市民生児童委員・大阪府立高津高等学校校長・大阪市立藤戸小学校校長。

基調講演の塩川先生の60分は例によって或る時は熱っぽく、或る時はサラッとそしてズバリと教育組織を論じられ、教育改革は徐々にではあるが、進んでいることを示され、時間の経つのを忘れさせました。

その後の5名様のパネラーによるディスカッションもコーディネーターの進行よろしきを得、又夫々の立場から、生々しい現場の姿そしてそれに対し、どうするか、どうすればの問題を取り纏めて頂き、あと質疑応答も活発にあり、現代教育に対する関心の高さを感じさせられました。我々の力は小さいが、教育に対する世論のきっかけの一助になれば成功と考えました。



当日は主催者である新谷G、岡村GA他、戸田PG、吉川PG、大谷GN、渡辺GAE、森地区代表幹事様のご参加を得ました。

閉会式での総評も好評を頂き、最後の懇親会も多数の参加を頂き、フルート、バイオリン演奏のリズムに乗って賑やかに近隣クラブとの交流親睦も進み、楽しく閉会をすることが出来ました。

新谷G始め、ご来賓の方々、ご出席のロータリアンの皆様に深く感謝申し上げ、報告と致します。



米山奨学委員会 米山奨学生終了者歓送会報告

地区米山奨学委員

磯田 郁子

(大阪東淀RC)

日時:平成20年2月3日(土)16:30~19:00

場所:大阪厚生年金会館

参加者:大谷GN、岡田委員長、池田副委員長、笠原、村橋、石山、久岡、
磯田各委員
大学指導教官、各クラブ会長、米山委員長、カウンセラー計90名

2008年度「米山奨学委員会 米山奨学生終了者歓送会」が上記のように開催されました。はじめに大谷GNの挨拶があり、ご自身のアメリカ留学の体験談などを披露されました。その後、今年度で1年乃至は2年の奨学生を終了する留学生の皆さんに修了書が、そしてカウンセラーのロータリアンには感謝状が大谷GNより一人一人手渡されました。

乾杯、食事の後、奨学生の皆さんはそれぞれの米山奨学生としての思い出や感謝の気持ちなどを壇上で発表し、その皆さんの表情は晴れやかで達成感に満ちていました。「これからも日本と母国の架け橋として活躍できる人間になりたいです。」「たくさんのロータリアンや奨学生との出会いができた米山制度に感謝します。」「経済的な心配をすることなく学業に専念できて無事博士を終了することができました。」などの感謝の気持ちを流暢な日本語で話してくれました。

また我が子のように見守ってきたカウンセラーのロータリアンからは「中国に子供が

できたようです。」「彼に教わることの方が多かったです。」「米山を通じていい出会いをいただきました。」などの感想が聞かれました。

最後に豊中千里ロータリークラブの奨学生・張朔源さんによる、日本に来てから練習したというフルートの演奏の披露があり和やかなうちにお開きとなりました。

米山奨学生としてはこれで終了ですが、今後もこのロータリーとの縁が未永く続くことを祈っています。今年度米山奨学生を御世話いただきましたカウンセラーをはじめ、世話クラブの皆様に深く感謝を申し上げます。



国際ロータリー第2660地区ローターアクト



今年度、ローターアクトの地区代表をしております、
伊勢森 慶子（大阪梅田ローターアクトクラブ所属・提唱：大阪梅田
ロータリークラブ）と申します。

この度はガバナー月信にローターアクトを掲載して頂き、誠に恐縮
しております。

これを機に、多くのロータリアンの皆様にローターアクトについて
知って頂けましたら幸いです。

今回は第一回目の掲載という事で、地区の
ローターアクトをご紹介させていただきます。

今年度は、地区ターゲット

『拙者がやらねば誰がやる!!』と掲げ、
個々にリーダーシップの向上と、そしてロータリ
アンの皆様との交流を大切に活動しております。

活動内容といたしましては、街頭献血の呼び
掛け（年2回）、年4回の研修会、海外研修（今
年度は3480地区台北へ）、他地区との情報交換
会など、非常に内容のある事業をしております。



2007～2008年度国際ロータリー
第2660地区ローターアクト ターゲット



クラブ単位でも、盲導犬育成支援募金活動、クリーン
ハイク、施設慰問、チャリティバザー、ロータリークラ
ブとの共同奉仕プロジェクトなど、様々な奉仕事業を
行っています。

また、会員数は日本全国の中でも第2位(280名)を誇り、
トップレベルの活動内容を実施している地区で、他地区
から大変注目されています。

そして、ローターアクトの一年を締めくくる大イベント・
地区年次大会が、来る5月11日（日）に開催されます。詳細は下記の通りです。

日時 2008年 5月11日(日)
登録開始9:00～ 本大会10:00～
場所 大阪新阪急ホテル『紫の間』
登録料:RC・10,000円

各ロータリー事務局へ案内文書を送付しておりますので、登録は事務局へお願い致します。
ご多忙の折りと存じますが、多数の皆様のご登録を心よりお待ち申し上げております。
今後ともローターアクトをよろしくお願い致します。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関連の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版

先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

世界理解月間・ロータリー創立記念日に因んで

◎「ロータリー創立記念日に寄せて 四つの原点」

渡辺 好政 (D.2690月信) 2008 1p

◎「世界理解月間にあたって」

成川 守彦 (D.2640月信) 2008 5p

◎「世界理解月間にあたって」

海田 司 (D.2500月信) 2008 5p

◎「ロータリーに魅せられて」

藤川 享胤 (D.2520地区大会) 2007 12p

◎「ロータリーの初心」

濱田五左衛門 (D.2800地区大会) 2008 5p

◎「大連宣言にみるロータリーの職業奉仕の心得」

鈴木 政昭 (D.2800月信) 2008 2p

◎「職業奉仕こそロータリーの原点」道下 俊一 (D.2510 IM報告書) 2007 9p

◎「職業奉仕月間・米山月間によせて(大連宣言と米山基金)」

金子 秀隆 2007 1p

◎「『今どきの職業奉仕』地区職業奉仕セミナー」

深川 純一 (D.2680月信) 2007 19p

◎「鼎談『職業奉仕－企業の社会的責任』」村田純一・堀場雅夫・平井義久 2007 8p

(D.2650地区大会) [上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

地区米山奨学委員会より

2008年 1月末	全国寄付金合計額	1,076,087,407円 (前年度比 0.49%減)
"	第2660地区寄付金合計額	64,724,280円 (前年度比 0.91%増)
2008年 1月末	全国寄付金合計トップ10	
	1. 第2650地区	78,083,709円
	2. 第2750地区	66,544,310円
	3. 第2660地区	64,724,280円
	4. 第2590地区	59,330,157円
	5. 第2770地区	58,026,000円
	6. 第2760地区	56,802,671円
	7. 第2580地区	44,184,515円
	8. 第2820地区	39,717,500円
	9. 第2780地区	38,280,050円
	10. 第2640地区	37,209,610円

米 山 功 労 者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2008年1月)

氏 名	回数(回目)	クラブ名
菅野 忠彰	8	守 口 R C
藤田 宗平	2	大阪ちゃやまち R C
佐田 博之	1	大阪ちゃやまち R C
早瀬 道圓	2	大 阪 中 之 島 R C
泉 紀世史	3	大 阪 中 之 島 R C
増田 真一	3	大 阪 西 R C
稲本 一夫	3	大 阪 梅 田 R C
梶谷 健二	4	大 阪 梅 田 R C
中西 藤和	3	大 阪 梅 田 R C
大矢 善昭	3	大 阪 梅 田 R C
佐藤 成憲	3	大 阪 梅 田 R C

米 山 功 労 ク ラ ブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2008年1月)

クラブ名	回数(回目)
茨 木 西 R C	11
大 阪 西 R C	50
大 阪 梅 田 R C	31



ロータリー財団
ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2008)

辰 巳 克 平	茨木RC	1/11
井 上 直 次	大阪梅田RC	1/25
熊 谷 貞 俊	大阪梅田RC	1/25
宮 脇 茂 樹	大阪梅田RC	1/25
三 好 庸 隆	大阪梅田RC	1/25
佐 藤 成 憲	大阪梅田RC	1/25
鈴 木 達 郎	大阪梅田RC	1/25
田 原 祥一郎	大阪梅田RC	1/25

ロータリー財団
ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2008)

木 本 保 平 4回目	茨木RC	1/11
前 田 實 也 1回目	東大阪中央RC	1/18
奥 野 武 久 1回目	大阪西北RC	1/31
田 中 潤 治 2回目	大阪西北RC	1/31

ロータリー財団
ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2007)

中 丸 義 昭	大阪南西RC	12/28
---------	--------	-------

2008年2月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	2月 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	2月 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性										累計	累計						
I M 第1組	池田	39	39	2	3	3	0	4	72.30	66.05	I M 第5組	大阪北	151	166	0	24	9	15	4	83.04	70.67
	池田くれは	44	42	1	1	3	-2	3	83.97	75.00		大阪北梅田	44	46	4	2	0	2	3	80.43	65.94
	箕面	33	36	1	4	1	3	4	91.71	80.56		大阪西	93	91	0	5	7	-2	3	89.93	79.78
	箕面中央	32	31	0	1	2	-1	5	78.23	70.16		大阪大淀	48	47	0	3	4	-1	4	83.72	76.16
	豊中	46	45	1	1	2	-1	4	94.63	81.83		大阪リハ・サイト*	31	31	3	2	2	0	4	88.61	75.81
	豊中南	40	46	1	7	1	6	4	90.42	83.66		大阪西北	62	62	0	2	2	0	4	93.45	80.95
	豊中-大阪国際空港	21	21	0	1	1	0	5	75.00	66.00		大阪そねざき	59	59	33	5	5	0	4	91.52	72.89
	豊中千里	40	41	4	1	0	1	4	94.70	89.35		大阪梅田	47	47	0	1	1	0	4	89.29	78.53
	小計	295	301	10	19	13	6		85.12	76.58		大阪梅田東	32	33	0	1	0	1	5	88.48	67.87
													大阪エコー・サテライト	22	22	2	2	2	0	4	81.25
I M 第2組	茨木	26	27	2	1	0	1	4	84.27	76.43	小計	698	718	50	57	37	20		87.99	75.39	
	茨木東	48	46	2	0	2	-2	4	90.77	71.95	I M 第6組	大阪	254	266	0	24	12	12	5	72.28	57.97
	茨木西	32	33	6	2	1	1	4	100.00	80.31		大阪東	117	123	0	12	6	6	4	97.90	77.30
	千里	48	48	0	2	2	0	4	86.46	75.34		大阪東淀	42	40	8	1	3	-2	3	76.32	65.55
	千里メイプル	28	30	3	3	1	2	4	79.17	75.00		大阪城東	45	48	4	3	0	3	5	87.44	77.96
	摂津	36	38	0	3	1	2	5	94.22	78.18		大阪中之島	37	38	0	2	1	1	4	83.56	76.60
	吹田	68	66	5	0	2	-2	4	94.73	85.82		大阪大手前	42	42	0	1	1	0	5	78.86	69.71
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	4	94.11	82.47		大阪城北	65	67	1	2	0	2	4	74.69	74.27
	吹田西	50	50	0	2	2	0	3	100.00	89.90		大阪天満橋	74	76	0	5	3	2	4	79.96	74.69
	高槻	48	50	3	3	1	2	4	90.62	84.86		大阪鶴見	39	39	1	1	1	0	3	80.81	76.83
	高槻東	43	43	0	0	0	0	4	96.45	91.75		大阪淀川	37	38	2	3	2	1	5	97.40	77.21
	高槻西	29	29	0	0	0	0	4	82.40	81.50		新大阪	45	45	0	5	5	0	4	78.54	76.85
	小計	498	502	24	16	12	4		91.10	81.13		小計	797	822	16	59	34	25		82.52	73.18
I M 第3組	大東	50	53	0	5	2	3	3	86.63	77.04		I M 第7組	大阪フレンド	22	22	7	2	2	0	4	77.27
	大東中央	32	35	11	3	0	3	4	68.37	66.90	大阪本町		30	30	1	1	1	0	3	81.32	70.89
	枚方	41	44	0	4	1	3	3	88.29	85.59	大阪御堂筋		36	36	0	1	1	0	3	90.48	79.05
	門真	29	32	2	4	1	3	4	98.39	84.90	大阪南		129	139	0	16	6	10	4	81.63	70.71
	交野	29	27	1	0	2	-2	4	75.00	70.19	大阪難波		46	49	0	3	0	3	4	96.11	78.06
	香里園	21	21	0	0	0	0	4	96.06	80.26	大阪なにわ		34	40	1	7	1	6	4	92.00	83.36
	くずは	53	54	0	1	0	1	4	90.63	79.17	大阪南西		28	30	6	2	0	2	4	86.81	69.79
	守口	51	49	4	1	3	-2	4	86.22	77.55	大阪西南		95	95	14	5	5	0	4	100.00	86.74
	守ロイブニング	26	25	5	0	1	-1	4	78.00	71.00	大阪船場		47	48	0	2	1	1	3	99.00	90.00
	寝屋川	40	39	3	2	3	-1	5	92.50	82.30	大阪心斎橋		37	39	0	3	1	2	5	98.95	87.10
	四条畷	15	16	0	1	0	1	4	95.00	80.45	大阪うつぼ		46	45	7	2	3	-1	4	91.17	80.61
小計	387	395	26	21	13	8		86.83	77.76	小計	550	573	36	44	21	23		90.43	79.00		
I M 第4組	東大阪	76	77	0	3	2	1	4	86.21	76.68	I M 第8組	大阪阿倍野	21	21	3	1	1	0	4	95.81	74.74
	東大阪中央	43	47	0	6	2	4	3	86.18	80.59		大阪阪南	45	45	2	2	2	0	4	93.89	73.89
	東大阪東	74	73	3	3	4	-1	4	78.43	61.05		大阪平野	37	38	5	2	1	1	4	98.69	79.60
	東大阪みどり	31	32	1	1	0	1	4	71.09	62.50		大阪イブニング	23	24	6	2	1	1	4	73.96	63.54
	東大阪西	50	51	0	1	0	1	3	94.69	68.58		大阪城南	62	64	0	6	4	2	4	98.25	91.72
	大阪柏原	36	38	3	3	1	2	4	87.31	85.21		大阪咲洲	22	23	1	3	2	1	4	90.95	70.63
	大阪ネクスト	0	21	7	25	4	21	4	69.00	52.50		大阪住之江	25	26	2	2	1	1	3	98.72	74.94
	八尾	83	85	0	3	1	2	4	98.84	67.61		大阪住吉	39	40	2	1	0	1	5	84.85	72.73
	八尾中央	26	28	2	2	0	2	4	81.25	77.69		大阪天王寺	25	24	0	1	2	-1	5	83.23	78.62
	八尾東	30	29	2	1	2	-1	4	77.20	76.80		大阪東南	56	56	0	1	1	0	4	98.21	78.23
小計	449	481	18	48	16	32		83.02	70.92	小計	355	361	21	21	15	6		91.66	75.86		
I M 第5組	大阪ちゃやまち	15	15	0	0	0	0	3	100.00	82.22	合計	クラブ数	7月期初 会員数	月末 会員数	女性 会員数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減		平均 出席率	平均 出席率
	大阪中央	57	64	7	8	1	7	4	89.36	73.34		86	4029	4153	201	285	161	124		87.3	76.2
	大阪堂島	37	35	1	2	4	-2	3	84.76	80.95											



お知らせ

事務所住所変更(2008年2月27日(水)より)

東大阪中央ロータリークラブ	〒543-0027 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5番38 ロイヤルパーク桃坂 1112号 ※電話、FAXは従来通り変更ございません。
---------------	---

お詫びと訂正

月信3月号で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

10ページ

ロータリー財団 ベネファクター

大谷 透 (誤) 大阪西北RC
(正) 大阪西南RC

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

橋本 雅央君(高槻東RC)

平成20年3月9日逝去(享年74歳)

幹事、会計、理事

米山奨学委員長、職業奉仕委員長

ロータリー財団委員長

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

伊藤 隆彦君(大阪南RC)

平成20年3月11日逝去(享年75歳)

副会長、幹事

会員増強委員長、理事(国際奉仕)

ロータリー情報・規定委員長、理事(青少年奉仕)

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	新谷 秀一
・地区代表幹事	森 茂寛
・地区副代表幹事	新田 耕平
・担当地区幹事	中堂 武賢
・担当地区幹事	池田 吉清
・事務局長	今井 貢二

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	大西 麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

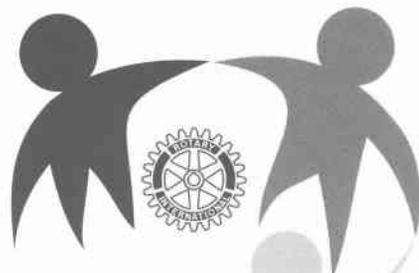
土曜、日曜、祝日
夏 期 2008年8月12日(火)～2008年8月17日(日)
年 末 年 始 2008年12月27日(土)～2009年1月4日(日)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。

詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ



ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 Fax:81-6-6264-2661 Email:gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2008
JUNE
NO.12

6



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
国際ロータリー第2660地区
2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

ロータリー親睦活動月間によせて	新谷 秀一	1
2007～2008年度 I. M. 第1組報告	西田 尚道	2
2008～2009年度 会長エレクト研修セミナー(PETS)報告	播磨 政明	4
「財団学友の集い」報告	佐藤 俊一	5
2008学年度 米山奨学生オリエンテーション報告	稲邑 清也	6
2007～2008年度 国際ロータリー 第2660地区ローターアクト 地区年次大会	伊勢森慶子	7
文庫通信		8
地区米山奨学委員より/米山功労者/米山功労クラブ		9
ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー/ベネファクター		10
2008年4月度会員数・出席報告		11
お知らせ/敬弔		12
ガバナー事務所案内		13

ロータリー親睦活動月間によせて

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一

今月は今年度最終の月間、ロータリー親睦活動月間です。

ロータリー親睦活動は、ロータリアンが、共通の職業、趣味、娯楽の関心を持つロータリアンの仲間をつくる機会です。ロータリーはさまざまな国や文化から会員が集まるロータリー親睦グループを通じて世界中に広められた「親睦」という概念を土台としています。

このロータリー親睦活動によって、会員は生涯にわたる友情を築くだけでなく、自らの関心を保ち、活動への意欲を一層高めながらロータリーに積極的に関わっていくことができます。

スポーツ、趣味、職業上の関心をはじめ、幅広い職業や趣味を網羅したロータリー親睦活動は100団体近くへのぼり、そのすべてが国際的な親睦、友好、奉仕を深める役目を果たしています。

ここでは同好のロータリアンが特定の関心に対する情熱を分かち合うだけでなく、数多くの親睦グループ・メンバーが自らの趣味や技能を生かして他の人々への奉仕を行っています。(ロータリー親睦活動要覧より)

「親睦」という言葉から、ロータリー親睦活動は単なる遊びの会と誤解され、各クラブの

同好会と混同されがちですが、ロータリーの綱領を推進する国際的な奉仕プロジェクトを展開している「ロータリアン行動グループ」とともに、「世界ネットワークグループ」に属しています。

ロータリー章典(43.010.1)では、「ロータリー親睦活動は、職業的またはレクリエーションの活動を遂行するために結束したロータリアンのグループである。その活動の目的は、共通の関心を持つ人々が友情や親睦を深めることである」とされており。

さらに「親睦活動グループは、R I から独立して運営されなければならないが、ロータリーの標章の使用を含め、R I の方針に従わなければならない(以下省略)」と規定されています。

日本発の親睦グループとして唯一「ロータリー囲碁同好会」(Go Playing Fellowship of Rotarians=G P F R)があります。

このロータリー親睦活動月間の機会に、日本のロータリアンにとって馴染みの薄いプログラムがありますが、先述の通りスポーツ・趣味・職業上の関心等々の中から、適当なプログラムを検討いただくことも有用なことかと思えます。そして、趣味を通じ国際的な親睦の友好奉仕が深まればと思う次第です。

会長 西田 尚道

(豊中千里RC)

- テーマ:「老後に安心な暮らしを」~ロータリーとしてどのように関わっていくか~
- 日時:2008年4月5日(土) 13:30~16:50
- 場所:千里阪急ホテル(仙寿の間)
- ホスト:豊中千里ロータリークラブ(会長 西村尚道)
- 参加クラブ:池田RC、豊中RC、箕面RC、豊中南RC、豊中-大阪国際空港RC、箕面中央RC、池田くれはRC、豊中千里RC(以上8クラブ)
- 登録者数:299名
- 参加者数:154名

RI2660地区G新谷秀一様、第1組GA上野弘之様ならびに地区役員の皆様方のご臨席と、8RCの多数のロータリアンのご出席を頂き、無事IMを開催することができました。

平成18年の「高齢化率」は20.8%であり、今後さらに日本は世界に類をみない速さで高齢化が進もうとしています。それに対し社会の反応は遅れがちです。そのような現状の中で、今回のIMのテーマであります「老後に安心な暮らしを」とは誰もが願うことであります。少しでもその願いに近づくために、我々ロータリアンはどう関わっていけばいいのか検討することにしました。基調講演は高齢化社会問題については第一人者であられます樋口恵子先生にご講演いただきました。人をひきつけ、とてもユーモア溢れるご講話で、「人生最後に『長生きしてよかった』と思われる社会を作るのが我々の責務である。」と締めくられました。まさに、このひと言に尽きるのではないかと思います。

第2部は下記の構成によるパネルディスカッションが行われました。

コーディネーター

豊中千里ロータリークラブ 樹下 行三

パネリスト

NPO法人 高齢社会をよくする女性の会代表
樋口 恵子

パネリスト

大阪府健康福祉部 高齢者介護室介護支援課長
平岩 勝

パネリスト

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
副主幹兼地域福祉係長 勝部 麗子

パネリスト

豊中千里ロータリークラブ 川崎 守男

現場の色々な立場から、実践的で貴重な意見を拝聴し感銘を受けました。その後、多数の会員から質問が出され活発な討論となり、時間が超過するほどでした。

3時間半にも及んだIMもあっという間に終わり、後ほど会員の皆様方から「意義ある会であった。」との称賛を頂きましたことは、ホストクラブといたしまして誠に喜びにたえません。盛り上げて下さいましたご来賓の方々をはじめ、会員の皆様方のご協力に感謝し、改めてお礼を申し上げる次第です。



次年度地区幹事・月信担当 **播磨 政明**
(大阪中央RC)

- 日時:2008年3月22日(土) 9:30～14:30
- 場所:大阪薬業年金会館301号室
- 出席者:新谷秀一G、横山守雄GE、大谷透GN、PG13名、地区研修委員7名、G補佐エレクト8名、G補佐ノミニー6名、会長エレクト86名、地区委員3名、次期地区幹事ほか15名 合計141名

- 9:00 登録・受付開始
- 9:30 川崎次期地区代表幹事より出席者が紹介された後、新谷Gの開会挨拶に続き、横山GEからパワーポイントを使い次年度のR Iの活動テーマ及び地区の活動方針が示されました。
- 10:30 地区研修リーダーの戸田PGより「四大奉仕とCLPについて」、サブリーダーの若林PGより「会長の役割と責務について」、それぞれわかりやすい講演がありました。
- 11:15 IM各組のG補佐エレクト8名から自己紹介と抱負が披露されました。
- 12:00 昼食・懇談タイム。座席をIM単位に配置しましたので、G補佐エレクトを囲んで懇談いただきました。
- 13:00 GSE委員会より次年度GSEの紹介ビデオが放映された後、鯉田次期地区財務委員長より、会員数減少下における厳しい次年度緊縮予算案の編成方針の説明があり、川崎次期地区代表幹事より、地区次年度の組織
- 図案、行事予定、地区よりクラブへのお願い事項等について報告がありました。
- 13:35 南川地区協議会実行委員長より地区協議会の案内、高橋地区大会実行委員長より次年度地区大会のコンセプト、準備状況についての説明がありました。
- 13:45 新谷Gより大阪ネクストRCが4月18日にチャーターナイトを迎えるとの報告と参加のお願いがあり、大阪ネクストRCの牧尾会長エレクトから挨拶がありました。
- 13:50 笠原隆之助次期米山奨学委員長より米山奨学事業についてのお願い、福家宏次期地区ロータリー財団副委員長よりポリオの根絶について資金協力のお願いがありました。
- 14:20 大谷GNより次々年度地区幹事の紹介と次々年度の抱負が述べられた後、横山GEより閉会の挨拶があり、終了しました。

「財団学友の集い」報告

地区ロータリー財団委員会委員長 佐藤 俊一

(大阪鶴見RC)

RIの財団管理委員会は本年度の重点目標の一つとして、財団学友との絆を深めるような活動を期待しています。そのためロスアンジェルス国際大会のプレコンベンションに「財団学友を祝う会」を特別に開催し、全世界からの財団学友の参加を呼びかけています。当地区でもそれに応えるべくPSC、GSEアルミニ会より3人の代表の派遣を決定しました。

彼らの壮行会をかねて、さらにはこの二つの財団学友会とロータリアンとの交流を目的として「財団学友の集い」を地区として初めて開催いたしました。

3月15日の当日、会場の梅新交差点の近くの「アサヒスーパードライ梅田」にて、地区役員を始め多数のロータリアン、財団学友、受け入れ親善奨学生、さらに2640地区(大阪南部、和歌山)の財団関係者も参加し、総勢140名の出席のもと盛大におこなわれました。

宮田PGの挨拶、財団委員長より趣旨説明、財団学友の現状についてのスピーチがあり、テー

ブルごとの懇親の合間に、財団学友の活動紹介、国際大会派遣学友の紹介、歴代PSC委員長やGSE団長のスピーチ、そしてエンターテイメントとして財団学友によるピアノや歌の演奏、最後には受け入れ奨学生ベンジャミン君のギター弾き語り、栢本次期財団奨学金学友委員長の日本の歌曲演奏もあり、井上PGの講評で閉会しました。

このような盛りだくさんのプログラムをぬって、飲み放題のビールに食事すすみ、一時は料理の追加注文に悩む場面もありました。

出席のロータリアンの方々からは盛会のお褒めの言葉もいただき、準備のため奔走していただいた、準備委員会の皆様にも達成感があったとおもいます。

この会の詳細はいずれ、地区HPや財団学友の会報に報告されるとおもいますが、今回は2、3の写真で当日の雰囲気を感じ取っていただければ幸いです。



2008学年度 米山奨学生オリエンテーション報告

- 日 時:2008年4月14日
- 場 所:ヴィアール大阪
- 参加者合計人数:80人

地区米山奨学委員会 委員 稲 邑 清 也
(千里RC)

第2660地区奨学生全40名の内、今日は新奨学生者29名とカウンセラー、役員の皆さんが出席しました。

まず、地区米山奨学委員会石山登委員の司会で地区役員の紹介があり、新谷秀一Gの開会の言葉がありました。岡田義昭委員長はご病気のためご欠席の報告があり、早い回復を祈られました。次いでテーブル上で奨学生とカウンセラーの相互の自己紹介があり、その後、次年度地区米山奨学委員長の笠原隆之助氏から米山奨学制度について、また新しいカウンセラーの役目についての説明がありました。同副委員長の村橋義晃氏のパワーポイント上映でハンドブックに沿っての奨学生へのオリエンテーションが行なわれました。特にこの奨学制度の特徴である世話ロータリークラブや、カウンセラー制度について説明がありました。月一回の例会の出席、10月の米山月間には卓話をして欲しいこと、ロータリアンとの交流に理解を求められました。今年度の全国の奨学

生は813名、これまで14,500名が巣立っていった事の報告がありました。奨学金終了後も世話クラブの人々との連絡を絶やさないようにとのお願いがありました。次いでカウンセラーからの質疑応答、特にクラブの例会の曜日と大学の授業の時間割の曜日との重複の問題の質問がありました。何かの解決方法を見出して欲しい、例えば月一回だけ担当教官の理解を得る工夫をして頂きたい旨の回答がありました。そして新奨学生からの確約書の提出がありました。

懇親会は横山守雄GEが乾杯の後、食事に入り、新奨学生の出席者全員から3分スピーチがありました。諸君はかなり流暢な日本語で和気あいあいと自己紹介や研究分野の紹介をしました。カウンセラーの方々とのテーブル上での会話も弾んでいたようでした。次いで関西米山学友会会長の林小微氏の学友会からの説明とお願いがあり、最後に次年度地区米山奨学委員長の笠原隆之助氏から閉会の言葉があり、閉会しました。



- 日 時: 2008年5月11日(日)
- 場 所: 新阪急ホテル『紫の間』

地区ローターアクト代表 **伊勢森 慶子**

5月11日(日)、ローターアクト地区年次大会が、大阪梅田ローターアクトクラブ(提唱・大阪梅田ロータリークラブ)ホストのもと、大会テーマ『Crescendo～心ひとつに～』を掲げて開催されました。

当日は、ガバナー新谷秀一様、ガバナー補佐(IM第8組)三木優様を始めとしますロータリアンの方々約70名、OBOG60名、地区内外ローターアクター約220名、総勢350名のご登録を頂戴し、大変盛大に開催出来ました。

開会はローターアクト会長メンバーによるクラブ旗入場から始まり、午前中はガバナーや地区RA代表による地区表彰、クラブ発表等が行われました。

一方午後のメインプログラムでは、大阪梅田RACによる『クラッピングミュージック』を皆様と楽しみました。これはミニマルミュージックの先駆者であるスティーブライヒが作曲したもので、『ミニマル=最小限』のクラブ(手拍子)が、最終的には大きなクラブと

なる音楽です。この日は、2種類のパターンを組み合わせたクラブを参加者全員で心をひとつに合わせ、最後はジュピターの音楽にのせて演奏をしました。参加者の手拍子が最後ピシッと合った時、何とも言えない達成感を味わうことが出来、演奏は大盛況に終わりました。

そして、大会の最後はローターアクトの卒業式です。私達ローターアクトは18～30歳までと限られた中での活動となり、30歳になると自然と卒業となります。卒業者はローターアクトとしての誇りを持ち、新たな人生を切り開いていくことでしょう。

最後になりましたが、地区年次大会が無事に終わることが出来ましたのも、ロータリアンの皆様のお陰です。この場をお借りして感謝申し上げます。そして、次年度も引き続きローターアクトを温かくお見守り下さいますよう、お願い申し上げます。



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版

先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

先輩のロータリー観(3)

- ◎「‘心の温かさ’こそロータリーの推進力」 松本 兼二郎 1973 4p
- ◎「どうしてあなたはロータリアンになっているのですか」 中山 義之 1997 6p
(横浜東RC週報)
- ◎「ロータリーよ、いずこへ？」 村田 善明 1984 4p
- ◎「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神とロータリーの理念」 濱川 金兵衛 1986 4p
- ◎「ロータリーの精神を振るい起こすには」 前原 勝樹 1974 4p
- ◎「職業奉仕のお話」 神守 源一郎 1981 18p
- ◎「良き市民とは……」その心得十カ條」 伊藤次郎左衛門編輯 12p
- ◎「四つのテスト」 刈谷 R C 1998 9p

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

地区米山奨学委員会より

2008年 3月末	全国寄付金合計額	1,212,080,111円(前年度比0.52%減)
"	第2660地区寄付金合計額	71,755,280円(前年度比2.52%増)
2008年 3 月末	全国寄付金合計トップ10	
	1. 第2650地区	89,632,252円
	2. 第2750地区	73,669,360円
	3. 第2660地区	71,755,280円
	4. 第2590地区	66,447,757円
	5. 第2770地区	63,619,500円
	6. 第2760地区	63,086,171円
	7. 第2580地区	50,066,515円
	8. 第2820地区	42,777,500円
	9. 第2780地区	41,224,000円
	10. 第2640地区	40,968,610円

米 山 功 労 者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2008年3月)

氏 名	回数(回目)	クラブ名
藤原 進	1	池田くれはRC
岩本 昌治	1	くずはRC
北澤 高志	5	大阪なにわRC
藤井 宏一	7	大阪西北RC
毛尾 武史	2	大阪東南RC
三宅 一嘉	4	大阪東南RC
村上 幸史	1	大阪東南RC
多田 龍弘	4	大阪東南RC
田中 義矩	5	大阪東南RC
後藤 洋治	15	大阪梅田東RC
藤満 宣夫	1	千 里RC
長澤 彰	1	豊中千里RC

米 山 功 労 ク ラ ブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2008年3月)

クラブ名	回数(回目)
守口イブニングRC	3
大阪西北RC	36
大阪東南RC	23



ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2008)

駒 林 廉 弘	東大阪東RC	3/31
梅 本 久美子	大阪城東RC	3/7
米 島 末 次	東大阪西RC	3/31

ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2008)

萬 野 尊 昭	1回目	大阪RC	3/14
野 村 良 男	1回目	大阪東RC	3/28
栗 田 正 憲	1回目	豊中千里RC	3/28
小 湊 收	1回目	大阪梅田東RC	3/14
後 藤 洋 治	7回目	大阪梅田東RC	3/14

ロータリー財団 ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2008)

清 水 修	大東RC	3/7
西 田 泰 晤	千里RC	3/7

2008年4月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	4月		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	4月		入会者 数	退会者 数	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性										累計	累計						
I M 第1組	池田	39	40	2	4	3	1	4	71.36	63.77	I M 第5組	大阪北	151	166	0	25	10	15	4	72.46	58.68
	池田くれは	44	42	1	1	3	-2	3	80.42	67.01		大阪北梅田	44	45	4	2	1	1	4	77.22	64.44
	箕面	33	36	1	4	1	3	4	87.50	78.47		大阪西	93	92	0	7	8	-1	4	88.16	74.70
	箕面中央	32	31	0	1	2	-1	4	77.42	65.32		大阪大淀	48	47	0	3	4	-1	4	85.88	78.82
	豊中	46	46	1	2	2	0	4	87.90	75.23		大阪リハ-サイト	31	31	3	2	2	0	4	93.97	77.32
	豊中南	40	46	1	7	1	6	4	90.92	75.10		大阪西北	62	63	0	3	2	1	4	94.08	79.65
	豊中-大阪国際空港	21	21	0	1	1	0	4	72.80	62.50		大阪そねざき	59	60	34	7	6	1	5	87.59	71.87
	豊中千里	40	41	4	1	0	1	4	94.70	87.90		大阪梅田	47	49	0	3	1	2	4	84.87	77.59
	小計	295	303	10	21	13	8		82.88	71.91		大阪梅田東	32	33	0	1	0	1	3	91.91	76.00
													大阪エニバー-サリティー	22	23	2	3	2	1	3	93.44
I M 第2組	茨木	26	28	2	2	0	2	4	82.02	70.50	小計	698	723	51	66	41	25		87.12	72.81	
	茨木東	48	46	2	0	2	-2	4	91.30	75.78	大阪	254	267	0	27	14	13	4	68.54	52.84	
	茨木西	32	33	6	2	1	1	4	88.65	84.09	大阪東	117	123	0	12	6	6	4	97.18	76.20	
	千里	48	48	0	2	2	0	4	89.58	82.17	大阪東淀	42	40	8	1	3	-2	4	69.74	63.16	
	千里メイプル	28	30	3	3	1	2	4	90.00	84.17	大阪城東	45	50	4	5	0	5	4	89.01	85.26	
	摂津	36	39	0	4	1	3	4	87.14	79.99	大阪中之島	37	38	0	2	1	1	4	91.75	83.57	
	吹田	68	64	6	1	5	-4	4	95.75	85.96	大阪大手前	42	42	0	1	1	0	4	80.15	68.37	
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	4	92.40	84.19	大阪城北	65	66	1	2	1	1	4	79.62	78.86	
	吹田西	50	50	0	3	3	0	3	100.00	86.76	大阪天満橋	74	75	0	5	4	1	4	85.83	80.14	
	高槻	48	50	3	3	1	2	4	83.23	72.73	大阪鶴見	39	38	1	1	2	-1	4	80.11	74.45	
高槻東	43	43	0	0	0	0	4	97.63	90.98	大阪淀川	37	39	2	4	2	2	4	98.05	84.21		
高槻西	29	30	0	1	0	1	4	82.40	81.50	新大阪	45	48	1	8	5	3	4	81.25	74.96		
小計	498	503	25	21	16	5		90.01	81.57	小計	797	826	17	68	39	29		83.75	74.73		
I M 第3組	大東	50	53	0	5	2	3	4	82.34	74.39	大阪フレンド	22	22	7	2	2	0	4	76.14	64.77	
	大東中央	32	35	11	3	0	3	4	76.02	71.65	大阪本町	30	30	1	1	1	0	4	76.59	63.92	
	枚方	41	44	0	5	2	3	4	89.86	83.11	大阪御堂筋	36	36	0	1	1	0	4	89.29	73.57	
	門真	29	32	2	4	1	3	4	89.07	79.69	大阪南	129	139	0	18	8	10	4	81.33	71.85	
	交野	29	27	1	0	2	-2	4	82.70	77.89	大阪難波	46	51	0	5	0	5	4	94.09	73.87	
	香里園	21	21	0	0	0	0	4	94.74	77.63	大阪なにわ	34	40	1	7	1	6	3	90.25	81.51	
	くずは	53	57	0	4	0	4	4	85.07	71.62	大阪南西	28	30	6	2	0	2	4	75.59	61.59	
	守口	51	49	4	2	4	-2	4	80.10	73.47	大阪西南	95	96	14	7	6	1	4	100.00	86.72	
	守口イブニング	26	27	5	2	1	1	4	88.89	74.08	大阪船場	47	49	0	3	1	2	3	98.00	83.00	
	寝屋川	40	39	3	2	3	-1	4	95.36	76.25	大阪心斎橋	37	39	0	3	1	2	4	96.62	80.88	
四条畷	15	16	0	1	0	1	4	90.23	80.68	大阪うつぼ	46	45	7	2	3	-1	4	93.33	80.62		
小計	387	400	26	28	15	13		86.76	76.41	小計	550	577	36	51	24	27		88.29	74.75		
I M 第4組	東大阪	76	82	0	8	2	6	4	89.39	80.87	大阪阿倍野	21	22	3	2	1	1	4	94.93	83.40	
	東大阪中央	43	47	0	6	2	4	4	84.79	70.00	大阪阪南	45	46	2	3	2	1	4	89.96	67.77	
	東大阪東	74	72	3	3	5	-2	4	78.31	59.14	大阪平野	37	38	5	2	1	1	4	97.30	85.05	
	東大阪みどり	31	32	1	1	0	1	4	73.44	60.12	大阪イブニング	23	24	6	2	1	1	4	76.04	65.63	
	東大阪西	50	51	0	1	0	1	4	95.45	61.77	大阪城南	62	64	0	6	4	2	4	97.38	87.79	
	大阪柏原	36	38	3	3	1	2	4	90.36	88.93	大阪咲洲	22	23	1	4	3	1	4	91.88	68.67	
	大阪ネクスト	0	22	8	26	4	22	4	82.75	63.00	大阪住之江	25	26	2	2	1	1	3	100.00	75.02	
	八尾	83	84	0	3	2	1	5	97.84	86.02	大阪住吉	39	41	2	2	0	2	4	79.41	67.65	
	八尾中央	26	28	2	2	0	2	4	82.14	81.25	大阪天王寺	25	24	0	1	2	-1	4	83.50	75.69	
	八尾東	30	28	2	1	3	-2	4	73.70	71.80	大阪東南	56	58	0	3	1	2	4	96.55	74.24	
小計	449	484	19	54	19	35		84.82	72.29	小計	355	366	21	27	16	11		90.70	75.09		
I M 第5組	大阪ちゃやまち	15	15	0	0	0	0	2	96.50	73.33	合計	クラブ数	7月期初 会員数	月末 会員	女性 会員	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減		平均 出席率	平均 出席率
	大阪中央	57	64	7	8	1	7	4	92.18	73.72		86	4029	4182	205	336	183	153		86.8	74.9
	大阪堂島	37	35	1	2	4	-2	4	74.31	71.53											

大阪西中



お知らせ

例会場変更(2008年7月7日(月)より)

大阪西ロータリークラブ	〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目8-8 ヒルトン大阪 TEL.06-6347-7111
-------------	---

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

小倉 裕君 (大阪天満橋RC)

平成20年4月18日逝去(享年81歳)

ガバナー補佐

会長、理事

環境保全委員長、社会奉仕委員長

規定委員長、ソング・プログラム委員長

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

大久保 博泰君 (豊中-大阪国際空港RC)

平成20年4月29日逝去(享年68歳)

理事、幹事

国際奉仕委員長、職業奉仕委員長

会員増強委員長、雑誌・広報委員長

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿(写真付の場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、ならびに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

- | | |
|----------|-------|
| ・ガバナー | 新谷 秀一 |
| ・地区代表幹事 | 森 茂寛 |
| ・地区副代表幹事 | 新田 耕平 |
| ・担当地区幹事 | 中堂 武賢 |
| ・担当地区幹事 | 池田 吉清 |
| ・事務局長 | 今井 貢二 |

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	大西 麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏 期 2008年8月12日(火)～2008年8月17日(日)
年 末 年 始 2008年12月27日(土)～2009年1月4日(日)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ



ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー 第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone: 81-6-6264-2660 Fax: 81-6-6264-2661 Email: gov@ri2660.gr.jp

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2008 **最終号**
Final
NO.13



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
国際ロータリー第2660地区
2007～2008年度ガバナー 新谷 秀一

目 次

一年を振り返って	新谷 秀一	1
ガバナー補佐所感		
「ありがとう」の分かち合い	上野 弘之	2
有難うございました。	芳賀 洋	2
ガバナー補佐所感	平田 大一	3
ガバナー補佐任期を終えて	岡村 政嗣	3
ガバナー補佐所感	平林 武昭	4
感謝と御礼 ―ガバナー補佐を終えるにあたって―	山本 武男	4
ガバナー補佐を終えて	松村 榮一	5
ガバナー補佐を終えて	三木 優	5
地区代表幹事を終えて	森 茂寛	6
2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 地区資金決算書		7
地区米山奨学委員会より／米山功労者		11
ロータリー財団 ポールハリスフェロー／ベネファクター		12
2008年5月度 会員数・出席報告		13
2008年6月度 会員数・出席報告		14
2007～2008年度 各クラブ別年間平均出席率		15
ガバナー事務所案内		16

一年を振り返って

国際ロータリー
第2660地区

ガバナー

新谷 秀一



昨年2月中旬、国際協議会での研修事項の集中講義を国内で3日間受け、2007～08年度ウィルフリッドJ. ウィルキンソンRI会長のテーマ「ROTARY SHARES=ロータリーは分かちあいの心」と強調事項をはじめ各分野に亘る学習をさせていただき、当地区としての運営方針並びに活動計画を立て、地区チーム研修・PETS・更に地区協議会と新年度準備のための行事を進め、本年度を迎えることとなりました。

本年度のRI会長のテーマ・強調事項の実践のために地区として「ロータリアンは愛と親切心を実践し、分かち合いお互いに助け合う心」を活動方針として掲げ、「人との縁を大切に」をモットーに友情を深めあっていただくことをお願いしてまいりました。前年度に地区運営の一層の効率化のためにDLP検討委員会で決定された地区組織の変更、地区研修委員会の活動、ガバナー補佐の選出・任務、地区委員の任期等を、運用・定着させるための初年度として、その実行に務めてまいりました。殊にガバナー補佐の役割も明確になり、この趣旨をご理解いただき、この1年間大変なご活躍をいただき、各クラブの公式訪問のための事前の状況把握も的確にでき、各クラブの会長幹事懇談会・例会ともスムーズに内容のあるお話し合いができたと思っております。

また、IMについても各組とも、ホストクラブの時宜を得たテーマの設定と素晴らしい企画、ガバナー補佐の適切なご指導の下に大変有意義なIMが開催できたことに深く

感謝いたしております。

地区各部門の各委員会が積極的な委員会活動をしていただき、所期の目標達成にご尽力いただき地区の活性化に大きく貢献していただいたことにも厚くお礼を申し上げます。

ロータリー活動の根本は、クラブの活動そのものであるといわれますが、公式訪問を通じて各クラブとも地域に根ざしたクラブの独創性を生かされ、特色ある奉仕活動を展開されていることに触れ、心からの敬意を表します。ロータリーの品格とロータリーのブランドとしての大切さ、さらに広報の必要性を申し上げてまいりましたが、各クラブが一層のご発展をされることを心より祈念いたします。

年間を通じ最も大きな行事であります地区大会には、多数のご参加をいただき、特にRI会長歓迎晩餐会には全クラブがご出席くださり、総数420名のみなさまのご参加をいただきましたことは私にとって最も喜ばしいことでした。

最後に先輩パスト・ガバナー、ガバナー・エレクト並びにガバナー・ノミニー、ガバナー補佐、地区幹事、地区委員長並びに委員、全クラブ会長・幹事をはじめ地区内86クラブのロータリアンの皆様へ温かいご支援を賜りましたことを重ねて深謝いたします。

ガバナー事務所の皆様にもいろいろと大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。

皆様この1年間本当にありがとうございました。

「ありがとう」の分かち合い

第1組 上野 弘之

(箕面中央RC)



ガバナー補佐の就任期間のR Iのテーマが「ROTARY SHARES:ロータリーは分かち合いの心」であり、新谷Gの方針も「ロータリアンは愛と親切心を実践し、分かち合い、お互いに助け合う心」と推奨されました。初めての新米ガバナー補佐としては、忠実にその基本に従うしかないと思い、「ありがとう」の分かち合いを次のように実践した積りです。

- (1) 8 RCの幹事会には必ず出席するようにして、ノミネーションを通じて各クラブの状況の本音を把握するべく努めました。いつもただ酒を飲ませて頂いてありがとう。
- (2) クラブ訪問をG公式訪問の2週間前と設定して、インターネットを駆使して事前に十分なスケジュール調整をしました。各クラブの会長や幹事様が事務局機能を生かして対応して頂きありがとう。
- (3) IMを担当された豊中千里RCとは早くからコンタクトを取り、新谷Gを輩出された池田くれはRCとは地区大会等で大変なご尽力を賜り本当にありがとうであり成功おめでとう御座いました。
- (4) ガバナー補佐エレクトの松本龍一様と同伴訪問をさせて頂き、全面的に日程調整に協力頂きありがとう。

お陰で、ロータリー暦30年余の区切りが出来、多少はロータリアンらしくなれた事に心より感謝申し上げます。

有難うございました。

第2組 芳賀 洋

(吹田江坂RC)



G補佐の大役を仰せ付かりまして、一番印象に残りますのは、摂津RCご担当のIM第2組の事です。実行委員長以下世話役の方々の熱心な取組みで、ゴルフの古市忠夫シニアプロの講演がついに実現いたしました。

プロの熱意あふれる“分かち合いの心と感謝力”の講話に感銘を受けました。又、大雪の中、参集下さった多数のロータリアンの友情に有難く感謝申し上げます。

地区のロータリーの運営は、各委員会の世話役の皆様熱心な取組みで、各事業が進展していることを目の当たりにして、皆様のご奉仕の姿勢に敬意を表する次第であります。

トヤマビルに通っておよそ1年半、過ぎて見ると早かった時の流れに、いま安堵を感じています。当初心配の通り、お役に立てなかったけれど、新谷Gはじめ先輩諸氏のご支援、各クラブメンバー皆様の親切な対応のお陰で、どうか任期を終えますことに誠に有難くお礼を申し上げます。

ガバナー補佐所感

第3組 平田 大一

(寝屋川RC)

昨年1月に“ガバナー補佐を”とのお話を頂きましたが地区委員の経験も無い私は、とてもその任では無いと一度はお断りしました。しかし再度話がありましたので、①健康に自信があること②時間的に余裕があること③ロータリーでは自分の出来ることで依頼があれば断らないルールであること等を考慮してお引き受け致しました。それ以後地区研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区協議会等でロータリーについて改めて勉強し良い経験をさせていただきました。

私はガバナー補佐の役目は地区とクラブとの連絡役と考えております。クラブ訪問時には、R I会長の本年度のテーマ「ロータリーは分かち合いの心」、新谷ガバナーの本年度の方針「ロータリーは愛と親切心を実践し、分かち合い、お互いに助け合う心」について説明すると共に、クラブ理事会がクラブ運営の主体であることをお話致しました。また補佐会議においては、クラブから地区に対しての要望も伝えました。

幹事会の運営は、補佐会議の報告、CLPについては各クラブから進行状況を報告して頂き、クラブ活動計画書・定款・細則の勉強等各クラブの連絡と親睦を目的としました。

本年度から地区大会でのクラブ紹介をガバナー補佐がすることになりました。3組の皆様は最後まで多人数残って、元気よく大声で紹介に応じて頂き感激しました。

3組のIMは守口イブニングRCのホストで「美しい地球を子孫に残すために一今、ここから始めようエゴからエコへ」をテーマで実施しました。地球温暖化防止を目的とした非常にタイムリーなテーマであり、ロータリアンの手造りによるロータリアンのための素晴らしい勉強会・IMであったと思っております。

また5月17日にIM3組の第一回目の親睦・チャリティゴルフ大会を実施しました。当日は好天に恵まれ82名ものロータリアンの参加を得て、和気藹々、成功裡のうちに無事終了できましたことを感謝しております。頂きましたチャリティ資金はアジアの子供達のために使いたいと思っております。

この1年間は素晴らしい充実したロータリーライフでした。クラブ訪問時には会長、幹事をはじめ会員の皆様から暖かく歓迎して頂き、新しい友人も沢山できました。

新谷G、横山GE、各組ガバナー補佐、IM3組各クラブの会長、幹事およびロータリアン各位の友情とご支援に心から感謝申し上げます。本当に有難うございました。



ガバナー補佐任期を終えて

第4組 岡村 政嗣

(大阪柏原RC)

紙面をお借りし、クラブ訪問に際しての温かいお持て成しと、無事任務を遂行出来た事に対し、第4組500名の会員の皆様に御礼を申し上げます。

私は今期の重点任務として、以下の4点を目標と致しました。

- 1) 各クラブへCLPの理解と進捗を深める
- 2) ホストクラブとの密接な連携によるIMの成功
- 3) 第4組会員側に立脚した地区への提言
- 4) 補佐エレクト、補佐ノミネーとの連携と意思疎通

* 実質上今年度がCLP取り組みのスタートとなった関係で、クラブ協議会や各種会合でCLP進捗に最大の時間を割きました。結果として、全クラブが理解を深めていただき、完結クラブを含め導入への準備態勢は整いました。

* IM成功はガバナー補佐の重要任務です。成功の鍵はホストクラブとの密接な打ち合わせと参加クラブの一致協力です。お陰様で関係者の献身的なご努力により成功裏に終了し、この模様は地域テレビでも放映され、ロータリーのPR活動にも貢献いたしました。

* ガバナー補佐の役割は、地区ガバナーの代弁者である以上に、第4組クラブ会員の代弁者であるべきと考え行動し、可能な限りの情報伝達を致しました。CLPについては内容把握面で、熱い議論を地区リーダーの方々と行い、納得の行く判断基準を提示頂き、内容を各クラブへも伝達致しました。又財団奨学生選考について地区へ提言しました。

* ガバナー補佐の制度が実質上整備できたのは当該年度からです。今後、3者が情報を共有し共通認識の基で行動することが補佐制度成功のキーとなります。第4組補佐3名は相互理解の下、引継ぎも完了しています。協議会等へ快く同行いただきました渡辺エレクト、鈴木ノミネーに感謝するしだいです。

以上関係者の皆様方に、改めて感謝を申し上げ報告とさせていただきます。



ガバナー補佐所感

第5組 平林 武昭

(大阪西北RC)



I M 5組13クラブを担当させて頂きました平林でございます。いずれのクラブに於かれましても、会長・幹事様をはじめ、各会員の皆様が大変暖かく迎えて下さり、共感と祝福に包まれたことを先ずもってありがたく感謝し、厚く御礼申し上げます。各クラブが独自の個性と特長を生かし、持ち味を出しながら気持ちよく運営されている姿を実感できたことを大変嬉しく思います。

私はガバナー補佐のミッションが何であるのか明確に得心がいかないままスタートしたのが正直なところでした。従って、自分の独断と偏見で皆様に接することになりましたが、大きくは間違っていなかったようで大方の共鳴を得られて大いに勇気づけられました。

しかし、現役組織人として、組織の継続的発展には環境変化への対応と切磋琢磨が必定と心得ており、よく言われているところのロータリーの3K(形骸化、高齢化、高コスト化)には常日頃から危機感を覚えておりました。そこで

- ① 形骸化: 中味のない形式主義に陥っていないか、特に大阪人は実質主義、独自性が抛って立つところであり、標準的・中央とは一線を画さなければ存在価値がない。
- ② 高齢化: 今ロータリーは限界集落(ある集落の平均年齢が65歳以上になると急速に過疎化、廃集落化する。この現象は近郊都市にまで及んできている。)の方向に向いていないか。各ロータリークラブもほとんどが65歳以上の平均年齢に突入しており、「限界ロータリー」化の危機をはらんでいる。
- ③ 高コスト化: 資本主義の原則はインフレであるが、現実は一国化からグローバル化によりデフレが続いている。しかし我々の生活は過去のインフレ体質を引きづっており、コスト高が潜在している。ロータリアンも高齢化、退職者、年金者が多数を占める現象は避けられない。

以上のようなロータリーが直面している課題に少しでもお役に立てればと自分なりに僣越ながら警鐘もし、意見具申をさせて頂きました。成果は十分でなかったかも知れませんが問題意識だけでも喚起できたとすれば私の本懐とするところです。

最後に関係各位の沢山の方々に大変お世話になりましたことを改めて厚く御礼申し上げます。皆々様の益々のご発展を祈念しております。老兵はただ去るのみ。ありがとうございました。

感謝と御礼 —ガバナー補佐を終えるにあたって—

第6組 山本 武男

(大阪東RC)



クラブ会長の役目を終え、ゆっくりと風呂に入っていたところ急遽ユニフォームに着替えてグランドに出ることとなり心地よい汗が、冷や汗へと一変しました。

それでも何とか一年を無事過ごせましたのも、皆々様のお陰と厚く感謝し御礼を申し上げます。

素晴らしいインター・シティー・ミーティングの開催をはじめ大輪ゴルフ会、春のライラ、それぞれに大成功を収められました。

周到な準備とご努力に改めて敬意を表し御礼を申し上げます。

今年のGAの役割はCLPを実施しその効果を得ることでした。

そのために各クラブを訪問させていただくことは勿論最重要ですが、それとともに、他クラブの方と直に懇談していただく機会「会長幹事会」が大切ではないかと、つたない経験から思っておりました。

先輩GAから引き継いだ良き雰囲気を持った6組の会長幹事会に「睦輪会」と名前が出来ました。幸い当年度は周年行事が多く開催され、定例会以外でも顔を合わせる機会に恵まれました。

お楽しみいただきながらその実を上げて頂けたなら幸いです。

6組各クラブと会員の皆様の一層のご発展ご活躍を祈念し御礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。

ガバナー補佐を終えて

第7組 松村 榮一

(大阪本町RC)

この6月18日で、次年度ガバナー補佐と同行の、各クラブへの最終訪問を終えることができました。多くのロータリアンに出会うことができ、楽しくもあり又、気の休まらない一年でした。

さて、第7組には11のクラブがあります。各クラブを訪問したガバナー補佐が毎年1名ずつ誕生します。11年すると各クラブに必ず1名のガバナー補佐経験者がいることとなります。これらのガバナー補佐経験者を通じて各クラブ同士の親密度が増し、第7組で何か一つの共同事業を立ち上げることも夢ではないような気がいたします。

又、どこの組でもそうだと思うのですが、G公式訪問を、2～3のクラブ、例えば親クラブと子クラブ、地域性が一致したクラブ同士などの合同例会で受け入れる場合があります。この合同例会は、クラブ同士の親睦交流が深まり、互いに色々な面で刺激しあい、又Gの公式訪問回数を減らし、Gの負担を軽減するのに大いに寄与すると思います。只、G公式訪問に合同例会が相応しいのかどうかはGの判断にゆだねられると思います。

ともあれ、「ガバナー」、「地区」、「各クラブ」の橋渡しをするガバナー補佐制度が定着し、RCが活性化することを願いつつ、どうかこうにか役目を無事終えられましたのは、皆様のご協力のお陰と深く感謝いたします。

一年間本当にありがとうございました。



ガバナー補佐を終えて

第8組 三木 優

(大阪イブニングRC)

ガバナー補佐を委嘱され、地区研修会で『RCの正常な運営と活性化に力を貸して頂きたい。』と云われた此の一言が私にはGAの一番重要な任務と受け止めた一年間でした。

年初7月3日、大阪東南RC訪問を皮切りにクラブ協議会、次年度GA同道のRC訪問と各RC訪問3回、会長・幹事合同の八輪会を3回開催し、GA会や地区の各委員会等の情報を各RCへ発信、RCの各種活動の進捗状況、地区に対しての要請事項、質問事項等での地区と各RC間の交流を行いました。IM(大阪阿倍野RC担当)では時代を先取した『裁判員制度』を取り上げ、多数のRtnが参加し有意義な時を過ごし、毎日新聞にも報道されました。

それらの成果として8RCがRI会長賞・1RCがRI広報賞に認定されるなど、10RCのRtnの皆様が揺るぎないロータリーへの想いと理解の深さによるものと感謝し、厚くお礼申し上げます。



地区代表幹事

森 茂 寛

(池田くれはRC)



北摂IM1組若干四十名足らずの池田くれはRCから新谷Gが誕生するにあたり、あろうことか私が地区代表幹事の大役をお引き受けする事になり、当初は正直大いなる戸惑いを感じました。幸いに十分な準備期間がありましたので神崎G年度の高士代表幹事、岩田G年度の山本代表幹事等のご指導を頂き、なすべき事の概要を掴んだ上で本番スタートを切る事が出来たのはありがたいことでした。そして役をこなす上で常に心がけた事は人の話を聞き、違いを認め拒絶せず自分自身も失わない包容力とバランス感覚を併せ持つ人間であり続けようとしたことでした。

岩田G年度にDLPが導入され、2007年度は2008年度に向けて組織運営全般の改善をやるという新谷Gらの意向を受けて、先ずは地区委員会、委員構成は全クラブ参加型で人選及び任期についても文章化して明確にすること、予算についても均等に配分、オープン且スリム化に努力いたしました。各委員長さんには大変ご協力頂いたことを改めて感謝申し上げます。従来研修リーダーと研修委員会は別途方式だったのを一本化し、研修委員各位にはCLPに積極的に導入推進クラブに対し地区では側面から支援を致しました。研修委員には卓話等で大変お世話になり併せてガバナー補佐研修にも

ご協力いただきました。又、ガバナー補佐N選出についてはG補佐にはそれぞれの組でご指導を仰ぎ決定いたしました。いずれに致しましてもPG、GEにご指導ご鞭撻いただいたことは大変ありがたく感謝の念で一杯です。

又ホストクラブとして最重点行事であります地区協・地区大会には池田RCとともに企画立案から実行まで喧々諤々積んだり崩したりと、この間ヒヤヒヤドキドキを味わいながらも最後は結束した大きな力で成果を出せたのは、ひとえに会員相互のロータリアンとしての地道な日々の研鑽があったから故であると自負するとともに、改めて両クラブ会員に敬意を表します。

私の使命はあくまで黒子、無になって組織が潤滑に機能することに心血を注ぐことと肝に銘じて今日まで参りましたが、在任中これほど多くの人たちとの出逢いを頂き、また教えを請う事も多々あり、素晴らしい時間を共有できた事がこれからの人生における何よりの財産と思ひ、こうした機会を与えて頂いた事を心から感謝申し上げます。

最後に一年間地区の基板を支えて頂いた地区幹事団そして無理難題をいつも笑顔で支援頂いたガバナー事務所に厚く御礼申し上げます。まことに有難うございました。

2007～2008年度
国際ロータリー第2660地区 地区資金決算書

2007年7月1日～2008年6月30日

ガバナー 新谷 秀一
地区財務委員長 北野 紀之
地区会計 森 純也

地区運営資金

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
1. 地区資金	38,000,000	39,180,375	
2. R I 助成金	2,000,000	2,541,130	
3. 雑収入	2,200,000	3,333,383	地区協議会剰余金 2,202,154円を含む
収入合計	42,200,000	45,054,888	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
A. 負担金			
1. ガバナー会	800,000 402,900	1,264,600	予備費使用
2. ロータリー文庫	1,200,000	1,220,550	
3. 平和奨学生支援協力金	60,000	61,635	
小 計	2,462,900	2,546,785	
B. 会議費			
1. 地区チームLTS	70,000	70,861	
2. 会長エレクトTS	800,000	468,537	
3. 地区合同委員会	1,000,000	935,570	
4. 財団セミナー	450,000	436,990	
5. DGPGE会議	700,000	380,228	
6. G補佐・地区幹事会	50,000	0	
7. GE国際協議会	400,000 330,000	730,000	予備費使用
8. 予備費	100,000	0	
小 計	3,900,000	3,022,186	
C. ガバナー事務所費	31,340,000 300,000	31,398,175	内訳別掲 予備費使用
D. ガバナー月信費	5,500,000	4,884,339	
E. ガバナー補佐経費	460,000	291,580	
F. 直前DG記念品	100,000	100,000	
G. 総予備費	160,000 -1,032,900	0	申請3件
支出合計	43,190,000	42,243,065	
収支差額	-990,000	2,811,823	
前年度繰越金	11,761,588	18,070,775	
次年度繰越金	10,771,588	20,882,598	

ガバナー事務所経費

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,353,587	
2. 給料・手当	17,000,000	16,468,251	
3. 社会・労働保険料	2,400,000	2,293,244	
4. コンピューター関係費用	2,760,000	3,121,850	
5. DGPGE交通会合費	300,000	843,800	
6. 印刷費	1,400,000	1,630,497	
7. 交通通信費	1,500,000	1,551,705	
8. 文献費	100,000	55,973	
9. 事務用品費	600,000	458,704	
10. 什器備品費	200,000	129,430	
11. 雑 費	500,000	491,134	
12. 予備費	80,000	0	
合 計	31,340,000	31,398,175	



地区活動資金

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
1. 地区資金	30,000,000	30,931,875	
2. 地区広報基金振り戻し	0	0	
収入合計	30,000,000	30,931,875	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
A. 地区委員会活動費			
1. DG指名(委)	50,000	0	
2. 意義ある業績賞(委)	30,000	0	
3. クラブ奉仕部門			
クラブ奉仕・拡大増強(委)	600,000	587,611	
情報・広報(委)	150,000	213,916	
	49,121		予備費使用
4. 職業奉仕部門			
職業奉仕(委)	200,000	407,684	
	300,000		予備費使用
5. 社会奉仕部門			
社会奉仕(委)	700,000	671,315	
6. 青少年奉仕部門			
新世代合同委員長会議	10,000	10,000	
青少年活動(委)	8,000,000	7,956,409	
ローターアクト(委)	5,560,000	5,558,948	
インターアクト(委)	2,380,000	2,714,758	
	360,000		予備費使用
青少年交換(委)	8,215,000	7,658,424	
7. 国際奉仕部門			
国際奉仕・WCS(委)	480,000	204,729	
8. ロータリー財団部門			
ロータリー財団(委)	100,000	371,266	
	270,000		予備費使用
財団情報・増進(委)	100,000	93,935	
財団奨学金・学友(委)	1,200,000	558,984	
研究グループ交換(委)	510,000	505,386	
財団人道的補助金(委)	100,000	43,780	
9. 米山奨学部門			
米山奨学(委)	430,000	423,176	
10. RI規定審議会派遣積立金	400,000	400,000	
11. 予備費	1,200,000	0	
	-979,121		申請4件
	30,415,000	28,380,321	
B. RI会長DG強調事業費	0	0	
C. IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	
D. 研修委員会	200,000	21,030	
支出合計	33,015,000	30,801,351	
収支差額	-3,015,000	130,524	
前年度繰越金	22,208,410	27,966,818	
次年度繰越金	19,193,410	28,097,342	

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 地区資金決算書

2007年7月1日～2008年6月30日

特別会計

1. 地区大会資金

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
前年度繰越金	0	6,103,702	
地区資金	20,000,000	20,765,000	
地区大会会計へ	20,000,000	20,765,000	
次年度繰越金	0	6,284,673	

※地区大会会計の詳細については地区大会記録集に収支計算書を掲載しております。

2. 米山奨学生活動費

米山奨学委員会
副委員長：池田 文治

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
(財)米山記念奨学会より	2,700,000	1,700,000	
選考試験補助金		472,500	
カウンセラー研修会補助金		143,500	
レクリエーション登録料		499,500	
米山奨学歓送会登録料		130,000	
受取利息		1,423	
収入合計	2,700,000	2,946,923	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
米山活動費	カウンセラー研修会	2,700,000	56,995
	レクリエーション		993,900
	歓送会		695,190
	オリエンテーション		482,416
	米山奨学会学友会支援		700,000
(財)米山記念奨学会へ返金		18,422	
支出合計	2,700,000	2,946,923	
収支差額	0	0	
前年度繰越金	0	0	
次年度繰越金	0	0	

3. 世界社会奉仕基金

世界社会奉仕委員会
委員長：宮里 唯子

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
クラブ拠出金	480,919	1,846,000	
受取利息	0	598	
収入合計	480,919	1,846,598	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
プロジェクト資金		1,322,903	
送金手数料		858	
支出合計		1,323,761	
収支差額		522,837	
前年度繰越金	480,919	1,081,382	
次年度繰越金	480,919	1,604,219	



4. R I 規定審議会派遣積立金

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
前年度繰越金	0	401,400	
地区活動資金繰り入れ	400,000	400,000	
実際派遣事業	0	0	
次年度繰越金	400,000	801,400	

地区基金

(単位:円)

科 目	予算額	実 績	備 考
前年度繰越金	20,000,044	20,000,000	
受取利息	0	59,091	
利息を地区運営資金へ繰り入れ	0	59,091	
次年度繰越金	20,000,044	20,000,000	

監 査 報 告

私は、国際ロータリー第2660地区の2007～2008年度 地区運営資金、地区活動資金および特別会計について監査した結果、正確適正であることを確認します。

2008年 8月 11日

会計監査

高谷晋介 

地区米山奨学委員会より

2008年 4月末 全国寄付金合計額 1,274,832,328円 (前年度比 0.37%増)
" 第2660地区寄付金合計額 74,236,780円 (前年度比 1.48%増)

2008年 4月末 全国寄付金合計トップ10

1. 第2650地区	94,236,752円	6. 第2760地区	65,730,171円
2. 第2750地区	77,673,360円	7. 第2580地区	52,315,515円
3. 第2660地区	74,236,780円	8. 第2780地区	45,241,000円
4. 第2590地区	69,611,757円	9. 第2820地区	43,860,500円
5. 第2770地区	65,934,500円	10. 第2640地区	42,413,610円

地区米山奨学委員会より

2008年 5月末 全国寄付金合計額 1,333,597,306円 (前年度比 0.88%増)
" 第2660地区寄付金合計額 75,848,280円 (前年度比 4.32%増)

2008年 5月末 全国寄付金合計トップ10

1. 第2650地区	99,001,512円	6. 第2770地区	66,654,500円
2. 第2750地区	81,997,360円	7. 第2580地区	53,496,515円
3. 第2660地区	75,848,280円	8. 第2780地区	47,859,500円
4. 第2590地区	71,356,757円	9. 第2640地区	45,616,610円
5. 第2760地区	67,841,671円	10. 第2820地区	44,677,500円

地区米山奨学委員会より

2008年 6月末 全国寄付金合計額 1,451,904,759円 (前年度比 0.02%増)
" 第2660地区寄付金合計額 81,691,780円 (前年度比 2.55%増)

2008年 6月末 全国寄付金合計トップ10

1. 第2650地区	114,967,231円	6. 第2760地区	69,551,600円
2. 第2750地区	83,970,160円	7. 第2580地区	57,154,144円
3. 第2660地区	81,691,780円	8. 第2780地区	51,077,000円
4. 第2590地区	77,270,765円	9. 第2640地区	47,855,846円
5. 第2770地区	70,274,500円	10. 第2820地区	47,821,500円

米 山 功 労 者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2008年4~6月)

氏 名	回数(回目)	クラブ名	氏 名	回数(回目)	クラブ名
福富 徑昌	2	大 東 R C	大道 一弘	3	大阪城東 R C
石丸 康一	4	大 東 R C	世良 釭治	2	大阪城東 R C
加藤 敏明	4	大 東 R C	新谷 裕之	1	大阪城東 R C
清水 正義	1	大 東 R C	杉野 政史	3	大阪城東 R C
田中 敬之	2	大 東 R C	田中 洋	1	大阪なにわ R C
樋口 光弘	2	大東中央 R C	今井 和男	1	大阪城北 R C
樋口 栄二	2	大東中央 R C	川本 達雄	1	大阪城北 R C
長崎 弘芳	1	大東中央 R C	越野 憲昭	1	高 槻 R C
中島 勤	2	大東中央 R C	高田 富三男	5	東大阪西 R C
田中 正美	2	大東中央 R C	尾田 豊	1	池田くれは R C
峠 松次	2	大東中央 R C	佐治 信隆	2	守 口 R C
辻岡 恒美	1	大東中央 R C	小野 佳彦	1	大阪難波 R C
大塚 英太郎	1	大東中央 R C	先崎 進	1	大阪なにわ R C
浦川 光雄	1	大東中央 R C	後藤 喜司	1	大阪城北 R C
湯川 泰孝	1	大東中央 R C	丸井 龍太郎	3	大阪城北 R C
井土 賢一	3	大阪城東 R C	塩原 正	1	大阪城北 R C
岸本 和久	3	大阪城東 R C			



ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2008)

水谷 治人	守口RC	4/25	中村 真也	大東RC	6/6
友藤 昭弘	大阪平野RC	4/11	植田 恭平	大東RC	6/6
伊藤 定夫	大阪リバーサイドRC	4/11	秋元 延介	大阪梅田RC	6/27
柿本 円	大阪リバーサイドRC	4/11	本多 了	高槻RC	6/27
瀬川 昭	摂津RC	4/18	濱野 清士	大阪中央RC	6/20
中村 進一	高槻RC	4/25	田中 将	大阪そねざきRC	6/27
西田 孝司	交野RC	4/30	藤田 芳浩	千里メイプルRC	6/30
黄堂 泰昌	箕面RC	5/23			

ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2008)

橘高又八郎	1回目	池田RC	4/25	内田 吉穂	4回目	大阪鶴見RC	5/30
小池 淳	1回目	箕面中央RC	4/11	宇野 能史	3回目	大阪イブニングRC	5/30
石橋 高夫	1回目	守口RC	4/4	岡本日出土	2回目	大東RC	6/6
宮内 勝夫	1回目	守口RC	4/4	高島 登	1回目	大東RC	6/6
畑田 豊	3回目	大阪城南RC	4/25	上田 正義	1回目	大東RC	6/6
岡部 泰鑑	3回目	大阪城南RC	4/25	山下 勝弘	4回目	東大阪RC	6/20
境 高彦	3回目	大阪城南RC	4/30	井戸本忠彦	1回目	東大阪RC	6/20
乾 勝亮	1回目	大阪リバーサイドRC	4/11	塚田 康策	8回目	大阪平野RC	6/13
柿本 登	1回目	大阪リバーサイドRC	4/11	佐々木正治郎	4回目	大阪城南RC	6/27
荻田 修	3回目	大阪リバーサイドRC	4/11	山口 誠	8回目	高槻RC	6/27
桜井 明	2回目	大阪難波RC	4/25	川崎 壽	2回目	大阪中央RC	6/20
澤井 稔	2回目	大阪難波RC	4/30	北尾 郁二	3回目	大阪中央RC	6/20
黒川 友二	2回目	大阪難波RC	4/30	新田 久治	4回目	大阪中央RC	6/20
宇野 稔	2回目	大阪天満橋RC	4/25	高橋亜紀央	5回目	大阪中央RC	6/20
家村 武志	2回目	吹田西RC	4/30	辻 幸雄	2回目	大阪中央RC	6/20
小川 勉	2回目	吹田西RC	4/30	新谷 秀一	4回目	池田くれはRC	6/13
加地 脩郎	2回目	交野RC	4/30	角井 勝美	2回目	東大阪西RC	6/20
富田 利一	2回目	交野RC	4/30	水野 哲次	2回目	大阪北梅田RC	6/27
樹下 行三	1回目	豊中千里RC	4/30	鈴木 忠夫	4回目	大阪北梅田RC	6/27
船木 恒雄	3回目	大阪梅田東RC	4/18	寺岡 龍彦	3回目	大阪北梅田RC	6/27
岡内 重信	3回目	箕面RC	5/23	谷間 庸子	2回目	大阪そねざきRC	6/27
庄司修三郎	2回目	箕面RC	5/23	相原 正雄	4回目	千里メイプルRC	6/30
野上 恭嗣	1回目	大阪城北RC	5/16	長谷川靖彦	1回目	千里メイプルRC	6/30
川本 晴男	3回目	大阪城北RC	5/23	水本 徹	1回目	千里メイプルRC	6/30
濱田 智志	1回目	大阪城北RC	5/30	水島 洋	3回目	千里メイプルRC	6/30

ロータリー財団 ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2008)

佐治 信隆	守口RC	4/4	福家 宏	八尾中央RC	07/12/21
	守口RC	4/25	峠 松次	大東中央RC	4/25
白井 祥一郎	寝屋川RC	4/25	寺田 信正	大阪柏原RC	4/11
高井 康伊	大阪柏原RC	4/11	中嶋 英貴	大阪鶴見RC	6/27
中山 正隆	大阪リバーサイドRC	4/11	安富 國詞	大阪北梅田RC	6/27
加藤 昭男	大阪城北RC	4/18	森本 和代	大阪そねざきRC	6/27
井上 暎夫	千里RC	4/18	辻 茂	東大阪みどりRC	6/27

2008年5月度 会員数・出席報告

I M組	クラブ名	7月期初 会員数	5月 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	I M組	クラブ名	7月期初 会員数	5月 月末 会員数		入会者 数	退会者 数	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率		
			全員	女性									累計	累計						増減	数
I M第1組	池田	39	40	2	4	3	1	4	71.05	64.47	I M第5組	大阪北	151	167	0	27	11	16	4	79.24	67.97
	池田くれは	44	42	1	1	3	-2	3	81.09	75.92		大阪北梅田	44	45	4	2	1	1	3	74.07	62.96
	箕面	33	36	1	4	1	3	4	90.74	81.48		大阪西	93	92	0	7	8	-1	3	89.15	76.85
	箕面中央	32	30	0	1	3	-2	4	70.32	60.54		大阪大淀	48	47	0	3	4	-1	4	93.18	86.93
	豊中	46	46	1	2	2	0	3	91.60	83.95		大阪リハ'ーサイト'	31	30	3	2	3	-1	5	91.67	74.92
	豊中南	40	46	1	7	1	6	4	87.72	79.89		大阪西北	62	63	0	3	2	1	3	93.80	89.06
	豊中-大阪国際空港	21	21	0	1	1	0	4	76.97	72.33		大阪そねざき	59	60	34	7	6	1	3	88.89	70.93
	豊中千里	40	41	4	1	0	1	4	87.10	76.60		大阪梅田	47	49	0	3	1	2	3	94.52	79.73
	小計	295	302	10	21	14	7		82.07	74.40		大阪梅田東	32	34	0	2	0	2	5	90.58	77.05
I M第2組	茨木	26	27	2	2	1	1	4	85.19	67.23	大阪ユニバーシティ	22	23	2	3	2	1	4	88.10	73.81	
	茨木東	48	46	2	0	2	-2	4	91.54	73.82	小計	698	725	51	70	43	27		88.44	74.41	
	茨木西	32	33	6	2	1	1	4	79.55	77.27	I M第6組	大阪	254	271	0	31	14	17	4	69.58	53.55
	千里	48	48	0	2	2	0	3	86.81	83.73		大阪東	117	123	0	12	6	6	4	97.40	74.86
	千里メイプル	28	30	3	3	1	2	5	85.33	76.67		大阪東淀	42	40	8	1	3	-2	3	68.38	58.71
	摂津	36	41	0	6	1	5	4	86.51	71.03		大阪城東	45	50	4	5	0	5	5	86.77	78.04
	吹田	68	65	6	2	5	-3	5	94.58	89.18		大阪中之島	37	38	0	2	1	1	5	89.99	80.58
	吹田江坂	42	43	3	1	0	1	3	93.20	83.71		大阪大手前	42	43	0	3	2	1	4	82.73	71.26
	吹田西	50	50	0	3	3	0	3	100.00	93.48		大阪城北	65	66	1	2	1	1	4	79.11	77.82
高槻	48	50	3	3	1	2	4	84.20	75.25	大阪天満橋		74	75	0	5	4	1	4	86.18	78.92	
高槻東	43	41	0	0	2	-2	4	97.55	91.30	大阪鶴見		39	38	1	1	2	-1	3	86.55	79.79	
高槻西	29	30	0	1	0	1	4	82.40	81.50	大阪淀川	37	39	2	4	2	2	4	100.00	79.67		
小計	498	504	25	25	19	6		88.91	80.35	新大阪	45	49	1	9	5	4	4	81.87	75.12		
I M第3組	大東	50	53	0	5	2	3	2	88.11	82.75	小計	797	832	17	75	40	35		84.41	73.48	
	大東中央	32	35	11	3	0	3	4	81.04	68.65	I M第7組	大阪フレンド	22	22	7	2	2	0	4	78.41	72.73
	枚方	41	44	0	5	2	3	3	84.69	78.38		大阪本町	30	30	1	1	1	0	3	78.55	57.90
	門真	29	32	2	4	1	3	4	95.31	78.91		大阪御堂筋	36	36	0	1	1	0	4	90.00	74.29
	交野	29	27	1	0	2	-2	4	77.60	72.97		大阪南	129	139	0	18	8	10	3	81.68	68.88
	香里園	21	20	0	0	1	-1	4	97.30	83.99		大阪難波	46	51	0	5	0	5	4	95.26	75.00
	くずは	53	57	0	4	0	4	4	85.46	76.64		大阪なにわ	34	39	1	7	2	5	4	88.91	83.99
	守口	51	49	4	2	4	-2	4	82.65	75.51		大阪南西	28	30	6	2	0	2	4	70.41	62.54
	守口イブニング	26	27	5	2	1	1	4	83.34	77.78		大阪西南	95	96	14	7	6	1	4	100.00	87.77
寝屋川	40	38	3	2	4	-2	4	92.68	84.02	大阪船場		47	49	0	3	1	2	3	98.00	91.00	
四条畷	15	16	0	1	0	1	4	92.50	80.00	大阪心斎橋	37	38	0	3	2	1	4	95.23	83.47		
小計	387	398	26	28	17	11		87.33	78.15	大阪うつぼ	46	45	7	2	3	-1	3	90.70	82.87		
I M第4組	東大阪	76	82	0	8	2	6	4	87.41	75.40	小計	550	575	36	51	26	25		87.92	76.40	
	東大阪中央	43	47	0	6	2	4	3	79.05	72.50	I M第8組	大阪阿倍野	21	22	3	2	1	1	3	91.72	76.75
	東大阪東	74	72	3	3	5	-2	4	78.62	64.50		大阪阪南	45	46	2	3	2	1	3	91.30	78.61
	東大阪みどり	31	33	1	2	0	2	4	75.57	60.31		大阪平野	37	38	5	2	1	1	4	99.31	85.18
	東大阪西	50	51	0	1	0	1	3	95.41	60.83		大阪イブニング	23	24	6	2	1	1	5	75.00	67.50
	大阪柏原	36	38	3	3	1	2	3	89.25	87.48		大阪城南	62	64	0	6	4	2	4	99.12	91.05
	大阪ネクスト	0	22	8	26	4	22	4	61.50	54.00		大阪咲洲	22	23	1	4	3	1	3	87.94	67.06
	八尾	83	84	0	3	2	1	4	97.26	76.78		大阪住之江	25	26	2	2	1	1	3	96.00	78.70
	八尾中央	26	28	2	2	0	2	3	75.00	69.05		大阪住吉	39	41	2	2	0	2	4	80.88	70.59
八尾東	30	28	2	1	3	-2	5	70.50	64.90	大阪天王寺		25	23	0	1	3	-2	4	94.30	83.94	
小計	449	485	19	55	19	36		80.96	68.58	大阪東南	56	58	0	3	1	2	3	95.97	74.76		
I M第5組	大阪ちゃやまち	15	15	0	0	0	0	2	93.33	53.33	小計	355	365	21	27	17	10		91.15	77.41	
	大阪中央	57	65	7	9	1	8	4	90.74	73.25	合計	クラブ数	7月期初 会員数	月末 会員数	女性 会員数	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	平均 出席率	平均 出席率	
	大阪堂島	37	35	1	2	4	-2	3	82.41	80.56	86	4029	4186	205	352	195	157		86.5	75.4	

2007~2008年度 各クラブ別年間平均出席率

	クラブ名	出席率		クラブ名	出席率		クラブ名	出席率
I M 第 1 組	池田	71.95	I M 第 4 組	寝屋川	92.50	I M 第 6 組	大阪中之島	88.06
	池田くれは	83.85		四条畷	90.09		大阪大手前	81.92
	箕面	91.13		東大阪	86.44		大阪城北	80.89
	箕面中央	76.62		東大阪中央	82.46		大阪天満橋	83.71
	豊中	93.45		東大阪東	80.94		大阪鶴見	84.25
	豊中南	87.69		東大阪みどり	73.34		大阪淀川	98.67
	豊中-大阪国際空港	75.17		東大阪西	95.32		新大阪	79.38
	豊中千里	92.47		大阪柏原	87.81		大阪フレンド	74.80
I M 第 2 組	茨木	85.13	大阪ネクスト	67.67	I M 第 7 組	大阪本町	79.30	
	茨木東	89.60	八尾	96.87		大阪御堂筋	89.96	
	茨木西	95.33	八尾中央	81.96		大阪南	81.04	
	千里	88.72	八尾東	73.85		大阪難波	95.66	
	千里メイプル	88.45	大阪ちややまち	91.28		大阪なにわ	90.35	
	摂津	92.46	大阪中央	90.70		大阪南西	82.06	
	吹田	94.82	大阪堂島	78.76		大阪西南	100.00	
	吹田江坂	93.97	大阪北	81.61		大阪船場	98.17	
	吹田西	100.00	大阪北梅田	80.59		大阪心斎橋	95.63	
	高槻	87.85	大阪西	87.60		大阪うつぼ	91.16	
I M 第 3 組	高槻東	98.76	I M 第 5 組	大阪大淀	84.34	I M 第 8 組	大阪阿倍野	94.56
	高槻西	82.58		大阪リバーサイド	88.93		大阪阪南	93.76
	大東	86.65		大阪西北	94.05		大阪平野	98.15
	大東中央	74.29		大阪そねぎき	91.90		大阪イブニング	79.85
	枚方	89.41		大阪梅田	88.63		大阪城南	99.42
	門真	95.97		大阪梅田東	90.62		大阪咲洲	90.18
	交野	77.96		大阪ユニバーサルシティ	83.80		大阪住之江	98.73
	香里園	96.22		大阪	70.74		大阪住吉	86.62
	くずは	86.69		大阪東	96.81		大阪天王寺	88.25
	守口	82.35		大阪東淀	77.47		大阪東南	95.10
守口イブニング	77.81	大阪城東	88.13	平均出席率	87.47			



月信編集委員会

- | | |
|----------|-------|
| ・ガバナー | 新谷 秀一 |
| ・地区代表幹事 | 森 茂寛 |
| ・地区副代表幹事 | 新田 耕平 |
| ・担当地区幹事 | 中堂 武賢 |
| ・担当地区幹事 | 池田 吉清 |
| ・事務局長 | 今井 貢二 |

2007～2008年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所あんない】

事務局スタッフ

ガバナー	新谷 秀一
地区代表幹事	森 茂寛
地区副代表幹事	新田 耕平
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	大西 麻容

執務時間

月～金曜日 9:30～17:00

休日

土曜、日曜、祝日

夏 期 2008年8月12日(火)～2008年8月17日(日)

年 末 始 2008年12月27日(土)～2009年1月4日(日)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。最多36名まで。
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

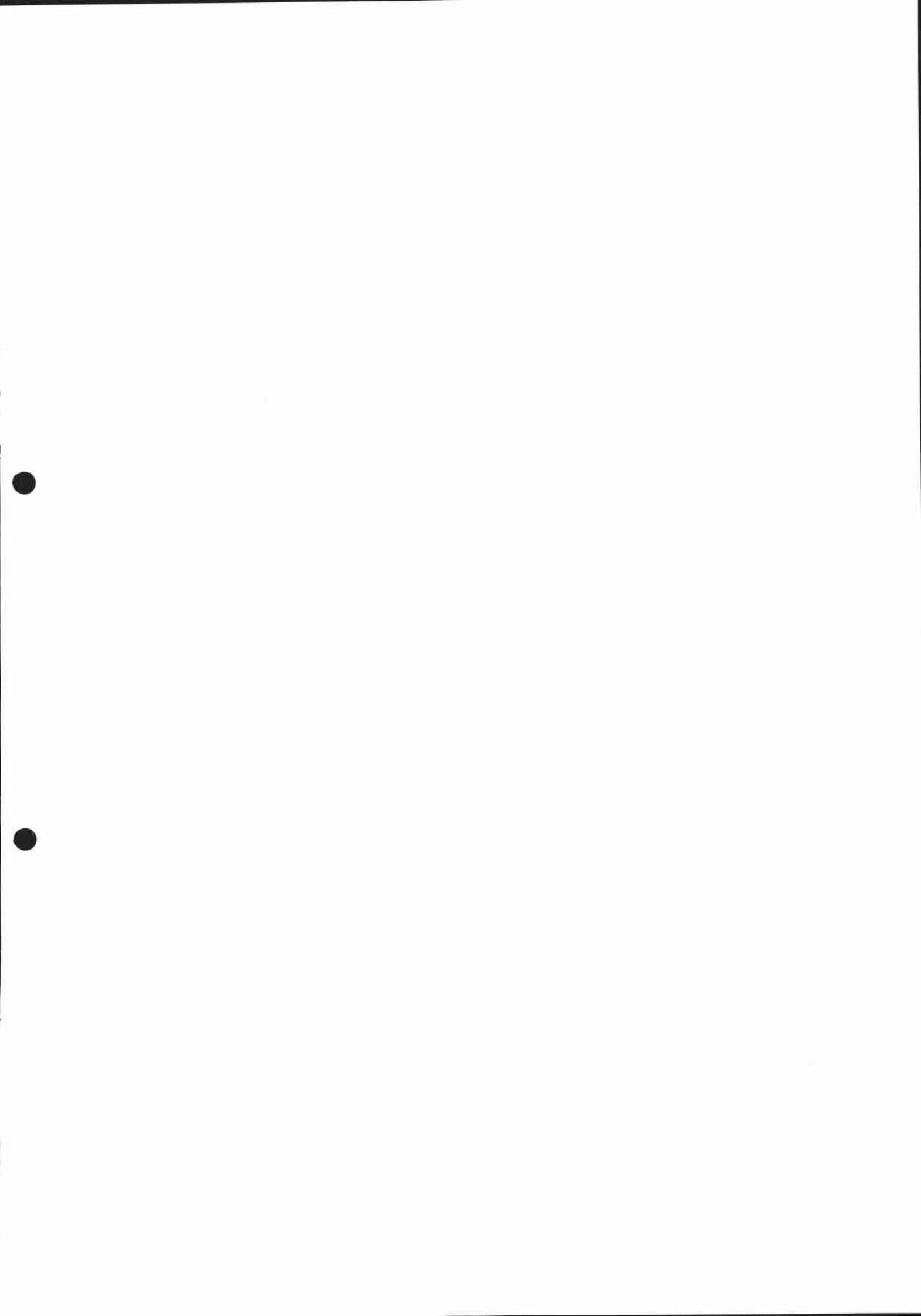
<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp



※地下鉄堺筋本町駅 12番出口すぐ





ロータリーは
分かちあいの心



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 Fax:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

6F,Toyama Bldg,East,1-5-11,Azuchi-machi,Chuo-ku,OSAKA 541-0052,JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 Fax:81-6-6264-2661 Email:gov@ri2660.gr.jp